

墨田区
子ども・子育て支援ニーズ調査
調査結果報告書

令和6年3月

墨 田 区

目次

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 回収状況	1
5 調査結果の表示方法	2
「就学前の子どもの保護者」調査結果	3
1 あて名のお子さんご家族の状況について	
問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに)	3
問2 お住まいの住所をご記入ください。	3
問3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。	3
問4 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがある場合は、一番年下の方(末子)の年齢をご記入ください。	5
問5 あて名のお子さんの保護者はどなたですか。(あてはまる番号1つに)	6
問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに)	7
問7 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」を教えてください。	7
問8 少ない理由は何ですか。あてはまるものすべてに を付けてください。また、最大の理由1つに を付けてください。	8
2 あて名のお子さんの保護者の就労状況について	
問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む)についてお伺いします。	9
問10 あなたの世帯全体の年収は、おおよそどのくらいですか。仕事による収入と仕事外の収入を合わせてお答えください。(あてはまる番号1つに)	14
3 あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用について	
問11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(あてはまる番号1つに)	15
問12 あて名のお子さんは、平日どのような定期的な教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業とその利用状況をお答えください。	16
問13 現在、利用している/利用していないに関わらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はありますか。また、どのくらい利用したいですか。	23
問14 幼稚園、または幼稚園の預かり保育を「強く希望」しますか。(あてはまる番号1つに)	29
4 あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かり等について	
問15 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。	30
問16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で一時預かりを利用する必要はありますか。	33
問17 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか。そのときの対処法とそれぞれの泊数をお答えください。	35

5	あて名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育事業を利用している方のみ）	
問 18	この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所等を利用できなかったことはありましたか。（あてはまる番号1つに ）	38
問 19	あて名のお子さんが病気やけがで、普段利用している幼稚園や保育所等が利用できなかったとき、どのように対処しましたか。	38
問 20	その際、「病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思いましたか。（あてはまる番号1つに ）	42
問 21	上記の目的で子どもを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。（あてはまる番号すべてに ）	42
6	あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について	
問 22	あて名のお子さんについて、土曜と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。また、現在の利用や実際に利用可能な時間帯等に関係なく、お答えください。）希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。	44
問 23	その際、特に利用したい事業をお答えください。（あてはまる番号すべてに ）	47
問 24	あて名のお子さんが、長期休暇中（夏休みなど）のときに、教育・保育事業等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい理由や利用したい時間帯をお答えください。	48
7	あて名のお子さんの地域の子育て支援拠点事業の利用状況について	
問 25	あて名のお子さんは、地域子育て支援拠点を利用していますか。	50
問 26	地域の子育て支援拠点の利用における満足度をお答えください。（あてはまる番号1つに ）	52
問 27	問 25の地域子育て支援拠点事業について、現在、利用している／利用していないに関わらず、今後利用したいと思いますか。また、どのくらい利用したいですか。	52
8	あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について	
問 28	あて名のお子さんが就学した際、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。	54
問 29	あて名のお子さんについて、土曜や日曜・祝日、長期休暇に、学童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて利用希望、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。	62
9	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	
問 30	あて名のお子さんが生まれた時、母親・父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。	65
10	子育て環境や不安・悩みなどについて	
	【子育て環境について】	
問 31	日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号1つに ）	72
問 32	子育てに関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。（あてはまる番号1つに ）	72
問 33	子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所はどのようなところですか。（あてはまる番号すべてに ）	73
問 34	2人以上の子どもを持ちながらの生活や育児で大変なことは何ですか。（あてはまる番号すべてに ）	73
	【子育ての不安や孤立感について】	
問 35	日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありますか。（あてはまる番号1つに ）	74
問 36	あなたは、子育てをどのように感じていますか。（あてはまる番号1つに ）	75
問 37	あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が生まれていない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに ）	76
	【在宅子育てについて】	
問 38	在宅子育ての不安や悩みはありますか。（現在復職等で定期的な教育・保育事業を利用している方は在宅育児中の様子を振り返ってお答えください）（あてはまる番号すべてに ）	77
問 39	在宅子育ての不安感や孤立感を和らげるためにどのようなことが必要だと思いますか。（あてはまる番号すべてに ）	77
	【療育について】	
問 40	お子さんの発育・発達に関する不安や悩みはありますか。（あてはまる番号1つに ）	78
問 41	お子さんの発育・発達に関する不安や悩みについて、どのような対応をしていますか。（あてはまる番号すべてに ）	78

問 42	墨田区に、未就学児向けの療育を行う児童発達支援事業所があることをご存知でしたか。また、利用したいと思いませんか。.....	78
【児童虐待や不適切な子育てについて】		
問 43	これまで、あなたの周辺で児童虐待や不適切な子育ての疑いがあったことはありますか。(あてはまる番号すべてに).....	80
問 44	児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに).....	81
【子どものワクチン接種について】		
問 45	子どもへのワクチン接種に対してどのようにお考えですか。(あてはまる番号すべてに).....	81
11 墨田区の子育て支援等に関する情報共有・情報伝達について		
問 46	子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに).....	82
問 47	子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。(あてはまる番号すべてに).....	82
問 48	子育て支援事業の利用や助成の申請などの際、どのような方法だと利用しやすくなると思いますか。(あてはまる番号すべてに).....	83
12 墨田区の子育ての施策などについて		
問 49	墨田区で行っている次の子育て支援事業等について、「知っているもの」、「利用したことがあるもの」、利用したことがある方は「満足度」をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに).....	84
問 50	乳幼児期のお子さんを育てていくうえで、墨田区の環境をどのように感じていますか。(~ について、それぞれあてはまるもの1つに).....	90
問 51	問 50 の中で、墨田区が目指す環境として、特に重要だと思う番号を3つまでお答えください。	92
13 地域との交流について		
問 52	あなたの近所とお付き合いの程度について、「コロナ禍以前(2020年より前)」及び「現在」について、それぞれお答えください。(それぞれあてはまるもの1つに).....	93
問 53	あなたの地域行事への参加経験・参加意向はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに).....	93
14 あて名のお子さんとの体験や経済的なことについて		
問 54	過去1年間に、あなたのご家庭ではお子さんと次のような体験をしましたか。(あてはまる番号すべてに).....	94
問 55	あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(あてはまる番号すべてに).....	94
問 56	問 54 と問 55 で行っていないことがある場合、その理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに).....	95
問 57	次のうち、金銭的な理由のためにあなたのご家庭にないもの・買えなかったものはありますか。(あてはまる番号すべてに).....	95

「小学生の保護者」調査結果 96

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問 1	この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに).....	96
問 2	お住まいの住所をご記入ください。.....	96
問 3	あて名のお子さんの学年をお答えください。.....	96
問 4	あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいる場合は、一番年下の方(末子)の年齢をご記入ください。.....	97
問 5	あて名のお子さんの保護者はどなたですか。(あてはまる番号1つに).....	97
問 6	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに).....	98
問 7	「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」を教えてください。.....	98
問 8	少ない理由は何ですか。あてはまるものすべてに を付けてください。また、最大の理由1つに を付けてください。.....	99

2 あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問 9	あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む）についてお伺いします。 ……	100
問 10	あなたの世帯全体の年収は、おおよそのくらいですか。仕事による収入と仕事外の収入を合わせてお答えください。（あてはまる番号 1 つに ） ……	104
3 あて名のお子さんの放課後や長期休暇中の過ごし方について		
問 11	あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）及び夏休みなどの長期休暇中の時間をどのような場所で過ごすことが多いですか。それぞれあてはまる場所について、週あたりの日数を記入ください。 ……	105
問 12	あて名のお子さんは学童クラブを利用したことがありますか。（あてはまる番号 1 つに ） ……	112
問 13	あて名のお子さんについて、学童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて利用希望、希望がある場合は利用したい時間帯をご記入ください。 ……	113
4 あて名のお子さんの生活や教育の状況について		
問 14	あて名のお子さんの学校生活について、心配なことはありますか。「コロナ禍以前（2020 年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が就学していない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに ） ……	117
問 15	あて名のお子さんの日常生活について、心配なことはありますか。「コロナ禍以前（2020 年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が就学していない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに ） ……	117
5 子育て環境や不安・悩みなどについて		
【子育て環境について】		
問 16	日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号 1 つに ） ……	118
問 17	子育てに関して、気軽に相談できる人や場所がありますか。（あてはまる番号 1 つに ） ……	118
問 18	子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所はどのようなところですか。（あてはまる番号すべてに ） ……	119
【子育ての不安や孤立感について】		
問 19	日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありますか。（あてはまる番号 1 つに ） ……	119
問 20	あなたは、子育てをどのように感じていますか。（あてはまる番号 1 つに ） ……	119
問 21	あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。「コロナ禍以前（2020 年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が生まれていない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに ） ……	120
【療育について】		
問 22	お子さんの発育・発達に関する不安や悩みはありますか。（あてはまる番号 1 つに ） ……	121
問 23	お子さんの発育・発達に関する不安や悩みについて、どのような対応をしていますか。（あてはまる番号すべてに ） ……	121
問 24	墨田区に、就学児向けの療育を行う放課後等デイサービス事業があることをご存知でしたか。また、利用したいと思いませんか。 ……	121
【児童虐待や不適切な子育てについて】		
問 25	これまで、あなたの周りで児童虐待や不適切な子育ての疑いがあったことはありますか。（あてはまる番号すべてに ） ……	123
問 26	児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまる番号すべてに ） ……	124
【子どものワクチン接種について】		
問 27	子どもへのワクチン接種に対してどのようにお考えですか。（あてはまる番号すべてに ） ……	124
6 墨田区の子育て支援等に関する情報共有・情報伝達について		
問 28	子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。（あてはまる番号すべてに ） ……	125
問 29	子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。（あてはまる番号すべてに ） ……	125
問 30	子育て支援事業の利用や助成の申請などの際、どのような方法だと利用しやすくなると思いますか。（あてはまる番号すべてに ） ……	126
7 墨田区の子育ての施策などについて		
問 31	墨田区で行っている次の事業等について、「知っているもの」、「利用したことがあるもの」、利用したことがある方は「満足度」をお答えください。（それぞれあてはまる番号 1 つに ） ……	127
問 32	小学生のお子さんを育てていくうえで、墨田区的环境をどのように感じていますか。（ ～ に ついて、それぞれあてはまるもの 1 つに ） ……	133

問 33 問 32 の中で、墨田区が目指す環境として、特に重要だと思う番号を 3 つまでお答えください。 ... 135

8 地域との交流について

- 問 34 あなたの近所とお付き合いの程度について、「コロナ禍以前（2020 年より前）」及び「現在」について、それぞれお答えください。（それぞれあてはまるもの 1 つに ） 136
- 問 35 あなたの地域行事への参加経験・参加意向はありますか。（それぞれあてはまるものすべてに ） 136

9 あて名のお子さんとの体験や経済的なことについて

- 問 36 過去 1 年間に、あなたのご家庭ではお子さんと次のような体験をしましたか。（あてはまる番号すべてに ） 137
- 問 37 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。（あてはまる番号すべてに ） 137
- 問 38 問 36 と問 37 で行っていないことがある場合、その理由をお答えください。（あてはまる番号すべてに ） 138
- 問 39 次のうち、金銭的な理由のためにあなたのご家庭にないもの・買えなかったものはありますか。（あてはまる番号すべてに ） 138

10 自分の生活や学校、なやみなどについて

- 問 41 あなたは、友人と遊ぶとき、どこで遊ぶことが多いですか。（あてはまる番号すべてに ） 139
- 問 42 児童館の利用についてお聞きします。児童館がどのような場所だいいと思いますか。（あてはまる番号すべてに ） 139
- 問 43 家族のための「そうじ」「洗たく」「食事のしたく」「買い物」「きょうだいの世話」など、家の用事をどのくらいしていますか。 140
- 問 44 家族のための「家の用事」や「きょうだいの世話」などをしていることで、次のようなことはありますか。（あてはまる番号すべてに ） 141
- 問 45 家族のための家の用事などを行っていることに関して、学校の先生や周りの大人にしてほしいことや助けてほしいことはありますか。（あてはまる番号すべてに ） 142
- 問 46 家での食事はどのようにとることが多いですか。（あてはまる番号 1 つに ） 142
- 問 47 ふだん、学校以外で 1 日何時間くらい勉強をしていますか。（あてはまる番号 1 つに ） 143
- 問 48 学校の授業は、わかりますか。（あてはまる番号 1 つに ） 143
- 問 49 学校は楽しいですか。（あてはまる番号 1 つに ） 143
- 問 50 学校が楽しくない理由は何ですか。（あてはまるすべてに ） 144
- 問 51 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。（あてはまる番号すべてに ） 144
- 問 52 もし、あなたがいじめを目撃したらどうしますか。（あてはまる番号すべてに ） 145
- 問 53 なやみや心配なことはありますか。（あてはまる番号すべてに ） 145
- 問 54 この 1 年間に、病気やケガなどの理由以外で、学校に行きたくないと思ったことがありますか。（あてはまる番号 1 つに ） 146
- 問 55 学校に行きたくないと思うのはどのようなときですか。（あてはまる番号すべてに ） 146
- 問 56 家や学校以外で自分の時間を過ごす場所として、どのような場所があればよいと思いますか。（あてはまる番号すべてに ） 147

11 「子どもの権利」について

- 問 57 あなたは「子どもの権利」について聞いたことがありますか。（あてはまる番号 1 つに ） 148
- 問 58 あなたは、「子どもの権利」が守られていると感じますか。（あてはまる番号 1 つに ） 148
- 問 59 あなたは、自分の意見や考えを言える機会がありますか。それぞれ、もっとも近いと思うものに○をつけてください。 149

「中学生・高校生等」調査結果 150

1 あなた自身とご家族の状況について

- 問 1 あなたの学年をお答えください。（あてはまる番号 1 つに ）【 高校生等のみ】 150
- 問 2 お住まいの住所をご記入ください。【 中学生は問 1 】 150
- 問 3 一緒に暮らしているご家族はどなたですか。【 中学生は問 2 】 151
- 問 4 兄弟姉妹はいますか。（あてはまる番号 1 つに ）【 中学生は問 3 】 151
- 問 5 あなたの兄弟姉妹の中で、一番年下の方（末子）の年齢をご記入ください。【 中学生は問 4 】 152

2 家事等の手伝いや食事の状況などについて

問 6	家族のための「掃除」「洗濯」「食事の支度」「買い物」「きょうだいの世話」など、家の用事をどのくらいしていますか。【 中学生は問 5 】	153
問 7	家族のための「家の用事」や「きょうだいの世話」などをしていることで、次のようなことはありますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 6 】	155
問 8	家族のための家の用事などをしていることに関して、学校の先生や周りの大人にしてほしいことや支援してほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 7 】	156
問 9	家での食事はどのようにとることが多いですか。(あてはまる番号 1 つに)【 中学生は問 8 】	157
問 10	普段、学校以外で 1 日何時間くらい勉強をしていますか。(あてはまる番号 1 つに)【 中学生は問 9 】	157
3 学校生活やいじめについて		
問 11	学校の授業は、わかりますか。(あてはまる番号 1 つに)【 中学生は問 10 】	158
問 12	学校は楽しいですか。(あてはまる番号 1 つに)【 中学生は問 11 】	158
問 13	学校が楽しくない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 12 】	159
問 14	もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 13 】	160
問 15	もし、あなたがいじめを目撃したらどうしますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 14 】	161
4 放課後や余暇の過ごし方について		
問 16	月曜日から金曜日の放課後(学生でない人は夕方から夜にかけて) 何をすることが多いですか。それぞれあてはまる場所について、週あたりの日数を記入ください。【 中学生は問 15 】	162
問 17	児童館を利用する上で、どのような場所だとよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 16 】	164
問 18	参加したことがある地域活動やボランティア活動はありますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 17 】	165
問 19	友だちと遊んだり、でかけたりするところはどこが多いですか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 18 】	166
問 20	家や学校以外で自分の時間を過ごす場所として、どのような場所があればよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 19 】	167
問 21	過去 2 年間に、あなたのご家庭では次のような体験をしましたか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 20 】	168
5 自身の生活、悩みや不安などについて		
問 22	ご自身に関して、次の(1) ~ (5) についてどのように思いますか。(それぞれあてはまるもの 1 つに○)【 中学生は問 21 】	169
問 23	現在、学校や家庭などを含めて、生活は楽しいですか。(あてはまる番号 1 つに)【 中学生は問 22 】	171
問 24	普段の生活の中で、安心していられる場所はどこですか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 23 】	171
問 25	悩みや心配なことはありますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 24 】	172
問 26	悩みや心配なことは誰に相談しますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 25 】	173
問 27	悩みや心配なことは、どのようなところであれば相談してみようと思いますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 26 】	174
問 28	保護者の方(親)のあなたへの関わりについて、どのように感じますか。((1) ~ (10) について、それぞれもっとも近いものに 1 つに○)【 中学生は問 27 】	175
6 「子どもの権利」について		
問 29	あなたは「子どもの権利」について聞いたことがありますか。(あてはまる番号 1 つに)【 中学生は問 28 】	177
問 30	あなたは、「子どもの権利」が守られていると感じますか。(あてはまる番号 1 つに)【 中学生は問 29 】	177
問 31	あなたは、自分の意見や考えを言える機会がありますか。(それぞれあてはまるもの 1 つに○)【 中学生は問 30 】	178
7 墨田区について		
問 32	あなたは墨田区が好きですか。(あてはまる番号 1 つに)【 中学生は問 31 】	180
問 33	墨田区が好きな理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 32 】	181
問 34	墨田区が好きではない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 33 】	182

自由意見	183
1 就学前の子どもの保護者	183
2 小学生の保護者	191
3 中学生・高校生等	196
調査票	198
1 就学前の子どもの保護者	198
2 小学生の保護者	212
3 中学生	223
4 高校生等	227

調査の概要

1 調査の目的

第三期墨田区子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の需要量を見込むための基礎資料として、調査したものです。

2 調査対象

対象者	抽出方法	実施方法
就学前の子どもの保護者	令和5年6月1日時点の住民基本台帳から無作為抽出	郵送により配布 郵送またはWEBにて回収
小学生の保護者	令和5年6月1日時点の住民基本台帳から無作為抽出	郵送により配布 郵送またはWEBにて回収
中学生・高校生等		
中学2年生	区内中学校(10校)の2年生の全生徒	各学校にQRコード付き書面を配布 WEBにて回答
高校生等	令和5年6月1日時点の住民基本台帳から無作為抽出	郵送により配布 郵送またはWEBにて回収

3 調査期間

令和5年9月1日から令和5年9月22日まで

礼状兼督促状の発送は令和5年9月15日

4 回収状況

対象者	配布数	有効回答数	有効回答率	備考
就学前の子どもの保護者	2,500	1,367	54.7%	紙回答：472件(34.5%) WEB回答：895件(65.5%)
小学生の保護者	2,000	963	48.2%	紙回答：337件(35.0%) WEB回答：626件(65.0%)
中学生・高校生等				
中学2年生	1,337	812	60.7%	
高校生等	800	239	29.9%	紙回答：100件(41.8%) WEB回答：139件(58.2%)
総計	6,637	3,381	50.9%	

5 調査結果の表示方法

- ・回答は各設問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・設問のSAは単数回答、MAは複数回答を示します。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の設問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のもので網かけをしています。（無回答を除く）

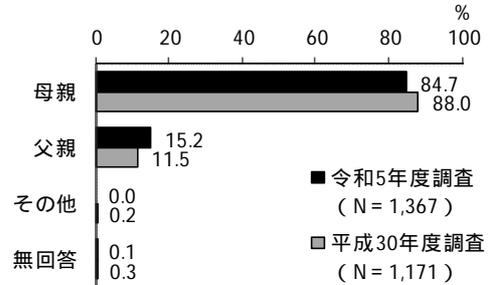
「就学前の子どもの保護者」調査結果

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに)

「母親」の割合が84.7%、「父親」の割合が15.2%となっています。

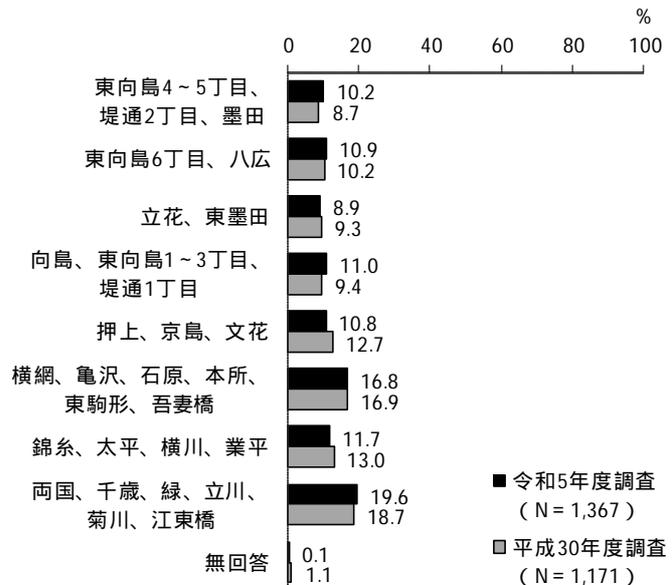
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 お住まいの住所をご記入ください。

「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が19.6%と最も高く、次いで「横網、亀沢、石原、本所、東駒形、吾妻橋」の割合が16.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

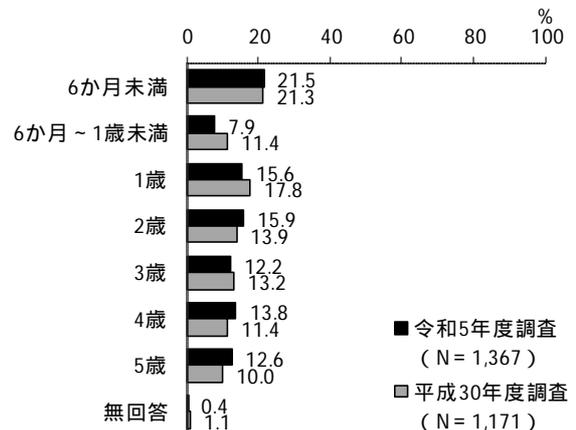


子どもの年齢

問3 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

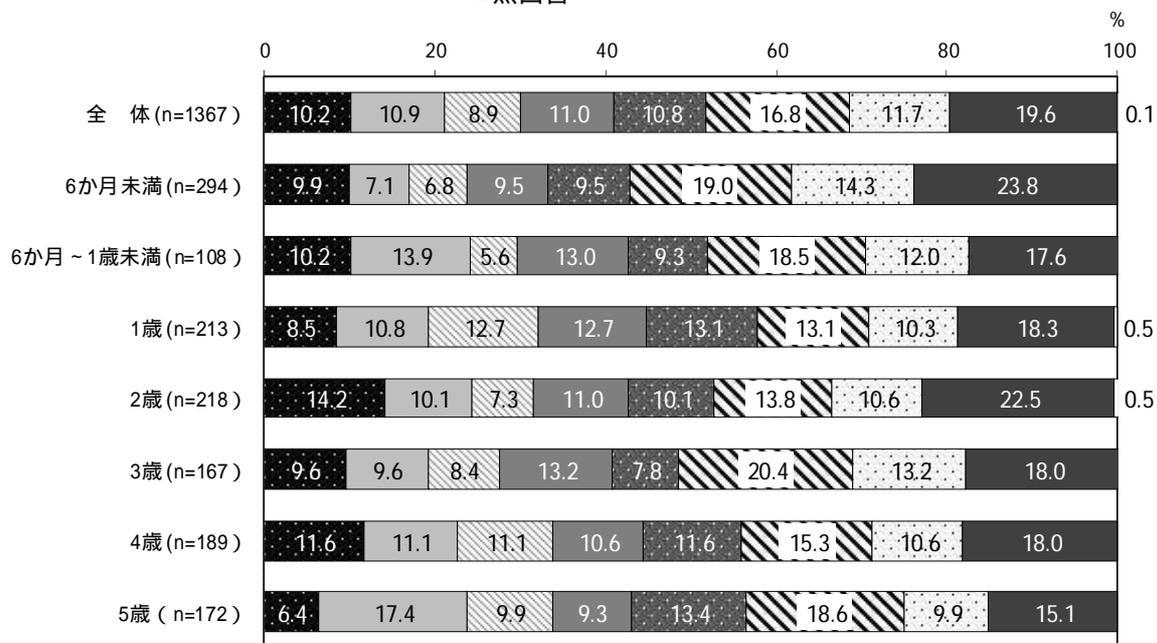
「0歳」の割合が29.4%と最も高く、次いで「2歳」の割合が15.9%、「1歳」の割合が15.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「2歳」、「4歳」、「5歳」の割合がやや増加しています。



【子どもの年齢別の住所】

- 墨田、堤通2丁目、東向島4～5丁目
- 八広、東向島6丁目
- ▨ 東墨田、立花
- 東向島1～3丁目、堤通1丁目、向島
- 京島、文花、押上
- ▨ 吾妻橋、東駒形、本所、石原、亀沢、横網
- 業平、横川、太平、錦糸
- 両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋
- 無回答



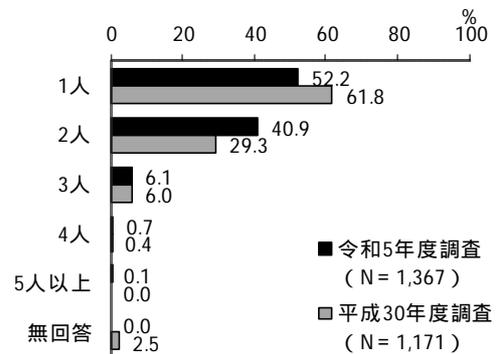
年齢無回答者6人は除く

問4 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがある場合は、一番年下の方(末子)の年齢をご記入ください。

(1) きょうだい数

「1人」の割合が52.2%と最も高く、次いで「2人」の割合が40.9%となっています。

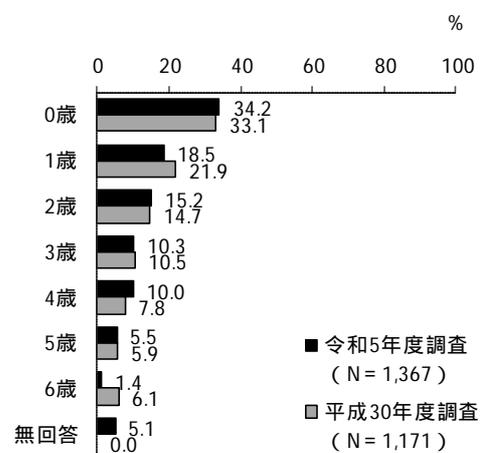
平成30年度調査と比較すると、「1人」の割合が減少し、「2人」の割合が増加しています。



(2) 末子の年齢

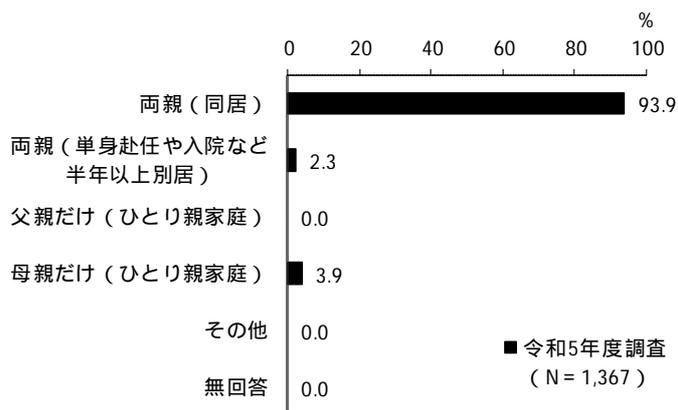
「0歳」の割合が34.2%と最も高く、次いで「1歳」の割合が18.5%、「2歳」の割合が15.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1歳」の割合がやや減少しています。

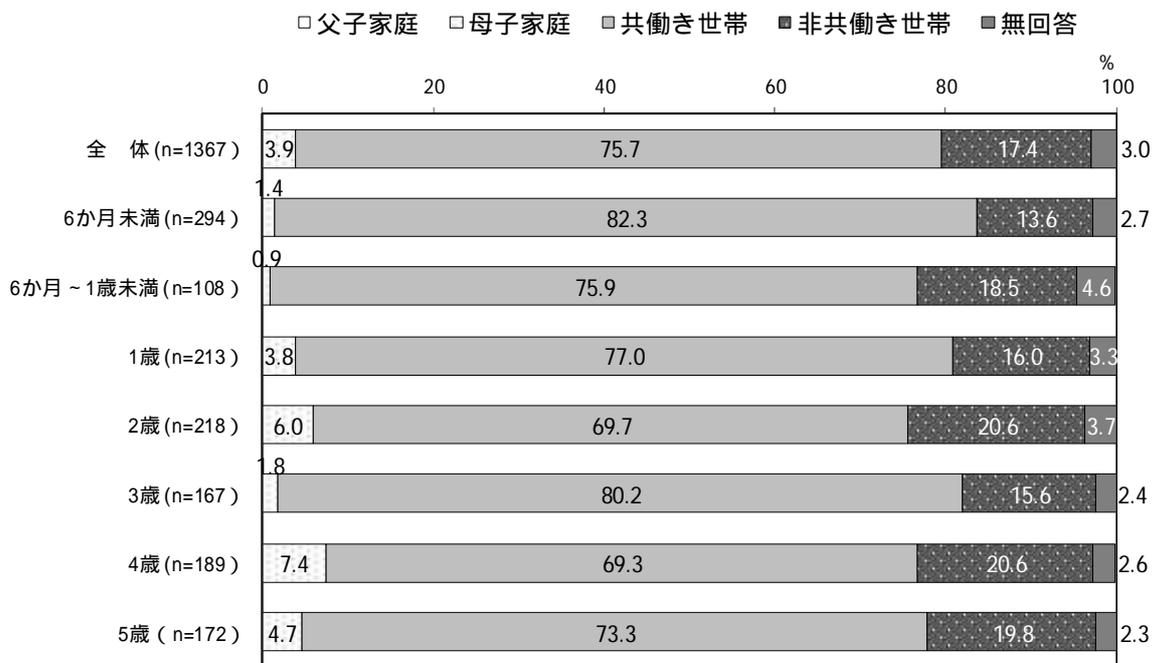
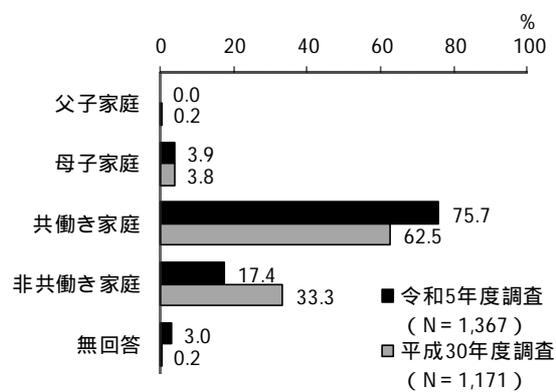


問5 あて名のお子さんの保護者はどなたですか。(あてはまる番号1つに)

「両親(同居)」の割合が93.9%と最も高くなっています。
 「母親だけ(ひとり親家庭)」の割合は3.9%となっています。



【家庭類型】

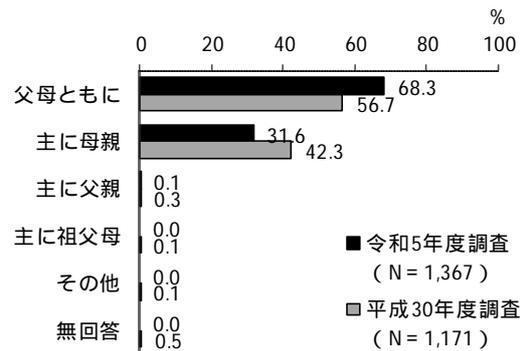


年齢無回答者6人は除く

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに)

「父母ともに」の割合が68.3%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が31.6%となっています。

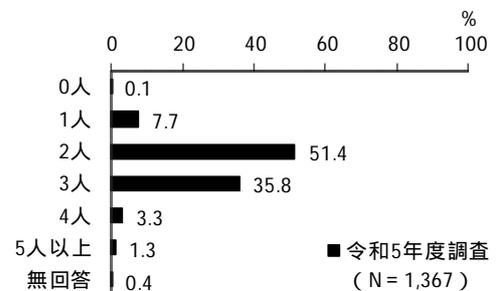
平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加し、「主に母親」の割合が減少しています。



問7 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」を教えてください。

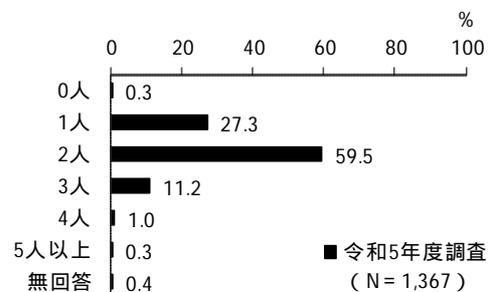
(1) 希望する子どもの人数

希望する子どもの人数は、「2人」の割合が51.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が35.8%となっています。



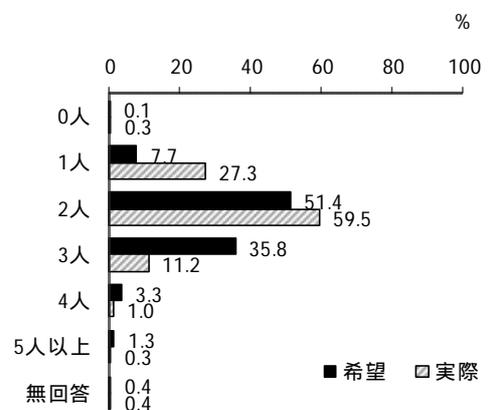
(2) 実際に持つことができると思う子どもの人数

実際に持つことができると思う子どもの人数は、「2人」の割合が59.5%と最も高く、次いで「1人」の割合が27.3%となっています。



【希望と実際の比較】

希望する人数と実際の持つことができる人数を比較すると、「1人」「2人」の割合は実際に持つことができる方が高く、「3人」以上の割合では、希望する人数の方が高くなっています。

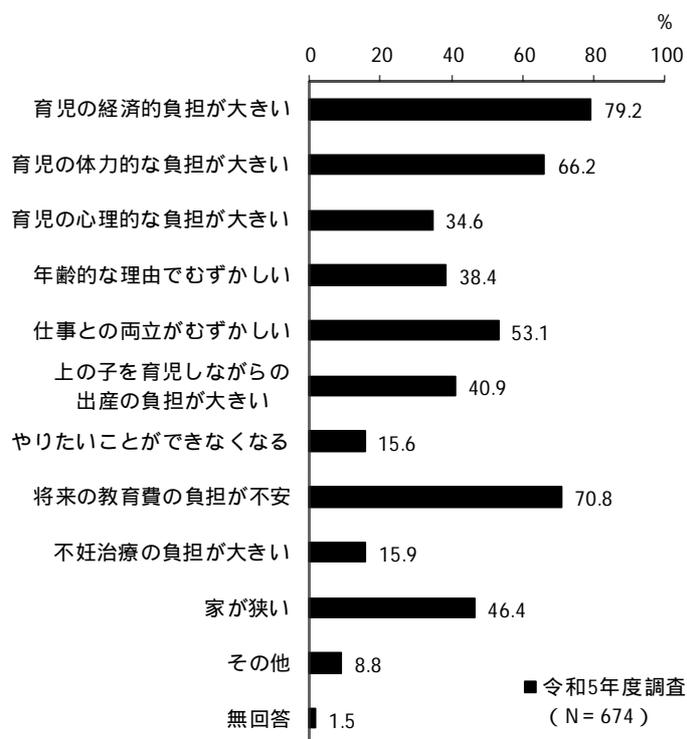


問7で、「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」よりも少ない方に伺います。

問8 少ない理由は何ですか。あてはまるものすべてに を付けてください。また、最大の理由1つに を付けてください。

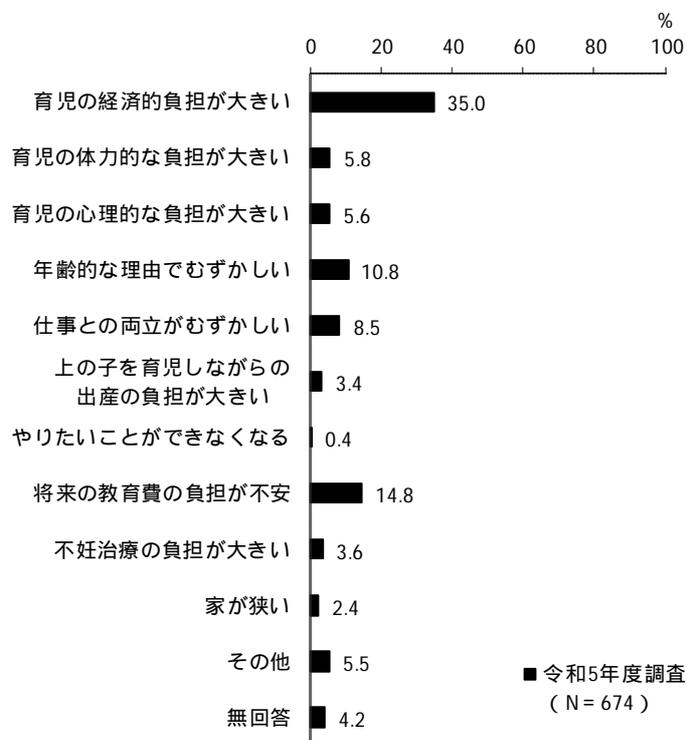
(1) 「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」よりも少ない理由

「育児の経済的負担が大きい」の割合が79.2%と最も高く、次いで「将来の教育費の負担が不安」の割合が70.8%、「育児の体力的な負担が大きい」の割合が66.2%、「育児の心理的な負担が大きい」の割合が66.2%、「仕事との両立がむずかしい」の割合が53.1%となっています。



(2) 上記の最大の理由

最大の理由としては、「育児の経済的負担が大きい」の割合が35.0%と最も高くなっています。



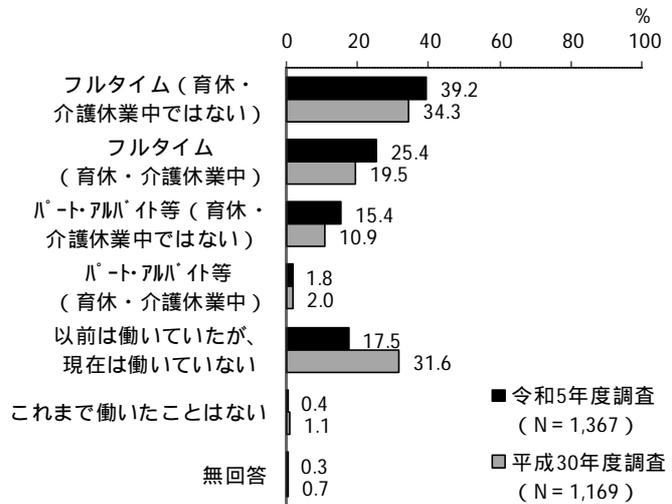
2 あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む)についてお伺いします。

(1) 母親

「フルタイム(育休・介護休業中ではない)」の割合が39.2%と最も高く、次いで「フルタイム(育休・介護休業中)」の割合が25.4%、「パート・アルバイト等(育休・介護休業中ではない)」の割合が15.4%となっています。

平成30年度調査と比較して、大きな変化がみられませんが、いずれもやや増加しており、「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が大きく減少しています。

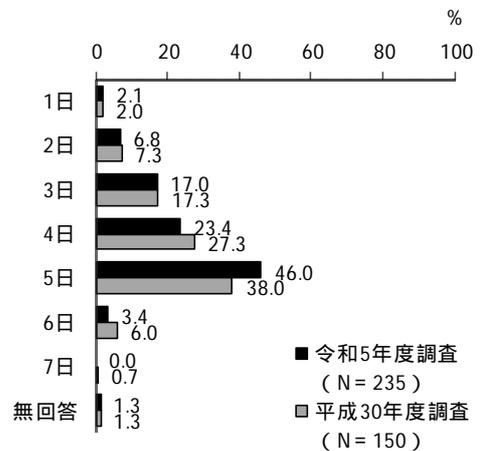


(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。(就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

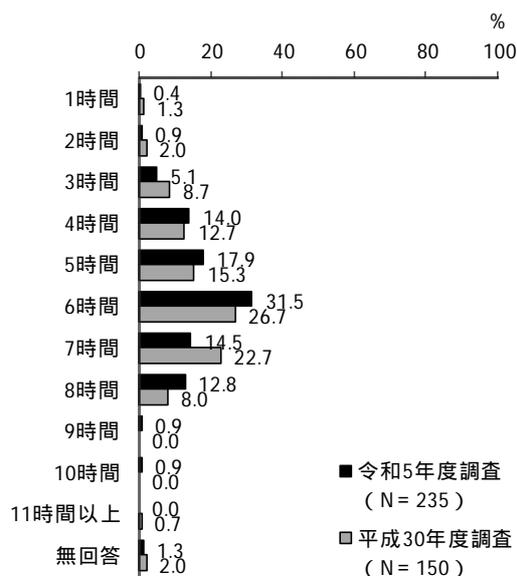
1週あたり日数

「5日」の割合が46.0%と最も高くなっています。



1日あたり時間

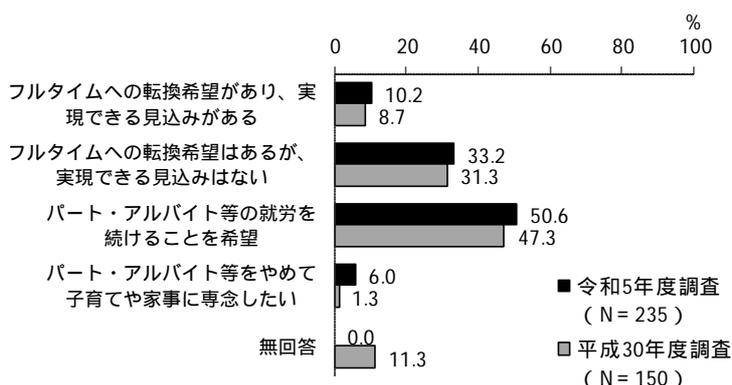
「6時間」の割合が31.5%と最も高く、次いで「5時間」の割合が17.9%、「7時間」の割合が14.5%となっています。



(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(1) - 2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに)

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が50.6%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が33.2%となっています。



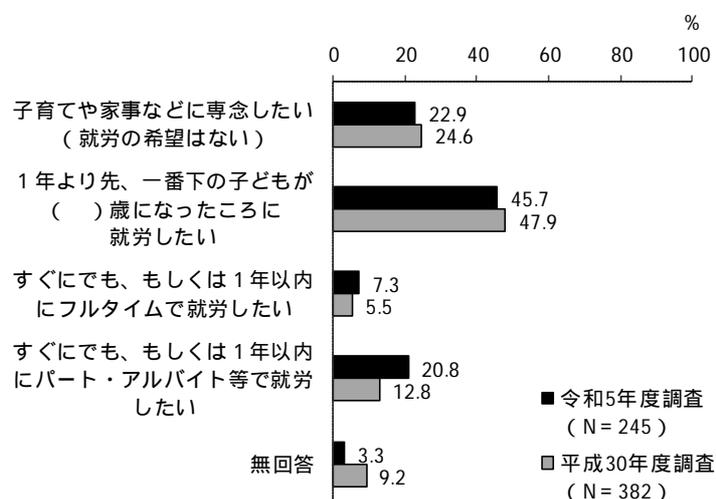
(1)で、「5」または「6」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方に伺います。

(1) - 3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに)

就労希望

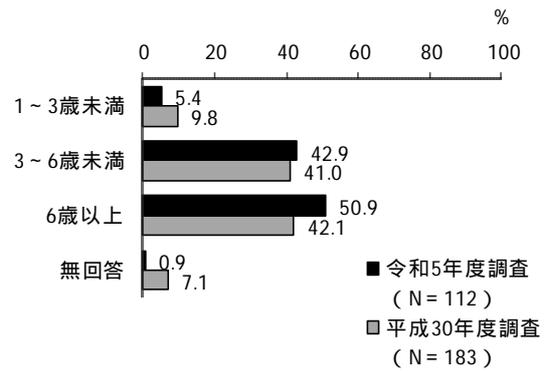
「1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい」の割合が45.7%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)」の割合が22.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



就労したい時期（「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した人）

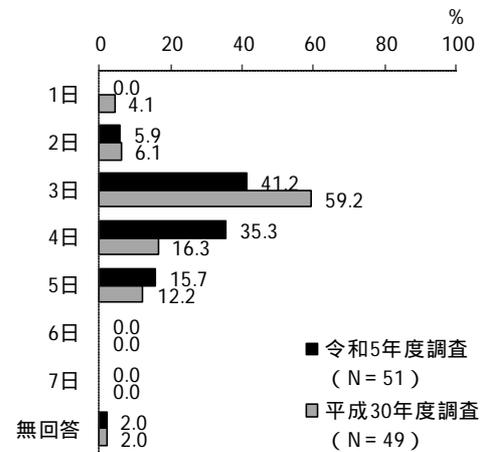
「6歳以上」の割合が50.9%と最も高く、次いで「3～6歳未満」の割合が42.9%となっています。



1週あたりの就労希望日数（「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「3日」の割合が41.2%と最も高く、次いで「4日」の割合が35.3%となっています。

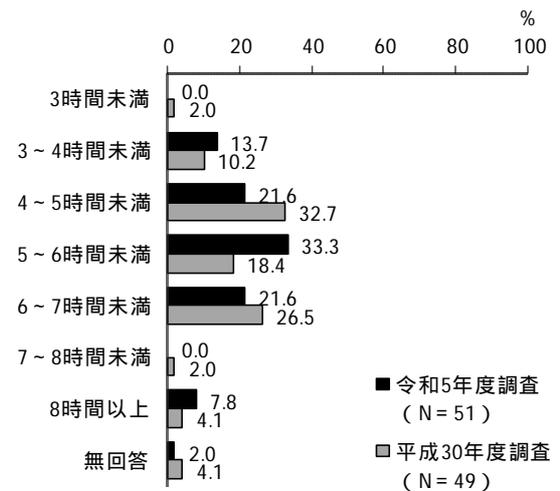
平成30年度調査と比較すると、「3日」の割合が減少し、「4日」の割合が増加しています。



1日あたりの就労希望時間（「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「5～6時間」の割合が33.3%と最も高く、次いで「4～5時間」と「6～7時間」の割合がともに21.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5～6時間」の割合が増加し、「4～5時間」の割合が減少しています。

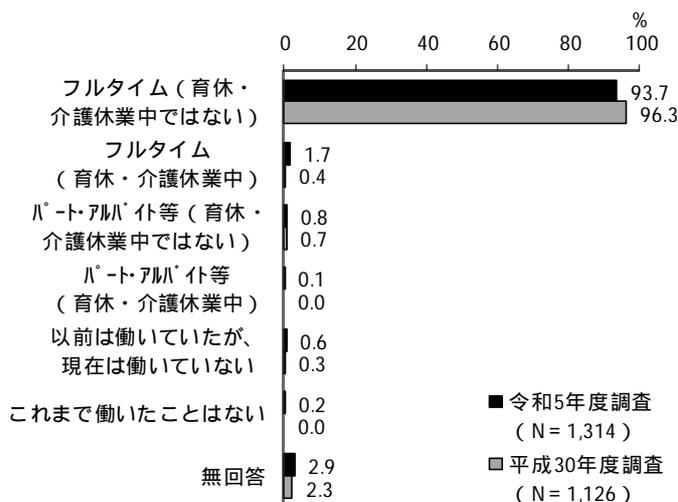


問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む)についてお伺いします。【再掲】

(2) 父親

「フルタイム(育休・介護休業中ではない)」の割合が93.7%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較して、大きな変化がみられません。

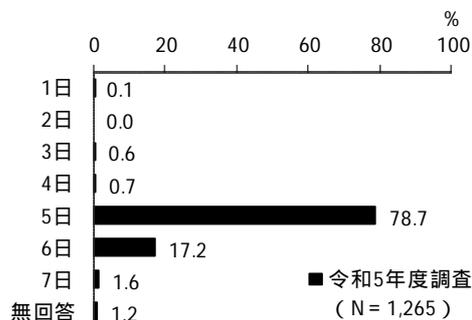


(2)で、「1」～「4」(就労している)とお答えの方に伺います。

(2)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。(就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

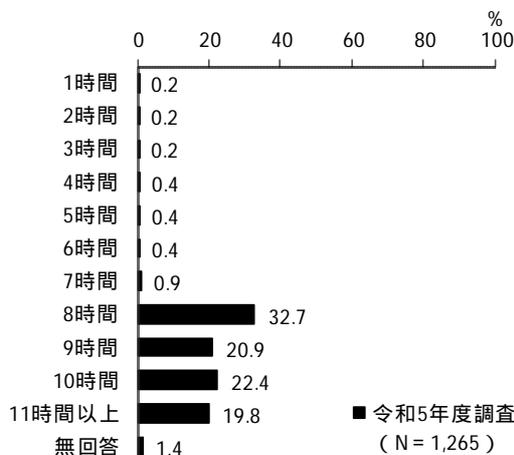
1週あたり日数

「5日」の割合が78.7%と最も高くなっています。



1日あたり時間

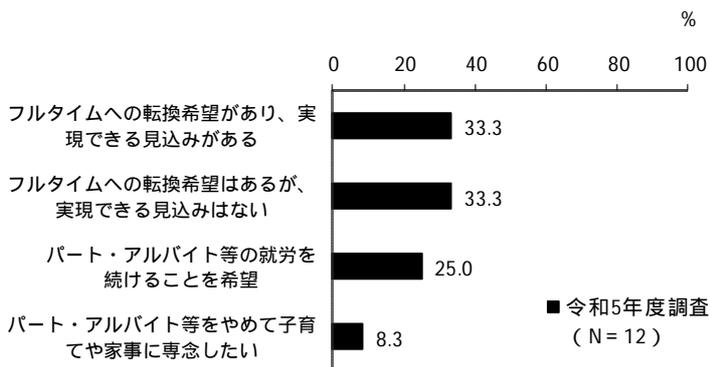
「8時間」の割合が32.7%と最も高く、次いで「10時間」の割合が22.4%、「9時間」の割合が20.9%、「11時間以上」の割合が19.8%となっています。



(2)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに)

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が33.3%(4件)、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が33.3%(4件)、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が25.0%(3件)、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」の割合が8.3%(1件)となっています。

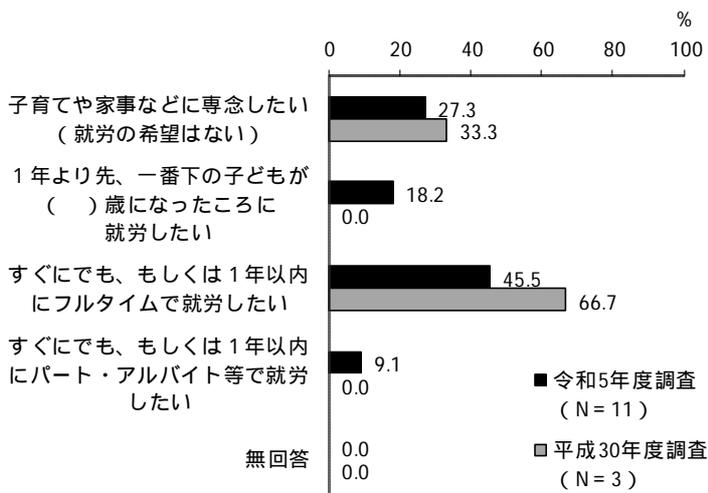


(2)で、「5」または「6」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方に伺います。

(2)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに)

就労希望

「すぐにも、もしくは1年以内にフルタイムで就労したい」の割合が45.5%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)」の割合が27.3%、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい」の割合が18.2%、「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」の割合が9.1%となっています。



就労したい時期(「1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい」と回答した人)

「3~6歳未満」と「6歳以上」の回答がともに1件となっています(N=2)。

1週あたりの就労希望日数(「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人)

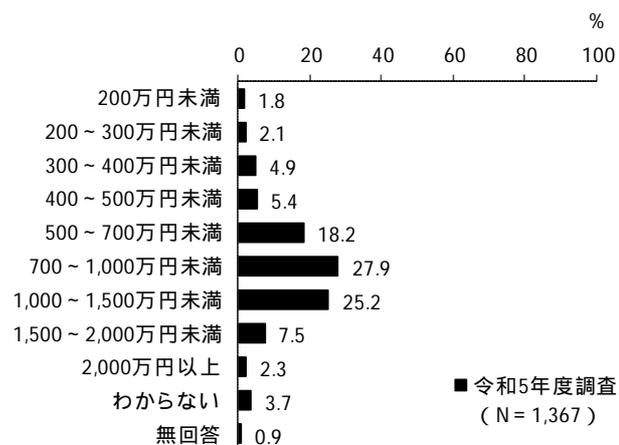
有効回答はありません(N=0)。

1日あたりの就労希望時間(「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人)

有効回答はありません(N=0)。

問10 あなたの世帯全体の年収は、おおよそどのくらいですか。仕事による収入と仕事外の収入を合わせてお答えください。(あてはまる番号1つに)

「700～1,000万円未満」の割合が27.9%と最も高く、次いで「1,000～1,500万円未満」の割合が25.2%、「500～700万円未満」の割合が18.2%となっています。



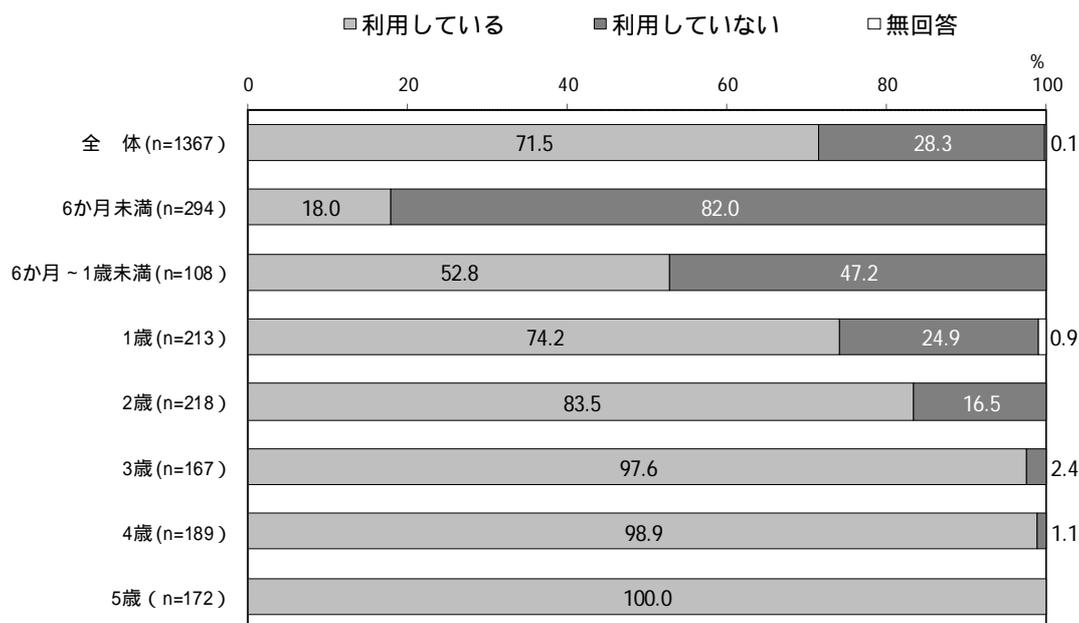
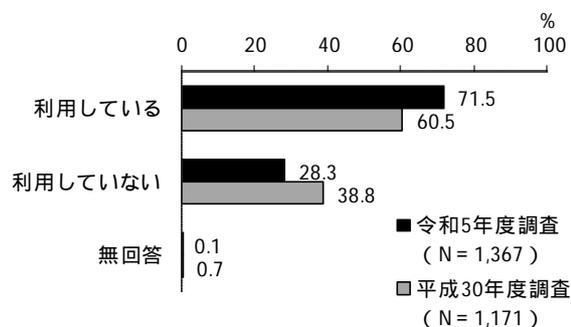
3 あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用について

問 11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(あてはまる番号1つに)

「利用している」の割合が 71.5%、「利用していない」の割合が 28.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用している」の割合がやや増加、「利用していない」の割合がやや減少しています。

子どもの年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれて「利用している」の割合が高くなっており、「3歳」「4歳」「5歳」では、ほぼ全員が利用しています。



年齢無回答者6人は除く

問 11 で、「 1 」(利用している)とお答えの方に伺います。

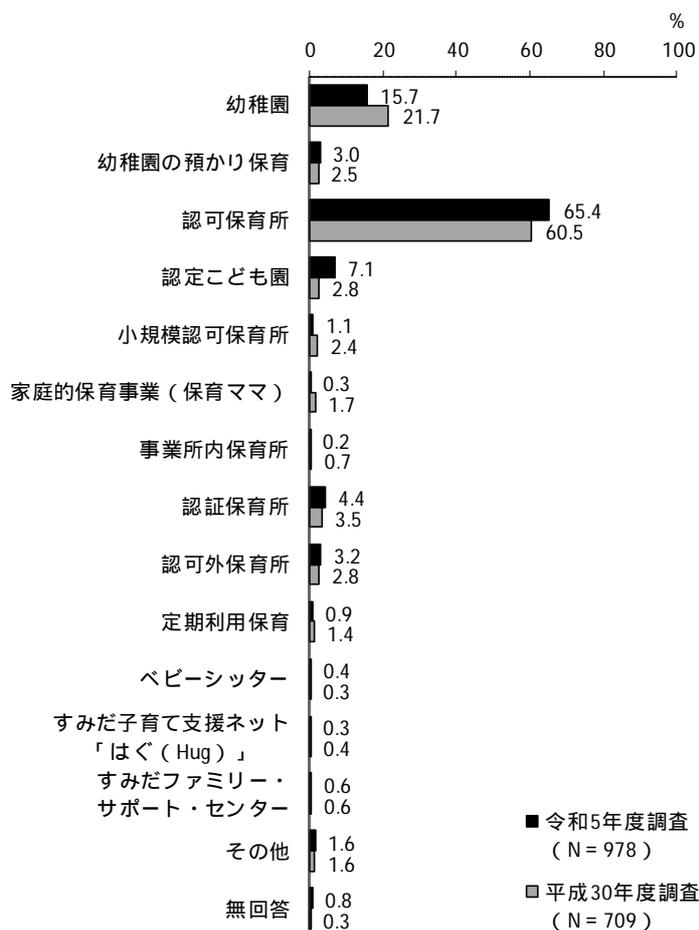
問 12 あて名のお子さんは、平日どのような定期的な教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業とその利用状況をお答えください。

(1) 定期的に利用している教育・保育事業 (あてはまる番号すべてに)

「認可保育所」の割合が 65.4% と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 15.7% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合がやや減少、「認可保育所」の割合がやや増加しています。

家庭類型別にみると、母子家庭・共働き世帯で「認可保育所」の割合が高くなっています。また、非共働き世帯で「幼稚園」の割合が高くなっています。



【家庭類型別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	預かり保育 幼稚園の	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育所
全体	978	15.7	3.0	65.4	7.1	1.1	0.3	0.2
父子家庭	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
母子家庭	49	2.0	0.0	69.4	18.4	0.0	0.0	2.0
共働き世帯	773	6.9	2.8	73.7	7.1	1.4	0.4	0.1
非共働き世帯	129	74.4	4.7	14.0	2.3	0.0	0.0	0.0

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター	すみだ子育て支援 ネット「はぐ (Hug)」	すみだファミ リ・サポート センター	その他	無回答
全体	4.4	3.2	0.9	0.4	0.3	0.6	1.6	0.8
父子家庭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
母子家庭	6.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0
共働き世帯	4.5	3.4	0.9	0.1	0.1	0.5	1.6	0.8
非共働き世帯	2.3	2.3	1.6	1.6	0.8	0.8	1.6	1.6

【2事業以上利用している場合の利用先】

単位：%

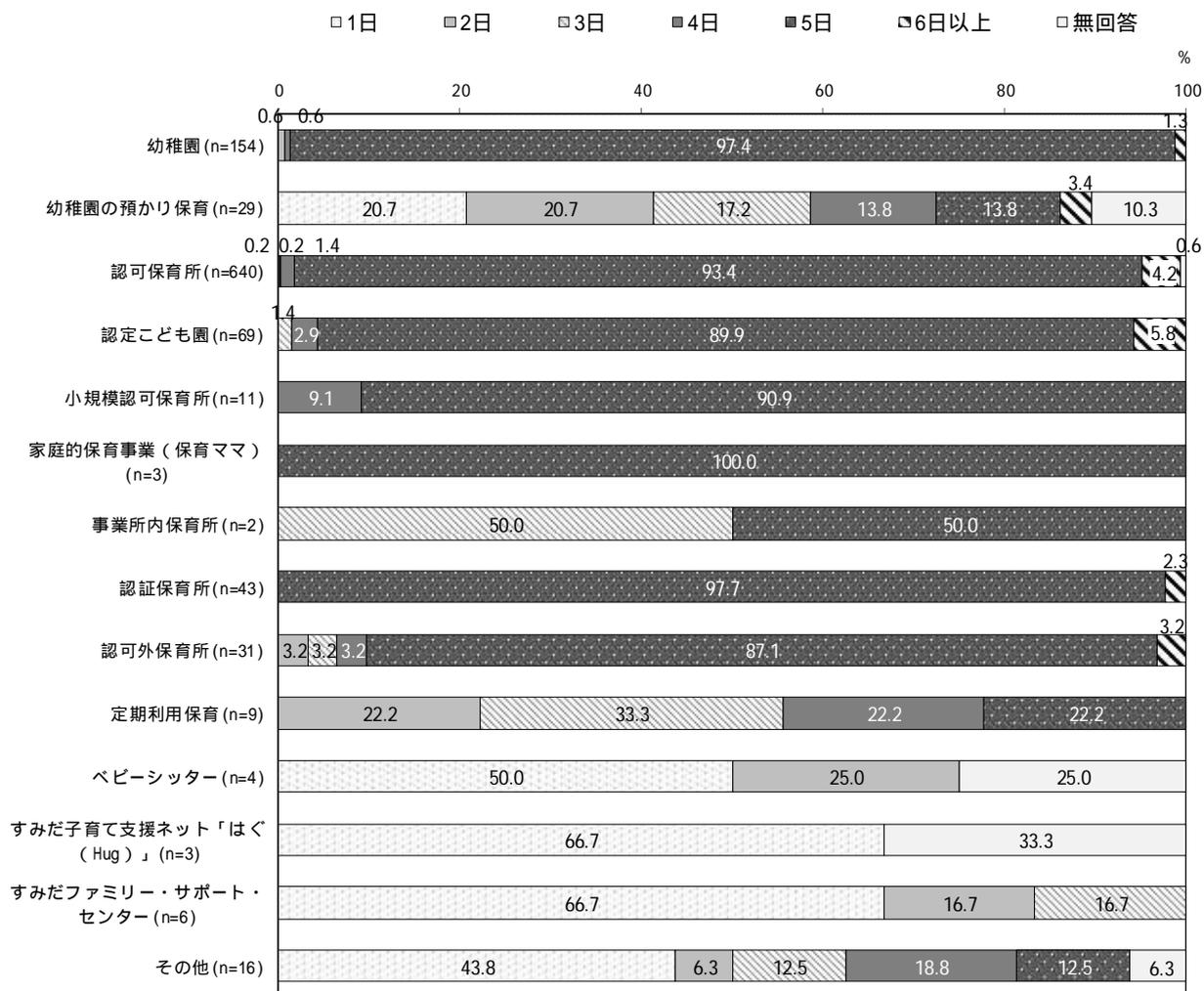
区分	有効回答数 (件)	幼稚園	預かり保育 幼稚園の	認可 保育所	認定こども園	小規模認可 保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育所
全体	978	15.7	3.0	65.4	7.1	1.1	0.3	0.2
幼稚園	154		15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
幼稚園の預かり保育	29	82.8		10.3	0.0	0.0	0.0	0.0
認可保育所	640	0.0	0.5		0.0	0.0	0.0	0.0
認定こども園	69	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
小規模認可保育所	11	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0
家庭的保育事業(保育ママ)	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
事業所内保育所	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
認証保育所	43	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0
認可外保育所	31	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定期利用保育	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター	4	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
すみだファミリー・サポート・センター	6	16.7	0.0	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0
その他	16	25.0	18.8	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0

区分	認証 保育所	認可外 保育所	定期 利用 保育	ベ ビ ー シ ッ タ ー	す み だ 子 育 て 支 援 ネ ッ ト 「 は ぐ (H u g)」	す み だ フ ァ ミ リ ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他	無 回 答
全体	4.4	3.2	0.9	0.4	0.3	0.6	1.6	0.8
幼稚園	0.0	0.0	0.0	1.3	0.6	0.6	2.6	0.0
幼稚園の預かり保育	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	10.3	0.0
認可保育所	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.5	0.0
認定こども園	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0
小規模認可保育所	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家庭的保育事業(保育ママ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育所	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
認証保育所		0.0	0.0	2.3	4.7	0.0	2.3	0.0
認可外保育所	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0
定期利用保育	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター	25.0	0.0	0.0		25.0	25.0	0.0	0.0
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」	66.7	0.0	0.0	33.3		0.0	0.0	0.0
すみだファミリー・サポート・センター	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0		0.0	0.0
その他	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0

(2) 現在の利用状況

1週あたりの利用日数

幼稚園、認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業(保育ママ)、認証保育所、認可外保育所は「5日」の割合が高いです。

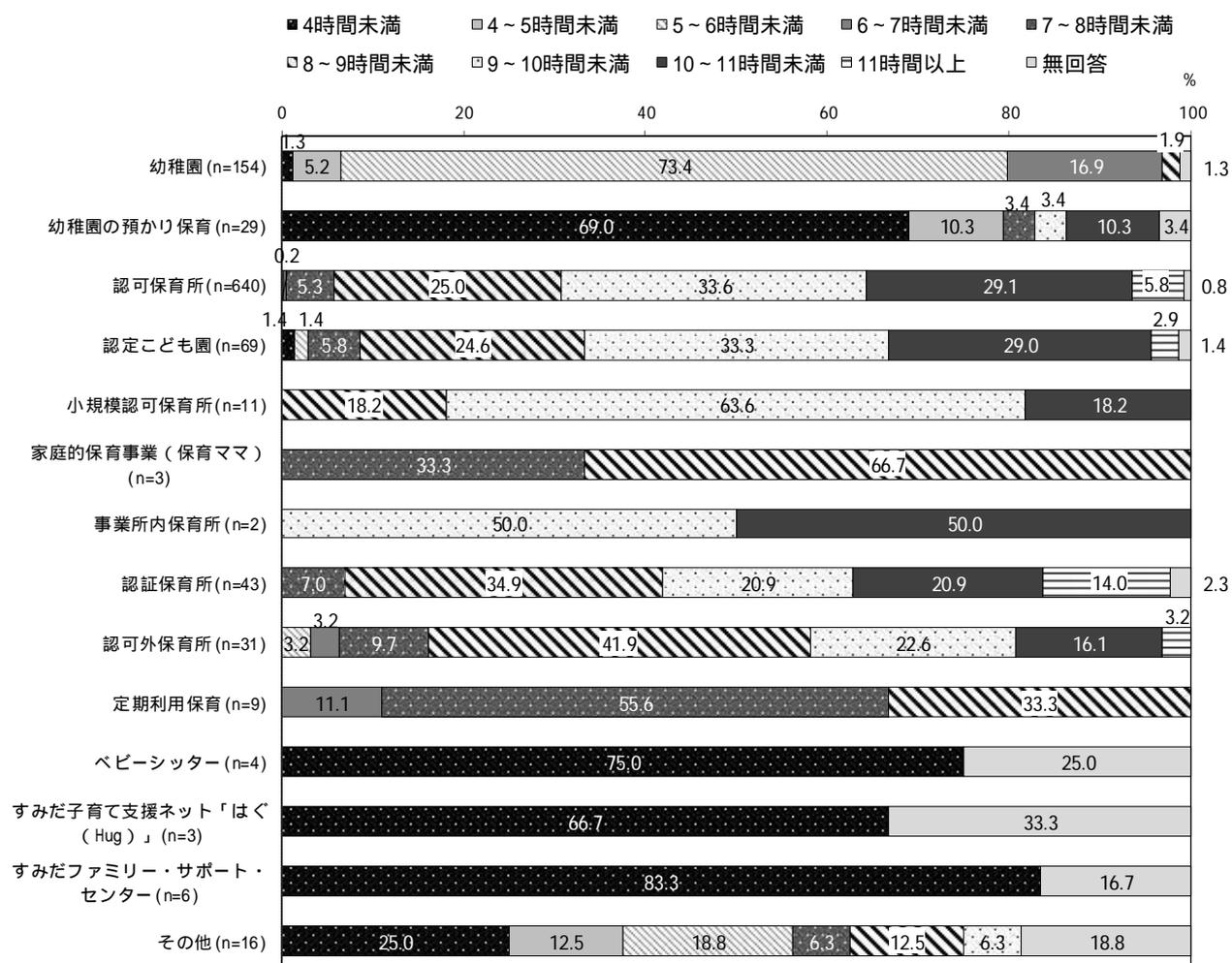


1日あたりの利用時間

幼稚園は「5～6時間未満」の割合が73.4%となっています。

幼稚園の預かり保育は「4時間未満」が69.0%となっています。

認可保育所と認定こども園、小規模認可保育所はいずれも、8～11時間未満で8割以上となっています。特に、小規模認可保育所は、「9～10時間未満」が63.6%と6割を超えています。

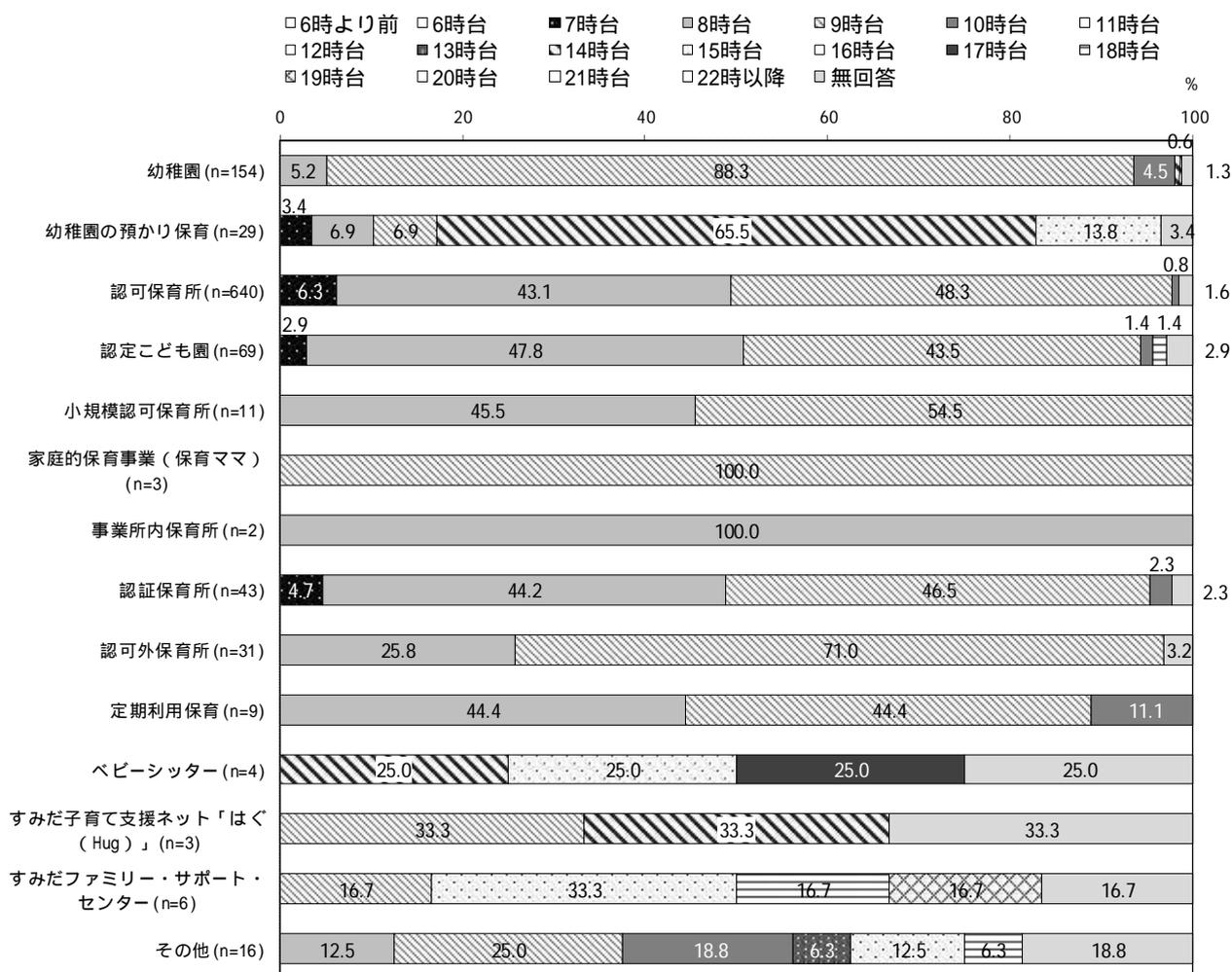


利用開始時間

幼稚園は「9時台」の割合が88.3%となっています。

幼稚園の預かり保育は「14時台」が65.5%となっています。

認可保育所と認定こども園、小規模認可保育所はいずれも、「8時台」または「9時台」が多くなっています。

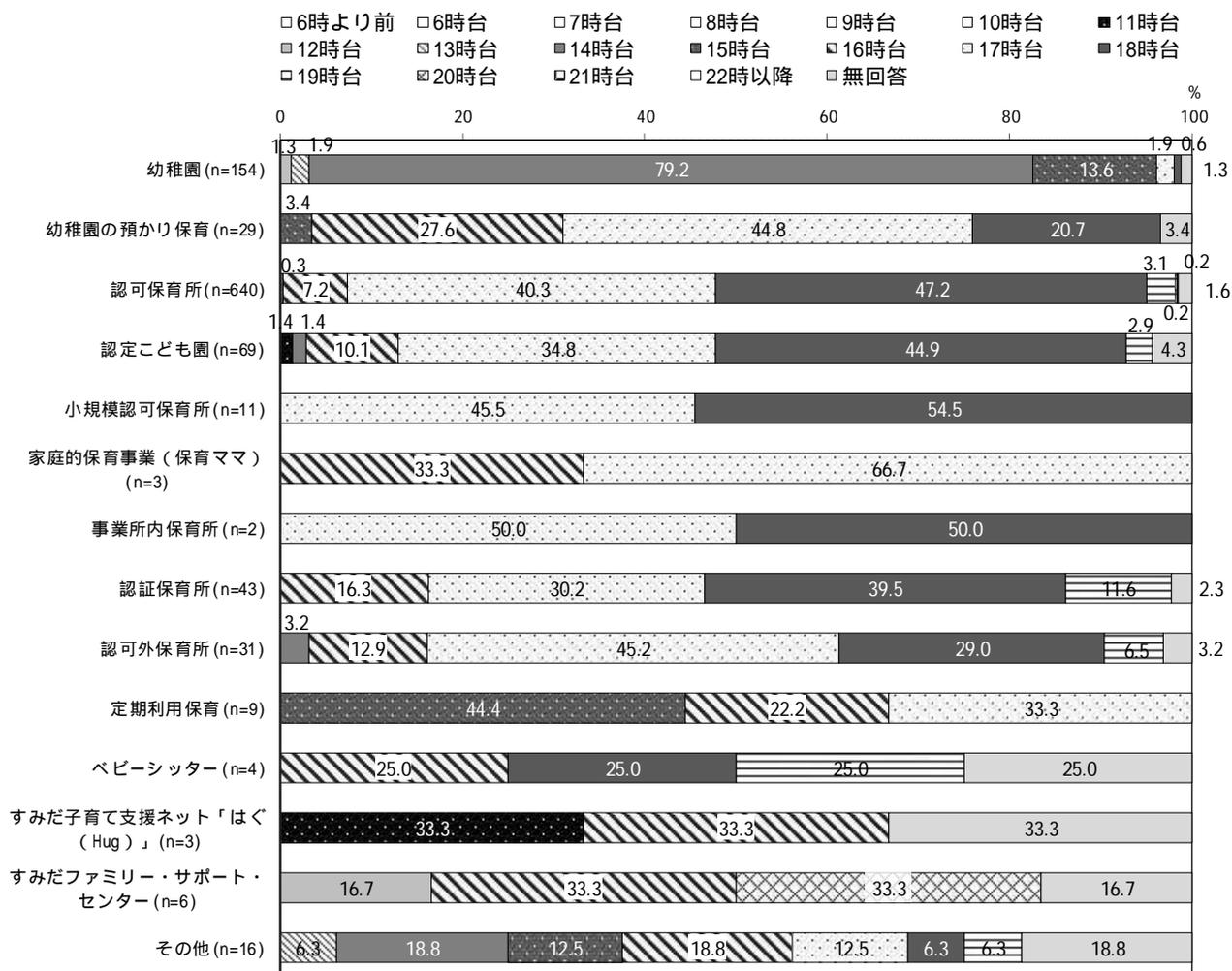


利用終了時間

幼稚園は「14時台」の割合が79.2%となっています。

幼稚園の預かり保育は「16時台」と「17時台」を合わせると7割を超えています。

認可保育所と認定こども園、小規模認可保育所はいずれも、「17時台」または「18時台」が多くなっています。



問 13 現在、利用している / 利用していないに関わらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はありますか。また、どのくらい利用したいですか。

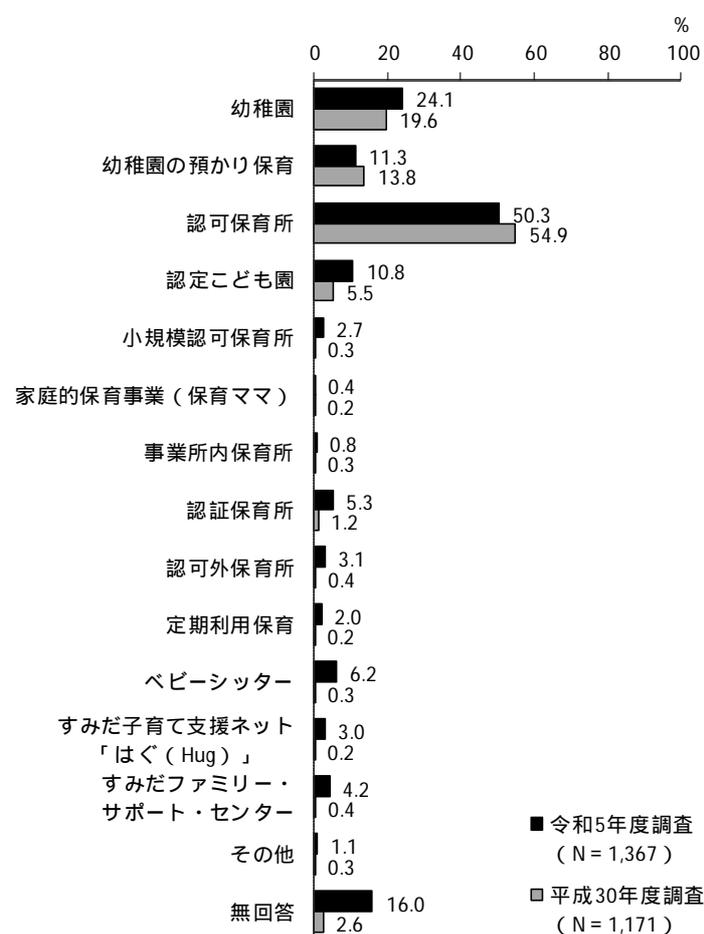
(1) 利用したい教育・保育事業 (あてはまる番号すべてに)

「認可保育所」の割合が 50.3% と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 24.1%、「幼稚園の預かり保育」の割合が 11.3%。「認定こども園」の割合が 10.8% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

子どもの年齢別でみると、6 か月未満で「認可保育所」の割合が 73.5% となっています。以降年齢があがるにつれて減少しています。「幼稚園」では、2 歳と 3 歳の割合が他の年齢よりも高くなっています。また、「幼稚園の預かり保育」では、年齢があがるにつれて割合が高くなるなか、6 か月未満が 11.9% と高くなっています。

母親の就労状況別でみると、就労していない人に比べ、就労している人で「認可保育所」の割合が高くなっています。就労していない人で「幼稚園」の割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育所
全体	1,367	24.1	11.3	50.3	10.8	2.7	0.4	0.8
6か月未満	294	19.0	11.9	73.5	17.0	7.1	-	1.7
6か月～1歳未満	108	22.2	6.5	54.6	16.7	3.7	0.9	0.9
1歳	213	23.5	9.4	49.8	10.8	3.3	0.9	0.9
2歳	218	27.5	9.6	47.7	8.7	1.8	0.5	0.9
3歳	167	29.3	11.4	39.5	2.4	0.6	-	-
4歳	189	24.9	14.3	38.6	9.0	-	0.5	-
5歳	172	25.6	15.1	36.0	8.1	-	-	0.6

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター	すみだ子育て支援 ネット「はぐ (H u g L	すみだファミ ンター・サポ ート・	その他	無回答
全体	5.3	3.1	2.0	6.2	3.0	4.2	1.1	16.0
6か月未満	11.6	6.1	4.8	6.1	5.8	7.5	0.3	8.8
6か月～1歳未満	6.5	7.4	2.8	8.3	3.7	5.6	0.9	16.7
1歳	2.8	1.9	3.3	6.6	2.8	2.8	0.9	16.9
2歳	5.5	2.3	0.5	7.8	1.8	2.8	0.9	16.5
3歳	3.0	1.2	0.6	4.8	3.0	3.0	1.8	18.6
4歳	1.6	1.1	1.1	6.3	1.6	2.1	1.1	21.7
5歳	2.9	1.7	-	3.5	0.6	4.7	2.3	16.9

子どもの年齢無回答者6人は除く

【母親の就労状況別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育所
全体	1,367	24.1	11.3	50.3	10.8	2.7	0.4	0.8
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	536	14.2	7.3	50.7	9.1	1.3	0.2	0.4
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	347	16.4	10.7	74.1	16.4	5.8	0.3	1.7
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	211	27.5	15.6	44.1	8.5	0.5	0.5	-
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	24	16.7	16.7	62.5	16.7	8.3	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	239	54.8	17.6	20.5	7.5	2.9	0.8	1.3
これまで就労したことがない	6	66.7	-	-	-	-	-	-

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター	すみだ子育て支援 ネット「はぐル」 (H u g)	すみだファミリー センターサポート	その他	無回答
全体	5.3	3.1	2.0	6.2	3.0	4.2	1.1	16.0
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3.0	1.7	0.4	7.8	3.7	5.8	1.1	17.7
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	11.0	6.3	2.6	6.3	4.0	5.2	0.9	10.1
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	2.4	2.8	2.8	4.7	1.9	1.4	2.4	16.1
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	8.3	-	4.2	4.2	4.2	-	-	16.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	4.6	2.1	4.2	4.2	0.8	2.5	0.4	20.1
これまで就労したことがない	-	-	-	-	-	-	-	33.3

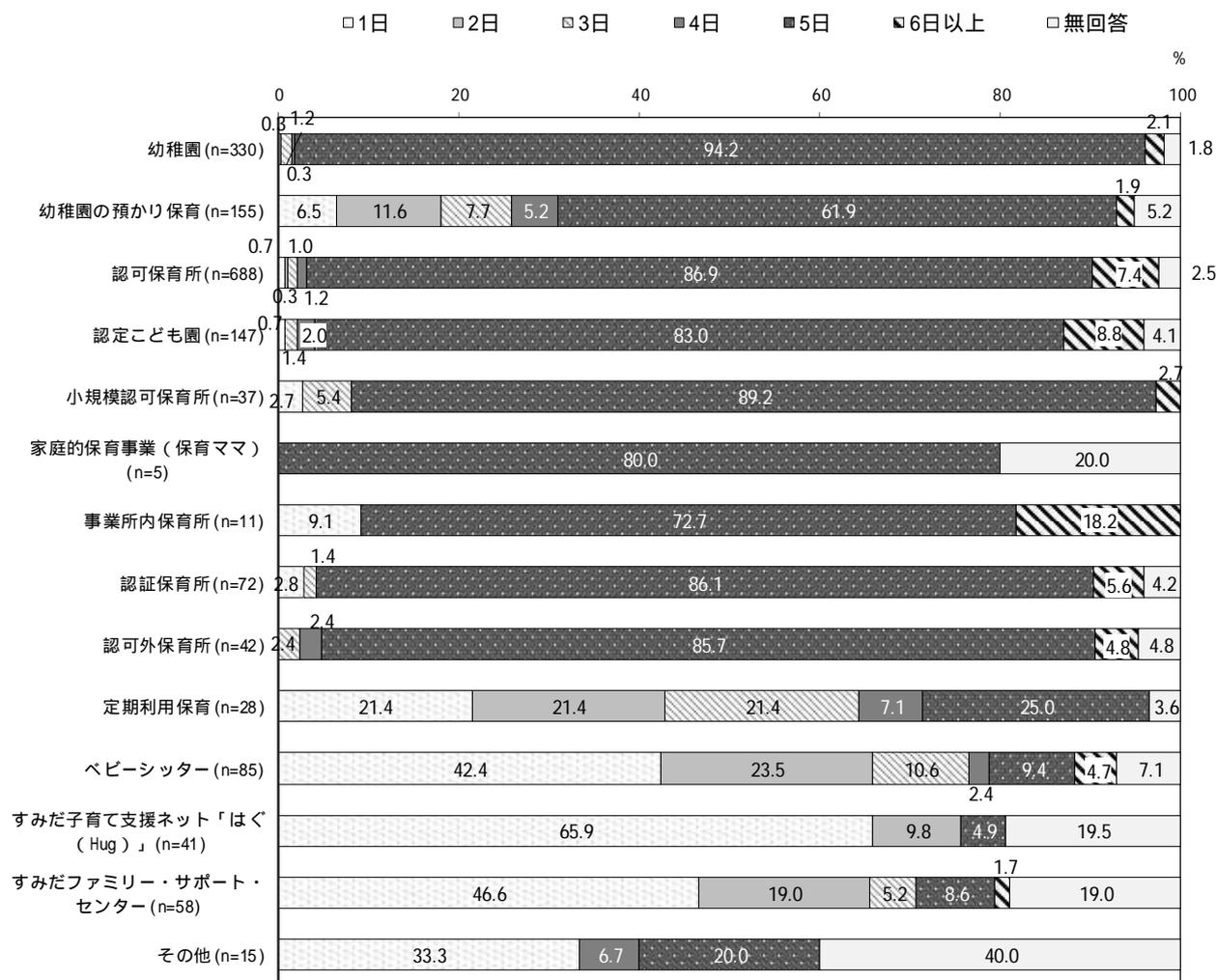
母親の就労状況無回答者4人は除く

(2) 利用希望

1週あたりの利用希望日数

幼稚園は「5日」の割合が94.2%となっています。また、認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所は「5日」の割合が80%以上となっています。

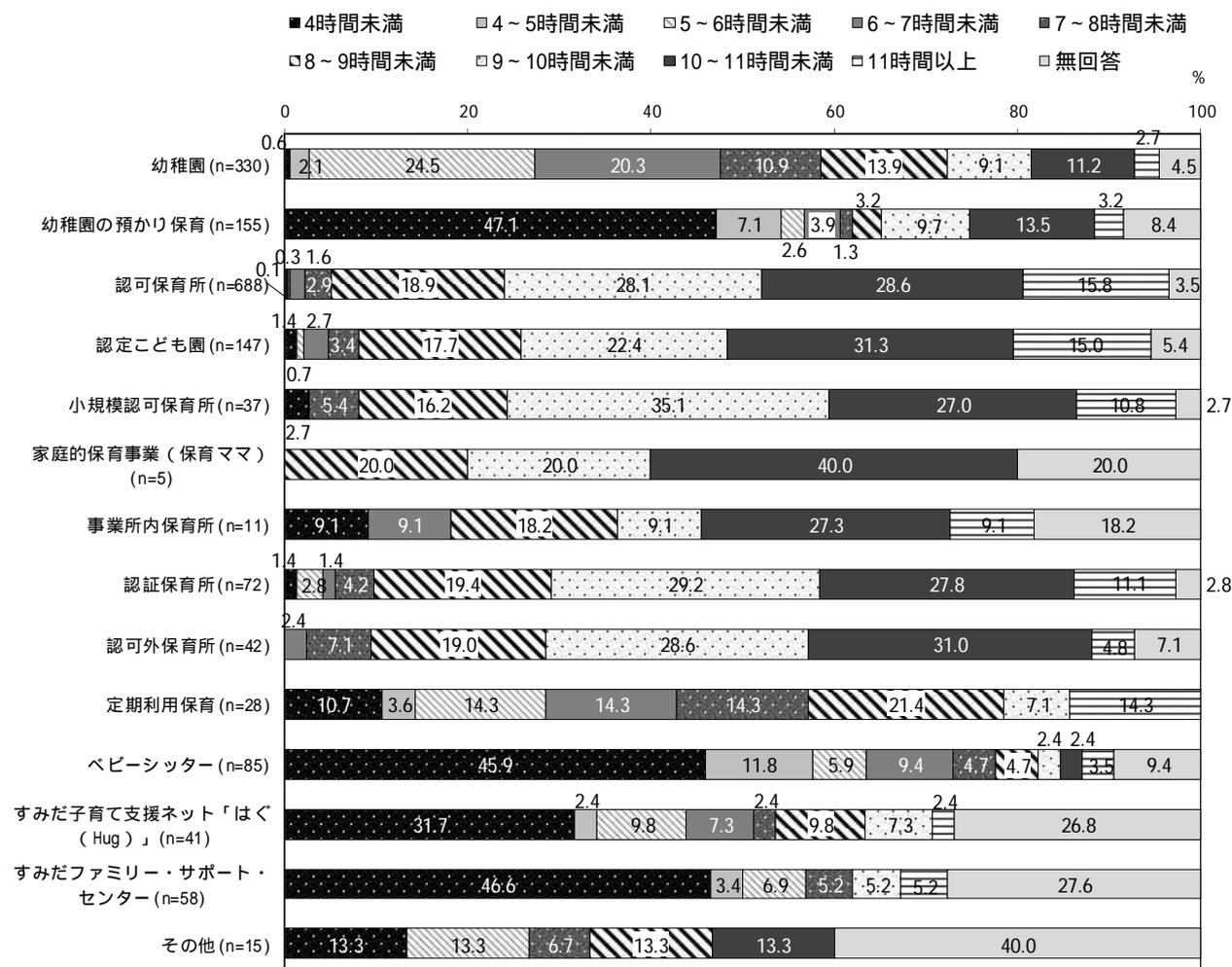
幼稚園の預かり保育は「5日」の割合が61.9%となっています。



1日あたりの利用希望時間

幼稚園の預かり保育は、「4時間未満」の割合が47.1%と高くなっています。

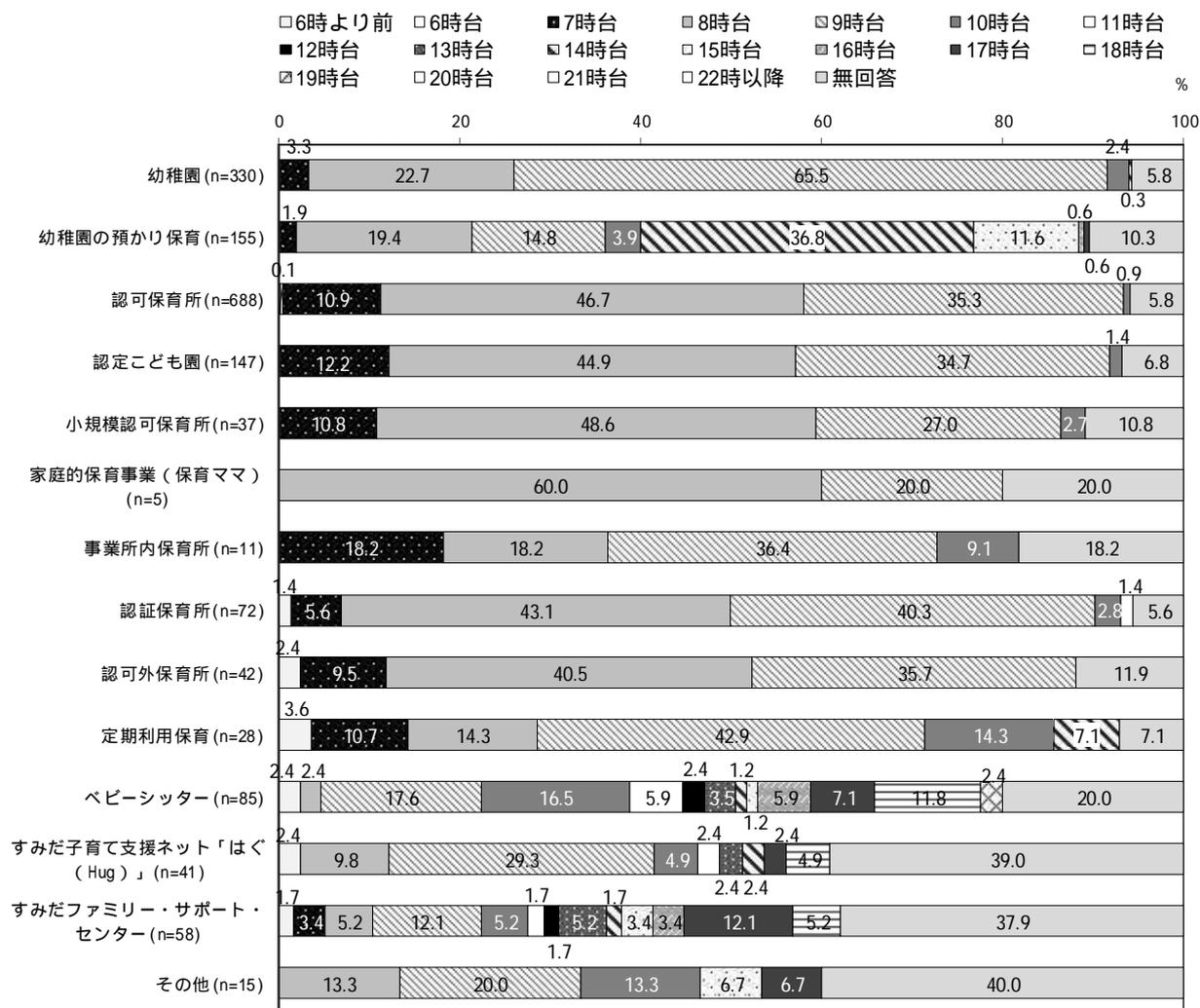
認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所は、8～11時間未満の割合が70%以上となっています。



希望利用開始時間

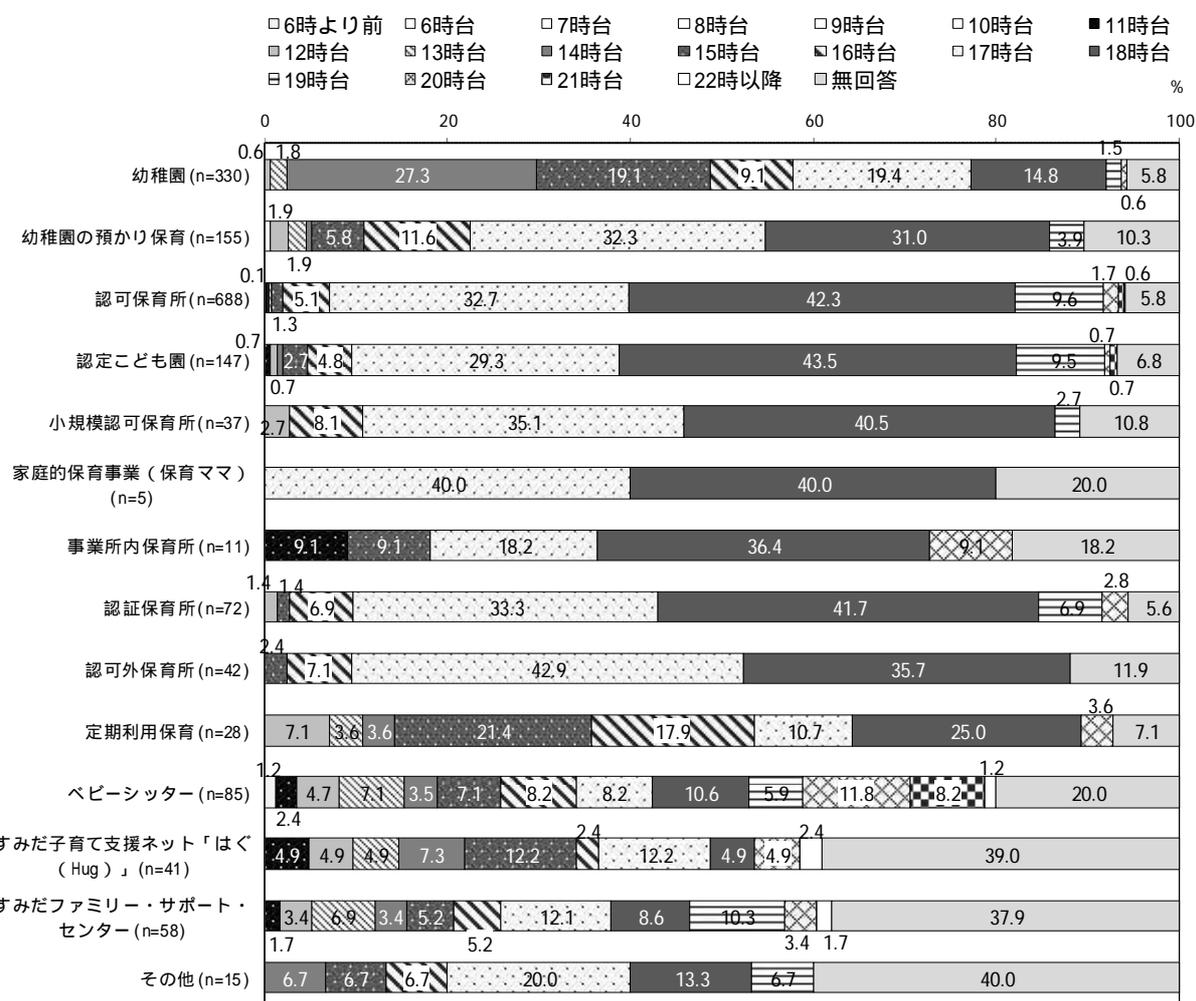
幼稚園は「9時台」の割合が65.5%と高くなっています。

認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所は「8時台」と「9時台」が高くなっています。



希望利用終了時間

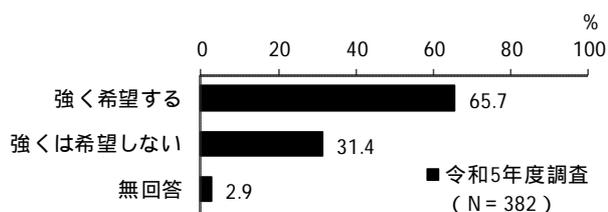
幼稚園の預かり保育、認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業(保育ママ)、認証保育所、認可外保育所は「17時台」と「18時台」が高くなっています。



問 13 で、「1」(幼稚園)または「2」(幼稚園の預かり保育)とお答えの方に伺います。

問 14 幼稚園、または幼稚園の預かり保育を「強く希望」しますか。(あてはまる番号1つに)

「強く希望する」の割合が65.7%となっています。



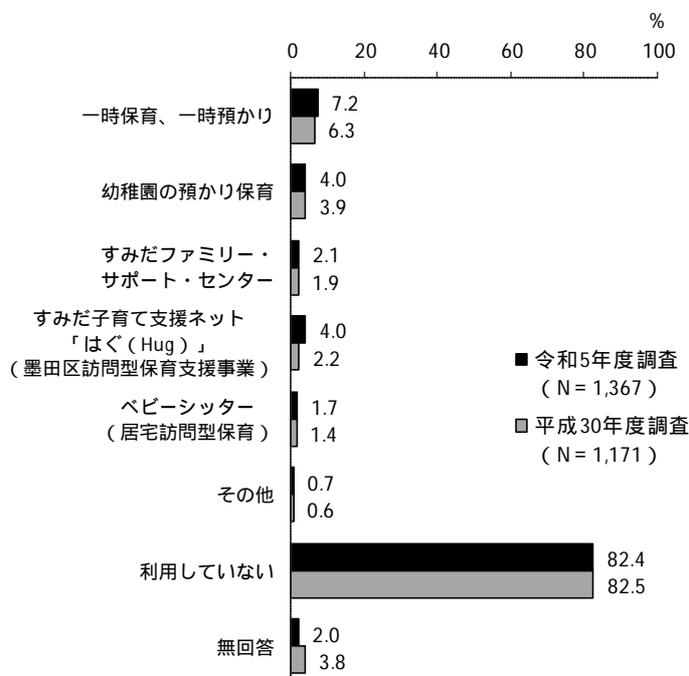
4 あて名のお子さんの不規則の教育・保育事業や一時預かり等について

問 15 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、不規則に利用している事業はありますか。

(1) 利用している事業(あてはまる番号すべてに)

「利用していない」の割合が 82.4% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

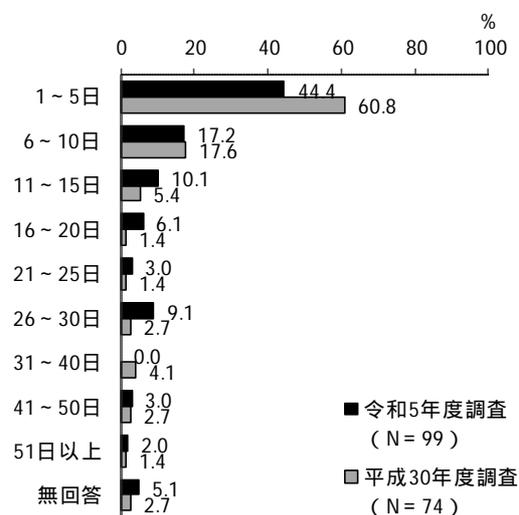


(2) 利用日数

一時保育、一時預かり

「1~5日」の割合が 44.4% と最も高く、次いで「6~10日」の割合が 17.2% となっています。

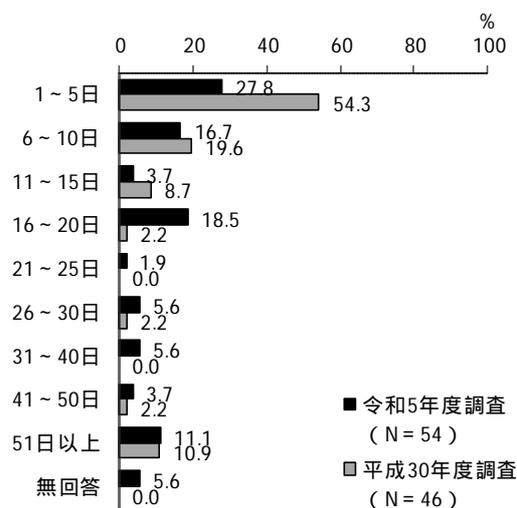
平成 30 年度調査と比較すると、「1~5日」の割合が減少し、「26~30日」の割合が増加しています。



幼稚園の預かり保育

「1～5日」の割合が27.8%と最も高く、次いで「16～20日」の割合が18.5%、「6～10日」の割合が16.7%となっています。

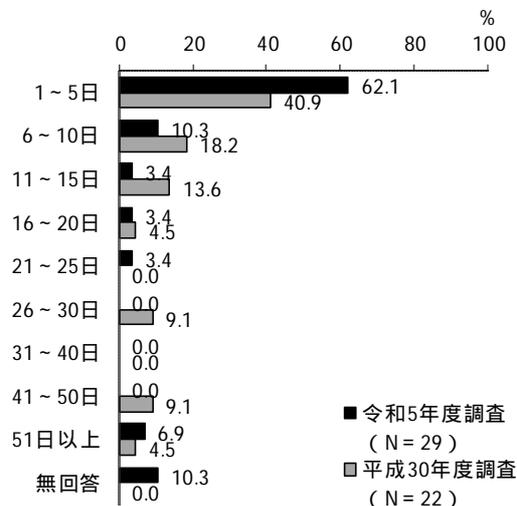
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が大きく減少し、「16～20日」の割合が大きく増加しています。



すみだファミリー・サポート・センター

「1～5日」の割合が62.1%と最も高くなっています。

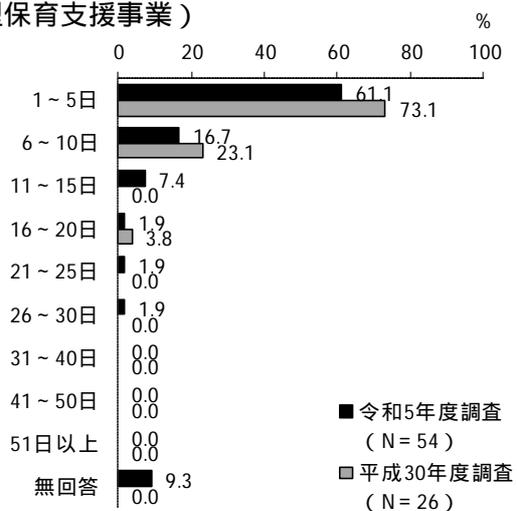
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が大きく増加し、「6～10日」と「11～15日」の割合が減少しています。



すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)

「1～5日」の割合が61.1%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が16.7%となっています。

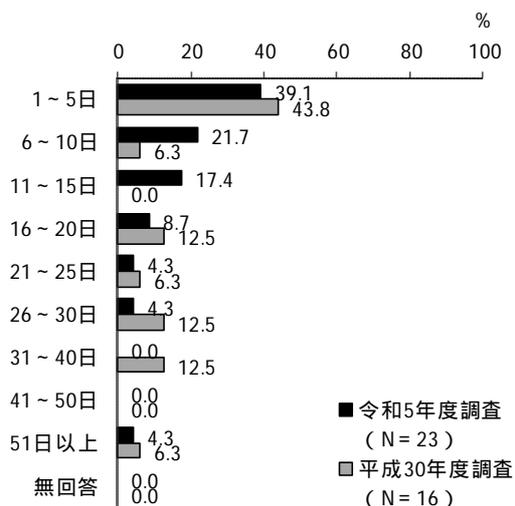
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」と「6～10日」の割合が減少しています。



ベビーシッター（居宅訪問型保育）

「1～5日」の割合が39.1%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が21.7%、「11～15日」の割合が17.4%となっています。

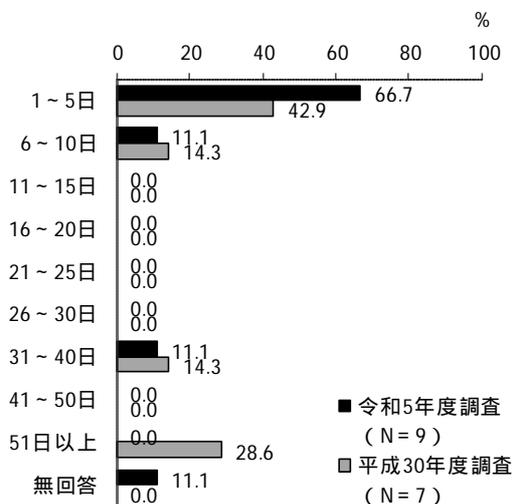
平成30年度調査と比較すると、「6～10日」と「11～15日」の割合が増加しています。



その他

「1～5日」の割合が66.7%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が増加しています。



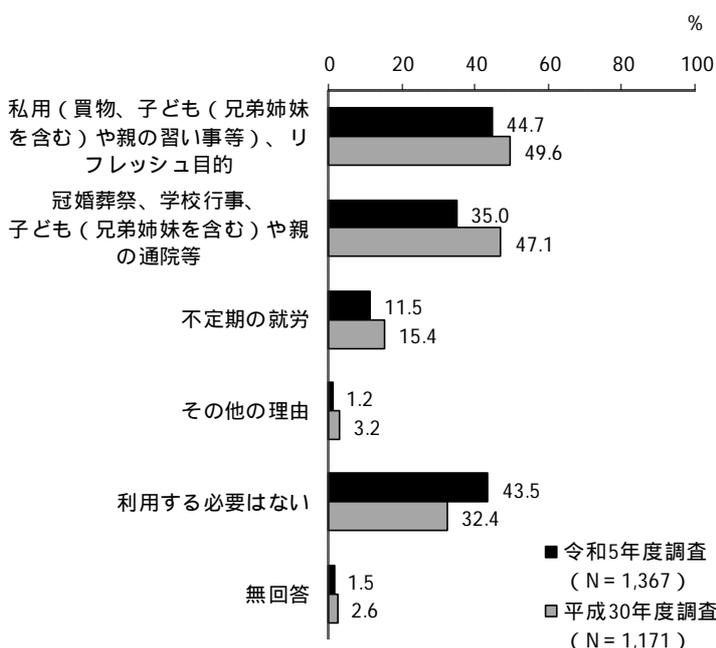
問 16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で一時的預かりを利用する必要はありますか。

(1) 利用したい理由 (あてはまる番号すべてに)

「私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的」の割合が 44.7% と最も高く、「冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院等」の割合が 35.0% となっています。

「利用する必要はない」の割合は 43.5% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加し、他は減少しています。

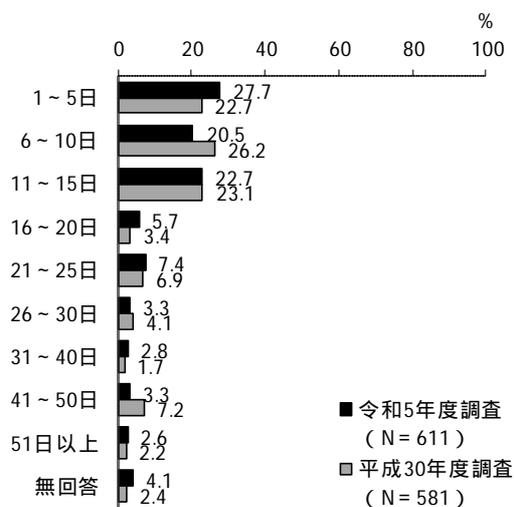


(2) 必要日数

私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的

「1~5日」の割合が 27.7% と最も高く、次いで「11~15日」の割合が 22.7%、「6~10日」の割合が 20.5% となっています。

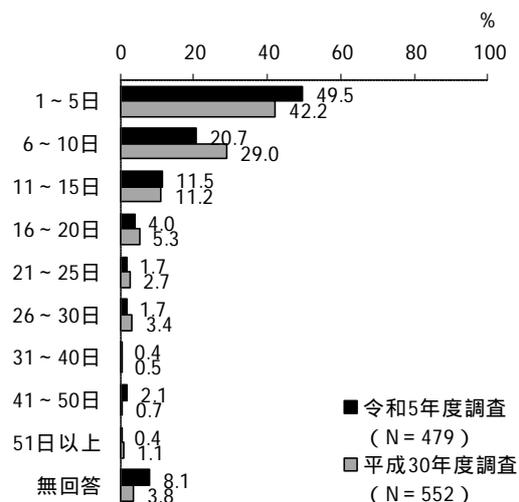
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「1～5日」の割合が49.5%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が20.7%となっています。

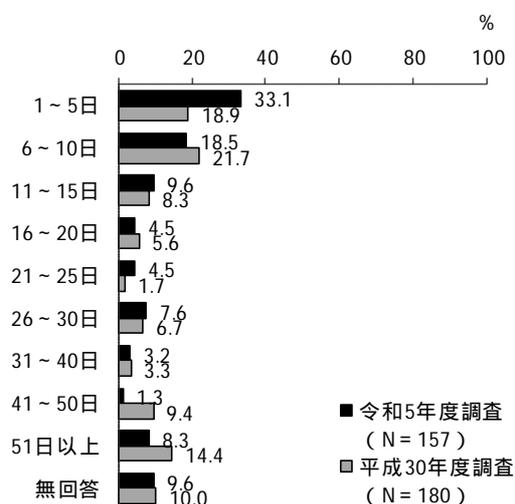
平成30年度調査と比較すると、「6～10日」の割合が減少しています。



不定期の就労

「1～5日」の割合が33.1%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が18.5%となっています。

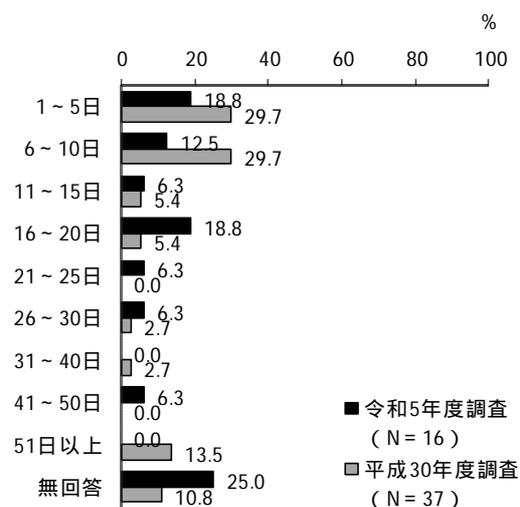
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が増加しています。



その他の理由

「1～5日」と「16～20日」の割合が18.8%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が12.5%となっています。

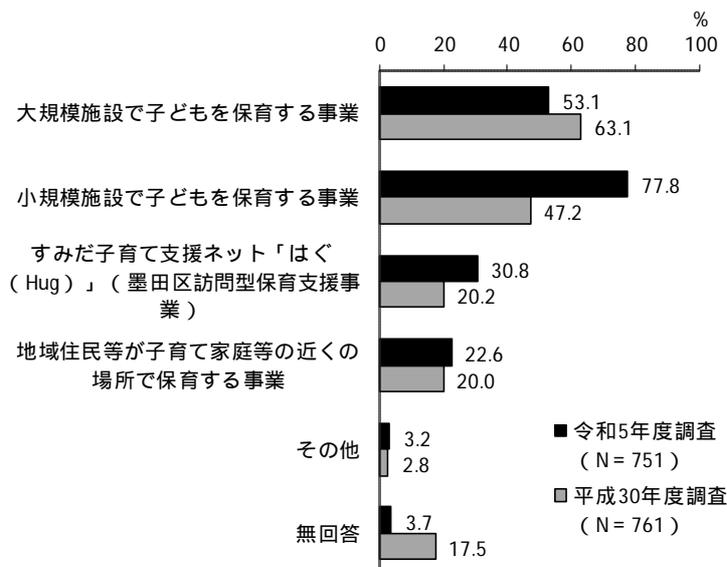
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」と「6～10日」の割合が大きく減少しています。



(3) 望ましい形態(あてはまる番号すべてに)

「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が77.8%と最も高く、次いで「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が53.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が増加し、「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が減少しています。「すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」」の割合も増加しています。

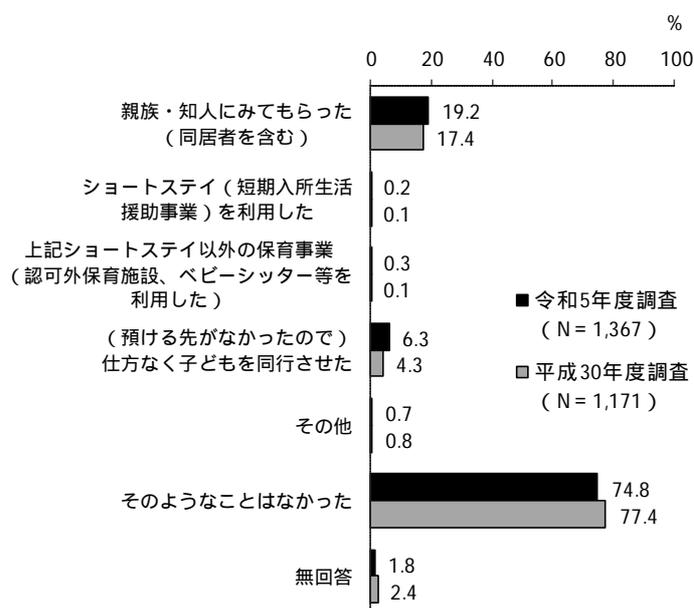


問17 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか。そのときの対処法とそれぞれの泊数をお答えください。

(1) 対処法(あてはまる番号すべてに)

「そのようなことはなかった」の割合が74.8%と最も高く、次いで「親族・知人にみてもらった(同居者を含む)」の割合が19.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

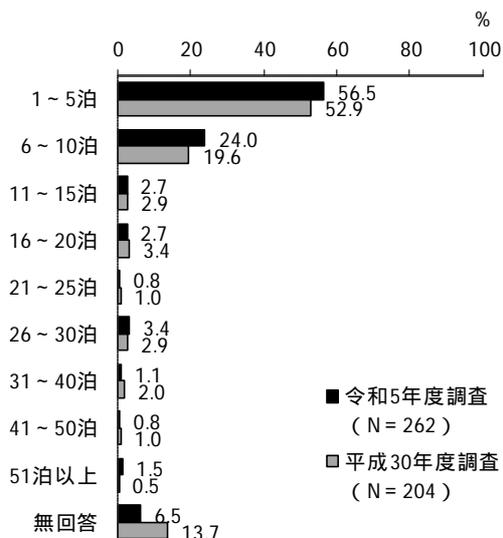


(2) 泊数

親族・知人にみてもらった(同居者を含む)

「1~5泊」の割合が56.5%と最も高く、次いで「6~10泊」の割合が24.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



ショートステイ(短期入所生活援助事業)を利用した

「6~10泊」の回答が3件となっています(N=3)。

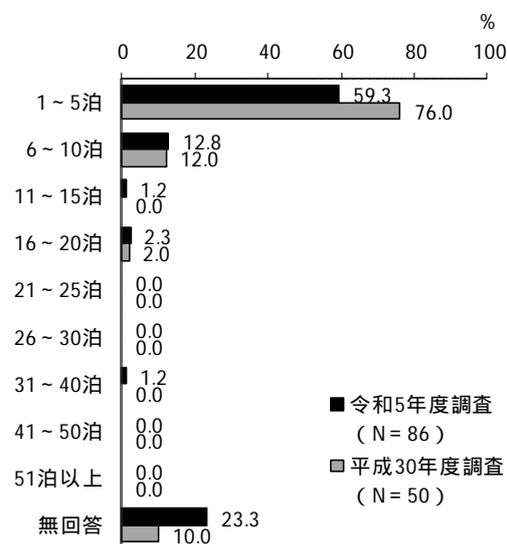
上記ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した)

「1~5泊」の回答が3件となっています(N=4)。

(預ける先がなかった)仕方なく子どもを同行させた

「1~5泊」の割合が59.3%と最も高く、次いで「6~10泊」の割合が12.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1~5泊」の割合が減少しています。



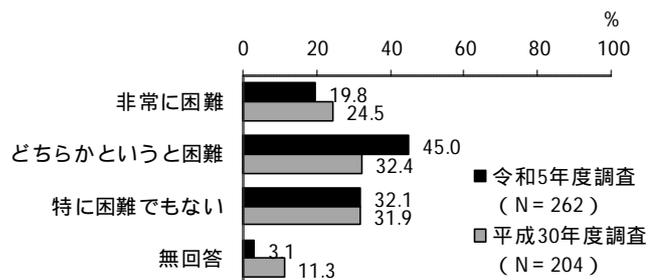
その他

「1~5泊」の回答が2件、「6~10泊」の回答が1件となっています(N=10)。

(3) 親族・知人にみてもらった時の困難度(あてはまる番号1つに)

「どちらかという困難」の割合が45.0%と最も高く、「特に困難でもない」の割合が32.1%となっています。

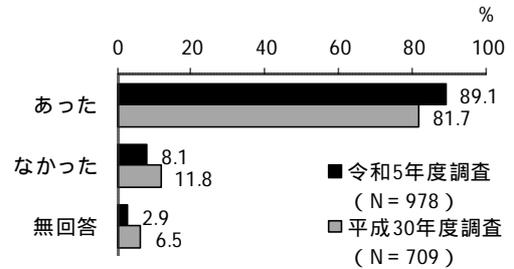
平成30年度調査と比較すると、「どちらかという困難」の割合が増加しています。



5 あて名のお子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育事業を利用している方のみ)

問 18 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所等を利用できなかったことはありましたか。(あてはまる番号1つに)

「あった」の割合が 89.1%、「なかった」の割合が 8.1%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。



問 18 で、「1」(あった)とお答えの方に伺います。

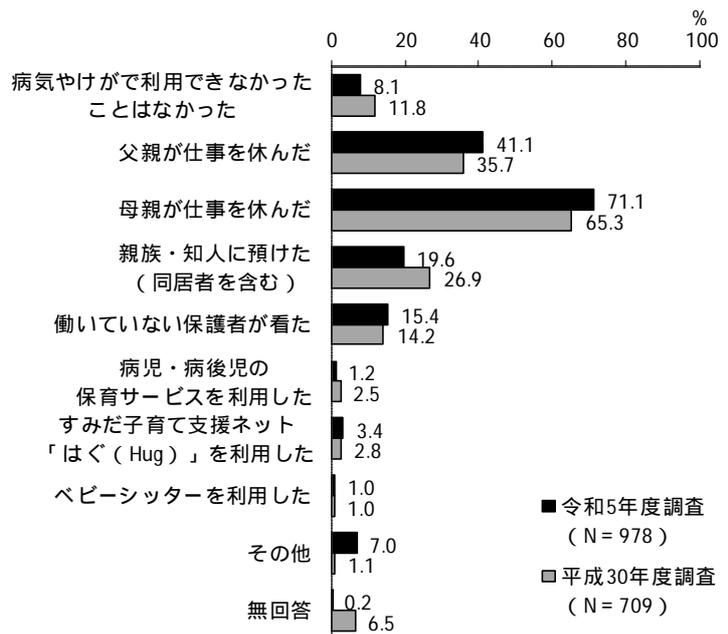
問 19 あて名のお子さんが病気やけがで、普段利用している幼稚園や保育所等が利用できなかったとき、どのように対処しましたか。

(1) 対処方法(あてはまる番号すべてに)

「母親が仕事を休んだ」の割合が 71.1%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」の割合が 41.1%となっています。

「その他」の回答は、主に「在宅勤務」となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「父親が仕事を休んだ」及び「母親が仕事を休んだ」の割合が増加し、「親族・知人に預けた(同居者を含む)」の割合が減少しています。



本グラフは問 18 の「なかった」の回答も含めたブラフとしている。

【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数（件）	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	親族・知人に預けた（同居者を含む）	働いていない保護者が見た	病児・病後児の保育サービスを利用した	すみだ子育て支援ネット「はぐ（Hug）」を利用した	ベビーシッターを利用した	その他	無回答
全体	871	46.2	79.8	22.0	17.3	1.4	3.8	1.1	7.8	0.2
6か月未満	42	38.1	71.4	16.7	19.0	-	9.5	4.8	2.4	-
6か月～1歳未満	49	65.3	89.8	18.4	10.2	2.0	8.2	-	2.0	-
1歳	150	55.3	92.0	25.3	6.7	3.3	4.7	1.3	6.7	0.7
2歳	158	50.6	85.4	26.6	12.7	1.3	3.8	2.5	7.6	-
3歳	140	50.0	80.0	24.3	17.9	1.4	4.3	0.7	10.0	0.7
4歳	172	32.0	69.8	20.3	28.5	0.6	2.3	-	7.0	-
5歳	147	42.2	72.1	17.7	21.8	0.7	0.7	0.7	11.6	-

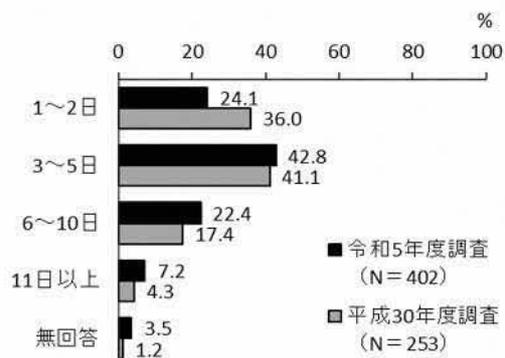
子どもの年齢無回答者5人は除く

(2) 日数

父親が仕事を休んだ日数

「3～5日」の割合が42.8%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が24.1%、「6～10日」の割合が22.4%となっています。

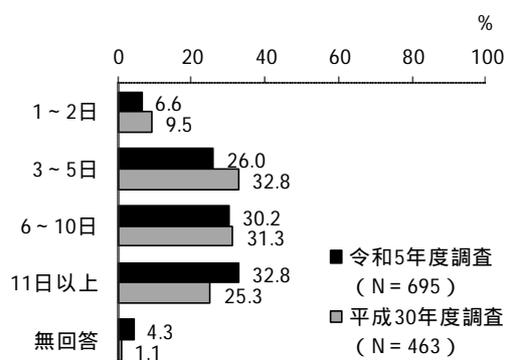
平成30年度調査と比較すると、「1～2日」の割合が減少しています。



母親が仕事を休んだ日数

「11日以上」の割合が32.8%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が30.2%、「3～5日」の割合が26.0%となっています。

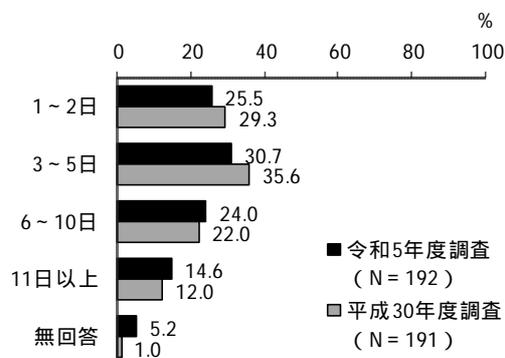
平成30年度調査と比較すると、「11日以上」の割合が増加しています。



親族・知人に預けた(同居者を含む)日数

「3～5日」の割合が30.7%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が25.5%、「6～10日」の割合が24.0%となっています。

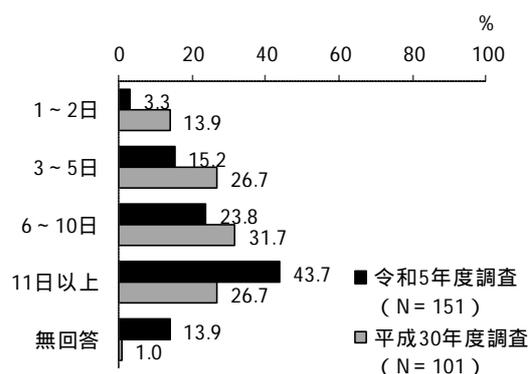
平成30年度調査と比較すると、「1～2日」と「3～5日」の割合が減少しています。



働いていない保護者が見た日数

「11日以上」の割合が43.7%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が23.8%となっています。

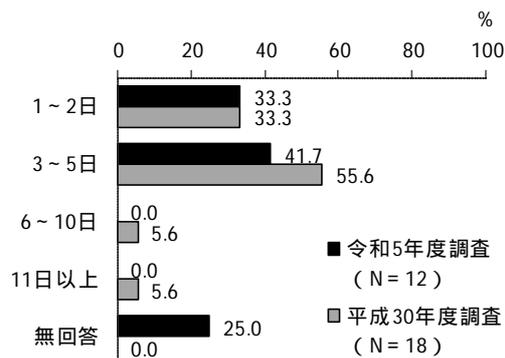
平成30年度調査と比較すると、「11日以上」の割合が増加しています。



病児・病後児の保育サービスを利用した日数

「3～5日」の割合が41.7%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が33.3%となっています。

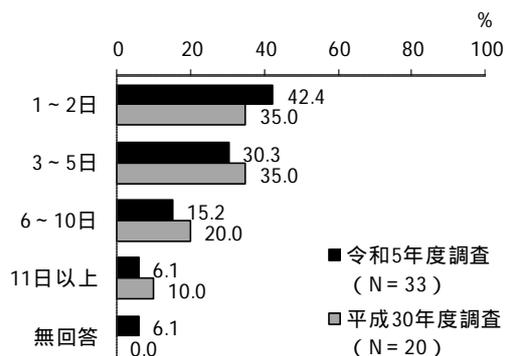
平成30年度調査と比較すると、「3～5日」の割合が減少しています。



すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」を利用した日数

「1～2日」の割合が42.4%と最も高く、次いで「3～5日」の割合が30.3%となっています。

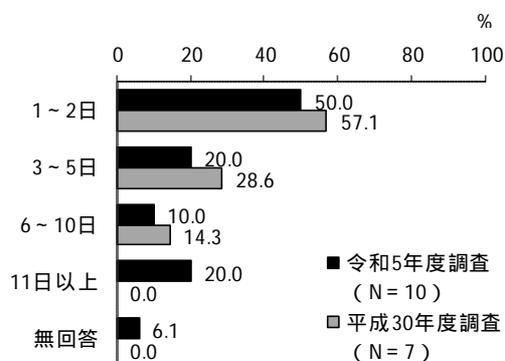
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



ベビーシッターを利用した日数

「1～2日」の割合が50.0%と最も高くなっています。

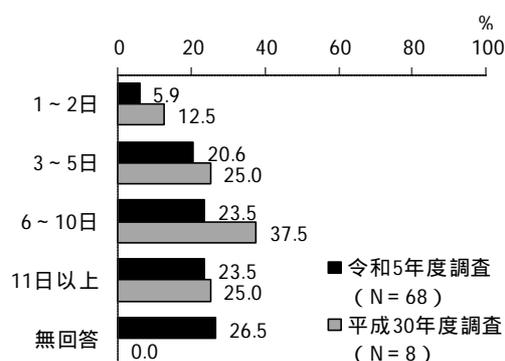
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



その他日数（その他の主な内容は「在宅勤務」）

「6～10日」と「11日以上」の割合が23.5%と最も高く、次いで「3～5日」の割合が20.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「6～10日」の割合が減少しています。



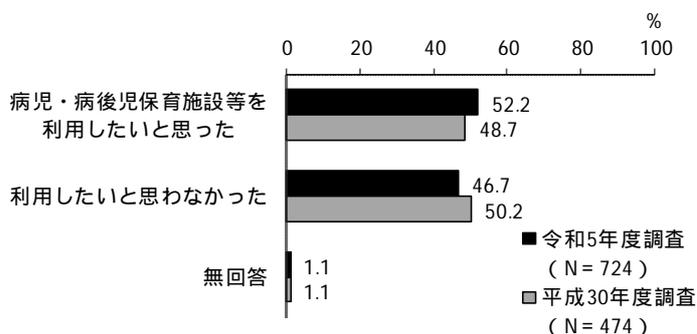
問 19 で、「 1 」(父親が仕事を休んだ) または 「 2 」(母親が仕事を休んだ) とお答えの方に伺います。

問 20 その際、「病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思いましたか。(あてはまる番号 1 つに)

(1) 病児・病後児の保育サービスの利用意向

「病児・病後児保育施設等を利用したいと思った」の割合が 52.2%、「利用したいと思わなかった」の割合が 46.7%となっています。

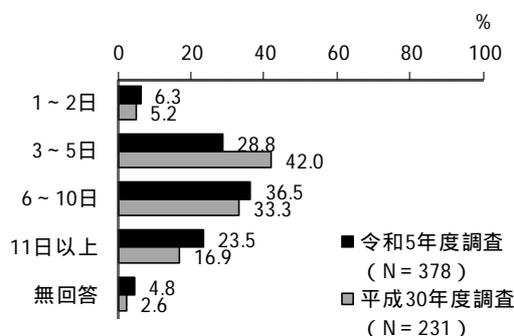
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 利用したい日数

「6～10日」の割合が 36.5%と最も高く、次いで「3～5日」の割合が 28.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「3～5日」の割合が減少しています。

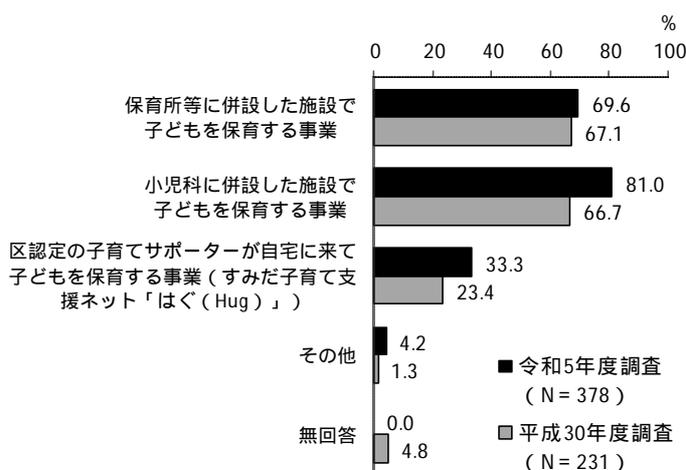


問 20 で、「 1 」(病児・病後児保育施設等を利用したいと思った) とお答えの方に伺います。

問 21 上記の目的で子どもを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思えますか。(あてはまる番号すべてに)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 81.0%と最も高く、次いで「保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 69.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」と「区認定の子育てサポーターが自宅に来て子どもを保育する事業(すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」)」の割合が増加しています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数（件）	子 保 ども 育 を 所 保 等 育 に す 併 事 設 業 した 施 設 で	子 小 ども 児 を 科 保 に 育 併 す 設 事 した 業 施 設 で	（ 子 H ども u 認定 g の ） 子 ） 育 を 支 保 援 育 ネ する ツ 事 ト 業 「 は 支 は 援 ぐ ネット 」 が は 自 は 宅 ぐ に が 来 が て	そ の 他
全 体	378	69.6	81.0	33.3	4.2
6 か月未満	20	55.0	85.0	50.0	-
6 か月～1 歳未満	30	80.0	86.7	53.3	-
1 歳	91	73.6	80.2	25.3	4.4
2 歳	62	62.9	88.7	21.0	6.5
3 歳	68	72.1	82.4	39.7	2.9
4 歳	51	58.8	70.6	35.3	5.9
5 歳	54	75.9	75.9	33.3	5.6

子どもの年齢無回答者2人は除く

6 あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

問 22 あて名のお子さんについて、土曜と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。また、現在の利用や実際に利用可能な時間帯等に関係なく、お答えください。）希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

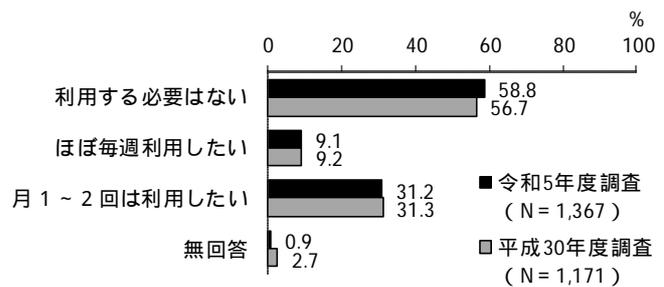
(1) 利用希望

土曜

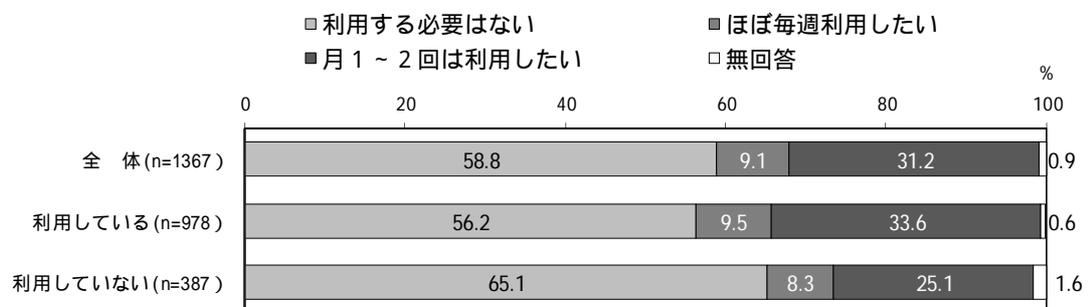
「利用する必要はない」の割合が58.8%と最も高く、次いで「月1～2回は利用したい」の割合が31.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

定期的な教育・保育事業の利用別で見ると、利用している人の方が利用していない人よりも「月1～2回は利用したい」の割合が高くなっています。



【定期的な教育・保育事業の利用別】



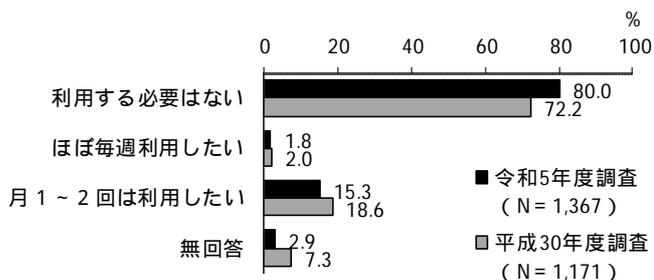
利用状況無回答者2人は除く

日曜・祝日

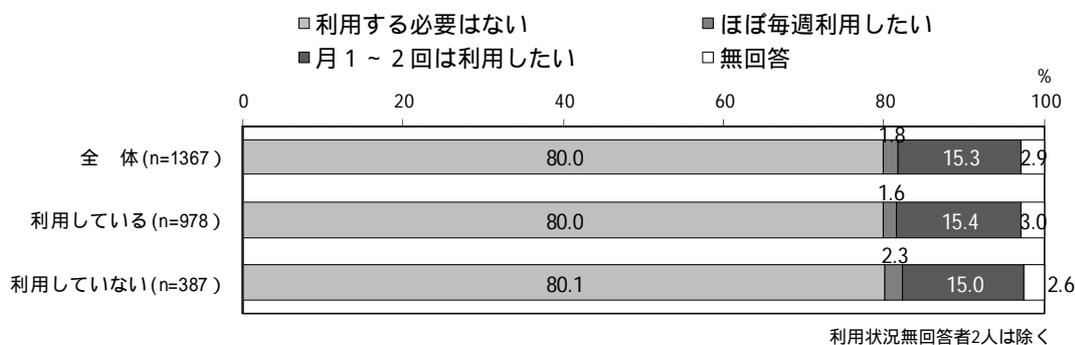
「利用する必要はない」の割合が80.0%と最も高く、次いで「月1～2回は利用したい」の割合が15.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。

定期的な教育・保育事業の利用別で見ると、利用している人、利用している人ともに同様の傾向となっています。



【定期的な教育・保育事業の利用別】

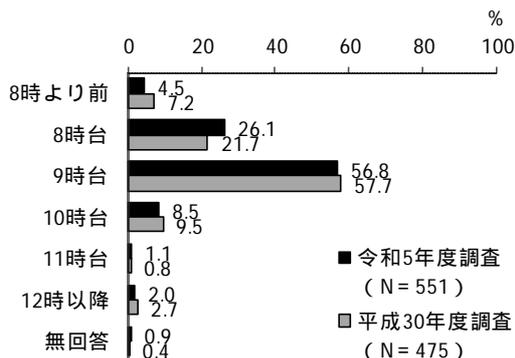


(2) 利用したい時間帯

土曜の希望開始時間

「9時台」の割合が56.8%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.1%となっています。

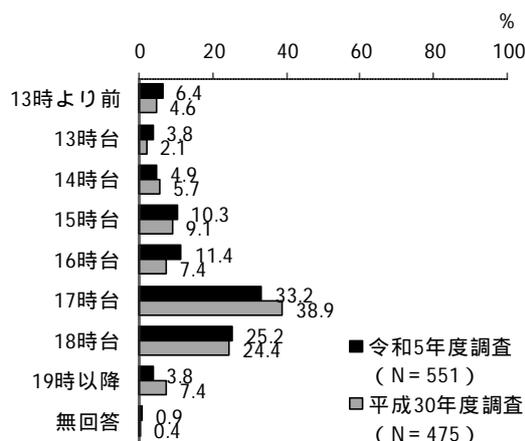
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



土曜の希望終了時間

「17時台」の割合が33.2%と最も高く、次いで「18時台」の割合が25.2%となっています。

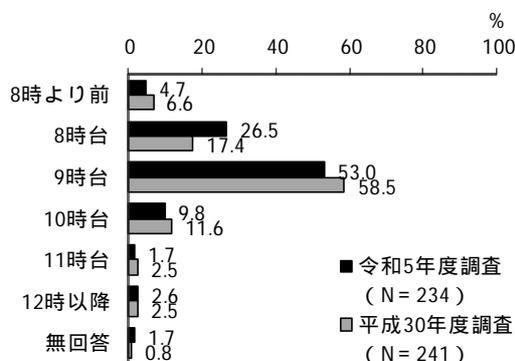
平成30年度調査と比較すると、「17時台」の割合が減少しています。



日曜・祝日の希望開始時間

「9時台」の割合が53.0%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.5%となっています。

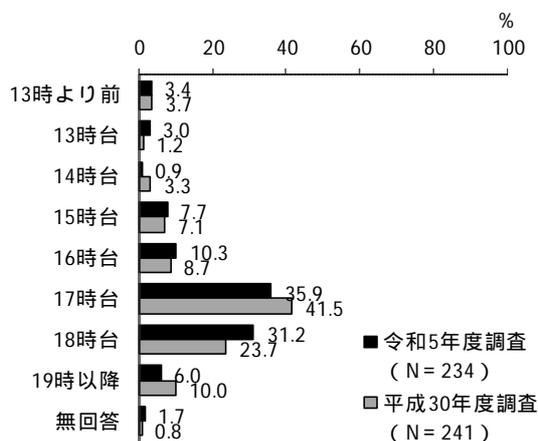
平成30年度調査と比較すると、「8時台」の割合が増加し、「9時台」の割合が減少しています。



日曜・祝日の希望終了時間

「17時台」の割合が35.9%と最も高く、次いで「18時台」の割合が31.2%となっています。

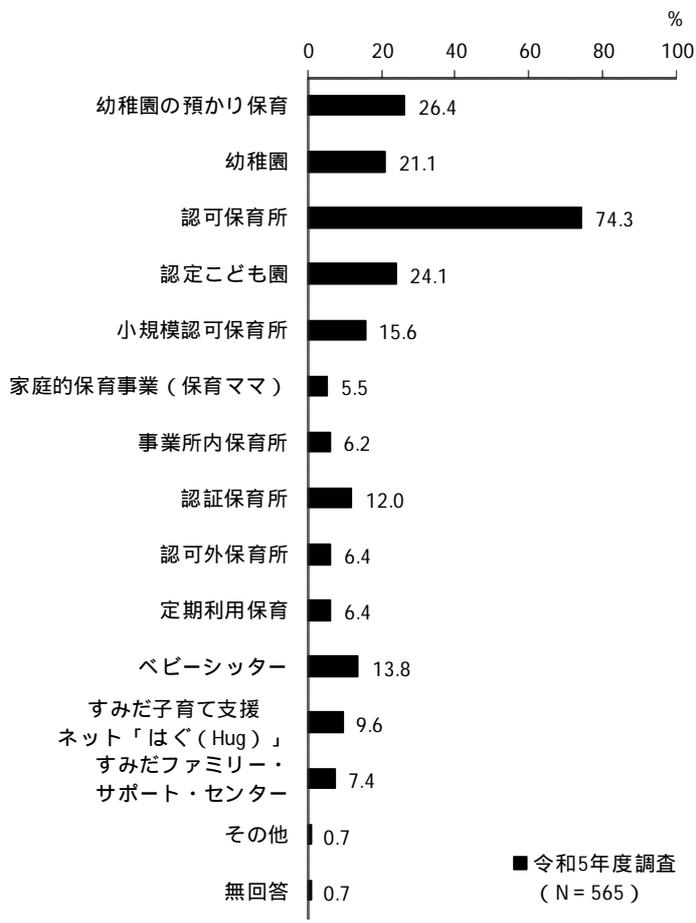
平成30年度調査と比較すると、「17時台」の割合が減少し、「18時台」の割合が増加しています。



問 22 の (1) または (2) のいずれかで、「2」(ほぼ毎週利用したい) もしくは「3」(月1～2回は利用したい) とお答えの方に伺います。

問 23 その際、特に利用したい事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに)

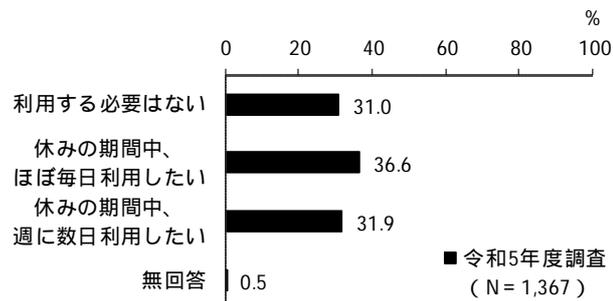
「認可保育所」の割合が74.3%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」の割合が26.4%、「認定こども園」の割合が24.1%となっています。



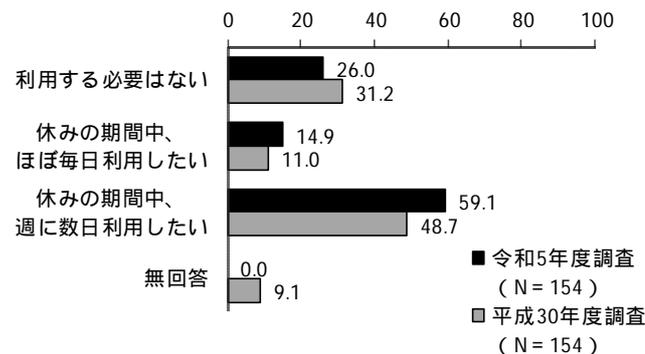
問 24 あて名のお子さんが、長期休暇中（夏休みなど）のときに、教育・保育事業等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい理由や利用したい時間帯をお答えください。

（１）利用希望（あてはまる番号１つに）

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 31.9%、「利用する必要はない」の割合が 31.0%となっています。

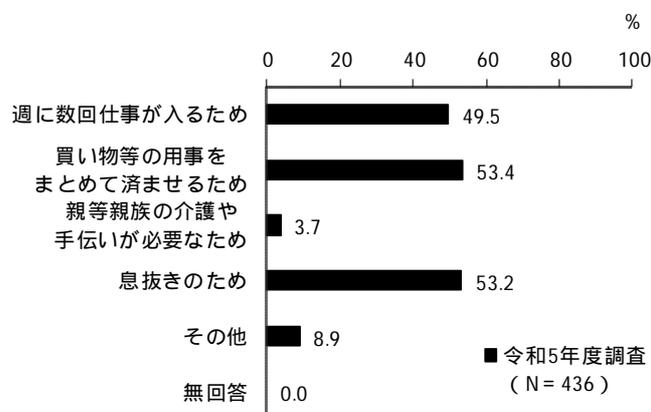


【幼稚園利用者】

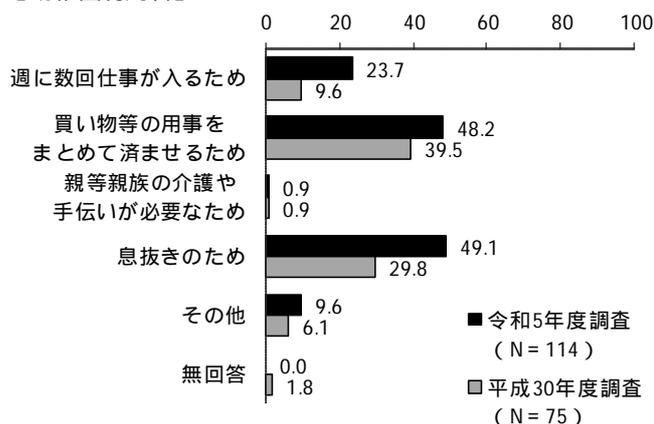


（２）週に数日利用したい（毎日ではなく、たまに利用したい）理由

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が 53.2%、「週に数回仕事が入るため」の割合が 49.5%となっています。



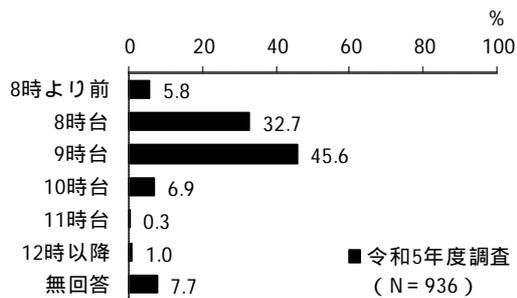
【幼稚園利用者】



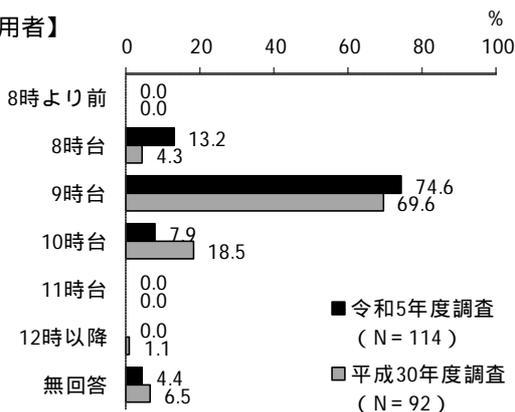
(3) 利用したい時間帯

利用を希望する開始時間

「9時台」の割合が45.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が32.7%となっています。

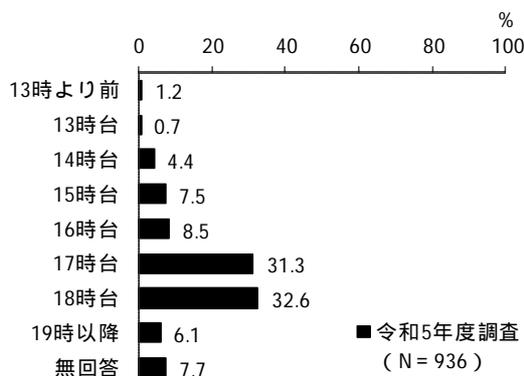


【幼稚園利用者】

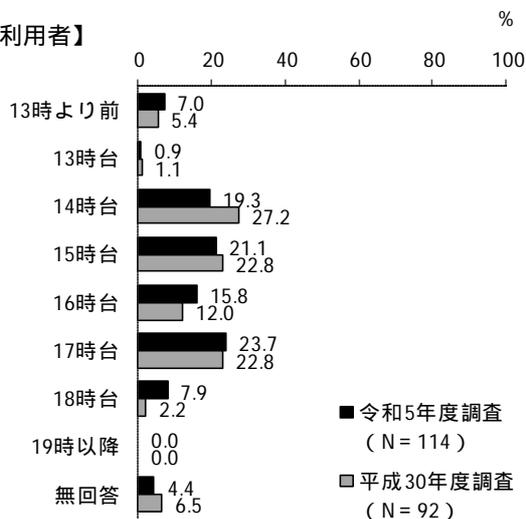


利用を希望する終了時間

「18時台」の割合が32.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が31.3%となっています。



【幼稚園利用者】



7 あて名のお子さんの地域の子育て支援拠点事業の利用状況について

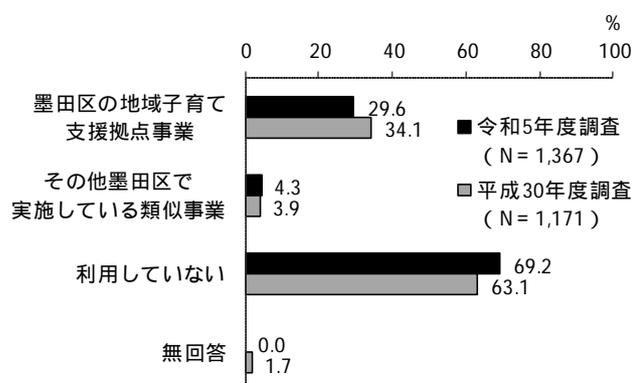
問 25 あて名のお子さんは、地域子育て支援拠点を利用していますか。

(1) 利用状況

「利用していない」の割合が 69.2% と最も高く、次いで「墨田区の地域子育て支援拠点事業」の割合が 29.6% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

相談相手の有無別でみると、『相談できる人や場所がある／ある』では、「墨田区の地域子育て支援拠点事業」の割合が 31.3% となっています。



【相談相手の有無別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	墨田区の地域子育て支援拠点事業	その他の墨田区で実施している類似事業	利用していない	無回答
全体	1,367	29.6	4.3	69.2	0.0
相談できる人や場所がある／ある	1,196	31.3	4.3	67.5	0.0
相談できる人や場所がない／ない	169	17.8	4.7	81.1	0.0

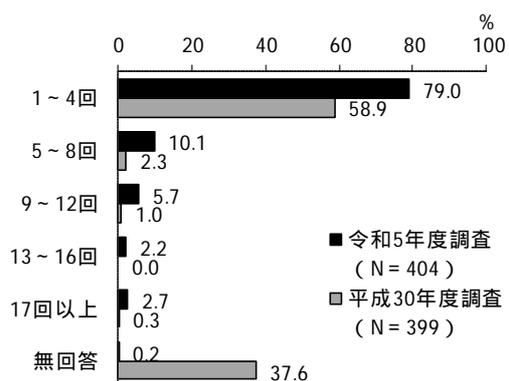
相談相手の有無無回答者2人は除く

(2) 利用回数

墨田区の地域子育て支援拠点事業(1か月あたり)

「1~4回」の割合が79.0%と最も高くなっています。

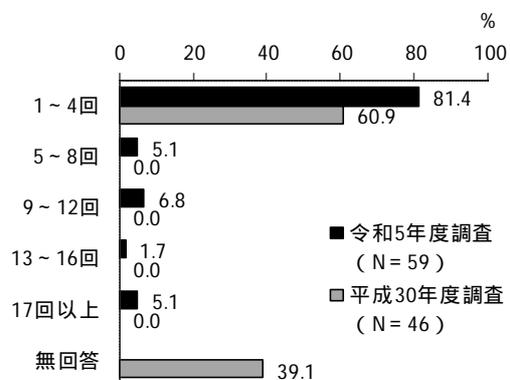
平成30年度調査と比較すると、「1~4回」の割合が増加しています。



その他墨田区で実施している類似事業(1か月あたり)

「1~4回」の割合が81.4%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「1~4回」の割合が増加しています。

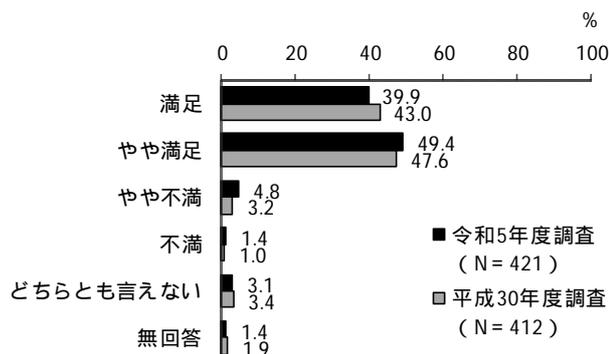


問 25 で、「 1 」(墨田区の地域子育て支援拠点事業) または「 2 」(その他類似事業) とお答えの方に伺います。

問 26 地域の子育て支援拠点の利用における満足度をお答えください。(あてはまる番号 1 つに)

「満足」と「やや満足」を合わせた
“満足”の割合が 89.3%、「やや不満」
と「不満」を合わせた“不満”の割合
が 6.2%となっています。

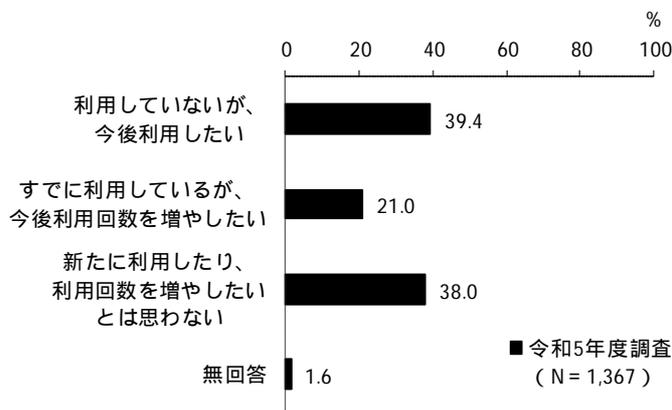
平成 30 年度調査と比較すると、大き
な変化はみられません。



問 27 問 25 の地域子育て支援拠点事業について、現在、利用している / 利用していないに関わらず、今後利用したいと思いますか。また、どのくらい利用したいですか。

(1) 利用希望 (あてはまる番号 1 つに)

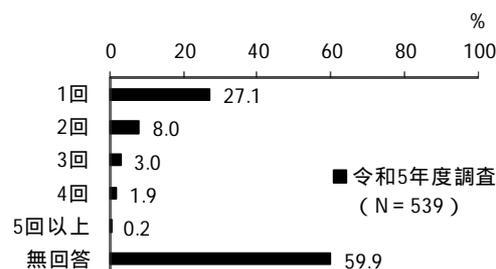
「利用していないが、今後利用したい」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」の割合が 38.0%、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」の割合が 21.0%となっています。



(2) 利用希望回数

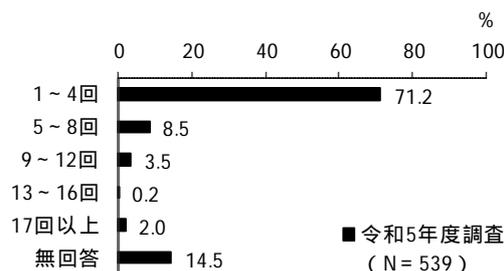
「利用していないが、今後利用したい」と回答した方 (1 週あたり)

「1 回」の割合が 27.1%と最も高くなっています。



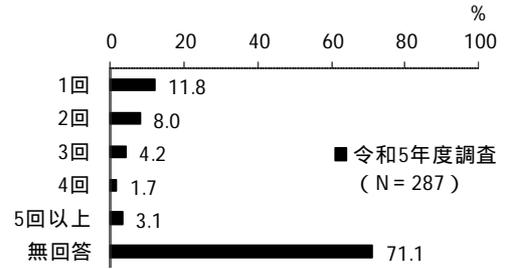
「利用していないが、今後利用したい」と回答した方 (1 か月あたり)

「1 ~ 4 回」の割合が 71.2%と最も高くなっています。



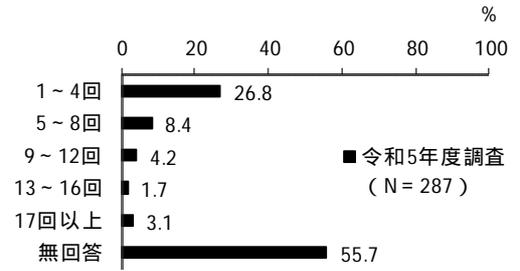
「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」と回答した方（1週あたり）

「1回」の割合が11.8%と最も高くなっています。



「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」と回答した方（1か月あたり）

「1~4回」の割合が26.8%と最も高くなっています。



8 あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について

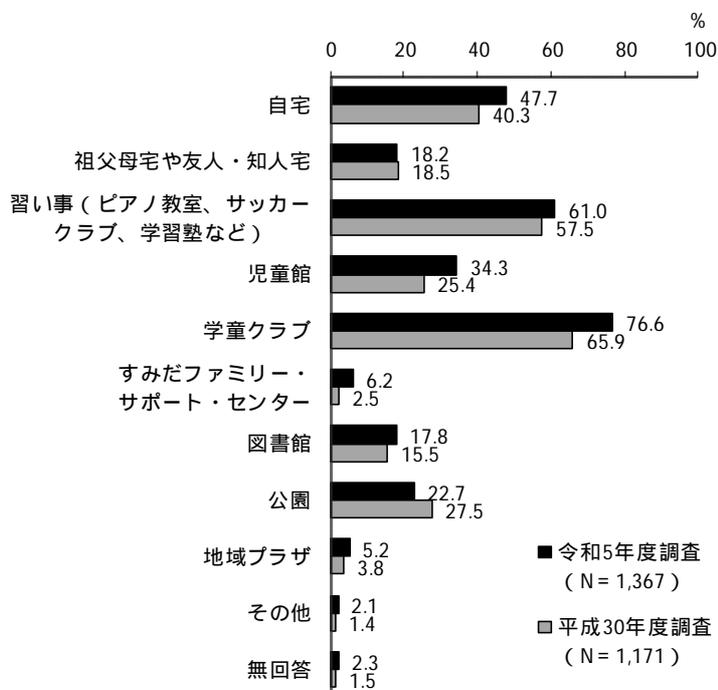
問 28 あて名のお子さんが就学した際、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

(1) 小学生低学年（1～3年生）

1) 放課後に過ごさせたいと思う場所（居場所）

「学童クラブ」の割合が76.6%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が61.0%、「自宅」の割合が47.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「自宅」や「学童クラブ」「児童館」の割合が増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別で見ると、『働いている』で「学童クラブ」の割合が高くなっています。また、『働いていない』では「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」「学童クラブ」「公園」の割合が高くなっています。

	全 体	自 宅	祖 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	習 い 事 （ ピ ア ノ 教 室 、 サ ッ カ ー ク ラ ブ 、 学 習 塾 ）	児 童 館	学 童 ク ラ ブ	す み だ フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	図 書 館	公 園	地 域 プ ラ ザ	そ の 他	無 回 答
全 体	1367	47.7	18.2	61.0	34.3	76.6	6.2	17.8	22.7	5.2	2.1	2.3
働いている	1118	42.2	17.8	58.3	34.3	83.7	6.8	16.5	18.5	5.3	2.0	2.1
働いていない	245	73.5	20.0	73.9	33.9	43.7	3.7	23.7	41.6	4.9	2.9	2.9

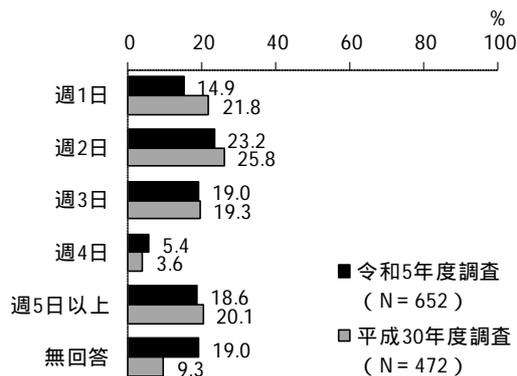
母親の就労状況無回答者4人は除く

2) 週あたりの希望の利用回数

自宅

「週2日」の割合が23.2%と最も高く、次いで「週3日」の割合が19.0%、「週5日以上」の割合が18.6%となっています。

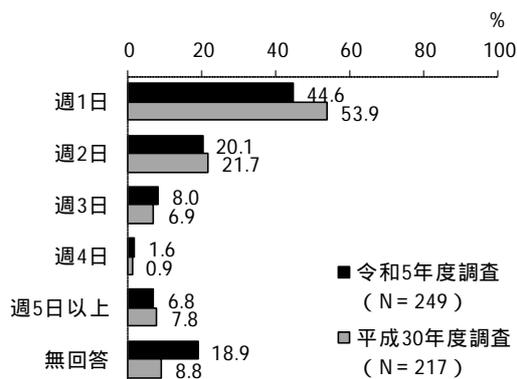
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



祖父母宅や友人・知人宅

「週1日」の割合が44.6%と最も高く、次いで「週2日」の割合が20.1%となっています。

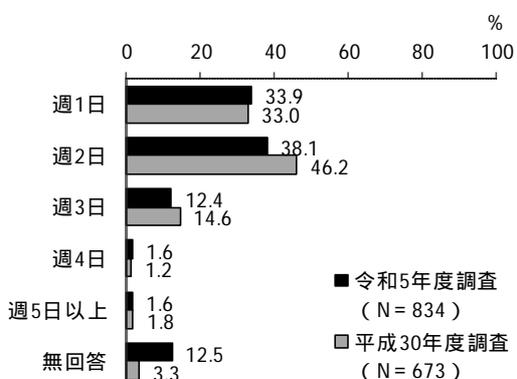
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「週2日」の割合が38.1%と最も高く、次いで「週1日」の割合が33.9%となっています。

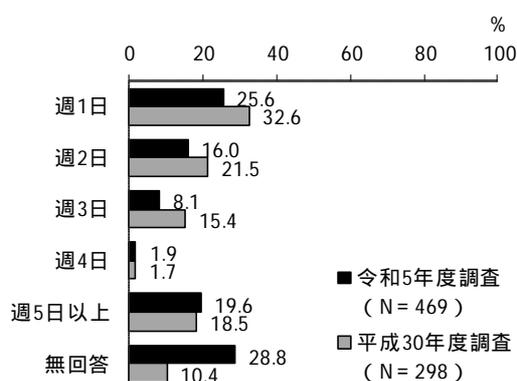
平成30年度調査と比較すると、「週2日」の割合が減少しています。



児童館

「週1日」の割合が25.6%と最も高く、次いで「週5日以上」の割合が19.6%、「週2日」の割合が16.0%となっています。

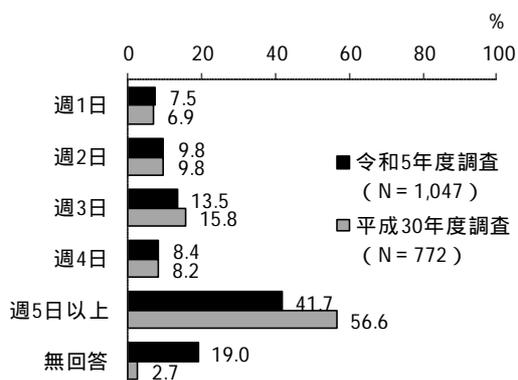
平成30年度調査と比較すると、「週1日」「週2日」「週3日」の割合が減少しています。



学童クラブ

「週5日以上」の割合が41.7%と最も高く、次いで「週3日」の割合が13.5%となっています。

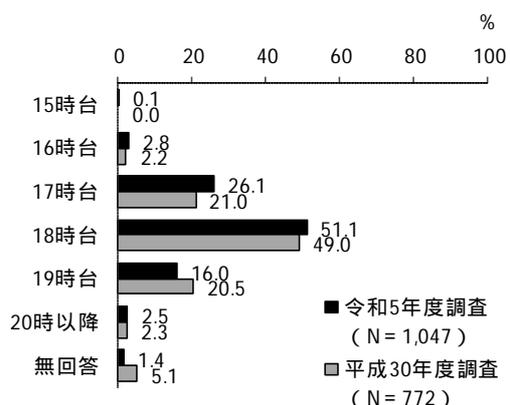
平成30年度調査と比較すると、「週5日以上」の割合が減少しています。



【学童クラブの希望終了時間】

「18時台」の割合が51.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が26.1%、「19時台」の割合が16.0%となっています。

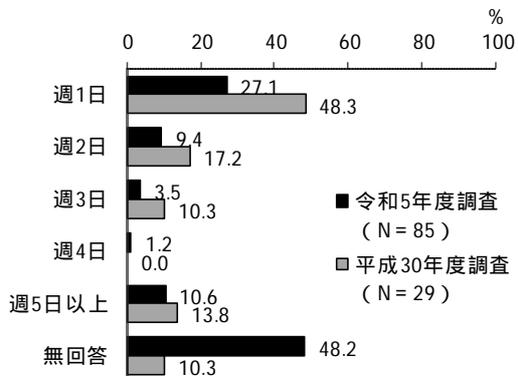
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



すみだファミリー・サポート・センター

「週1日」の割合が27.1%と最も高くなっています。

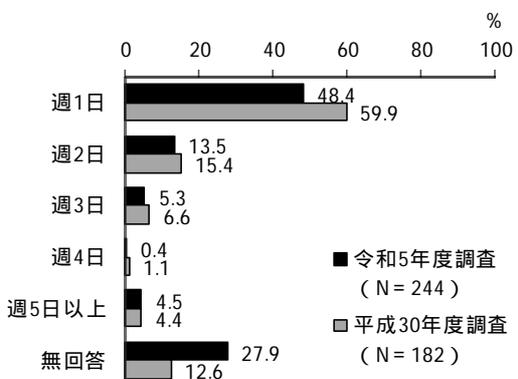
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が大きく減少しています。



図書館

「週1日」の割合が48.4%と最も高く、次いで「週2日」の割合が13.5%となっています。

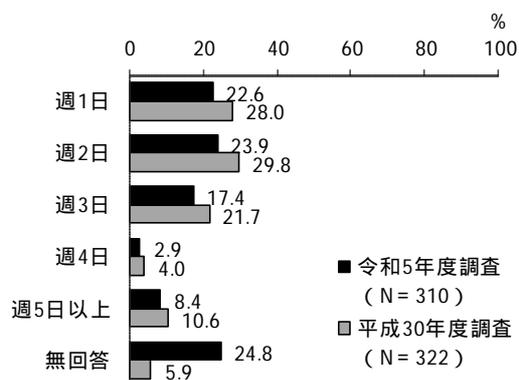
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



公園

「週2日」の割合が23.9%と最も高く、次いで「週1日」の割合が22.6%、「週3日」の割合が17.4%となっています。

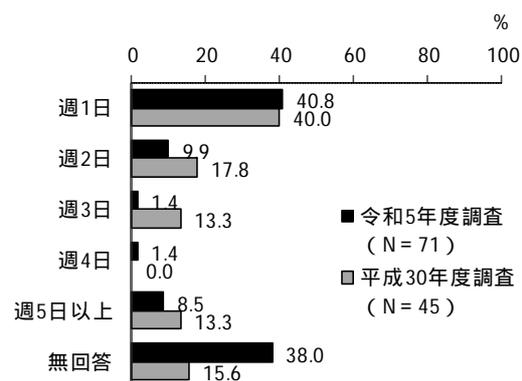
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



地域プラザ

「週1日」の割合が40.8%と最も高くなっています。

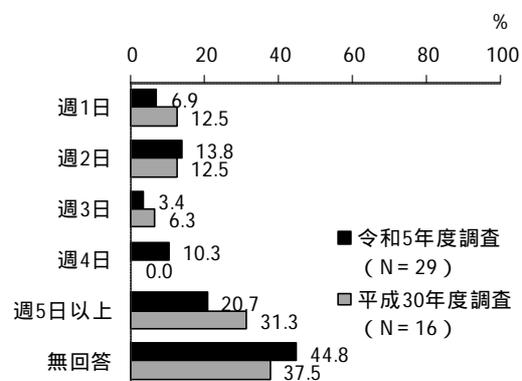
平成30年度調査と比較すると、「週2日」「週3日」の割合が減少しています。



その他

「週5日以上」の割合が20.7%と最も高く、次いで「週2日」の割合が13.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

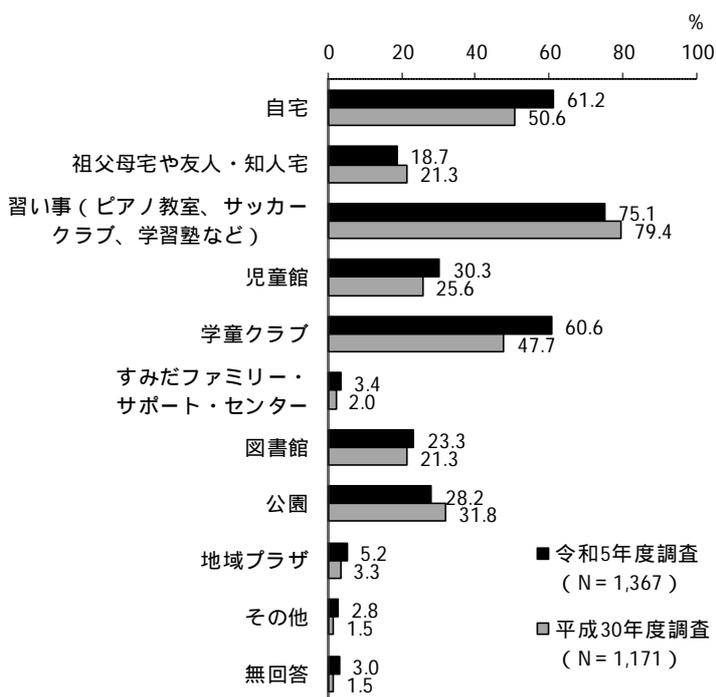


(2) 小学生高学年(4~6年生)

1) 放課後に過ごさせたいと思う場所(居場所)

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が最も高く75.1%、次いで「自宅」の割合が61.2%、「学童クラブ」の割合が60.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「自宅」や「児童館」「学童クラブ」の割合が増加しています。

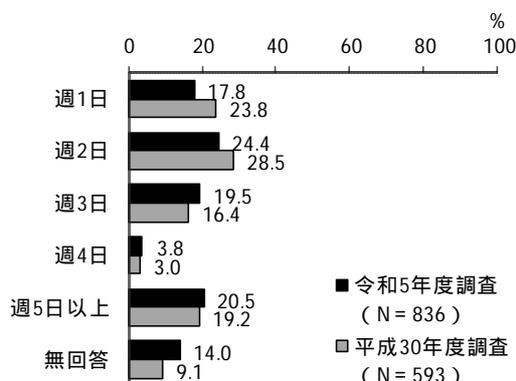


2) 週あたりの希望の利用回数

自宅

「週2日」の割合が最も高く24.4%、次いで「週5日以上」の割合が20.5%となっています。

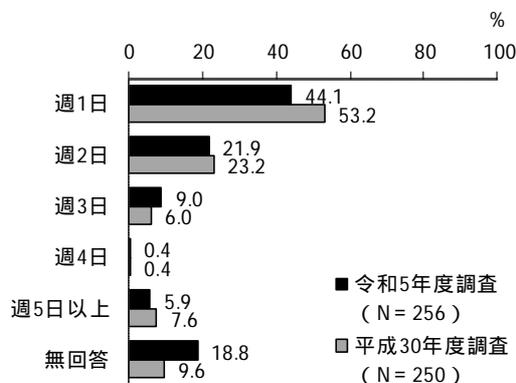
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



祖父母宅や友人・知人宅

「週1日」の割合が最も高く44.1%、次いで「週2日」の割合が21.9%となっています。

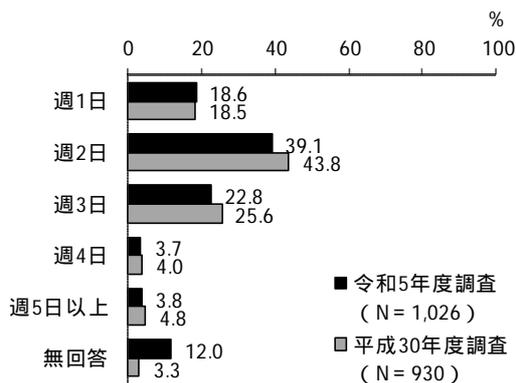
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「週2日」の割合が最も高く39.1%、次いで「週3日」の割合が22.8%となっています。

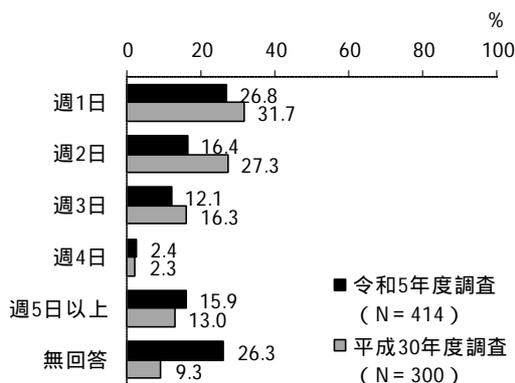
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



児童館

「週1日」の割合が最も高く26.8%、次いで「週2日」の割合が16.4%となっています。

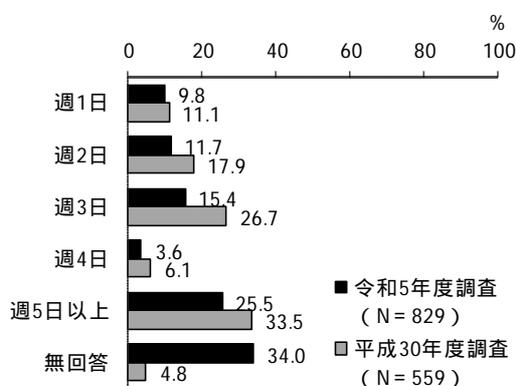
平成30年度調査と比較すると、「週2日」の割合が大きく減少しています。



学童クラブ

「週5日以上」の割合が最も高く25.5%、次いで「週3日」の割合が15.4%となっています。

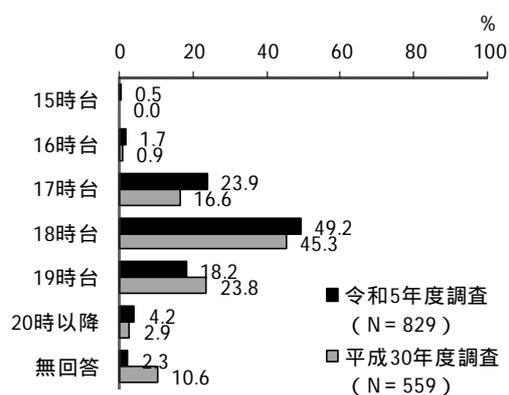
平成30年度調査と比較すると、いずれも減少しています。



【学童クラブの希望終了時間】

「18時台」の割合が49.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.9%、「19時台」の割合が18.2%となっています。

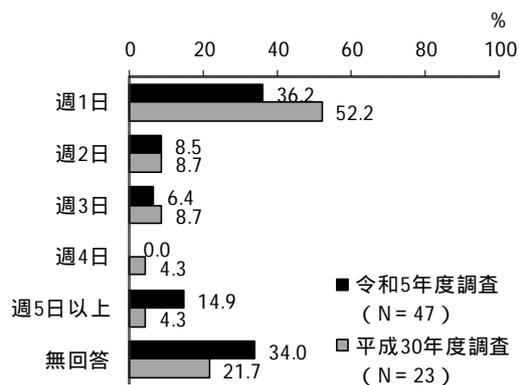
平成30年度調査と比較すると、「19時台」の割合が減少しています。



すみだファミリー・サポート・センター

「週1日」の割合が最も高く36.2%、次いで「週5日以上」の割合が14.9%、となっています。

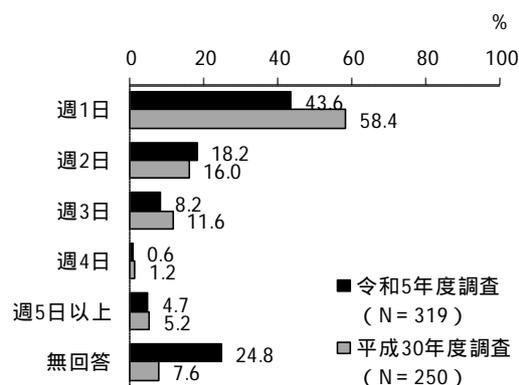
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少し、「週5日以上」の割合が増加しています。



図書館

「週1日」の割合が最も高く43.6%、次いで「週2日」の割合が18.2%、となっています。

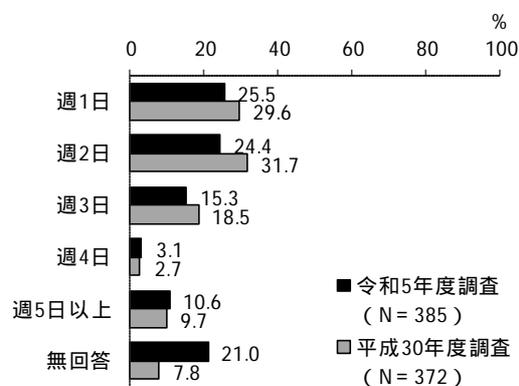
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



公園

「週1日」の割合が最も高く25.5%、次いで「週2日」の割合が24.4%、となっています。

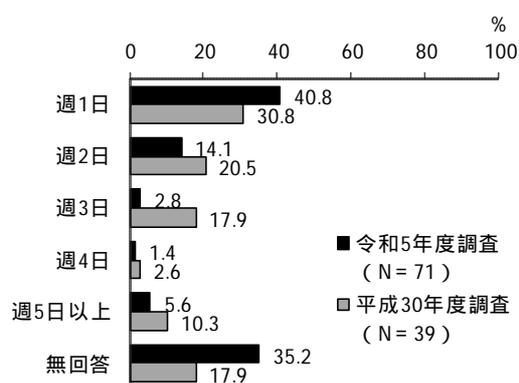
平成30年度調査と比較すると、「週1日」「週2日」「週3日」の割合が減少しています。



地域プラザ

「週1日」の割合が最も高く40.8%、次いで「週2日」の割合が14.1%、となっています。

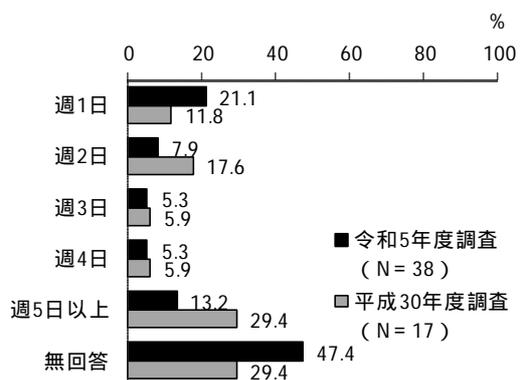
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が増加し、「週3日」の割合が減少しています。



その他

「週1日」の割合が最も高く21.1%、
次いで「週5日以上」の割合が13.2%、
となっています。

平成30年度調査と比較すると、「週
1日」の割合が増加し、「週2日」「週5
日以上」の割合が減少しています。



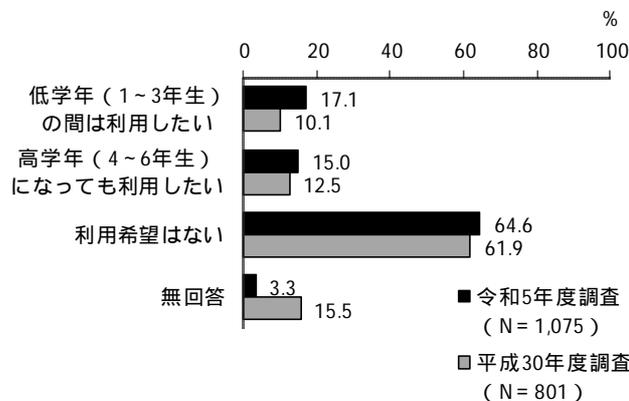
問 28 の (1) または (2) で、「 5 」(学童クラブ) とお答えの方に伺います。

問 29 あて名のお子さんについて、土曜や日曜・祝日、長期休暇に、学童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて利用希望、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

(1) 土曜

1) 学童クラブの利用希望 (あてはまる番号 1 つに)

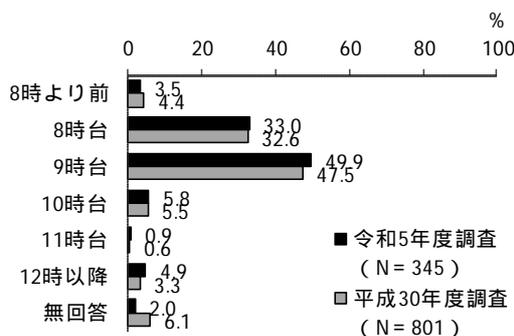
「利用希望はない」の割合が 64.6% と最も高く、「低学年 (1 ~ 3 年生) の間は利用したい」の割合は 17.1%、「高学年 (4 ~ 6 年生) になっても利用したい」の割合は 15.0% となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



2) 利用したい時間帯

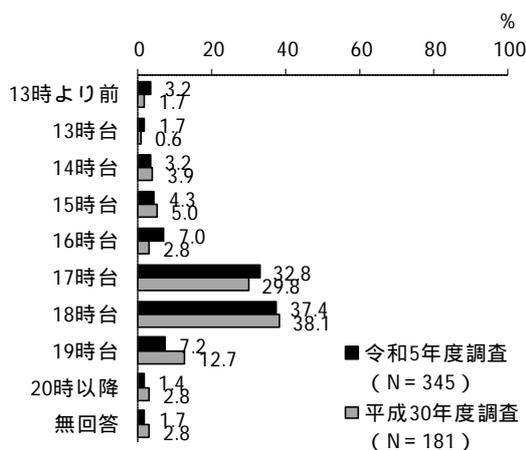
利用を希望する開始時間

「9 時台」の割合が 49.9% と最も高く、「8 時台」の割合が 33.0% となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用を希望する終了時間

「18 時台」の割合が 37.4% と最も高く、「17 時台」の割合が 32.8% となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

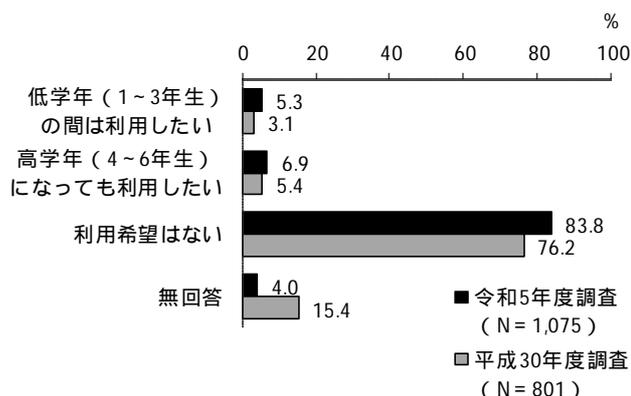


(2) 日曜・祝日

1) 学童クラブの利用希望(あてはまる番号1つに)

「利用希望はない」の割合が83.8%と最も高く、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」の割合は5.3%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」の割合は6.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

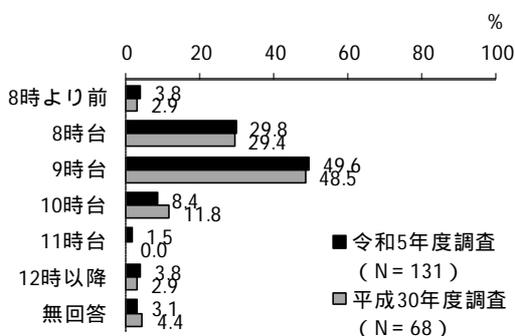


2) 利用したい時間帯

利用を希望する開始時間

「9時台」の割合が49.6%と最も高く、「8時台」の割合が29.8%となっています。

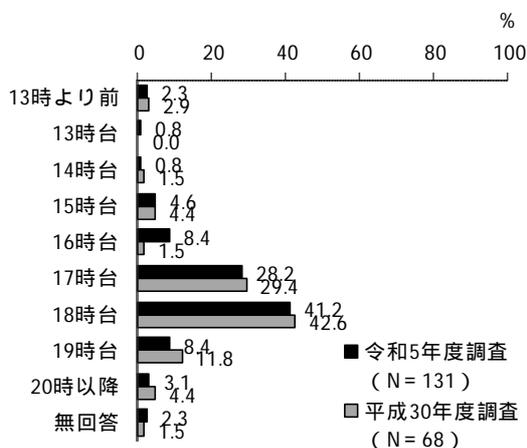
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用を希望する終了時間

「18時台」の割合が41.2%と最も高く、「17時台」の割合が28.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

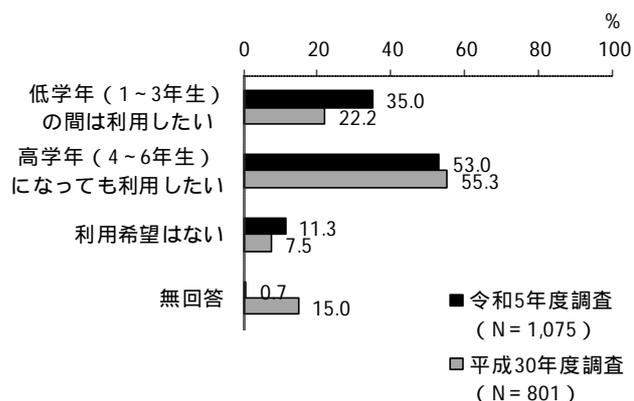


(3) 夏休みなど長期休暇

1) 学童クラブの利用希望(あてはまる番号1つに)

「高学年(4~6年生)になっても利用したい」の割合が53.0%と最も高く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」の割合は35.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」の割合が増加しています。

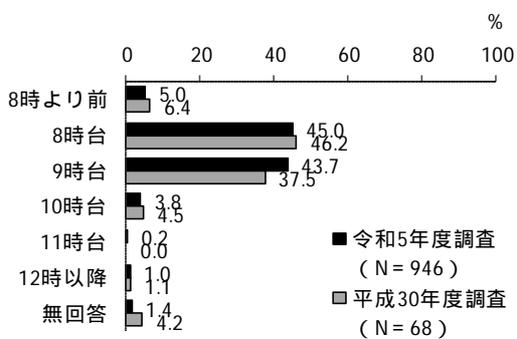


2) 利用したい時間帯

利用を希望する開始時間

「8時台」の割合が45.0%と最も高く、「9時台」の割合が43.7%となっています。

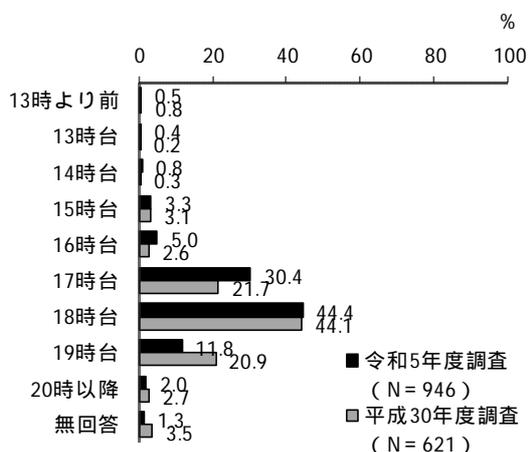
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用を希望する終了時間

「18時台」の割合が44.4%と最も高く、「17時台」の割合が30.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



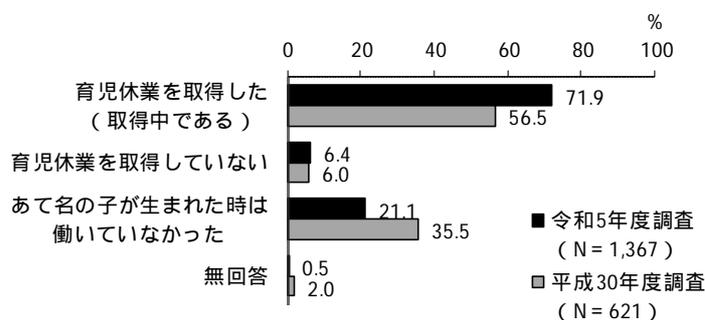
9 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問30 あて名のお子さんが生まれた時、母親・父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。

(1) 母親

「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が71.9%、「育児休業を取得していない」の割合が6.4%となっています。

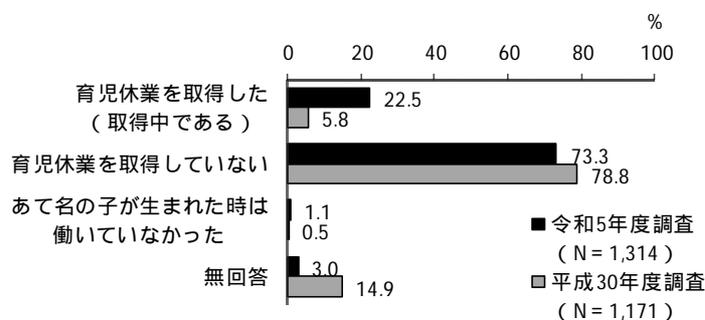
平成30年度調査と比較すると、「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が増加しています。



(2) 父親

「育児休業を取得していない」の割合が73.3%、「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が22.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が増加しています。



(1) または(2)で、「2」(育児休業を取得していない)とお答えの方に伺います。

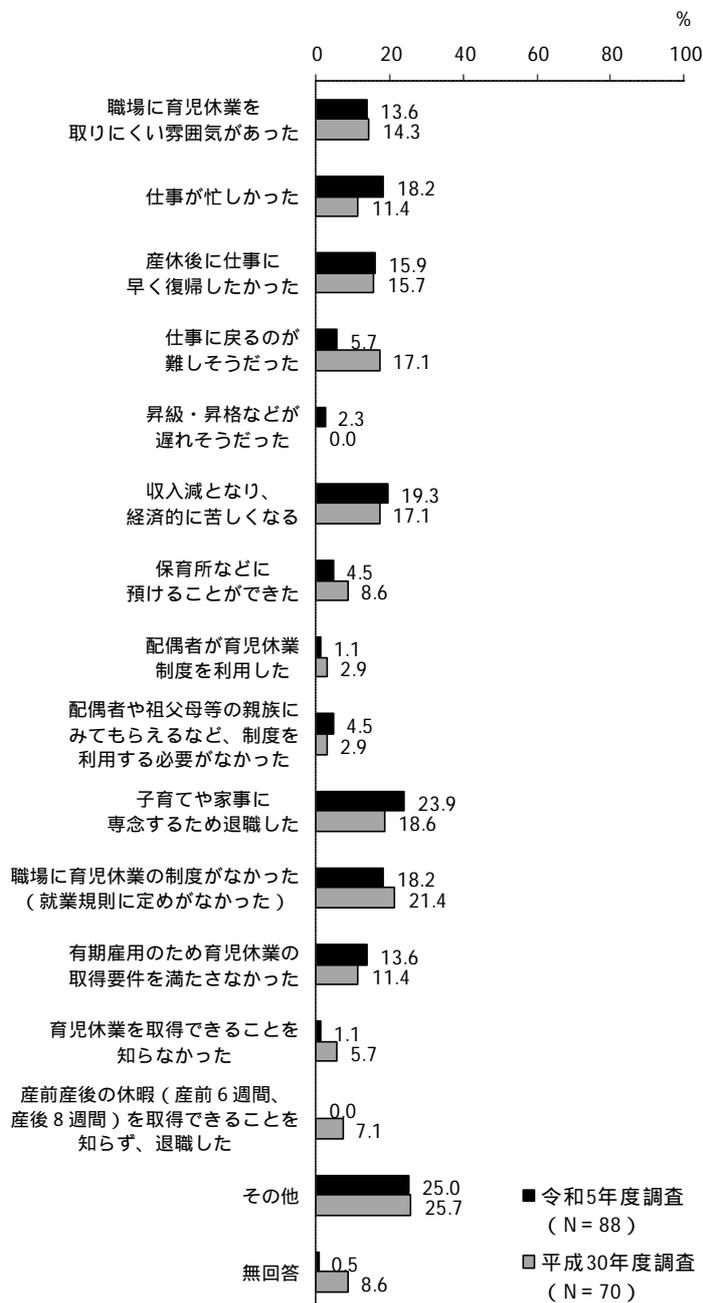
(1) - 1 または (2) - 1

育児休業を取得していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに)

(1) 母親

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が23.9%と最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が19.3%、「仕事が忙しかった」と「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の割合がともに18.2%となっています。

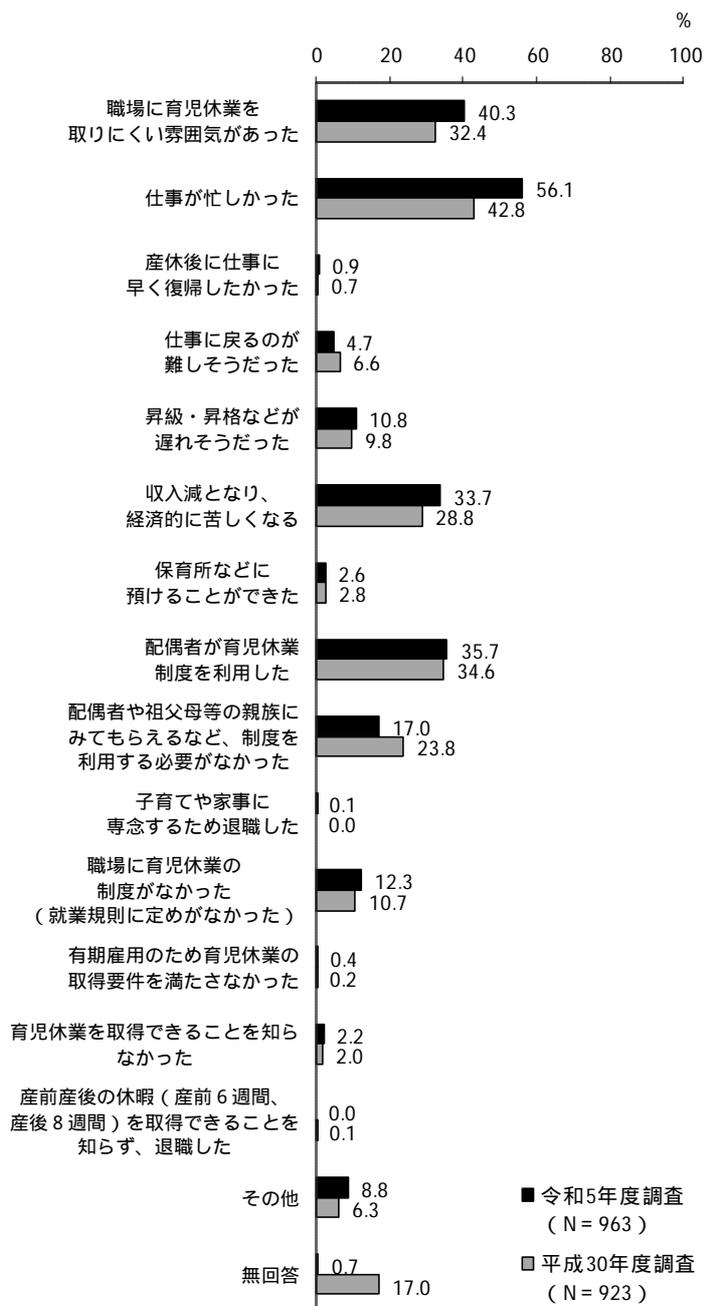
平成30年度調査と比較すると、「仕事に戻るのが難しそうだった」職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)の割合が減少し、「仕事が忙しかった」「子育てや家事に専念するため退職した」が増加しています。



(2) 父親

「仕事が忙しかった」の割合が56.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が40.3%、「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が35.7%、「収入源となり、経済的に苦しくなる」の割合が33.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」の割合が増加しています。



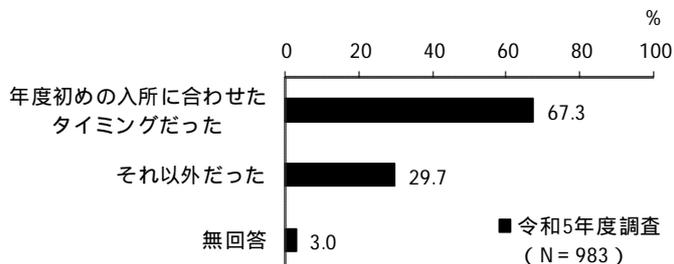
(1) または (2) で、「1」(育児休業を取得した(取得中である))とお答えの方に伺います。

(1) - 2 または (2) - 2

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所の入所に合わせたタイミングでしたか。(あてはまる番号1つに)

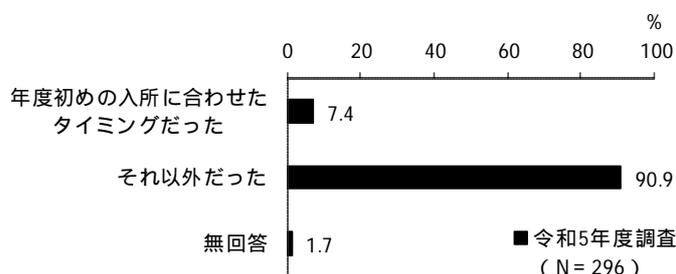
(1) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が67.3%となっています。



(2) 父親

「それ以外だった」の割合が90.9%となっています。



(1) - 3 または (2) - 3

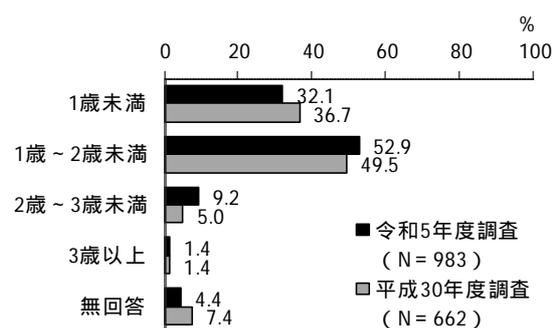
取得した(取得中の)育児休業は、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取得しましたか(取得予定ですか)、
また、希望として、お子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか(取りたいですか)。

(1) 母親

実際の取得期間

「1歳~2歳未満」の割合が52.9%と最も高く、次いで「1歳未満」が32.1%となっています。

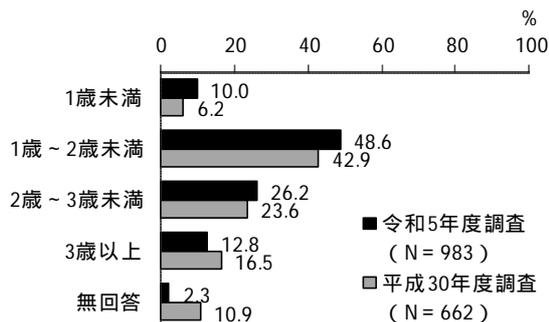
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望の取得期間

「1歳~2歳未満」の割合が48.6%と最も高く、次いで「2歳~3歳未満」が26.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

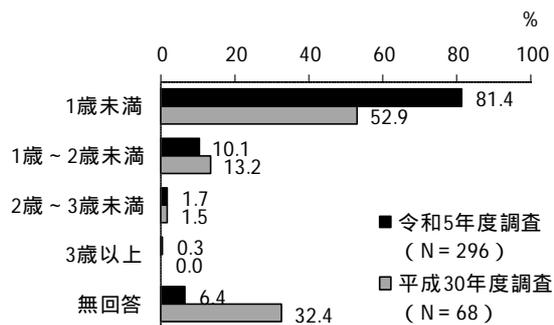


(2) 父親

実際の取得期間

「1歳未満」の割合が81.4%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が10.1%となっています。

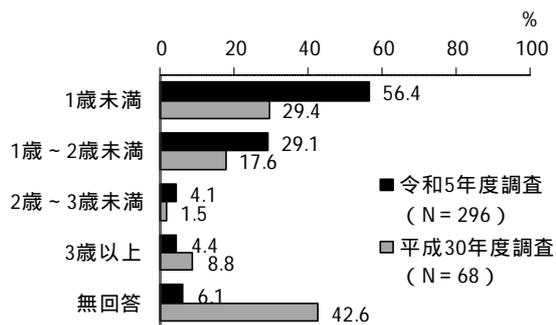
平成30年度調査と比較すると、「1歳未満」の割合が増加しています。



希望の取得期間

「1歳未満」の割合が56.4%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が29.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1歳未満」の割合が増加しています。



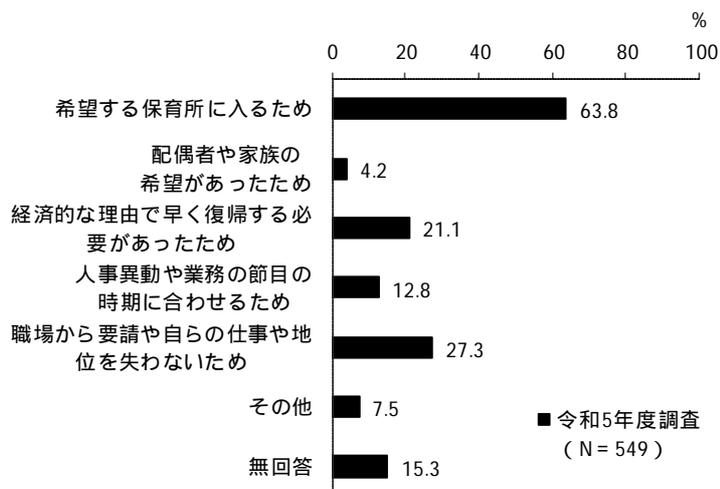
(1) - 4 または (2) - 4

希望の時期に復帰しなかった(しない)理由について伺います。(あてはまる番号すべてに)

(1) 母親

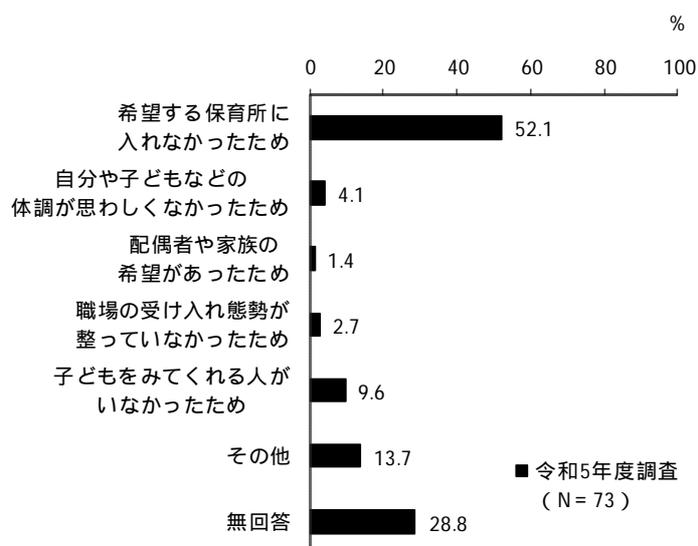
希望より早く復帰した(する)理由

「希望する保育所に入るため」の割合が63.8%と最も高く、次いで「職場から要請や自らの仕事や地位を失わないため」の割合が27.3%、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の割合が21.1%となっています。



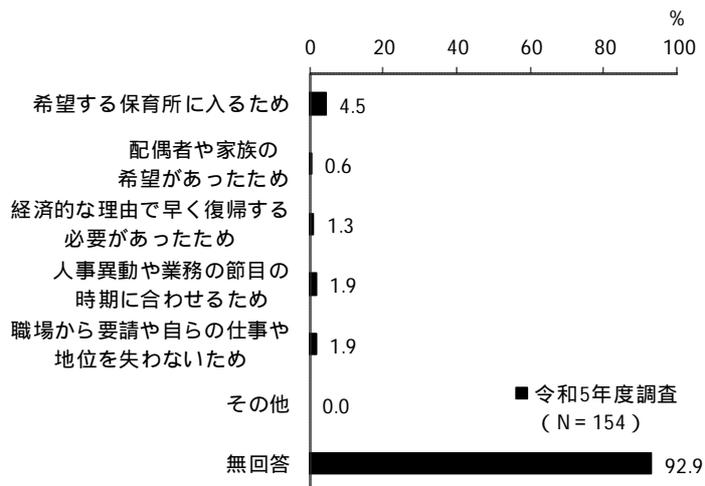
希望より遅く復帰した(する)理由

「希望する保育所に入れなかったため」の割合が52.1%と最も高くなっています。

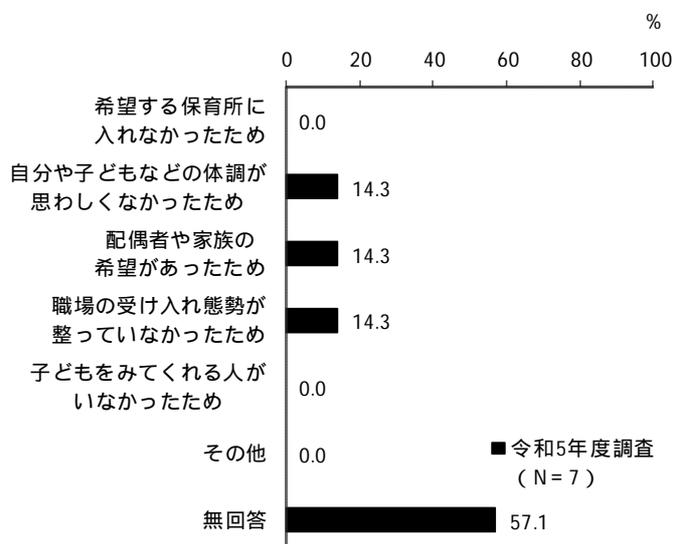


(2) 父親

希望より早く復帰した(する)理由
 「希望する保育所に入るため」の割合が4.5%となっています。



希望より遅く復帰した(する)理由
 「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「配偶者や家族の希望があったため」「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」の割合がそれぞれ14.3%となっています。

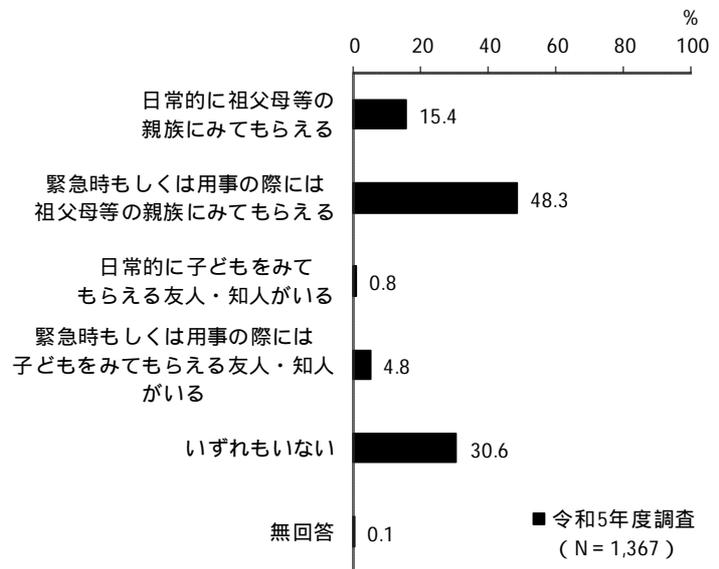


10 子育て環境や不安・悩みなどについて

【子育て環境について】

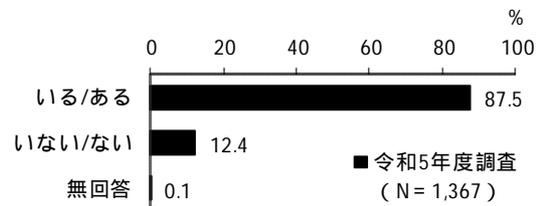
問31 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号1つに)

「緊急時もしくは用事に際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が48.3%と最も高く、次いで「いずれもない」の割合が30.6%となっています。



問32 子育てに関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。(あてはまる番号1つに)

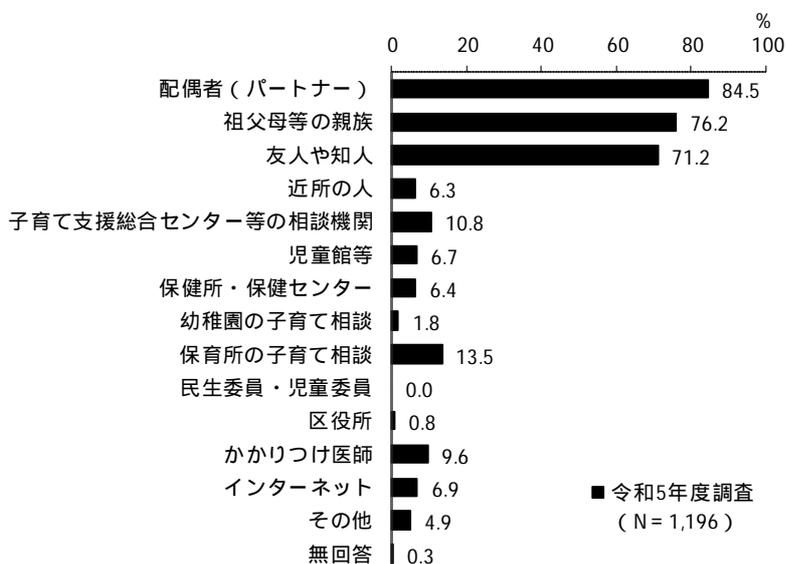
「いる/ある」の割合が87.5%、「いない/ない」の割合が12.4%となっています。



問 32 で、「1」(いる / ある) とお答えの方に伺います。

問 33 子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所はどのようなところですか。(あてはまる番号すべてに)

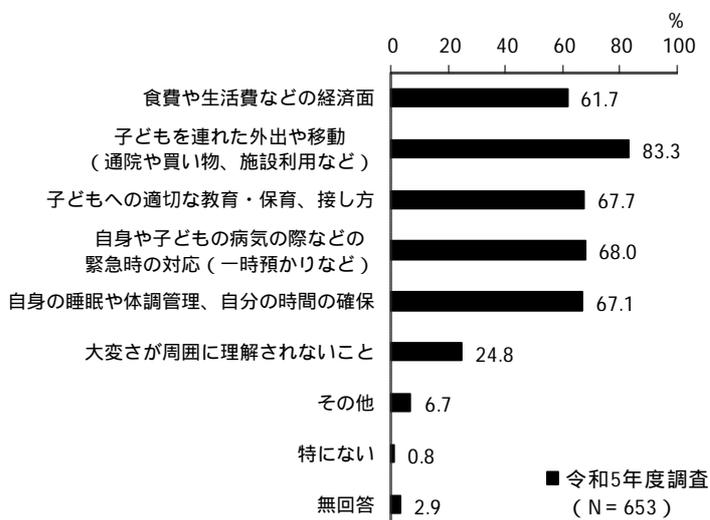
「配偶者(パートナー)」の割合が 84.5% と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が 76.2%、「友人や知人」の割合が 71.2% となっています。



2人以上のお子さんをお持ちの方に伺います。

問 34 2人以上の子どもを持ちながらの生活や育児で大変なことは何ですか。(あてはまる番号すべてに)

「子どもを連れて外出や移動(通院や買い物、施設利用など)」の割合が 83.3% と最も高く、次いで「自身や子どもの病気の際などの緊急時の対応(一時預かりなど)」の割合が 68.0%、「子どもへの適切な教育・保育、接し方」の割合が 67.7%、「自身の睡眠や体調管理、自分の時間の確保」の割合が 67.1% となっています。



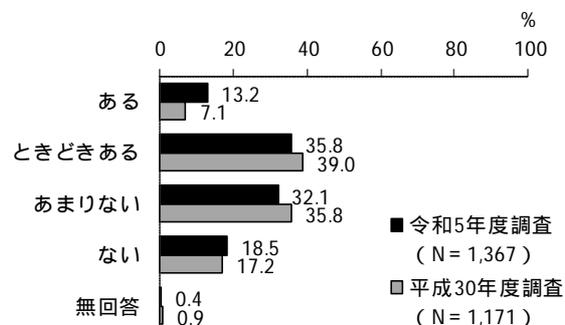
【子育ての不安や孤立感について】

問 35 日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありますか。(あてはまる番号1つに)

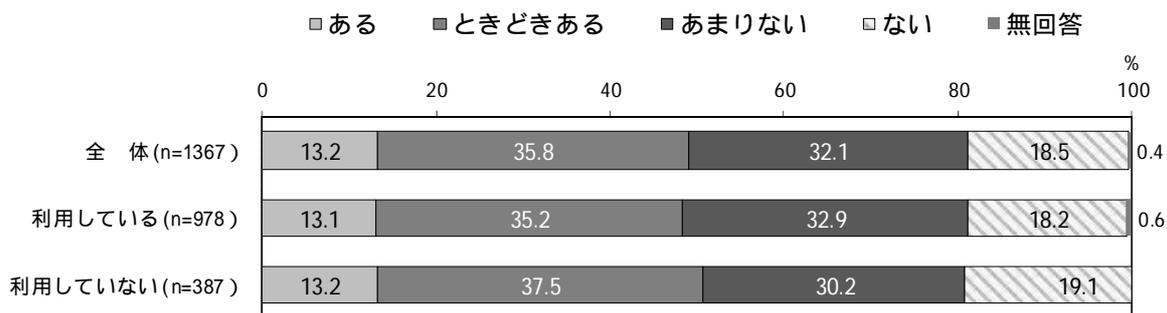
「ある」と「ときどきある」をあわせた“感じることもある”の割合が49.0%、「あまりない」と「ない」をあわせた“感じることはない”の割合が50.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

平日の定期的な教育・保育事業の利用別でみると、大きな差異はみられません。



【平日の定期的な教育・保育事業の利用別】



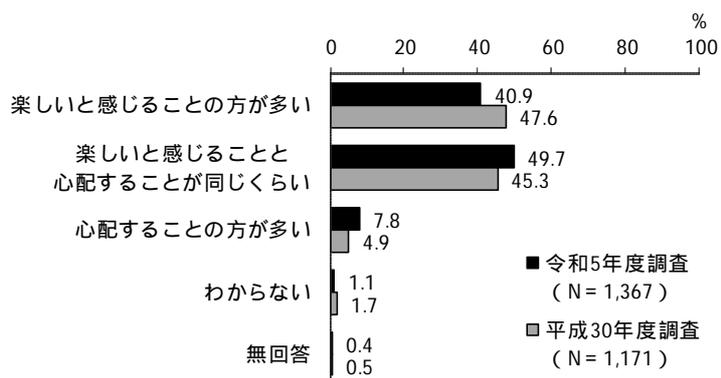
利用状況無回答者2人は除く

問 36 あなたは、子育てをどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに)

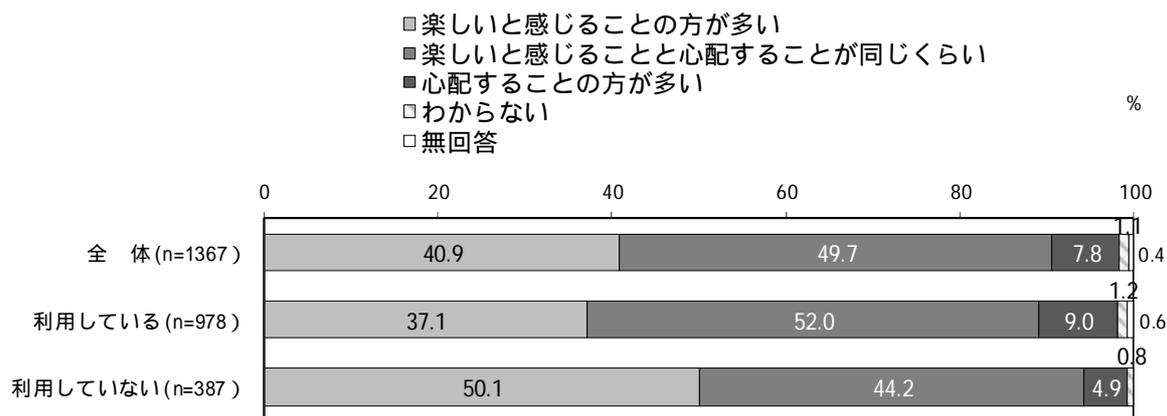
「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」の割合が49.7%と最も高く、次いで「楽しいと感じることの方が多い」の割合が40.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

平日の定期的な教育・保育事業の利用別でみると、『利用している』に比べ、『利用していない』で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が高くなっています。



【平日の定期的な教育・保育事業の利用別】

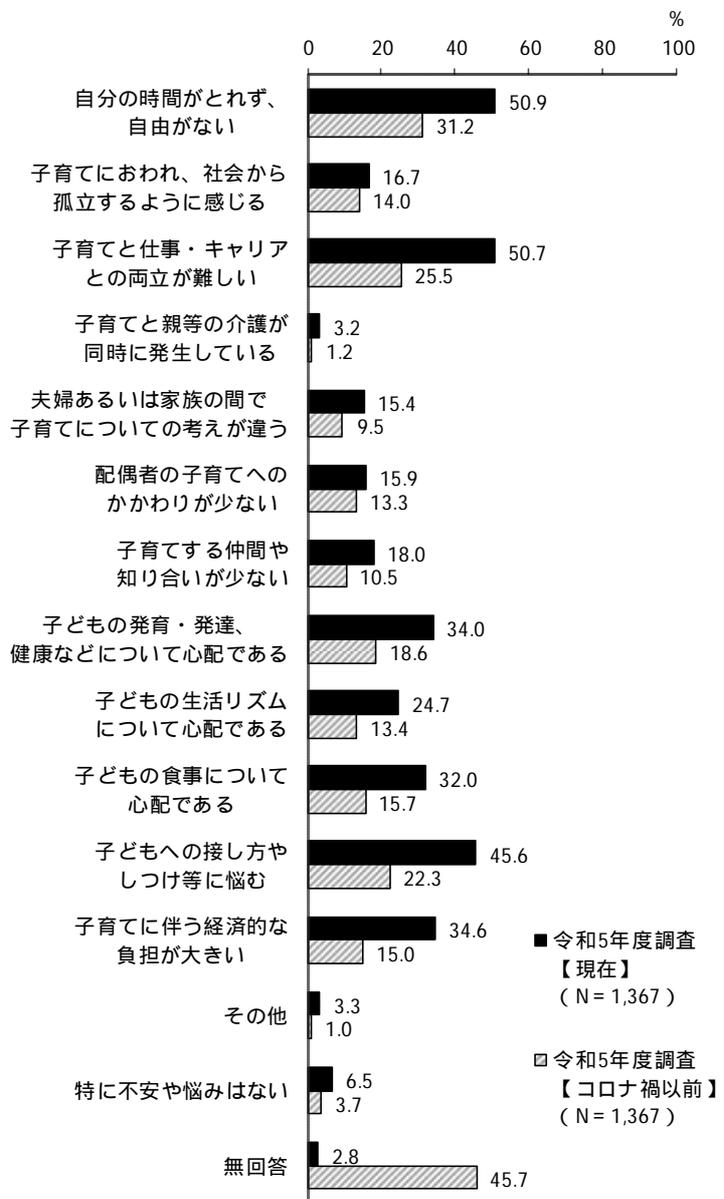


利用状況無回答者2人は除く

問 37 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。「コロナ禍以前（2020 年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が生まれていない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに ）

現在の不安や悩みでは、「自分の時間が取れず、自由がない」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」の割合が 50.7%、「子どもへの接し方やしつけ等に悩む」の割合が 45.6%、「子育てに伴う経済的な負担が大きい」の割合が 34.6%となっています。

コロナ禍以前(2020 年より前)でも、「自分の時間が取れず、自由がない」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」の割合が 25.5%と高くなっています。

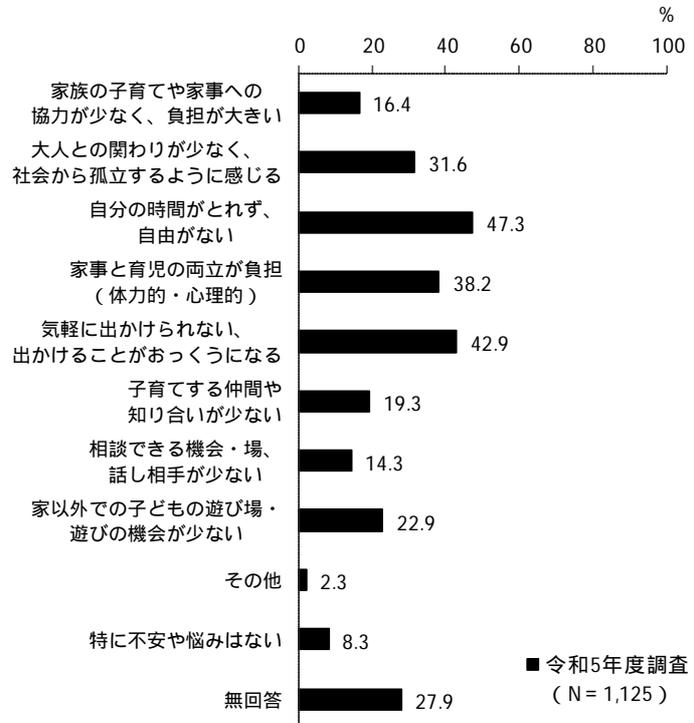


【在宅子育てについて】

育児休業取得経験のある方、または、お子さんが幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業を利用していない方

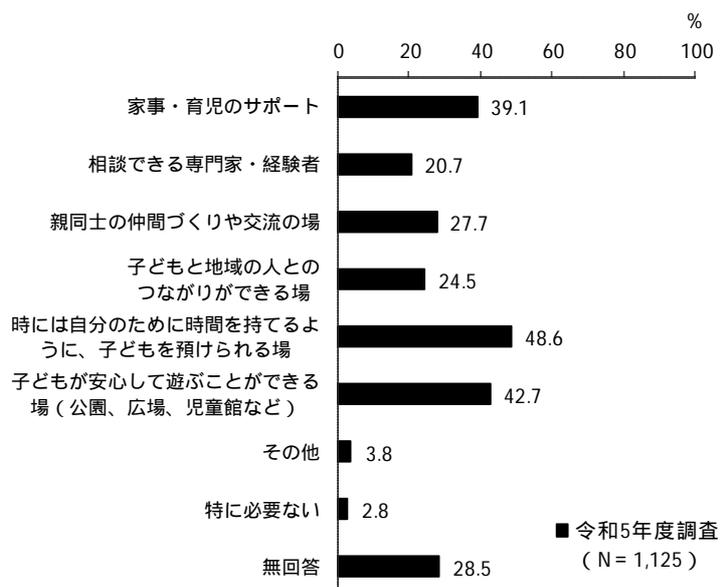
問 38 在宅子育ての不安や悩みはありますか。(現在復職等で定期的な教育・保育事業を利用している方は在宅育児中の様子を振り返ってお答えください) (あてはまる番号すべてに)

「自分の時間がとれず、自由がない」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「気軽に出かけられない、出かけることがおっくうになる」の割合が 42.9%、「家事と育児の両立が負担(体力的・心理的)」の割合が 38.2%となっています。



問 39 在宅子育ての不安感や孤立感を和らげるためにどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに)

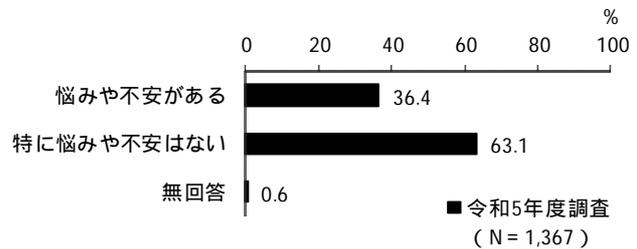
「時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「子どもが安心して遊ぶことができる場(公園、広場、児童館など)」の割合が 42.7%、「家事・育児のサポート」の割合が 39.1%となっています。



【療育について】

問 40 お子さんの発育・発達に関する不安や悩みはありますか。(あてはまる番号1つに)

「悩みや不安がある」の割合が36.4%、「特に悩みや不安はない」の割合が63.1%となっています。

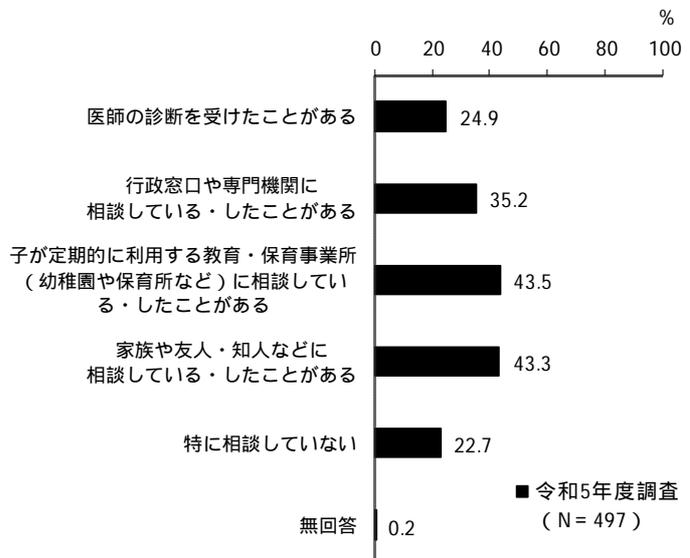


問 40 で、「1」(悩みや不安がある)と回答した方に伺います。

問 41 お子さんの発育・発達に関する不安や悩みについて、どのような対応をしていますか。(あてはまる番号すべてに)

「子が定期的に利用する教育・保育事業所(幼稚園や保育所など)に相談している・したことがある」の割合が43.5%と最も高く、「家族や友人・知人などに相談している・したことがある」の割合が43.3%、「行政窓口や専門機関に相談している・したことがある」の割合が35.2%となっています。

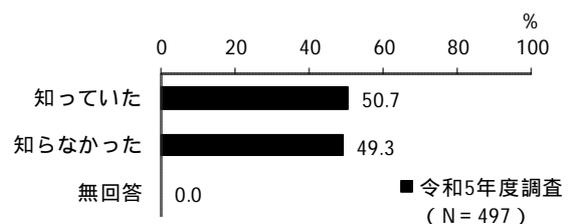
「特に相談していない」の割合は22.7%となっています。



問 42 墨田区に、未就学児向けの療育を行う児童発達支援事業所があることをご存知でしたか。また、利用したいと思いますか。

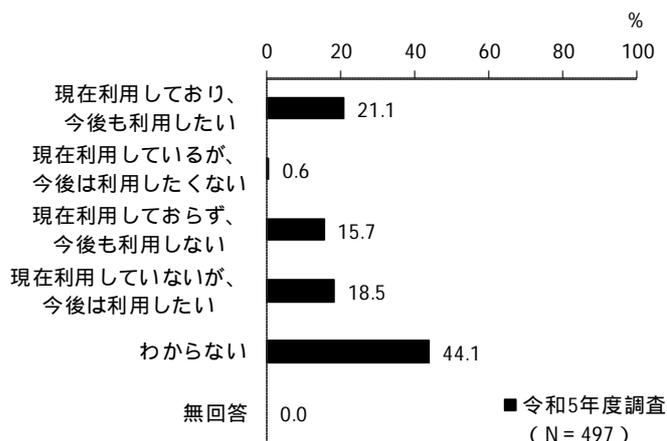
(1) 知っていたか (あてはまる番号1つに)

「知っていた」の割合が50.7%、「知らなかった」の割合が49.3%となっています。



(2) 利用したいか (あてはまる番号1つに)

「わからない」の割合が44.1%と最も高く、次いで「現在利用しており、今後も利用したい」の割合が21.1%となっています。



(3) 利用したくない・利用しない理由についてお書きください。

【主な意見】

必要性を感じない(37件)

- ・療育が必要と思われる程の困り感ではないため
- ・個人差もあるため、発達を促しながら様子をみたいため。
- ・重度ではないため など

利用のハードルが高い(3件)

- ・どのように利用したら良いかわからない
- ・何を相談したらいいのかがよくわからない など

時間や回数、内容が希望とあわない(11件)

- ・仕事も保育所も休まねばならず、利用しにくいから
- ・実際に相談に行った時の対応が悪かったから
- ・親としても負担が大きく、また、療育としての効果もあまり期待できないから など

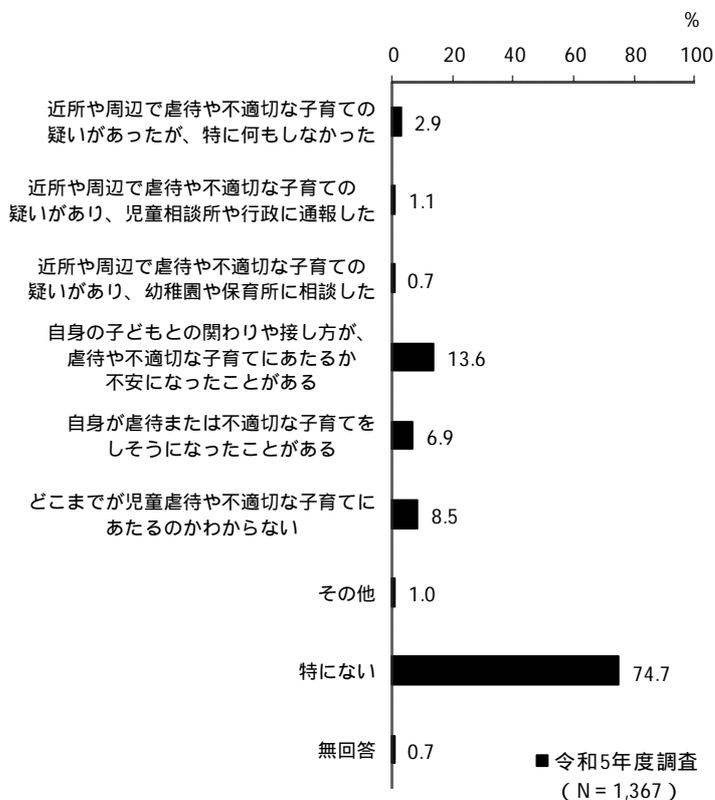
その他(11件)

- ・家族ですぐす時間を大切にしたい
- ・病院に定期通院しているから など

【児童虐待や不適切な子育てについて】

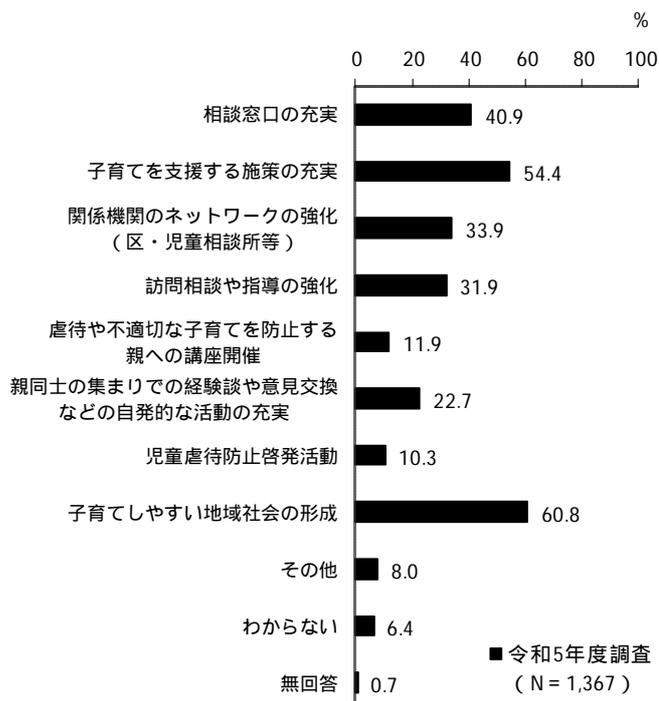
問 43 これまで、あなたの周辺で児童虐待や不適切な子育ての疑いがあったことはありますか。(あてはまる番号すべてに)

「特にない」の割合が74.7%と最も高く、次いで「自身の子どもの関わりや接し方が、虐待や不適切な子育てにあたるか不安になったことがある」の割合が13.6%となっています。



問 44 児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに)

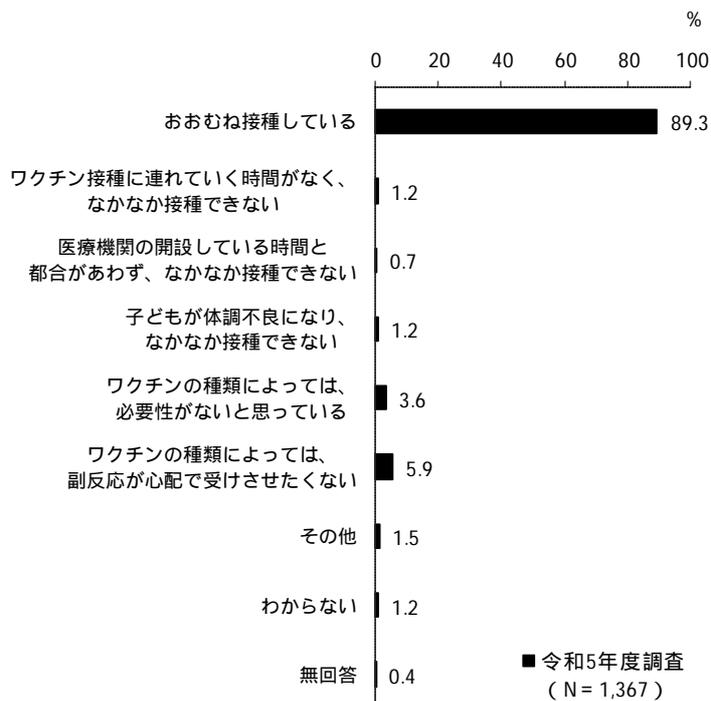
「子育てしやすい地域社会の形成」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「子育てを支援する施策の充実」の割合が 54.4%、「相談窓口の充実」の割合が 40.9%となっています。



【子どものワクチン接種について】

問 45 子どもへのワクチン接種に対してどのようにお考えですか。(あてはまる番号すべてに)

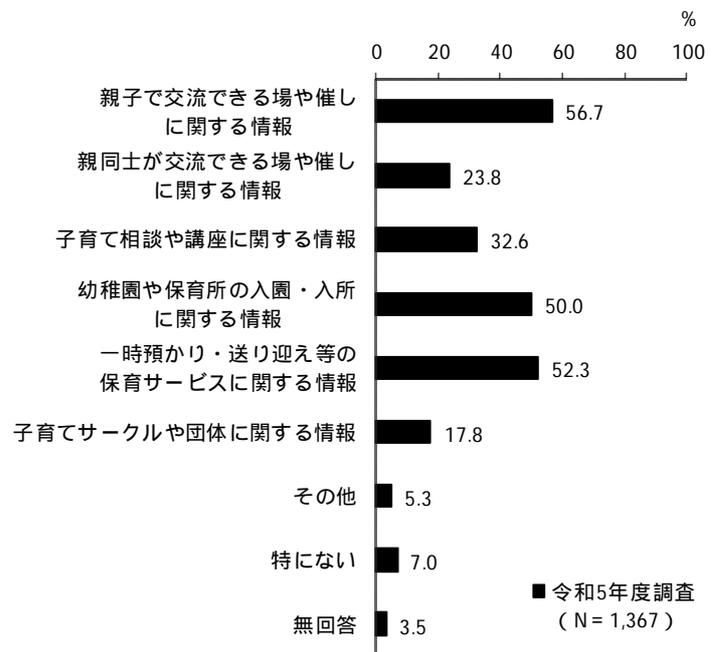
「おおむね接種している」の割合が 89.3%と最も高くなっています。



11 墨田区の子育て支援等に関する情報共有・情報伝達について

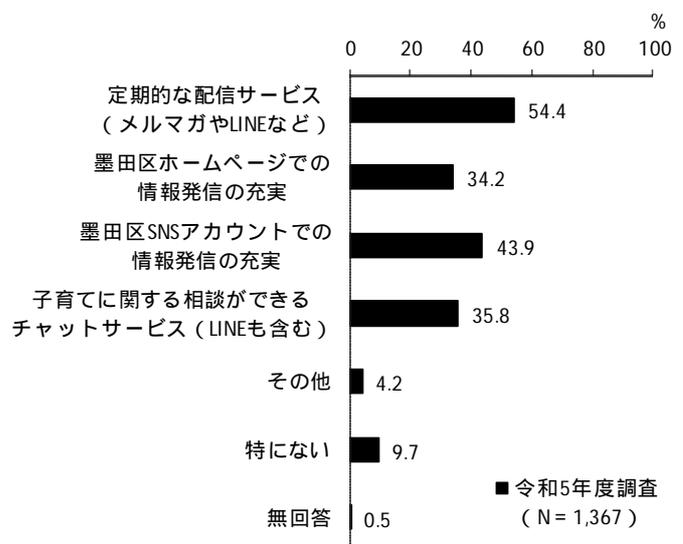
問 46 子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに)

「親子で交流できる場や催しに関する情報」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「一時預かり・送り迎え等の保育サービスに関する情報」の割合が 52.3%、「幼稚園や保育所の入園・入所に関する情報」の割合が 50.0%となっています。



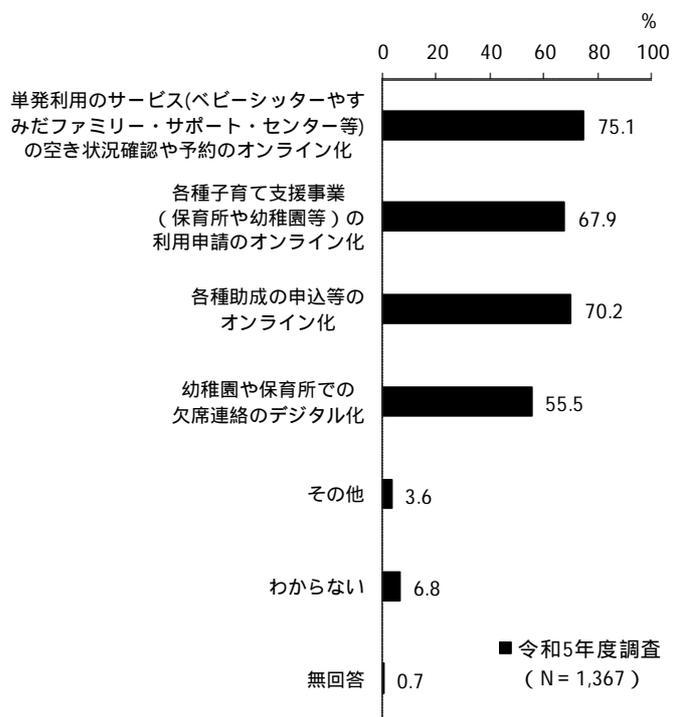
問 47 子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。(あてはまる番号すべてに)

「定期的な配信サービス(メルマガやLINEなど)」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「墨田区 SNS アカウントでの情報発信の充実」の割合が 43.9%、「子育てに関する相談ができるチャットサービス(LINEも含む)」の割合が 35.8%となっています。



問 48 子育て支援事業の利用や助成の申請などの際、どのような方法だと利用しやすくなると思いますか。(あてはまる番号すべてに)

「単発利用のサービス(ベビーシッターやすみだファミリー・サポート・センター等)の空き状況確認や予約のオンライン化」の割合が75.1%と最も高く、次いで「各種助成の申込等のオンライン化」の割合が70.2%、「各種子育て支援事業(保育所や幼稚園等)の利用申請のオンライン化」の割合が67.9%となっています。



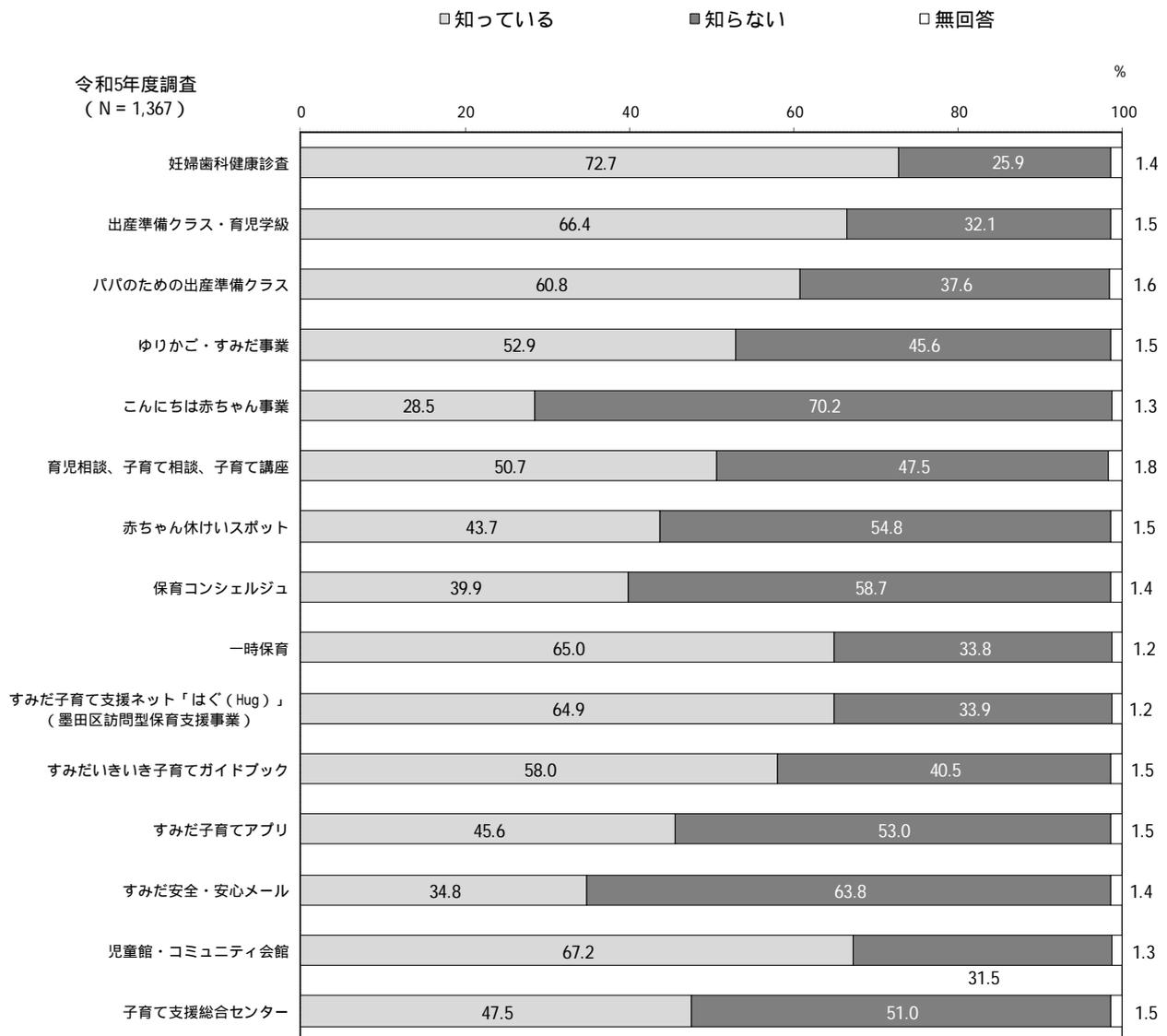
12 墨田区の子育ての施策などについて

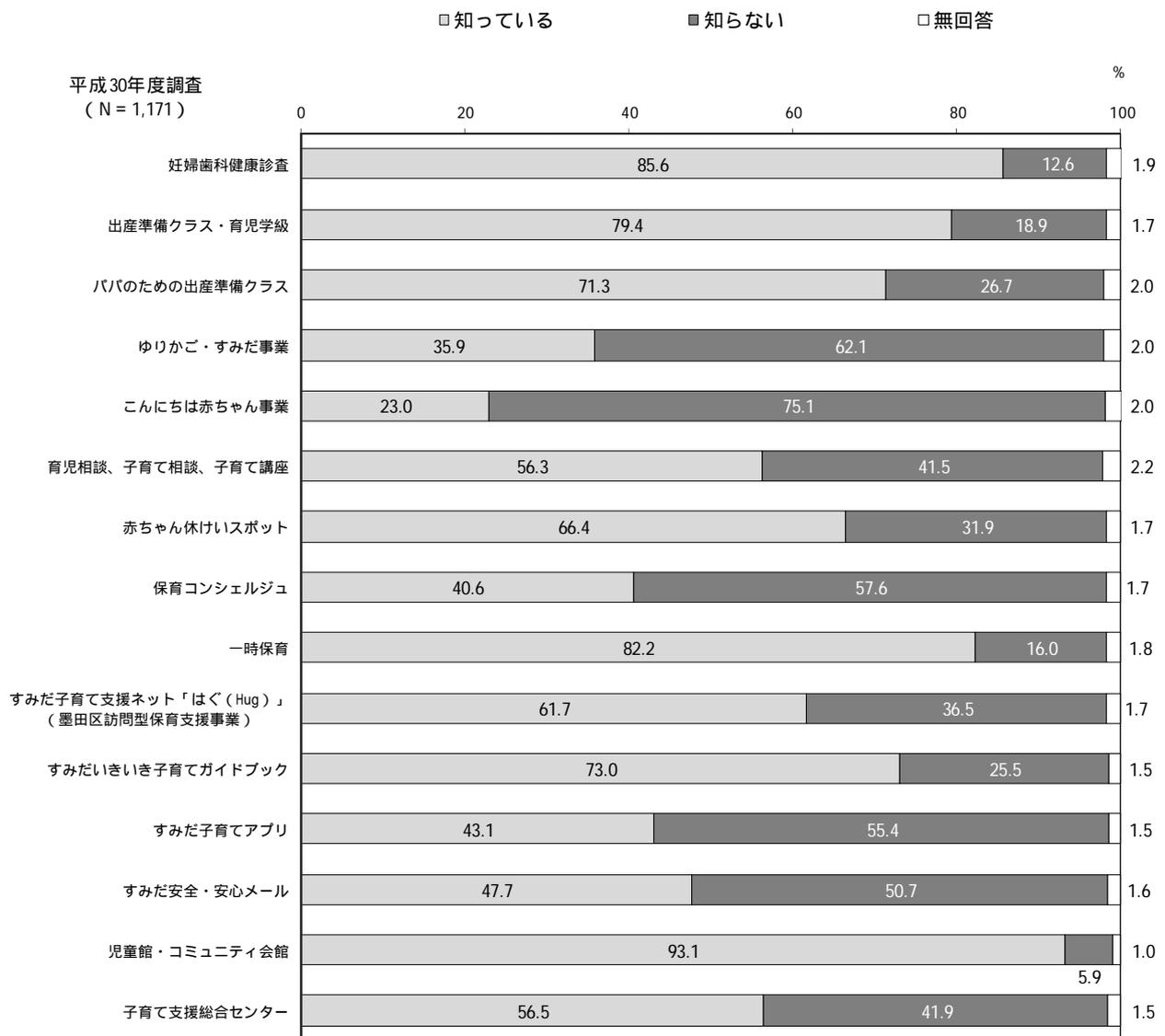
問 49 墨田区で行っている次の子育て支援事業等について、「知っているもの」、「利用したことがあるもの」、利用したことがある方は「満足度」をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに)

(1) 認知度

『妊婦歯科健康診査』の「知っている」の割合が72.7%と最も高く、次いで『児童館・コミュニティ会館』の割合が67.2%、『出産準備クラス・育児学級』の割合が66.4%、『一時保育』の割合が65.0%、『すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)』の割合が64.9%となっています。

『こんにちは赤ちゃん事業』の「知っている」の割合は28.5%、『すみだ安全・安心メール』の割合は34.8%と他の事業と比べて低くなっています。

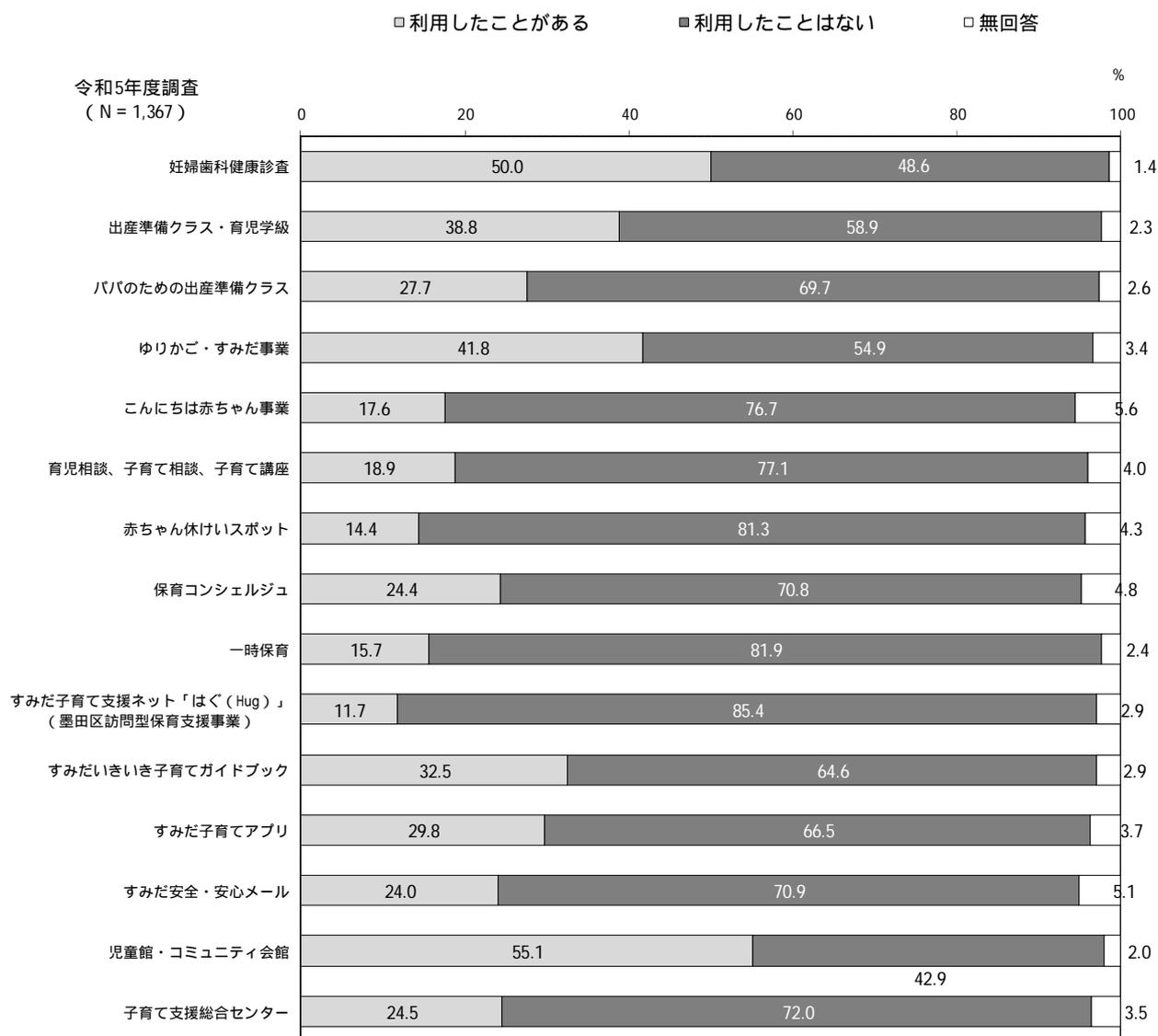


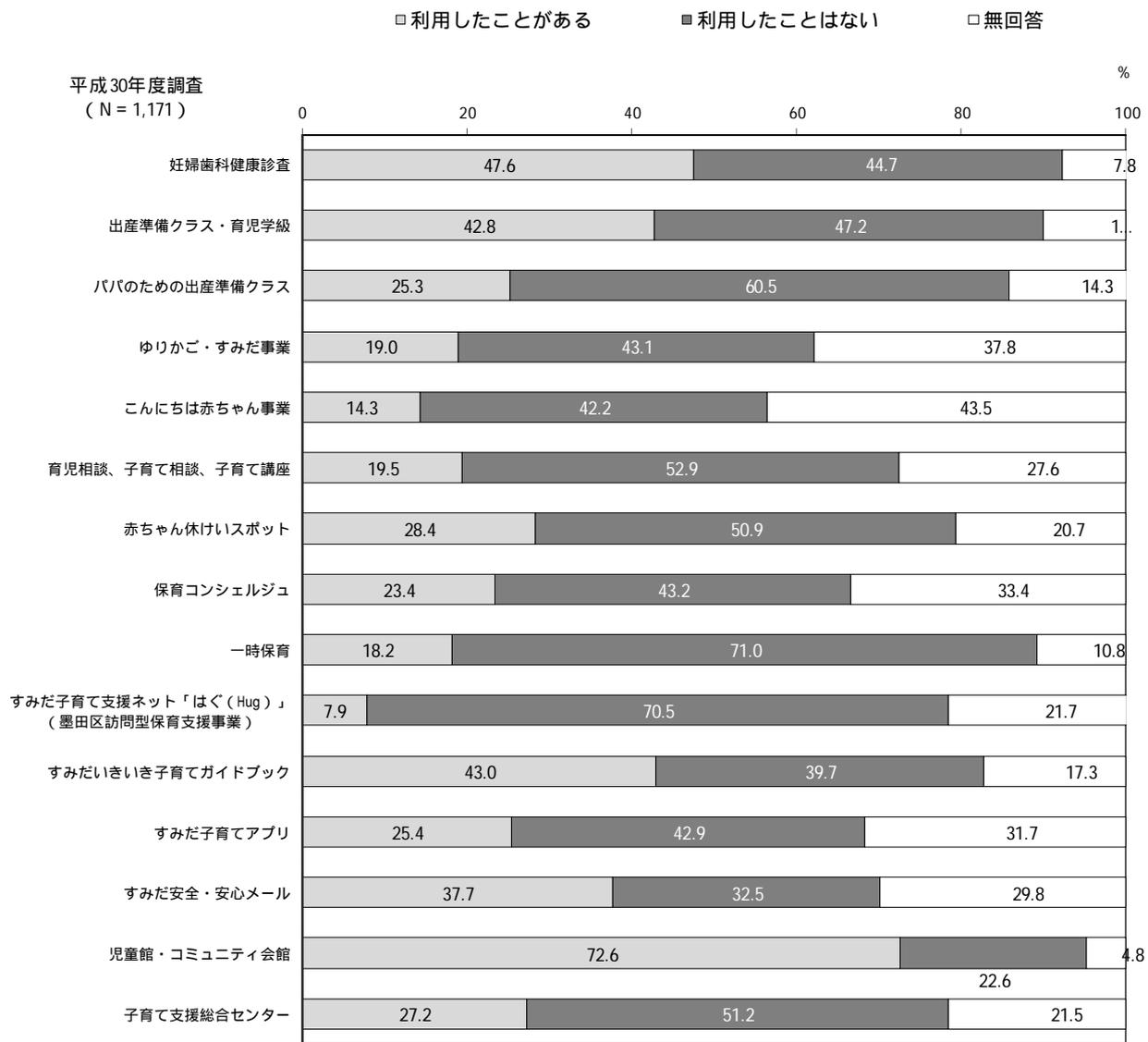


(2) 利用経験

『児童館・コミュニティ会館』の「利用したことがある」の割合が55.1%と最も高く、次いで『妊婦歯科健康診査』割合が50.0%、『ゆりかご・すみだ事業』の割合が41.8%となっています。

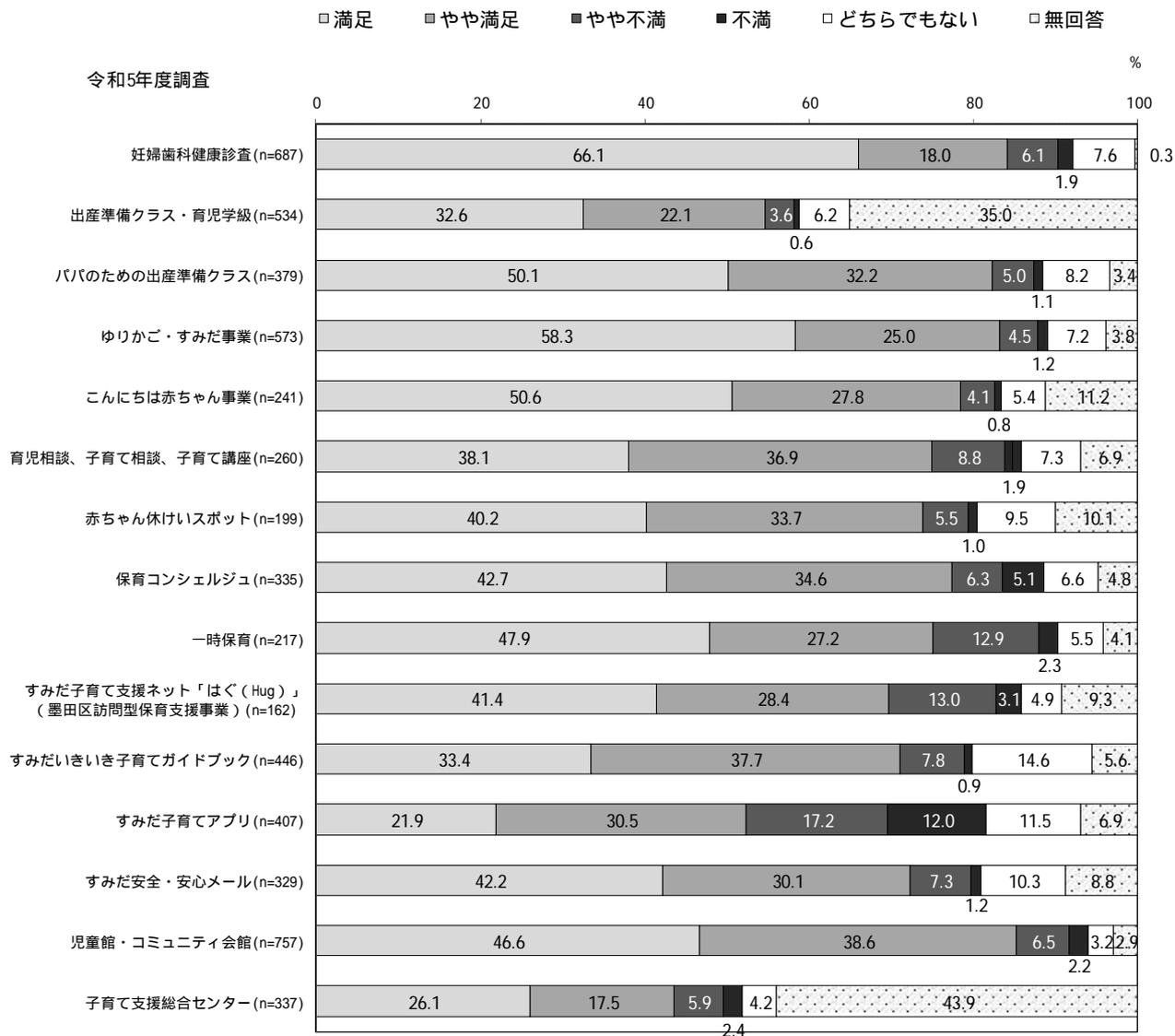
『すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)』は認知があるものの、「利用したことがある」の割合は11.7%となっています。また、『一時保育』も認知が高いものの、「利用したことがある」の割合は15.7%となっています。

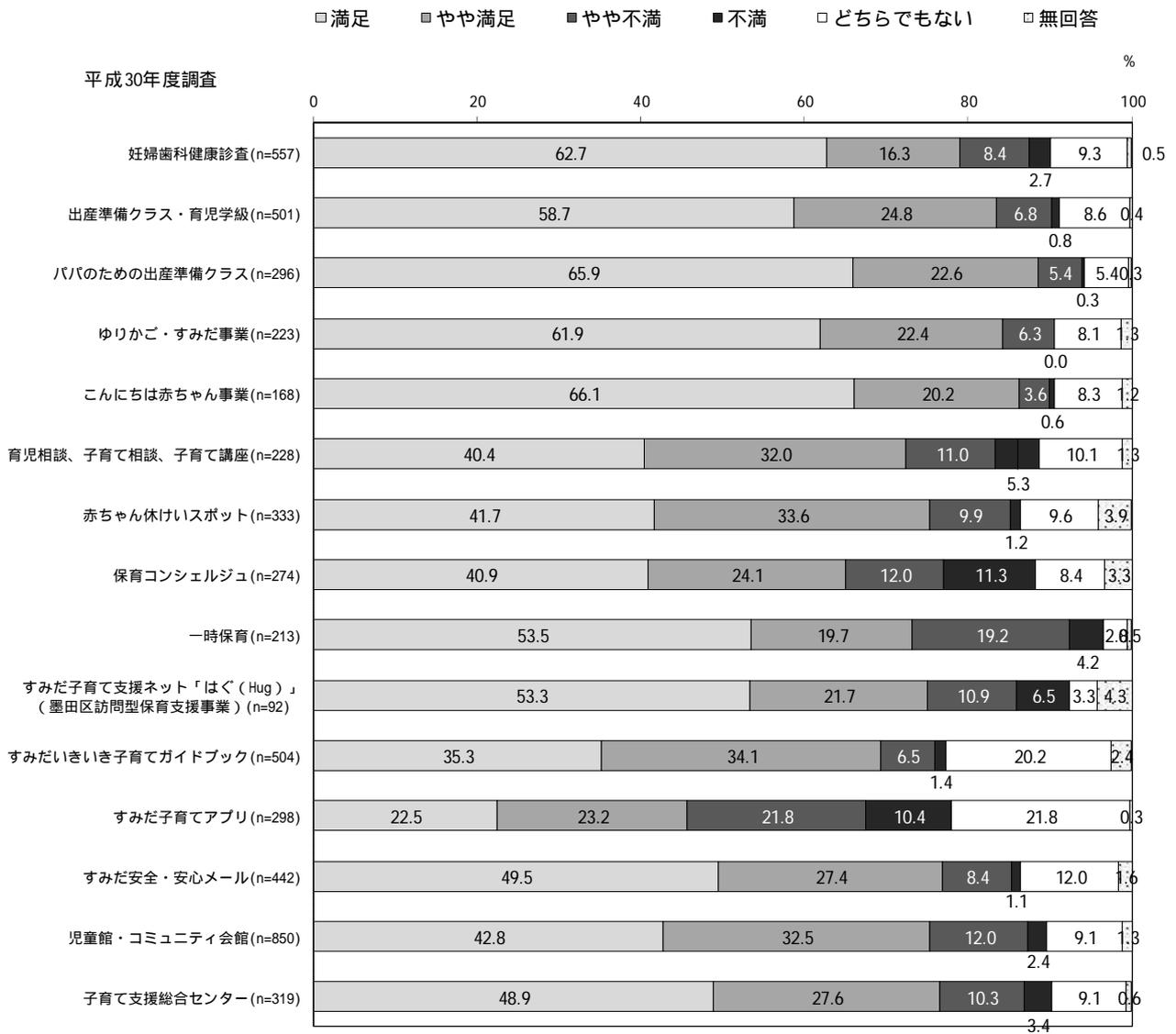




(3) 満足度

『児童館・コミュニティ会館』、『妊婦歯科健康診査』、『ゆりかご・すみだ事業』、『パパのための出産準備クラス』の「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、8割を超えています。

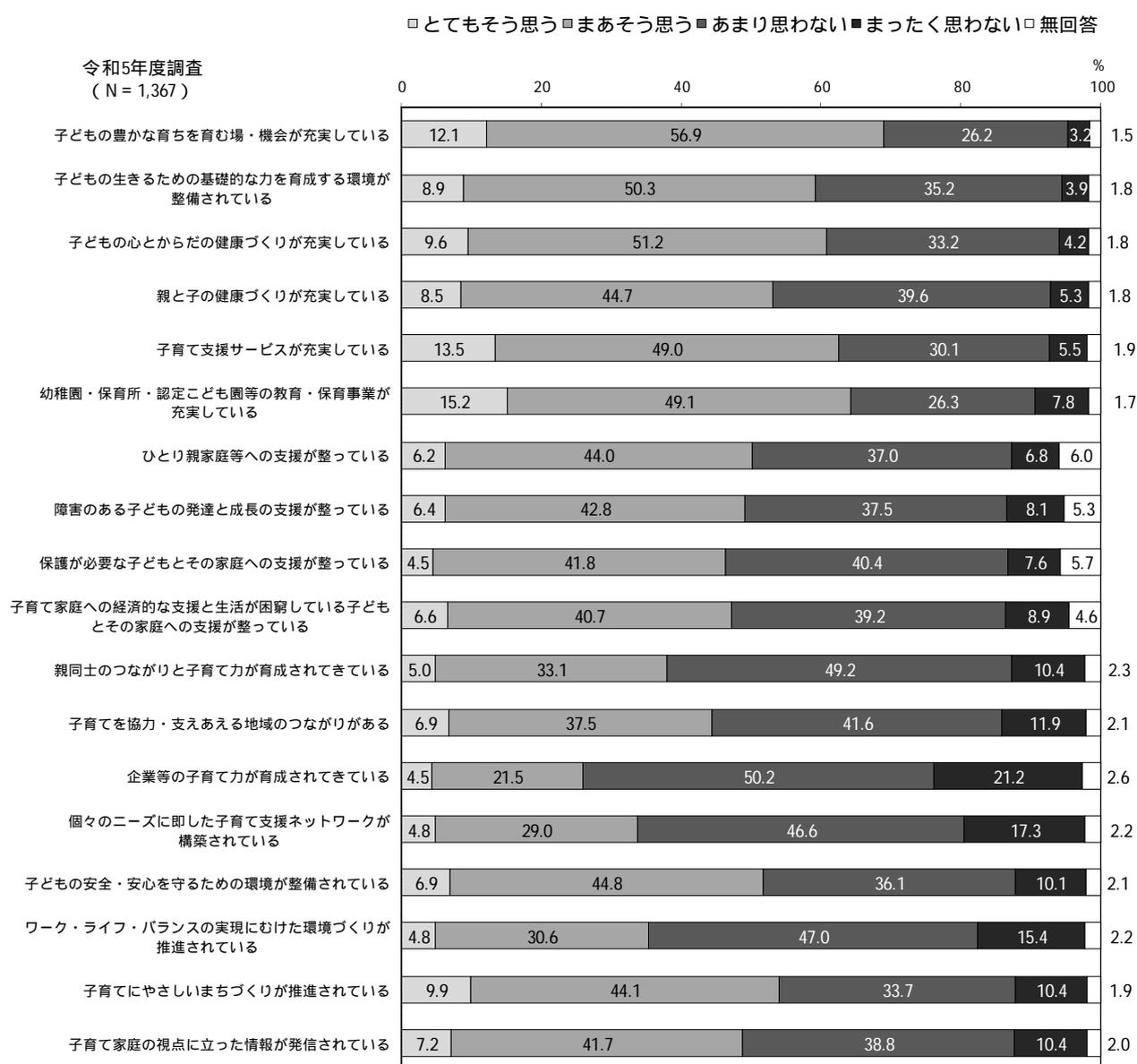




問 50 乳幼児期のお子さんを育てていくうえで、墨田区の環境をどのように感じていますか。(~ について、それぞれあてはまるもの1つに)

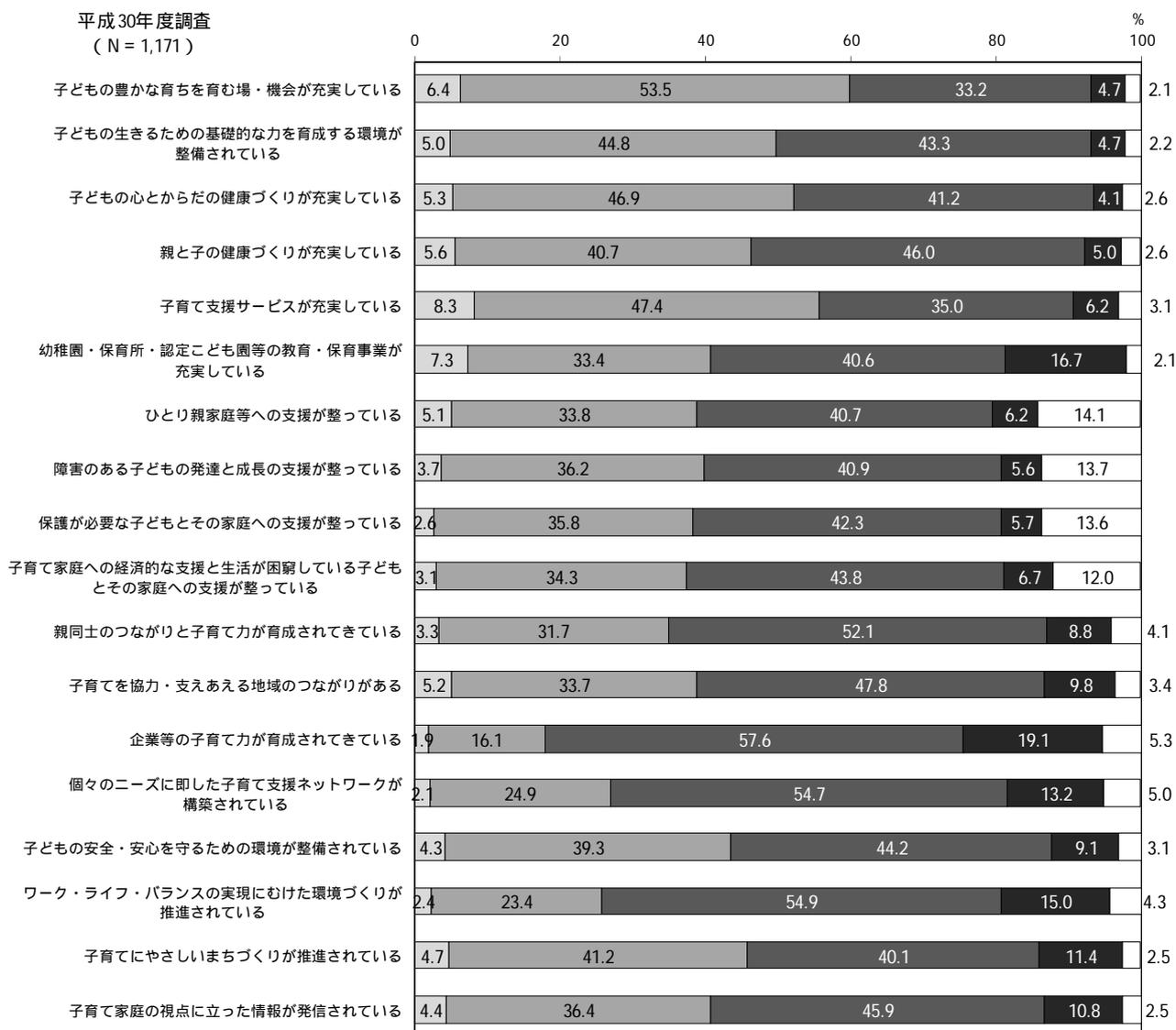
『子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している』、『幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している』、『子育て支援サービスが充実している』、『子どもの心とからだの健康づくりが充実している』の「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、6割を超えています。

一方、『企業等の子育て力が育成されてきている』の「あまり思わない」と「まったく思わない」をあわせた“思わない”の割合が高く、7割を超えています。



□とてもそう思う □まあそう思う □あまり思わない □まったく思わない □無回答

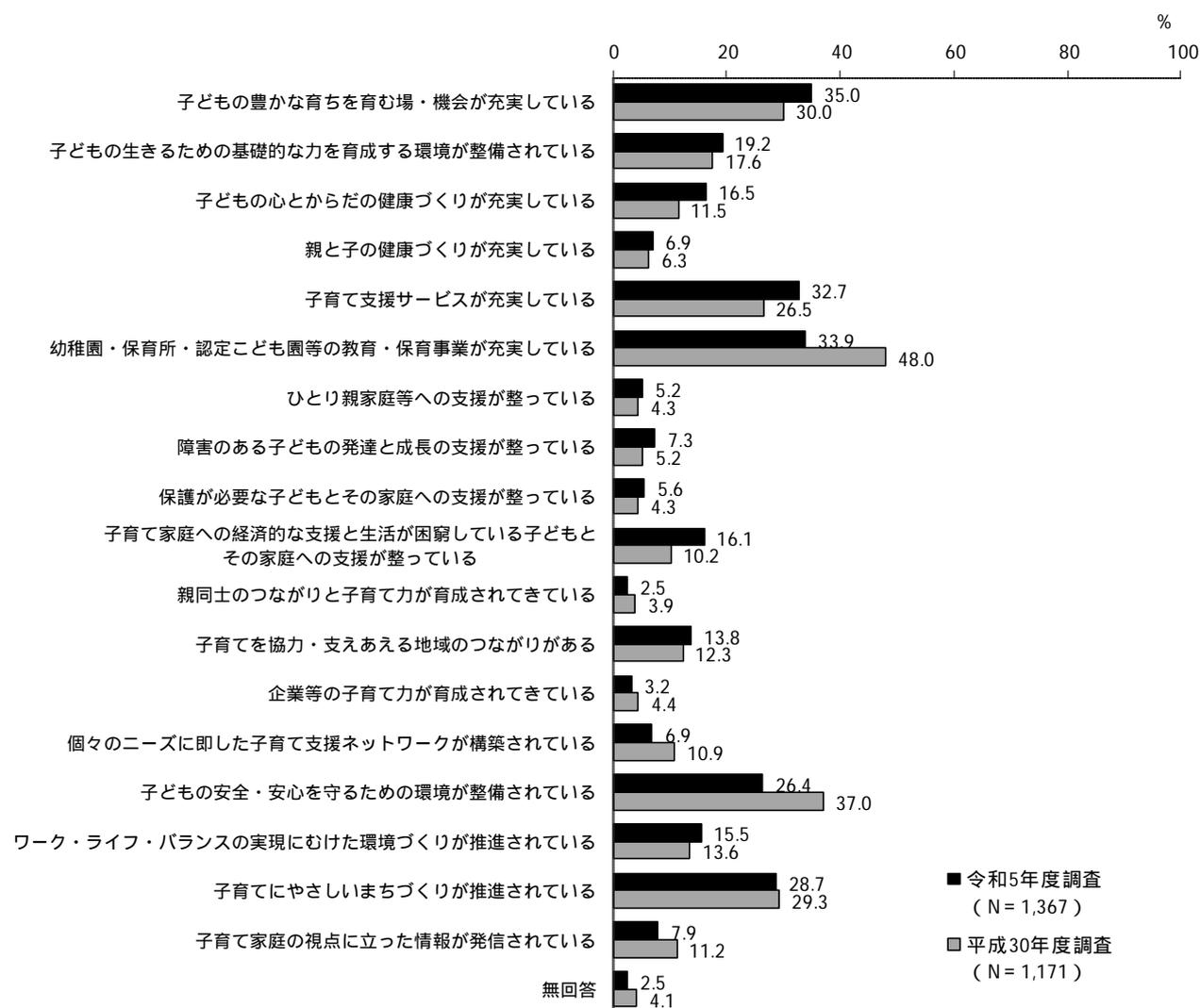
平成30年度調査
(N = 1,171)



問 51 問 50 の中で、墨田区が目指す環境として、特に重要だと思う番号を 3 つまでお答えください。

「子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している」の割合が 33.9%、「子育て支援サービスが充実している」の割合が 32.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している」や「子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が減少し、「子育て支援サービスが充実している」の割合が増加しています。

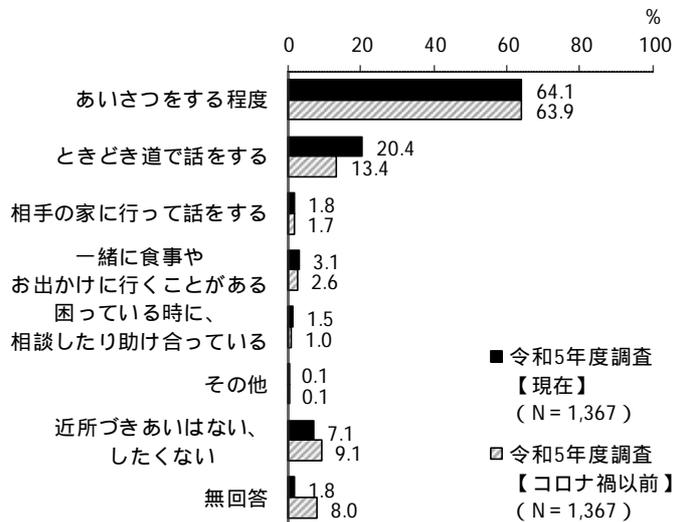


13 地域との交流について

問 52 あなたの近所とのお付き合いの程度について、「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」について、それぞれお答えください。（それぞれあてはまるもの1つに ）

現在では、「あいさつをする程度」の割合が64.1%と最も高く、次いで「ときどき道で話をする」の割合が20.4%となっています。

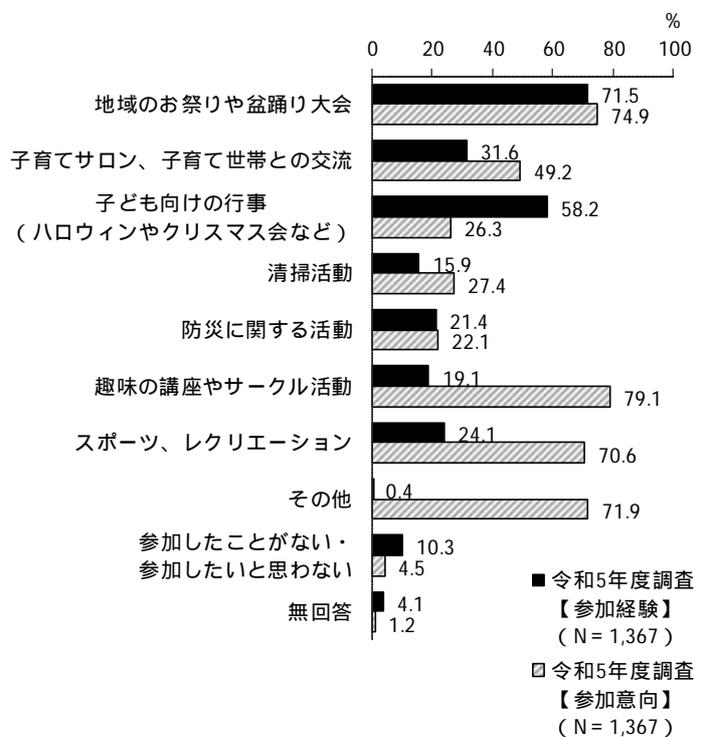
コロナ禍以前（2020年より前）と比較しても、大きな変化はみられません。



問 53 あなたの地域行事への参加経験・参加意向はありますか。（それぞれあてはまるものすべてに ）

参加経験では、「地域のお祭りや盆踊り大会」の割合が71.5%と最も高く、次いで「子ども向けの行事（ハロウィンやクリスマス会など）」の割合が58.2%となっています。

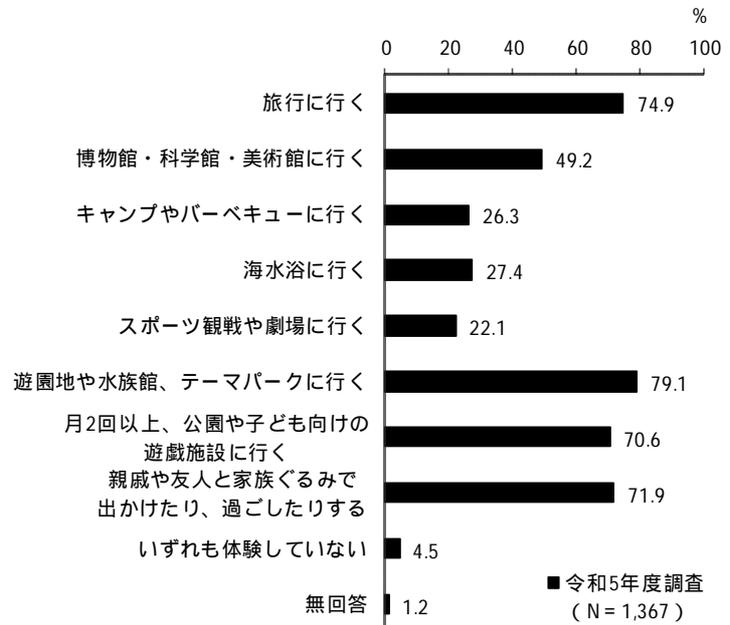
今後の参加意向では、「趣味の講座やサークル活動」の割合が79.1%、「地域のお祭りや盆踊り大会」の割合が74.9%、「スポーツ、レクリエーション」の割合が70.6%と高くなっています。



14 あて名のお子さんとの体験や経済的なことについて

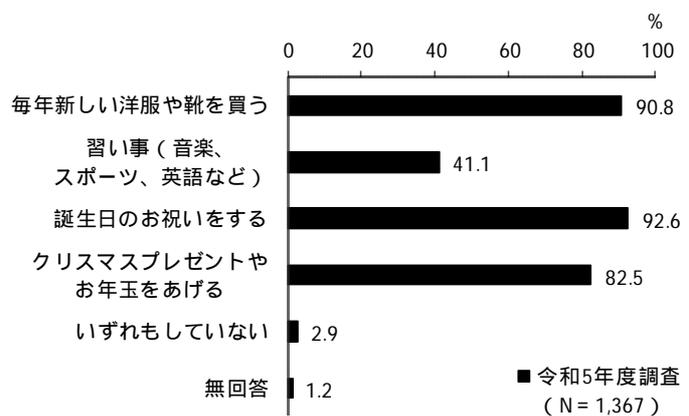
問 54 過去1年間に、あなたのご家庭ではお子さんと次のような体験をしましたか。(あてはまる番号すべてに)

「遊園地や水族館、テーマパークに行く」の割合が79.1%と最も高く、次いで「旅行に行く」の割合が74.9%、「親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする」の割合が71.9%、「月2回以上、公園や子ども向けの遊戯施設に行く」の割合が70.6%となっています。



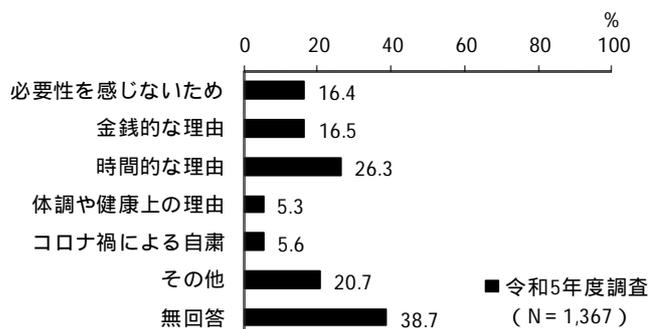
問 55 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(あてはまる番号すべてに)

「誕生日のお祝いをする」の割合が92.6%と最も高く、次いで「毎年新しい洋服や靴を買う」の割合が90.8%、「クリスマスプレゼントやお年玉をあげる」の割合が82.5%となっています。



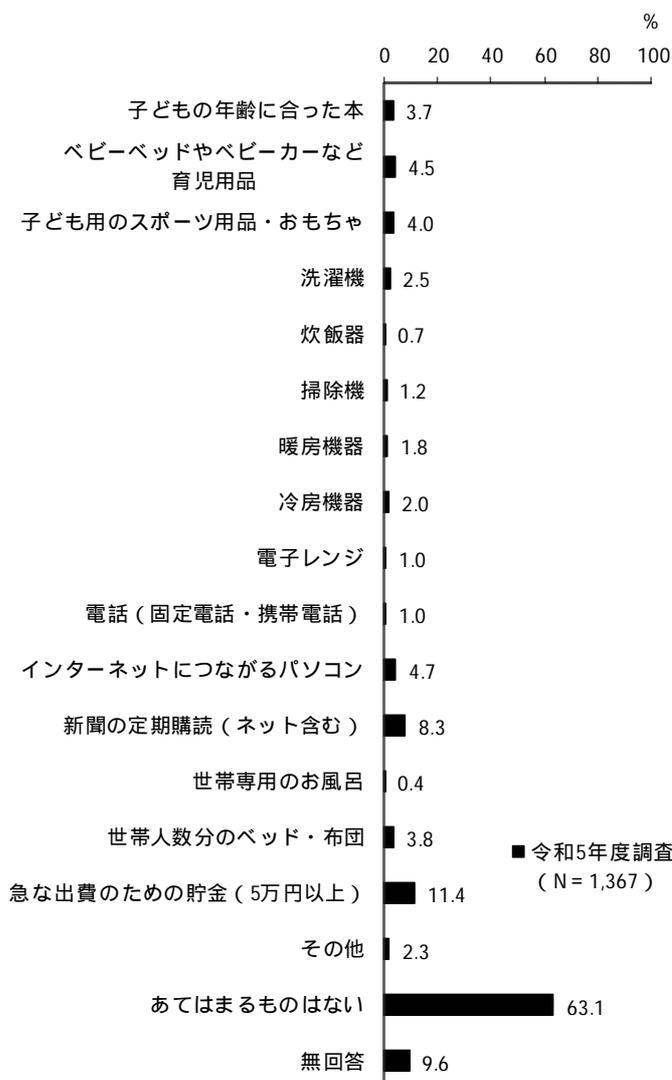
問 56 問 54 と問 55 で行っていないことがある場合、その理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに)

「時間的な理由」の割合が 26.3%、と最も高く、次いで「その他」の割合が 20.7%となっています。



問 57 次のうち、金銭的な理由のためにあなたのご家庭にないもの・買えなかったものはありますか。(あてはまる番号すべてに)

「あてはまるものはない」の割合が 63.1%と最も高くなっています。



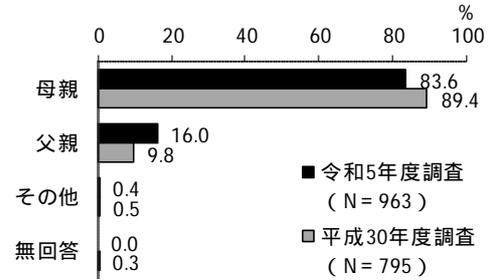
「小学生の保護者」調査結果

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに)

「母親」の割合が83.6%、「父親」の割合が16.0%となっています。

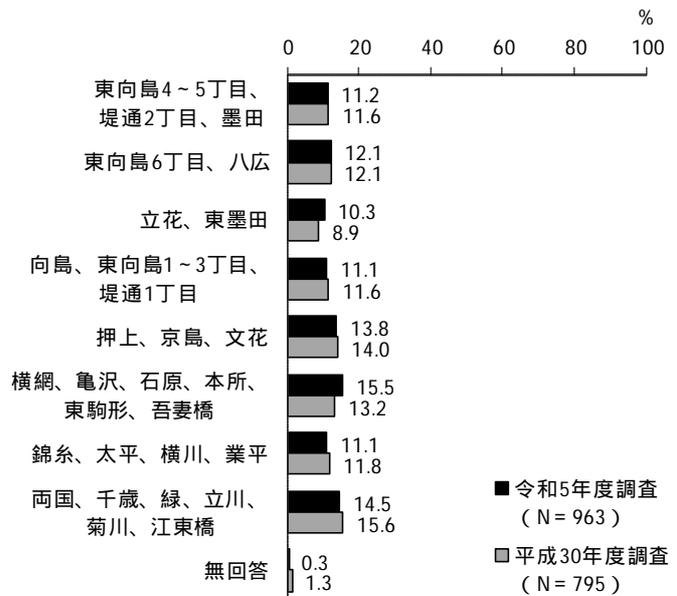
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 お住まいの住所をご記入ください。

「横網、亀沢、石原、本所、東駒形、吾妻橋」の割合が15.5%と最も高く、次いで「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が14.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

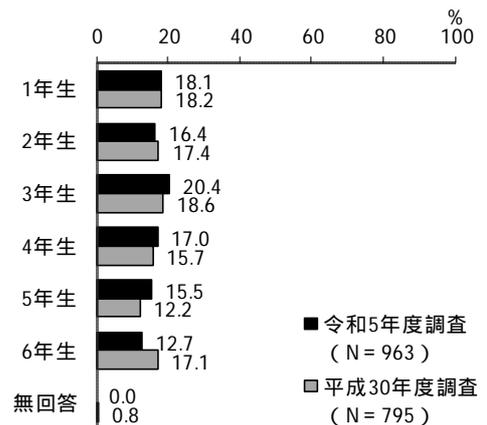


子どもの学年

問3 あて名のお子さんの学年をお答えください。

「3年生」の割合が20.4%と最も高く、次いで「1年生」の割合が18.1%、「4年生」の割合が17.0%となっています。

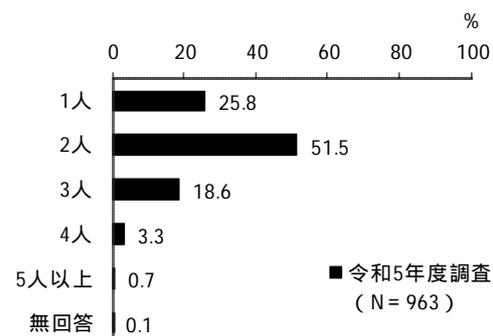
平成30年度調査と比較すると、「6年生」の割合がやや減少しています。



問4 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがある場合は、一番年下の方(末子)の年齢をご記入ください。

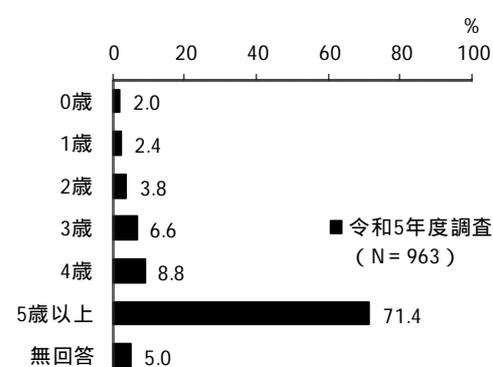
(1) きょうだい数

「2人」の割合が51.5%と最も高く、次いで「1人」の割合が25.8%となっています。



(2) 末子の年齢

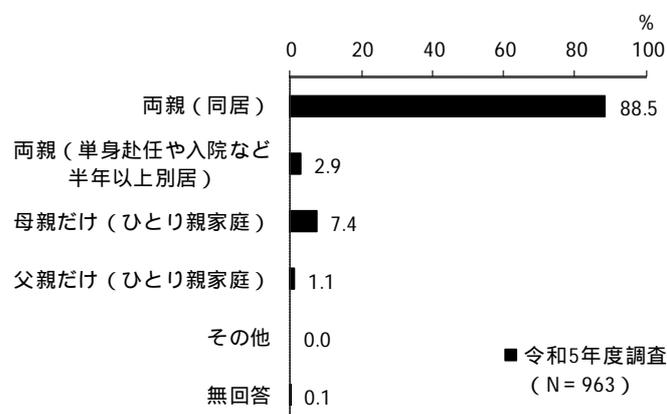
「5歳以上」の割合が71.4%と最も高くなっています。



問5 あて名のお子さんの保護者はどなたですか。(あてはまる番号1つに)

「両親(同居)」の割合が88.5%と最も高くなっています。

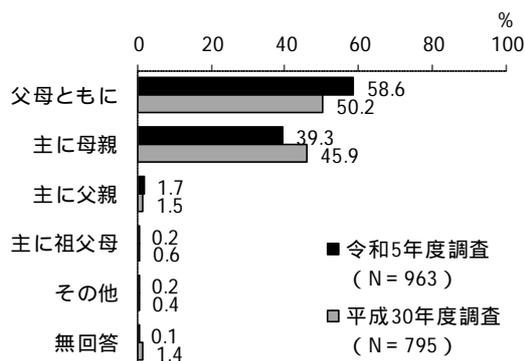
「母親だけ(ひとり親家庭)」の割合は7.4%、「父親だけ(ひとり親家庭)」の割合は1.1%となっています。



問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに ）

「父母ともに」の割合が58.6%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が39.3%となっています。

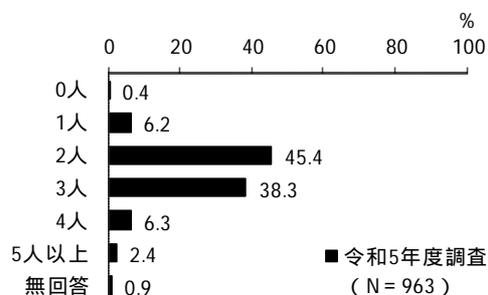
平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加し、「主に母親」の割合が減少しています。



問7 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」を教えてください。

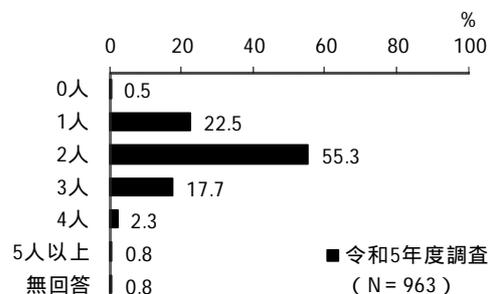
(1) 希望する子どもの人数

希望する子どもの人数は、「2人」の割合が45.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が38.3%となっています。



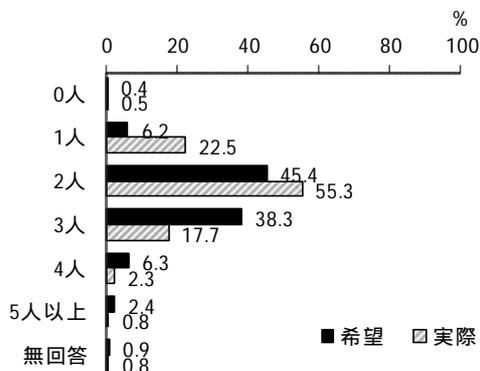
(2) 実際に持つことができると思う子どもの人数

実際に持つことができると思う子どもの人数は、「2人」の割合が55.3%と最も高く、次いで「1人」の割合が22.5%となっています。



【希望と実際の比較】

希望する人数と実際の持つことができる人数を比較すると、「1人」「2人」の割合は実際に持つことができるほうが高く、「3人」以上の割合では、希望する人数の方が高くなっています。

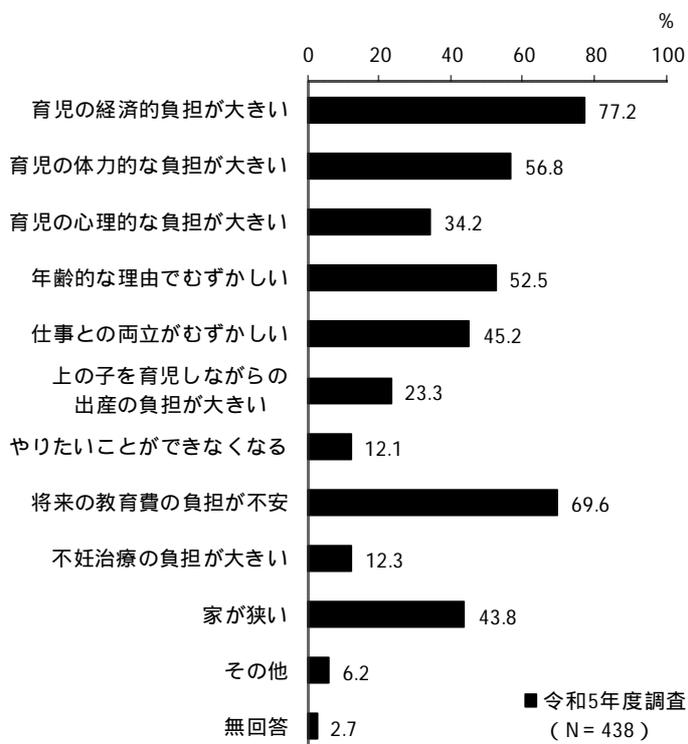


問7で、「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」よりも少ない方に伺います。

問8 少ない理由は何ですか。あてはまるものすべてに を付けてください。また、最大の理由1つに を付けてください。

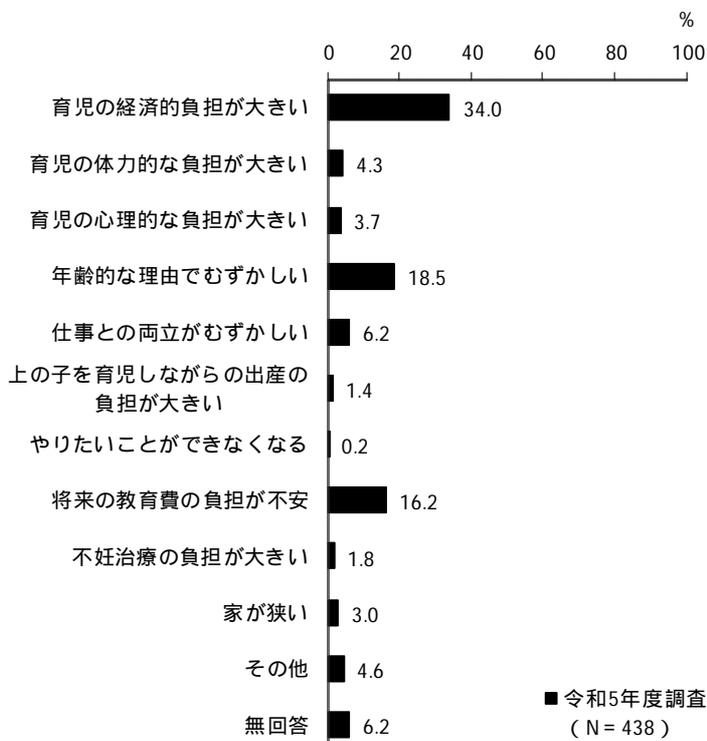
(1) 「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」よりも少ない理由

「育児の経済的負担が大きい」の割合が77.2%と最も高く、次いで「将来の教育費の負担が不安」の割合が69.6%、「育児の体力的な負担が大きい」の割合が56.8%、「育児の体力的な負担が大きい」の割合が56.8%、「年齢的な理由でむずかしい」の割合が52.5%となっています。



(2) 上記の最大の理由

最大の理由としては、「育児の経済的負担が大きい」の割合が34.0%と最も高く、次いで「年齢的な理由でむずかしい」の割合が18.5%となっています。



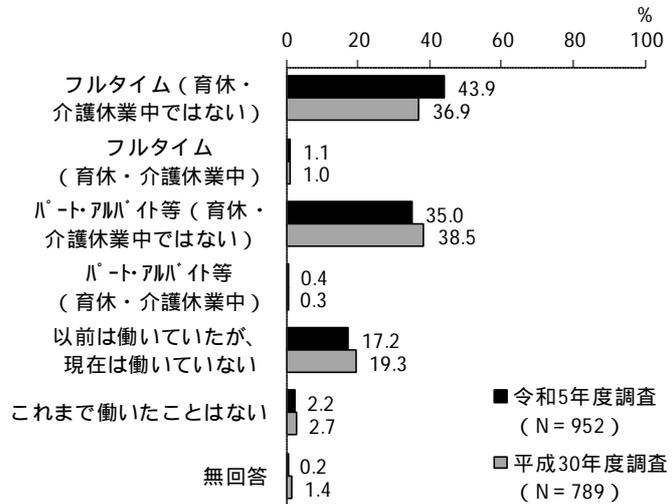
2 あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む)についてお伺いします。

(1) 母親

「フルタイム(育休・介護休業中ではない)」の割合が43.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等(育休・介護休業中ではない)」の割合が35.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイム(育休・介護休業中ではない)」の割合が増加しています。



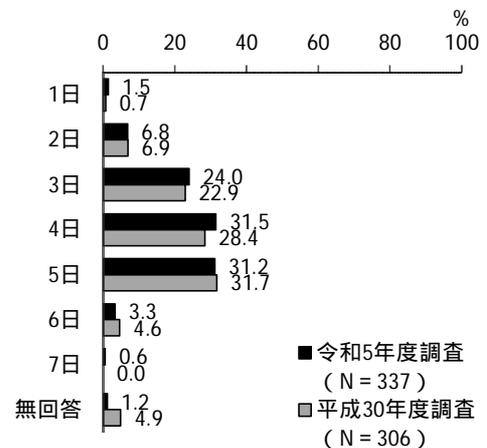
(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。(就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

1週あたり日数

「4日」の割合が31.5%と最も高く、次いで「5日」の割合が31.2%となっています。

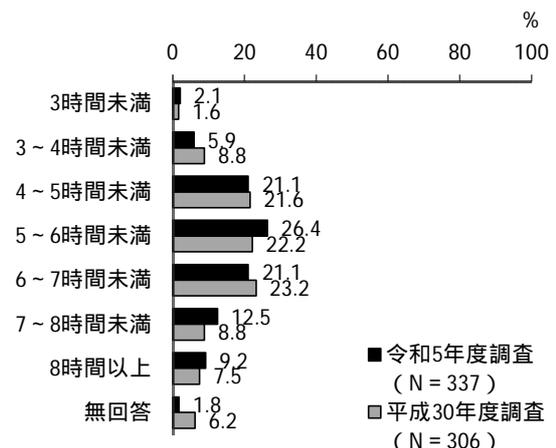
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1日あたり時間

「5~6時間未満」の割合が26.4%と最も高く、次いで「4~5時間未満」と「6~7時間未満」の割合がともに21.1%となっています。

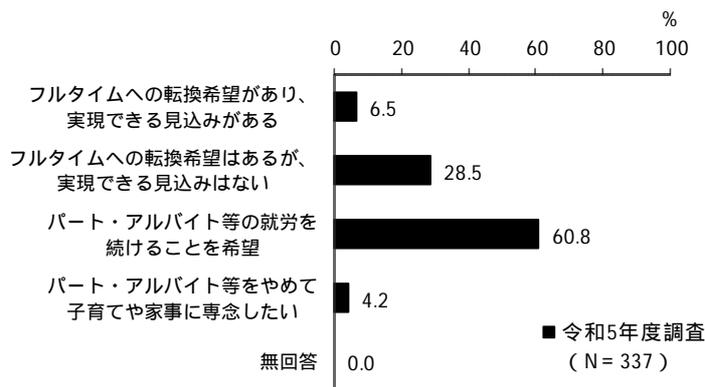
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに)

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が60.8%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が28.5%となっています。



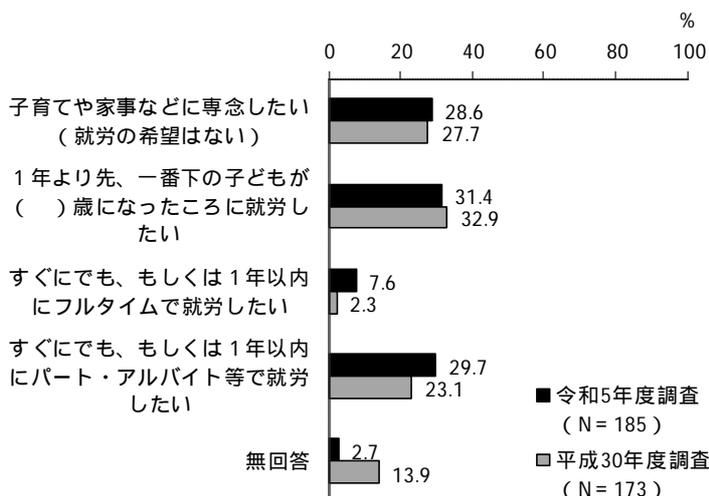
(1)で、「5」または「6」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方に伺います。

(1)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに)

就労希望

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が31.4%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」の割合が29.7%、「子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)」の割合が28.6%となっています。

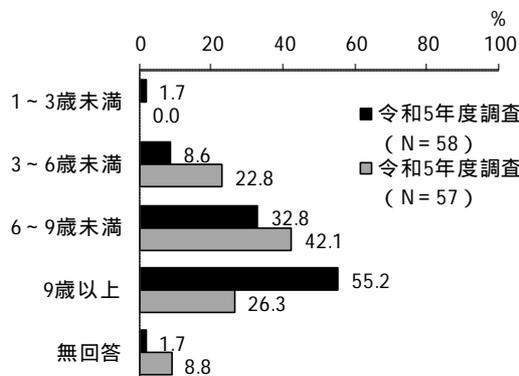
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



就労したい時期(「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」と回答した人)

「9歳以上」の割合が55.2%と最も高く、次いで「6~9歳未満」の割合が32.8%となっています。

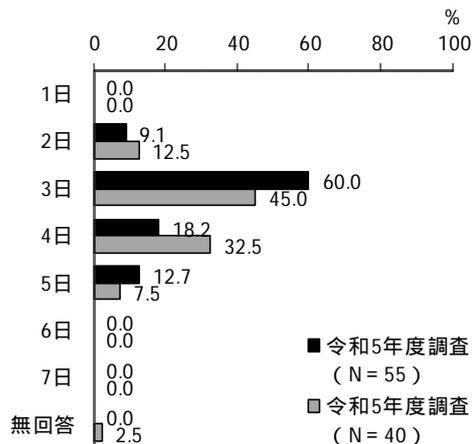
平成30年度調査と比較すると、「9歳以上」の割合が増加しています。



就労希望日数（「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「3日」の割合が60.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が18.2%となっています。

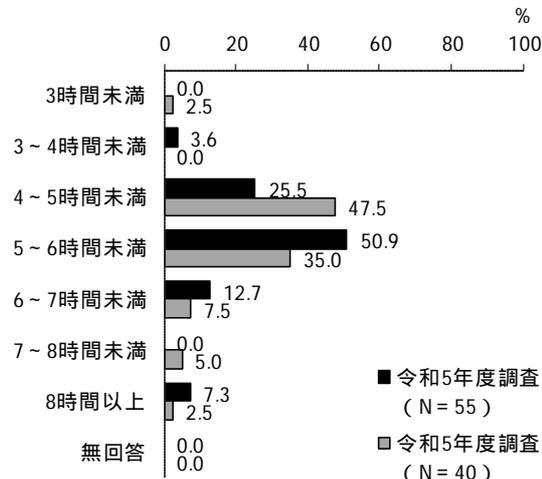
平成30年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加し、「4日」の割合が減少しています。



就労希望時間（「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「5～6時間未満」の割合が50.9%と最も高く、次いで「4～5時間未満」の割合が25.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5～6時間未満」の割合が増加し、「4～5時間未満」の割合が減少しています。

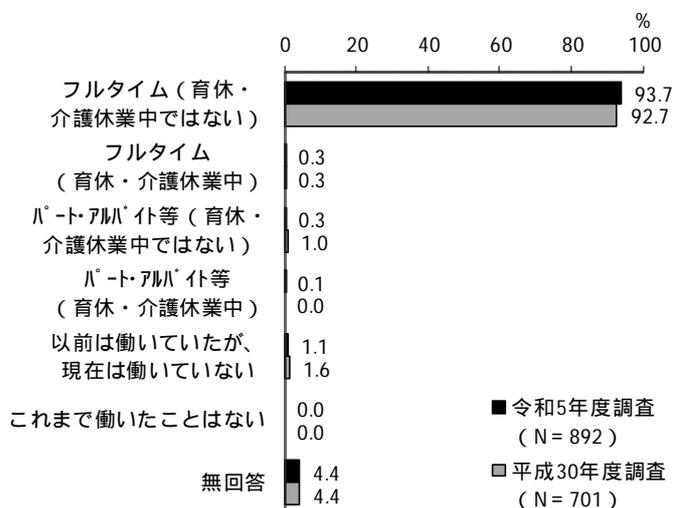


問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む）についてお伺いします。【再掲】

(2) 父親

「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」の割合が93.7%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較して、大きな変化がみられません。

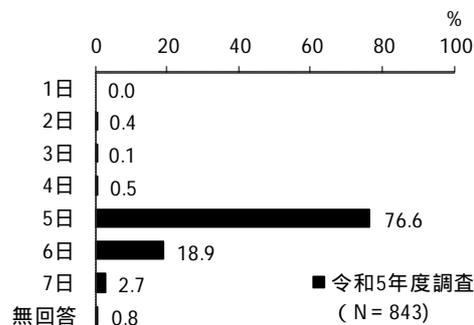


(2)で、「1」～「4」(就労している)とお答えの方に伺います。

(2)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
(就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)
(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

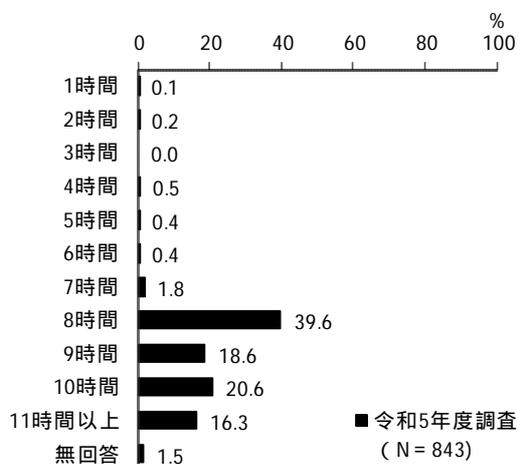
1週あたり日数

「5日」の割合が76.6%と最も高くなっています。



1日あたり時間

「8時間」の割合が39.6%と最も高く、次いで「10時間」の割合が20.6%、「9時間」の割合が18.6%となっています。



(2)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに)

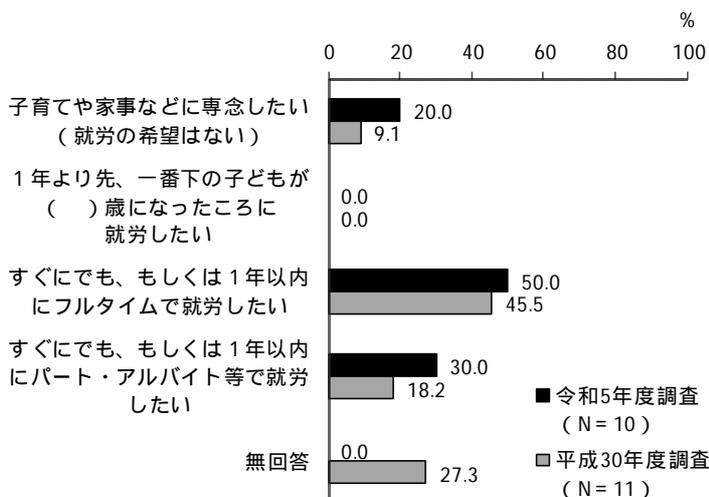
「フルタイムの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」と「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」がともに2件となっています(N=4)。

(2)で、「5」または「6」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方に伺います。

(2)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに)

就労希望

「すぐにでも、もしくは1年以内にフルタイムで就労したい」の割合が50.0%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」の割合が30.0%となっています。



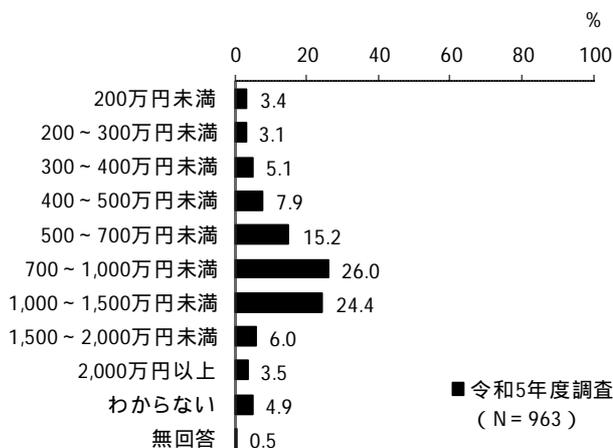
就労したい時期(「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい」と回答した人)有効回答はありません(N=0)。

就労希望日数(「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人)「4日」の回答が1件、「5日」の回答が2件となっています(N=3)。

就労希望時間(「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人)「4~5時間未満」の回答が1件、「6~7時間未満」の回答が2件となっています(N=3)。

問10 あなたの世帯全体の年収は、おおよそどのくらいですか。仕事による収入と仕事外の収入を合わせてお答えください。(あてはまる番号1つに)

「700~1,000万円未満」の割合が26.0%と最も高く、次いで「1,000~1,500万円未満」の割合が24.4%、「500~700万円未満」の割合が15.2%となっています。



3 あて名のお子さんの放課後や長期休暇中の過ごし方について

問 11 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）及び夏休みなどの長期休暇中の時間をどのような場所で過ごすことが多いですか。それぞれあてはまる場所について、週あたりの日数を記入ください。

(1) 過ごす場所（あてはまる番号すべてに）

放課後

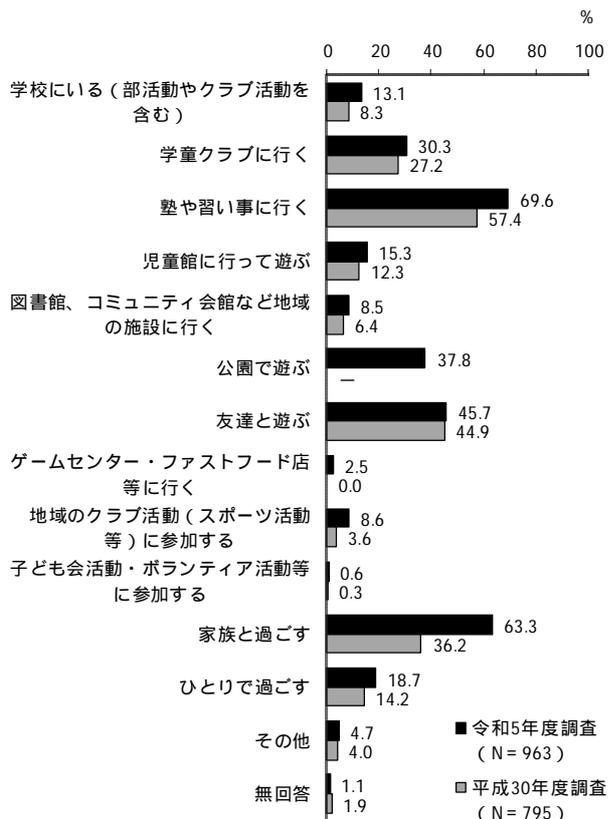
「塾や習い事に行く」の割合が69.6%と最も高く、次いで「家族と過ごす」の割合が63.3%、「友達と遊ぶ」の割合が45.7%、「公園で遊ぶ」の割合が37.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、いずれの項目も割合が増加しており、なかでも「家族と過ごす」と「塾や習い事に行く」の割合が大きく増加しています。

長期休暇中

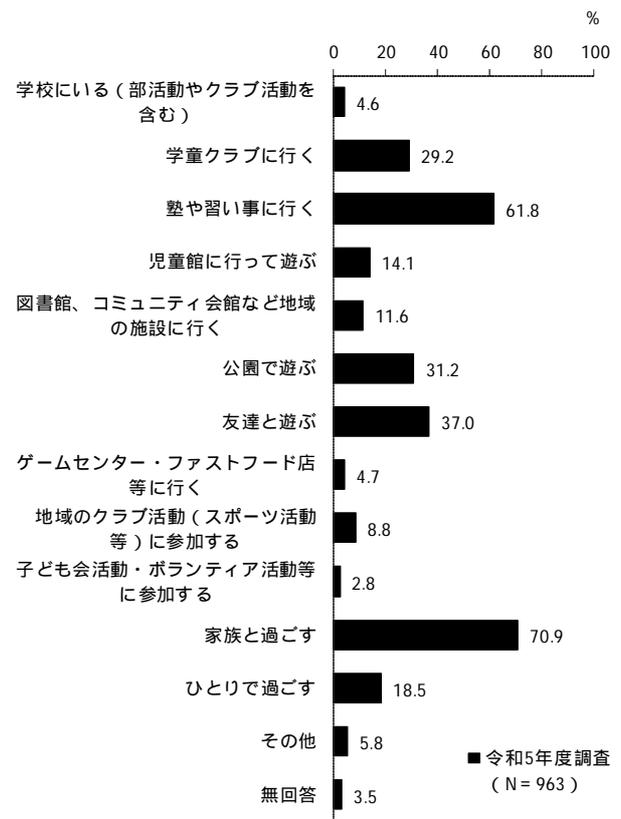
「家族と過ごす」の割合が70.9%と最も高く、次いで「塾や習い事に行く」の割合が61.8%、「友達と遊ぶ」の割合が37.0%、「公園で遊ぶ」の割合が31.2%となっています。

【放課後】



平成30年度調査では「公園で遊ぶ」の選択肢はない

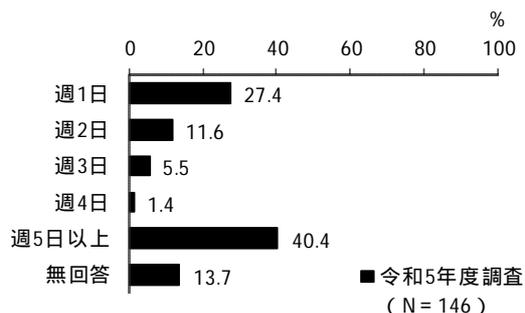
【長期休暇中】



(2) 放課後に過ごす日数

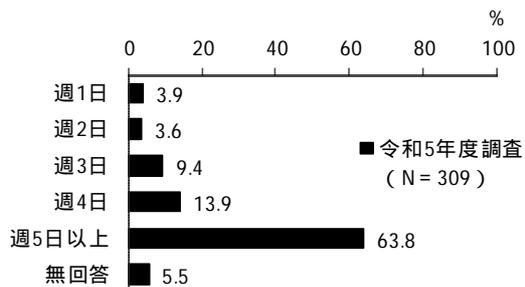
学校にいる(部活動やクラブ活動を含む)

「週5日以上」の割合が40.4%と最も高く、次いで「週1日」の割合が27.4%となっています。



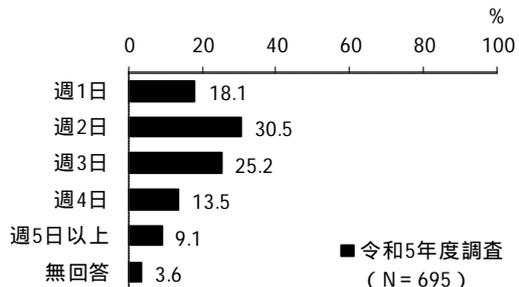
学童クラブに行く

「週5日以上」の割合が63.8%と最も高く、次いで「週4日」の割合が13.9%となっています。



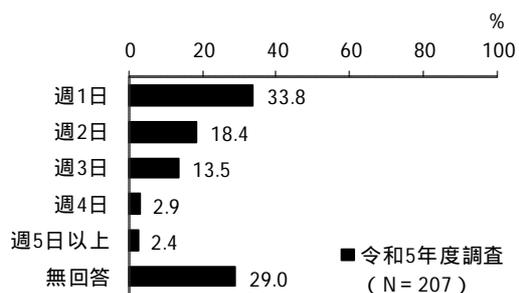
塾や習い事に行く

「週2日」の割合が30.5%と最も高く、次いで「週3日」の割合が25.2%となっています。



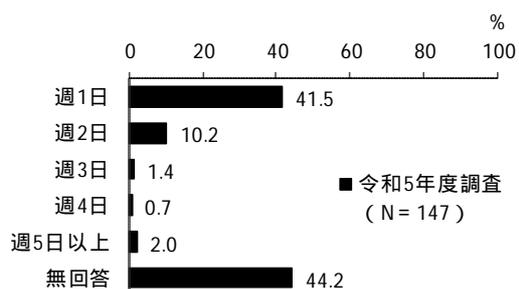
児童館に行って遊ぶ

「週1日」の割合が33.8%と最も高く、次いで「週2日」の割合が18.4%となっています。



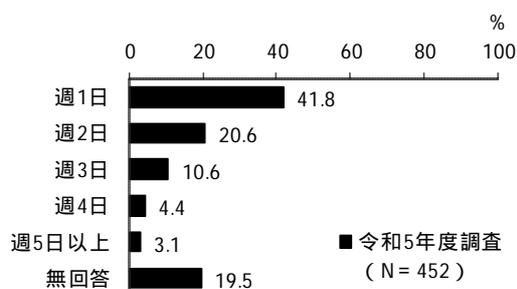
図書館、コミュニティ会館など地域の施設に行く

「週1日」の割合が41.5%と最も高く、次いで「週2日」の割合が10.2%となっています。



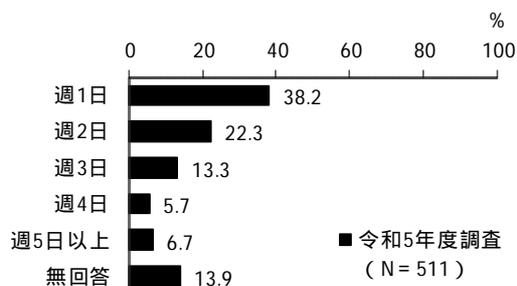
公園で遊ぶ

「週1日」の割合が41.8%と最も高く、次いで「週2日」の割合が20.6%となっています。



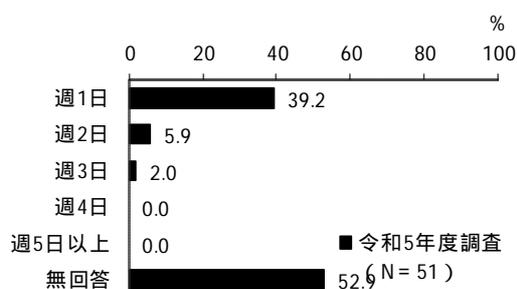
友達と遊ぶ

「週1日」の割合が38.2%と最も高く、次いで「週2日」の割合が22.3%となっています。



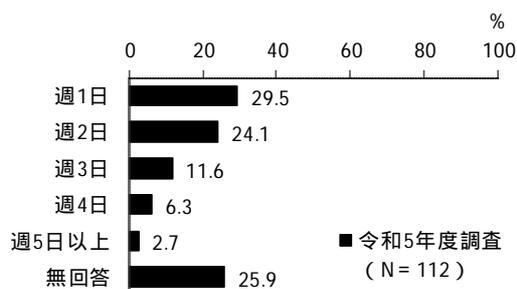
ゲームセンター・ファストフード店等に行く

「週1日」の割合が39.2%と最も高くなっています。



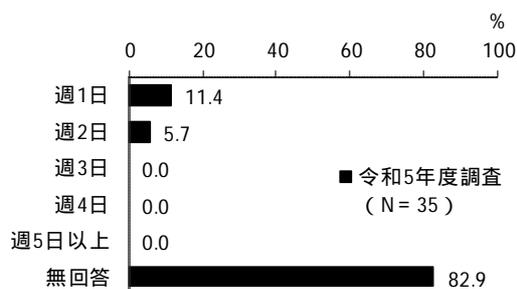
地域のクラブ活動（スポーツ活動等）に参加する

「週1日」の割合が29.5%と最も高く、次いで「週2日」の割合が24.1%となっています。



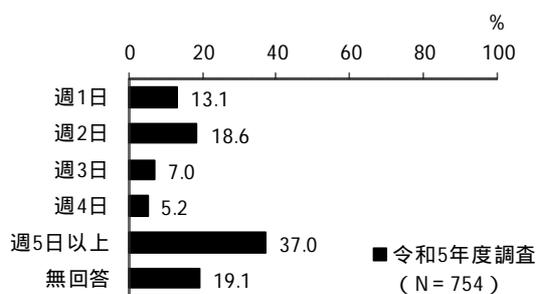
子ども会活動・ボランティア活動等に参加する

「週1日」の割合が11.4%と最も高くなっています（無回答が82.9%）。



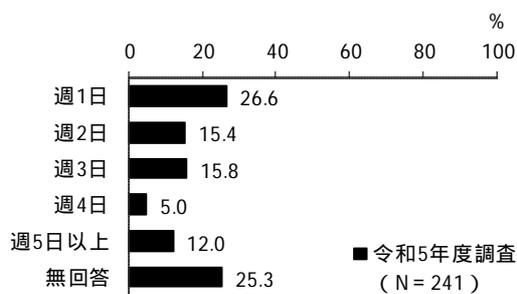
家族と過ごす

「週5日以上」の割合が37.0%と最も高く、次いで「週2日」の割合が18.6%となっています。



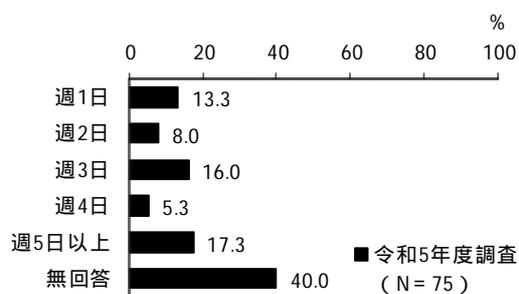
ひとりで過ごす

「週1日」の割合が26.6%と最も高く、次いで「週3日」の割合が15.8%、「週2日」の割合が15.4%となっています。



その他

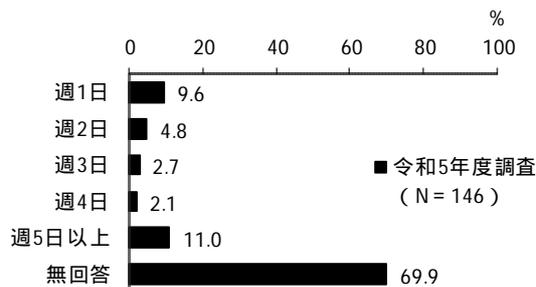
「週5日」の割合が17.3%と最も高く、次いで「週3日」の割合が16.0%、「週1日」の割合が13.3%となっています。



(3) 長期休暇中に過ごす日数

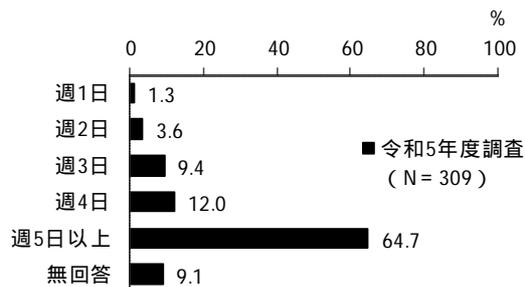
学校にいる(部活動やクラブ活動を含む)

「週5日以上」の割合が11.0%と最も高く、次いで「週1日」の割合が9.6%となっています。



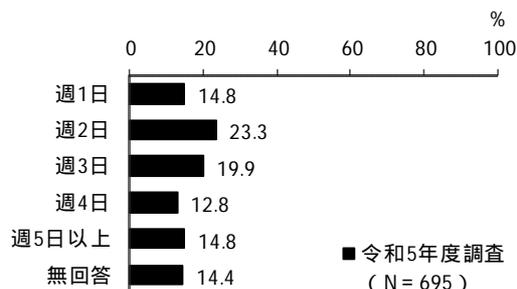
学童クラブに行く

「週5日以上」の割合が64.7%と最も高く、次いで「週4日」の割合が12.0%となっています。



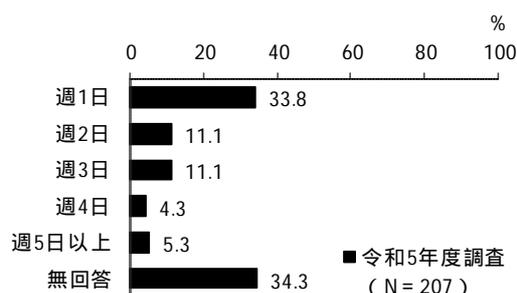
塾や習い事に行く

「週2日」の割合が23.3%と最も高く、次いで「週3日」の割合が19.9%となっています。



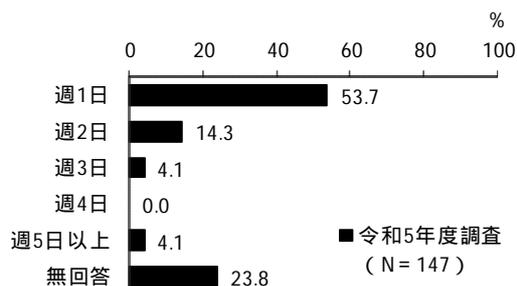
児童館に行って遊ぶ

「週1日」の割合が33.8%と最も高く、次いで「週2日」と「週3日」の割合が11.1%となっています。



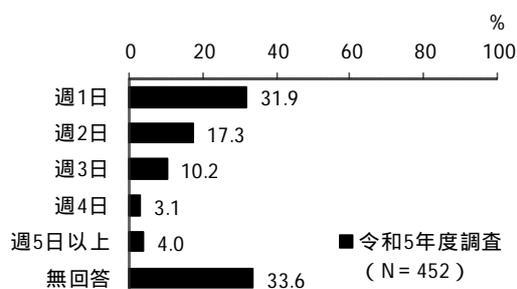
図書館、コミュニティ会館など地域の施設に行く

「週1日」の割合が53.7%と最も高く、次いで「週2日」の割合が14.3%となっています。



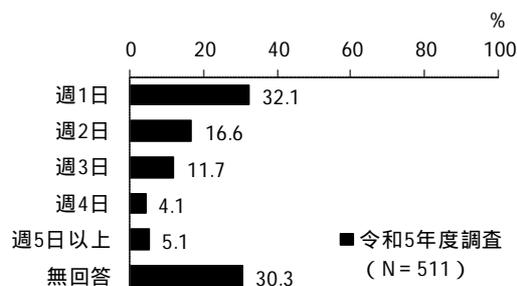
公園で遊ぶ

「週1日」の割合が31.9%と最も高く、次いで「週2日」の割合が17.3%となっています。



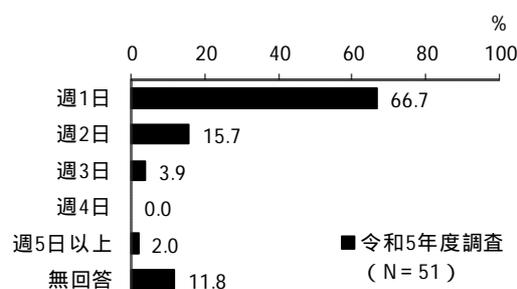
友達と遊ぶ

「週1日」の割合が32.1%と最も高く、次いで「週2日」の割合が16.6%となっています。



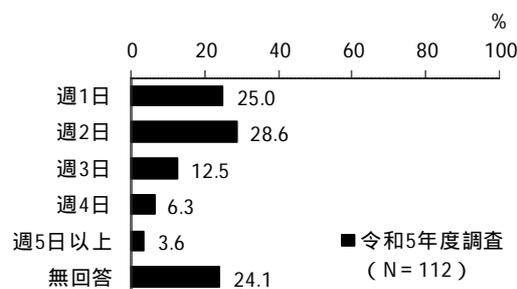
ゲームセンター・ファストフード店等に行く

「週1日」の割合が66.7%と最も高く、次いで「週2日」の割合が15.7%となっています。



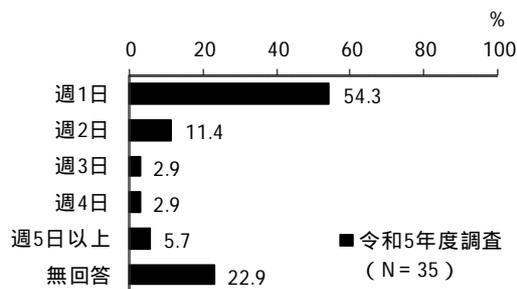
地域のクラブ活動（スポーツ活動等）に参加する

「週2日」の割合が28.6%と最も高く、次いで「週1日」の割合が25.0%となっています。



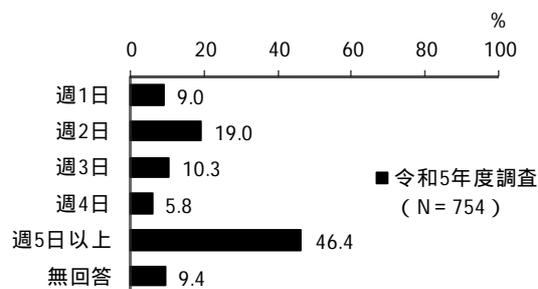
子ども会活動・ボランティア活動等に参加する

「週1日」の割合が54.3%と最も高く、次いで「週2日」の割合が11.4%となっています。



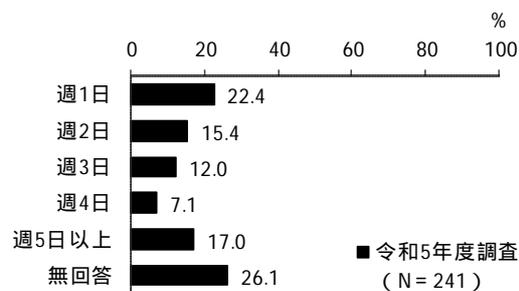
家族と過ごす

「週5日以上」の割合が46.4%と最も高く、次いで「週2日」の割合が19.0%となっています。



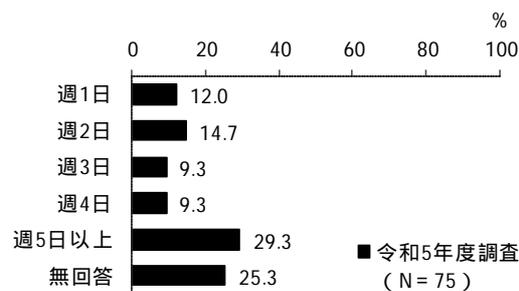
ひとりで過ごす

「週1日」の割合が22.4%と最も高く、次いで「週5日以上」の割合が17.0%、「週2日」の割合が15.4%となっています。



その他

「週5日」の割合が29.3%と最も高く、次いで「週2日」の割合が14.7%となっています。

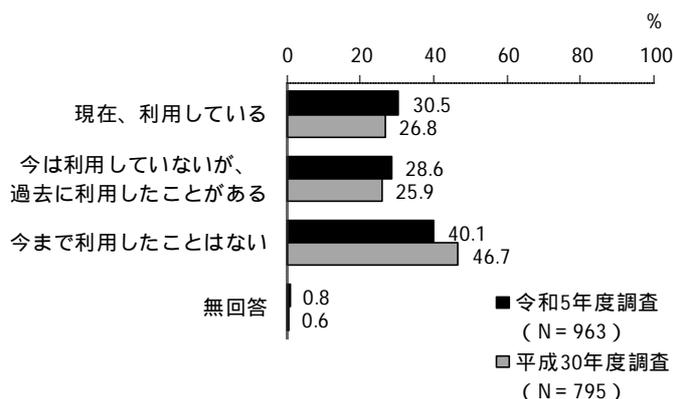


問 12 あて名のお子さんは学童クラブを利用したことがありますか。(あてはまる番号1つに)

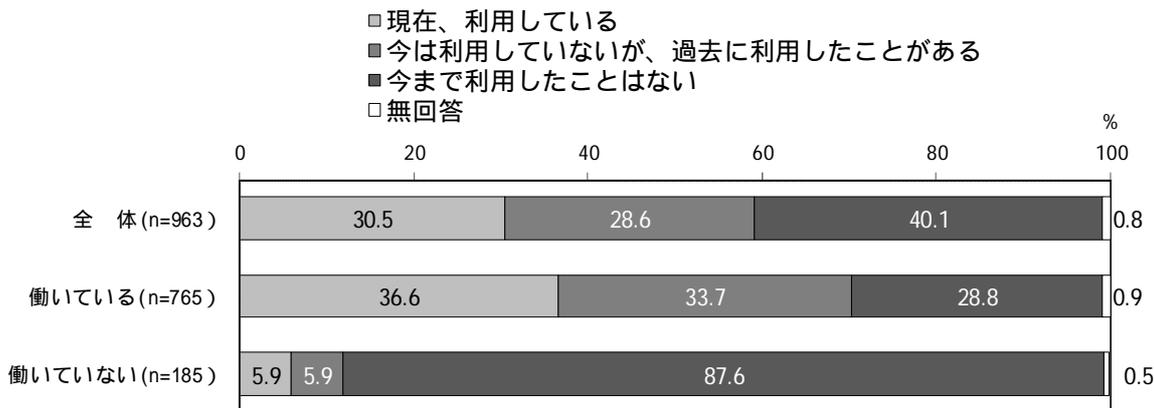
「今まで利用したことはない」の割合が40.1%と最も高く、次いで「現在、利用している」の割合が30.5%、「今は利用していないが、過去に利用したことがある」の割合が28.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「今まで利用したことはない」の割合が減少しています。

母親の就労状況別でみると、『働いていない』に比べ、『働いている』で「現在、利用している」「今は利用していないが、過去に利用したことがある」の割合が高くなっています。



【母親の就労状況別】

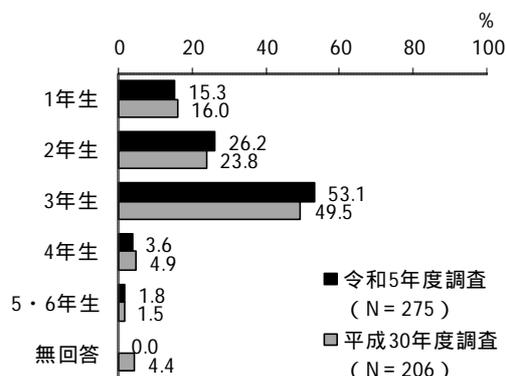


就労状況無回答者13人は除く

【何年生まで利用していたか】(「今は利用していないが、過去に利用したことがある」と回答した人)

「3年生」の割合が53.1%と最も高く、次いで「2年生」の割合が26.2%、「1年生」の割合が15.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



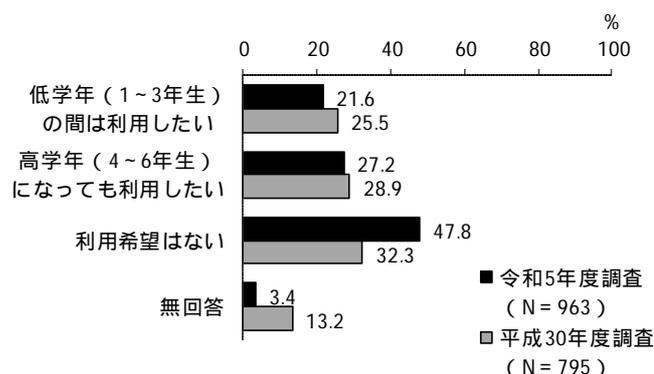
問 13 あて名のお子さんについて、学童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて利用希望、希望がある場合は利用したい時間帯をご記入ください。

(1) 平日

利用希望（あてはまる番号1つに）

「利用希望はない」の割合が47.8%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が27.2%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が21.6%となっています。

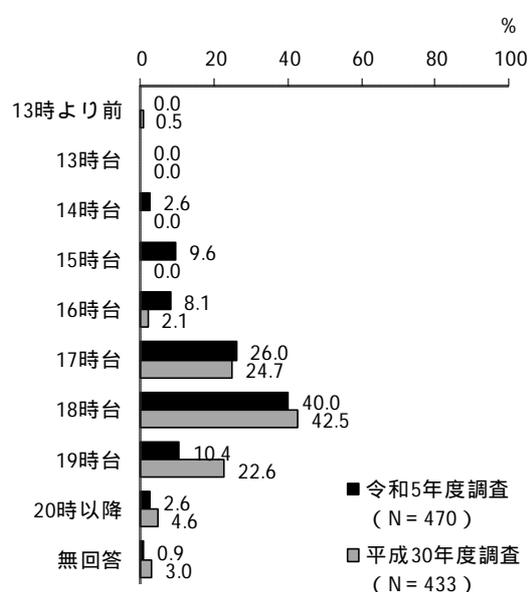
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



希望利用終了時間

「18時台」の割合が40.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が26.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

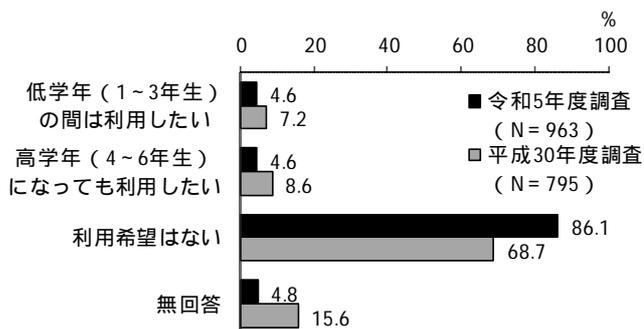


(2) 土曜

利用希望（あてはまる番号1つに）

「利用希望はない」の割合が86.1%と最も高くなっています。

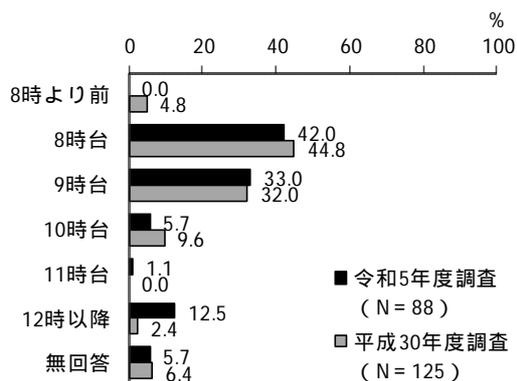
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



希望利用開始時間

「8時台」の割合が42.0%と最も高く、次いで「9時台」の割合が33.0%となっています。

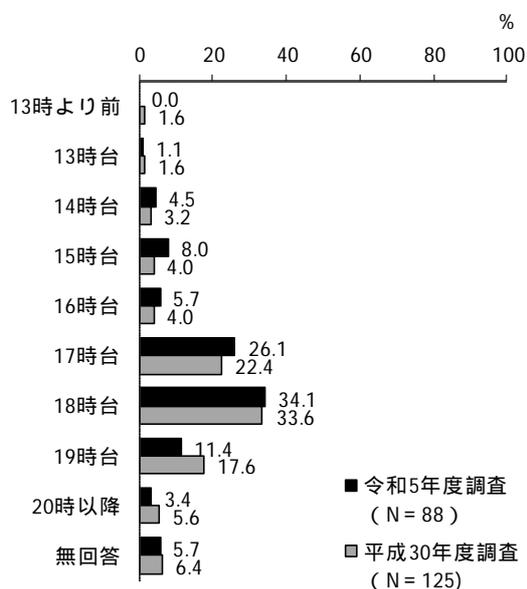
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望利用終了時間

「18時台」の割合が34.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が26.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

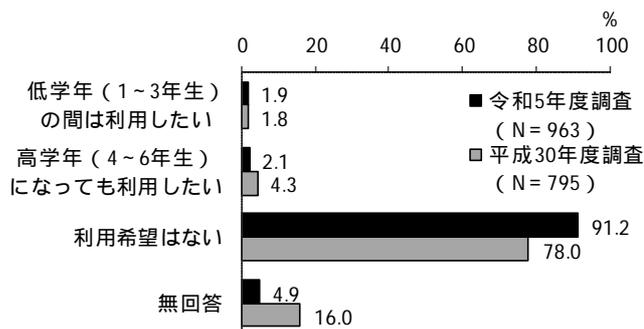


(3) 日曜・祝日

利用希望（あてはまる番号1つに）

「利用希望はない」の割合が91.2%と最も高くなっています。

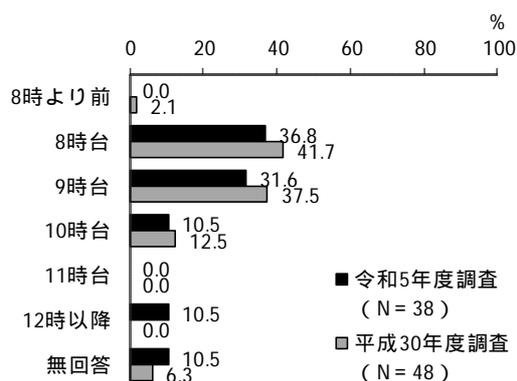
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



希望利用開始時間

「8時台」の割合が36.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が31.6%となっています。

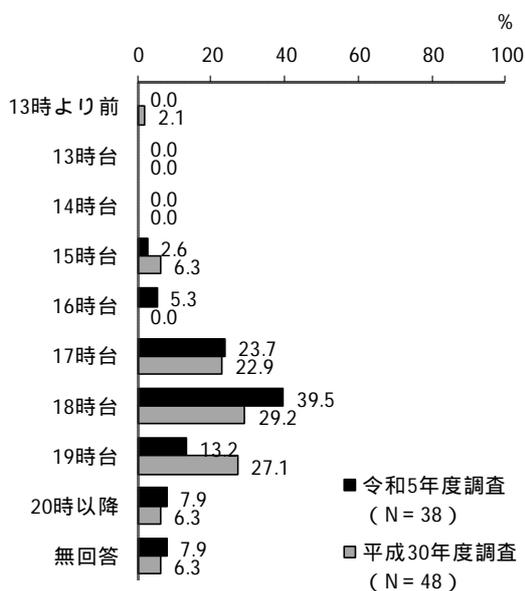
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望利用終了時間

「18時台」の割合が39.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「18時台」の割合が増加し、「19時台」の割合が減少しています。

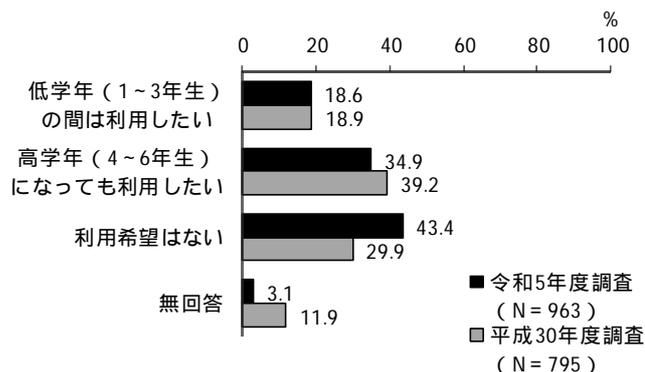


(4) 夏休みなど長期休暇

利用希望（あてはまる番号1つに）

「利用希望はない」の割合が43.4%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が34.9%となっています。

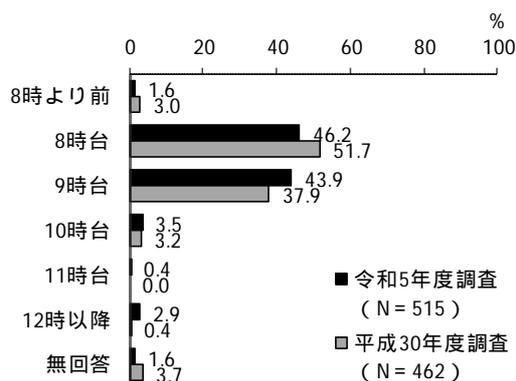
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



希望利用開始時間

「8時台」の割合が46.2%と最も高く、次いで「9時台」の割合が43.9%となっています。

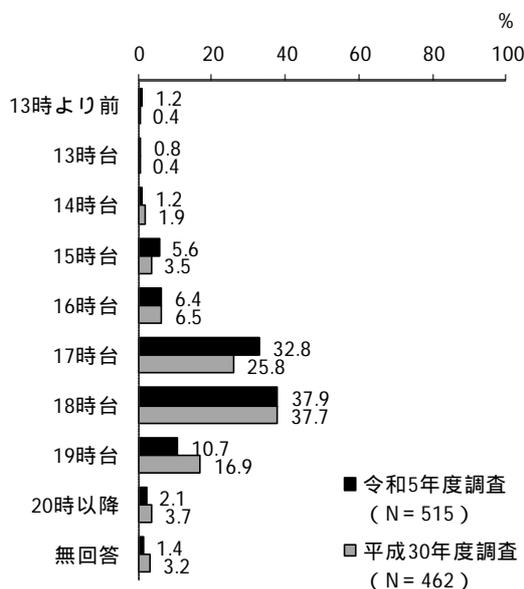
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望利用終了時間

「18時台」の割合が37.9%と最も高く、次いで「17時台」の割合が32.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「17時台」の割合がやや増加しています。

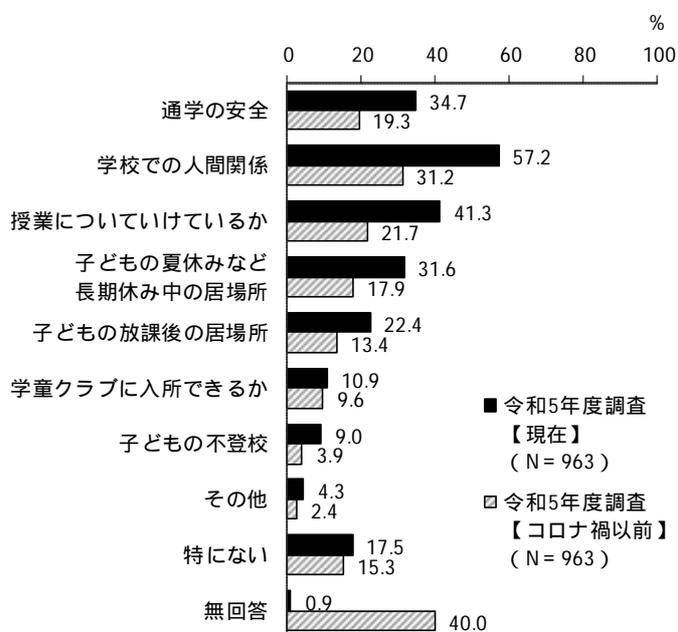


4 あて名のお子さんの生活や教育の状況について

問 14 あて名のお子さんの学校生活について、心配なことはありますか。「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が進学していない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに）

現在の『学校生活』の心配では、「学校での人間関係」の割合が57.2%と最も高く、次いで「授業についていけない」の割合が41.3%、「通学の安全」の割合が34.7%、「子どもの夏休みなど長期休み中の居場所」の割合が31.6%となっています。

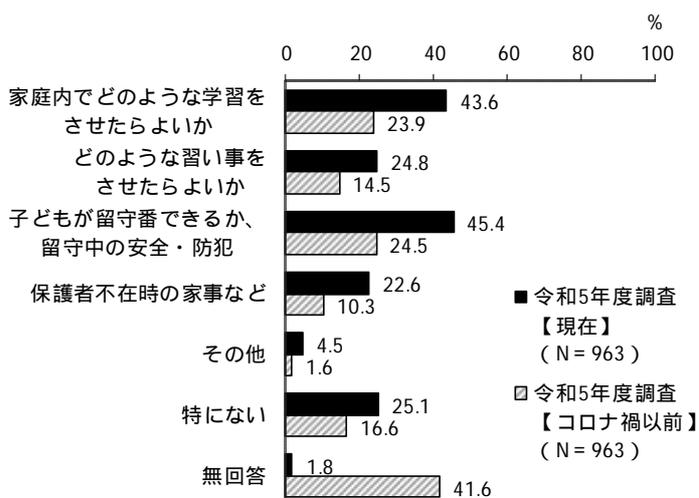
コロナ禍以前（2020年より前）でも、「学校での人間関係」の割合が31.2%と最も高く、次いで「授業についていけない」の割合が21.7%と高くなっています。



問 15 あて名のお子さんの日常生活について、心配なことはありますか。「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が進学していない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに）

現在の『日常生活』の心配では、「子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯」の割合が45.4%と最も高く、次いで「家庭内でどのような学習をさせたらよいか」の割合が43.6%となっています。

コロナ禍以前（2020年より前）でも、「子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯」の割合が24.5%と最も高く、次いで「家庭内でどのような学習をさせたらよいか」の割合が23.9%となっています。

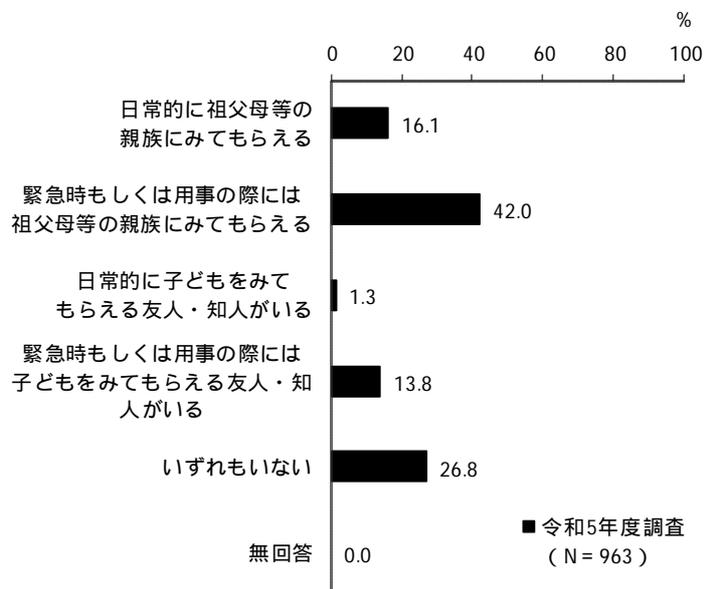


5 子育て環境や不安・悩みなどについて

【子育て環境について】

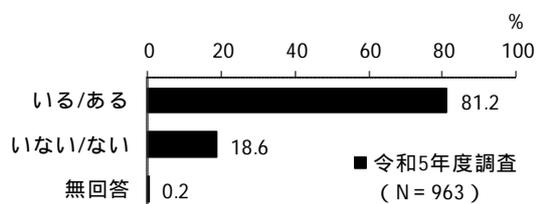
問 16 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号1つに)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が42.0%と最も高く、次いで「いずれもない」の割合が26.8%となっています。



問 17 子育てに関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。(あてはまる番号1つに)

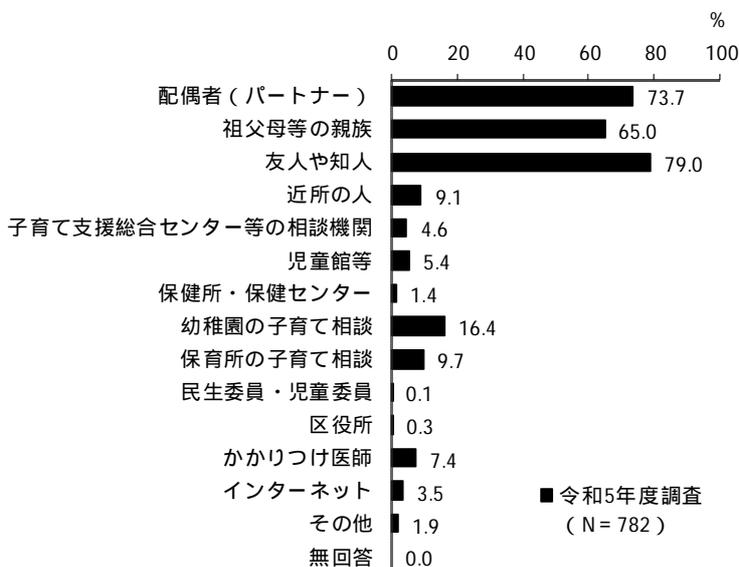
「いる/ある」の割合が81.2%、「いない/ない」の割合が18.6%となっています。



問17で、「1」(いる/ある)とお答えの方に伺います。

問18 子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所はどのようなところですか。(あてはまる番号すべてに)

「友人や知人」の割合が79.0%と最も高く、次いで「配偶者(パートナー)」の割合が73.7%、「祖父母等の親族」の割合が65.0%となっています。

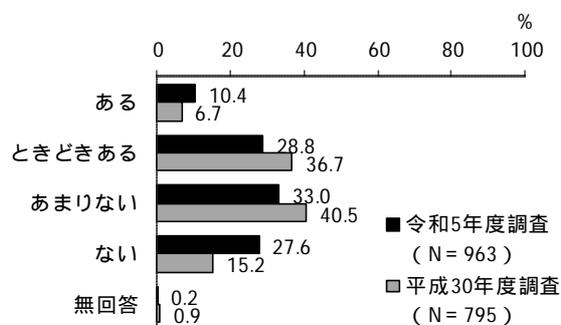


【子育ての不安や孤立感について】

問19 日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありますか。(あてはまる番号1つに)

「ある」と「ときどきある」をあわせた“感じることもある”の割合が39.2%、「あまりない」と「ない」をあわせた“感じることはない”の割合が60.6%となっています。

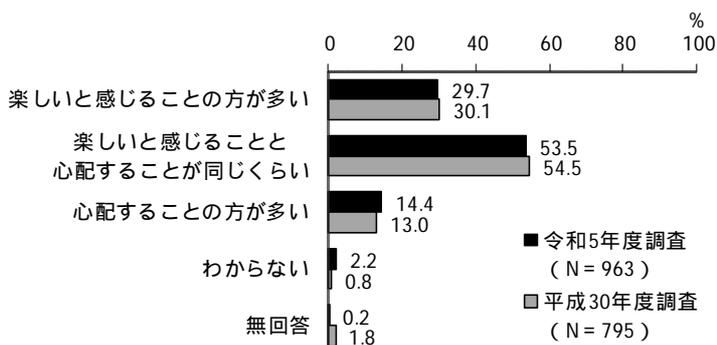
平成30年度調査と比較すると、「ない」の割合が増加しています。



問20 あなたは、子育てをどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに)

「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」の割合が53.5%と最も高く、次いで「楽しいと感じることの方が多し」の割合が29.7%となっています。

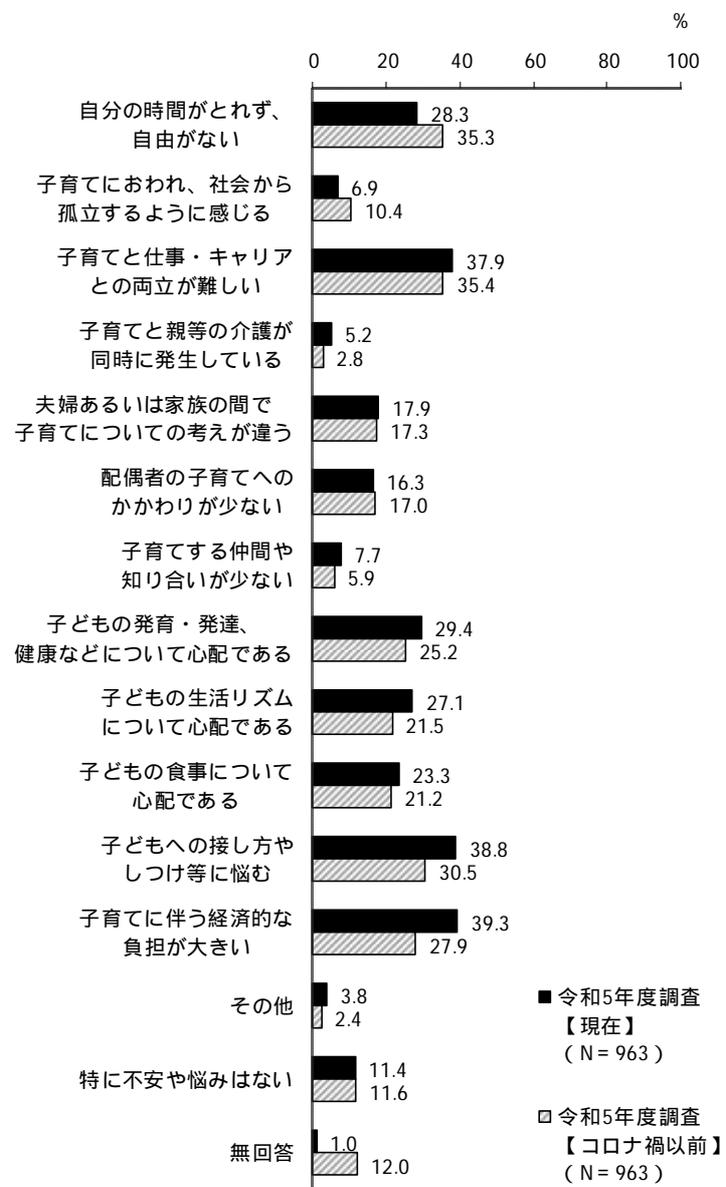
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 21 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。「コロナ禍以前(2020年より前)」及び「現在」についてそれぞれお答えください。(コロナ禍以前にお子様が生まれていない場合は空欄としてください) (あてはまるものすべてに)

現在の不安や悩みでは、「子育てに伴う経済的な負担が大きい」の割合が39.3%と最も高く、次いで「子どもへの接し方やしつけ等に悩む」の割合が38.8%、「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」の割合が37.9%となっています。

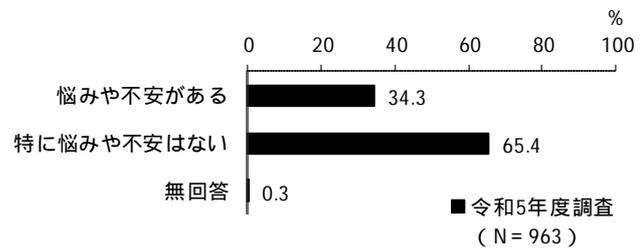
コロナ禍以前(2020年より前)では、「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」の割合が35.4%と最も高く、次いで「自分の時間が取れず、自由がない」の割合が35.3%と高くなっています。



【療育について】

問 22 お子さんの発育・発達に関する不安や悩みはありますか。(あてはまる番号1つに)

「悩みや不安がある」の割合が34.3%、「特に悩みや不安はない」の割合が65.4%となっています。

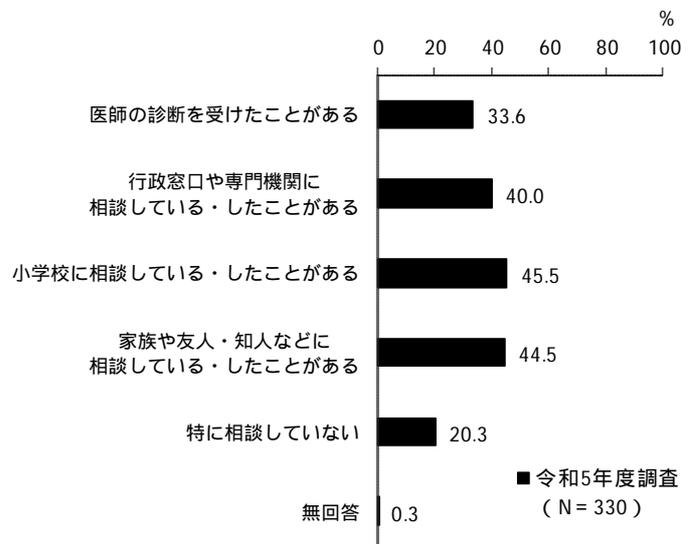


問 22 で、「1」(悩みや不安がある)と回答した方に伺います。

問 23 お子さんの発育・発達に関する不安や悩みについて、どのような対応をしていますか。(あてはまる番号すべてに)

「小学校に相談している・したことがある」の割合が45.5%と最も高く、次いで「家族や友人・知人などに相談している・したことがある」の割合が44.5%、「行政窓口や専門機関に相談している・したことがある」の割合が40.0%となっています。

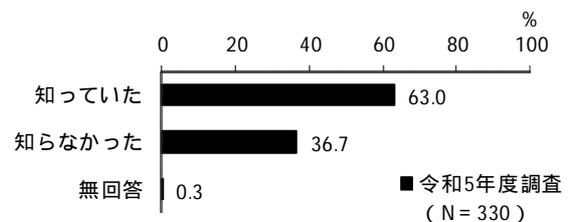
「特に相談していない」の割合は20.3%となっています。



問 24 墨田区に、就学児向けの療育を行う放課後等デイサービス事業があることを知っていますか。また、利用したいと思えますか。

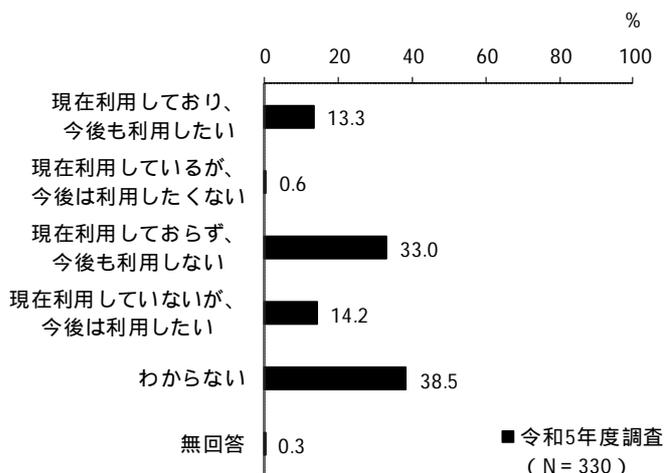
(1) 知っていたか (あてはまる番号1つに)

「知っていた」の割合が63.0%、「知らなかった」の割合が36.7%となっています。



(2) 利用したいか (あてはまる番号1つに)

「わからない」の割合が38.5%と最も高く、次いで「現在利用しておらず、今後も利用しない」の割合が33.0%、「現在利用しており、今後も利用したい」の割合が13.3%となっています。



(3) 利用したくない・利用しない理由についてお書きください。

【主な意見】

必要性がない (61 件)

- ・ 利用する必要性が感じられない
- ・ 発育や発達に対する悩みはあるが、相談する先としては、違うと感じるから
- ・ 改善されつつあるから
- ・ 問題が軽度だから など

様子を見ている (6 件)

- ・ 利用するほどの悩みではないから。成長でおちついてくるのではと思っている
- ・ まだ課題がはっきりしないから
- ・ これから医療機関に相談、検査するため、まだ利用の判断がつかない など

平日に通うことが難しい (4 件)

- ・ 小学校の授業を抜け出して療育施設に通わないといけないため。付き添う時間がない
- ・ 学習障害について理解のあるところがないため。平日夕方の送迎が難しいため など

民間施設を利用している (2 件)

- ・ 現在、民間の放課後デイサービスを利用している
- ・ 民間療育を利用している

質の心配、期待できない (5 件)

- ・ スタッフによる質の差が不安
- ・ 利用しても解決しないと思うから など

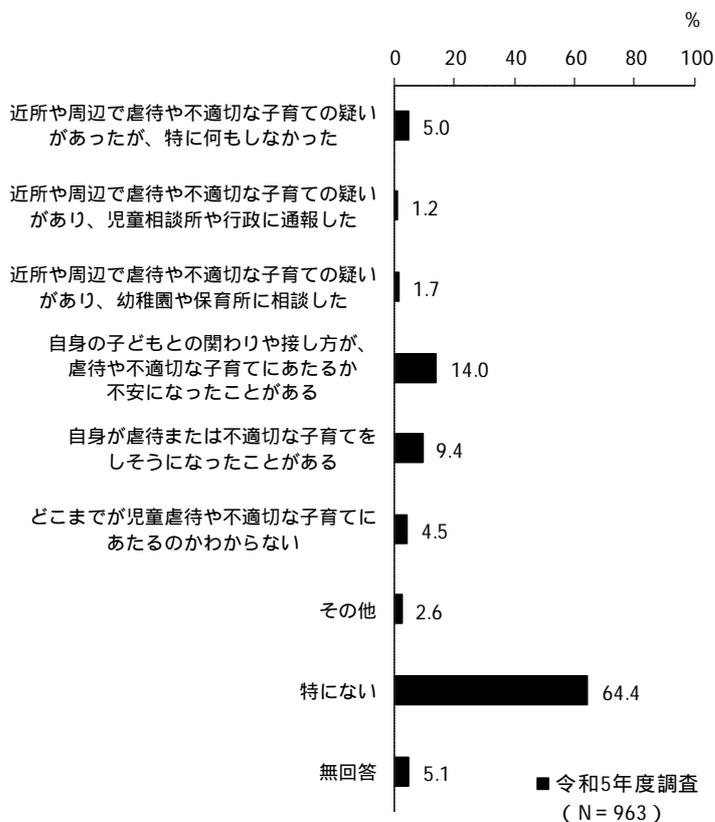
家族や本人の意向 (7 件)

- ・ 家族が反対しているため
- ・ 本人が行きたがらない など

【児童虐待や不適切な子育てについて】

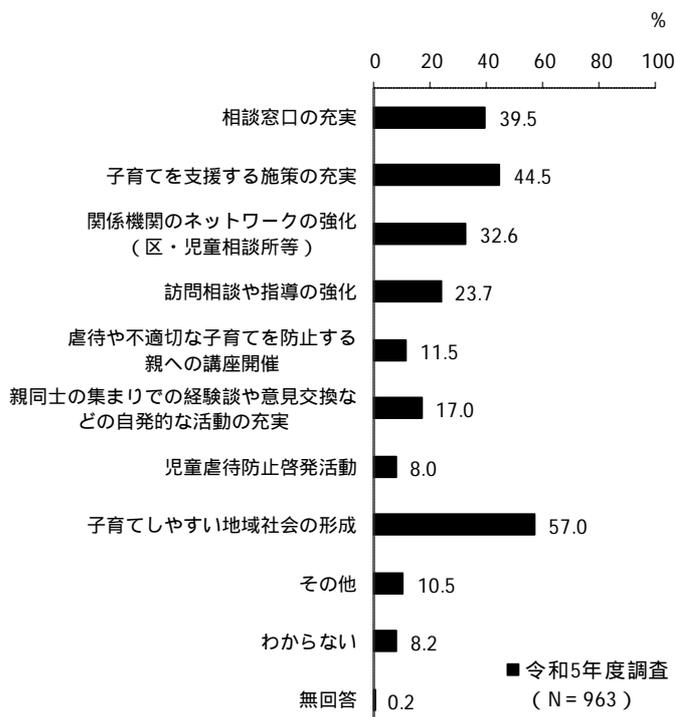
問 25 これまで、あなたの周辺で児童虐待や不適切な子育ての疑いがあったことはありますか。(あてはまる番号すべてに)

「特にない」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「自身の子どもの関わりや接し方が、虐待や不適切な子育てにあたるか不安になったことがある」の割合が 14.0%となっています。



問 26 児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに)

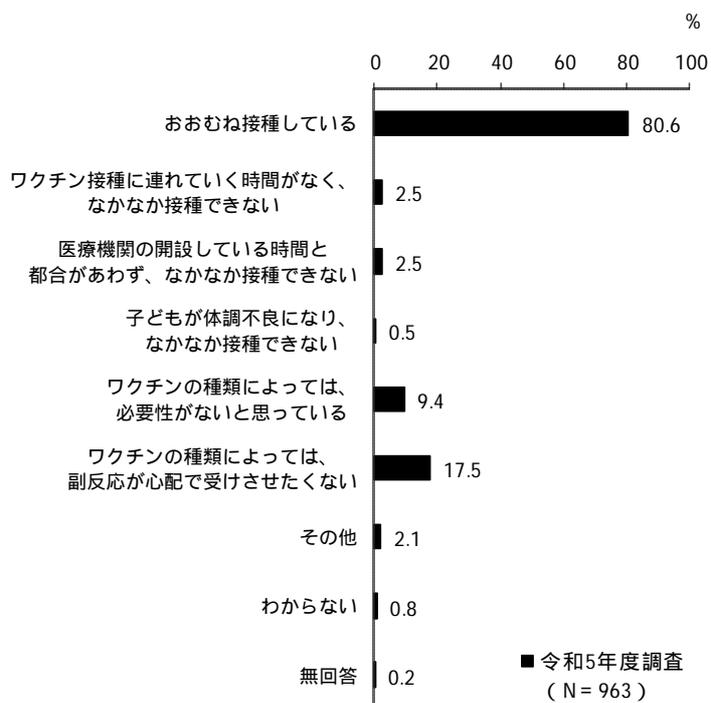
「子育てしやすい地域社会の形成」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「子育てを支援する施策の充実」の割合が 44.5%、「相談窓口の充実」の割合が 39.5%となっています。



【子どものワクチン接種について】

問 27 子どもへのワクチン接種に対してどのようにお考えですか。(あてはまる番号すべてに)

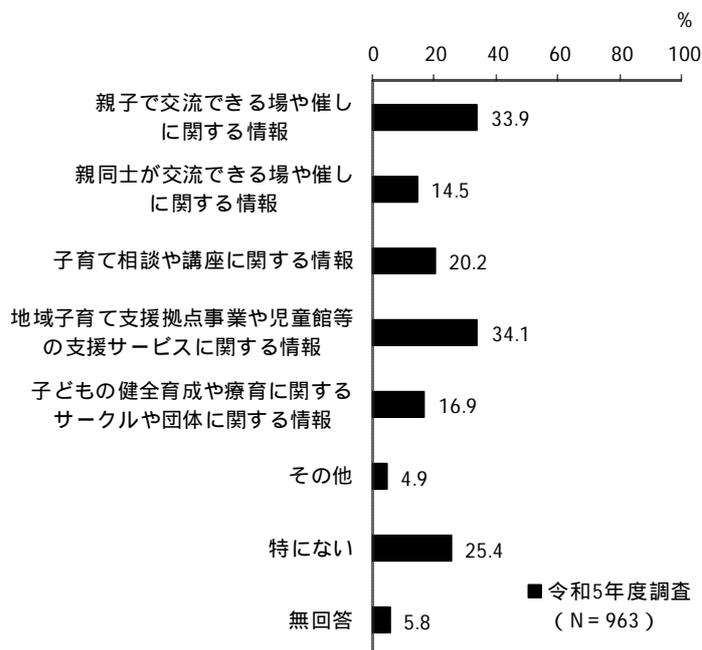
「おおむね接種している」の割合が 80.6%と最も高く、次いで「ワクチンの種類によっては、副反応が心配で受けさせたくない」の割合が 17.5%となっています。



6 墨田区の子育て支援等に関する情報共有・情報伝達について

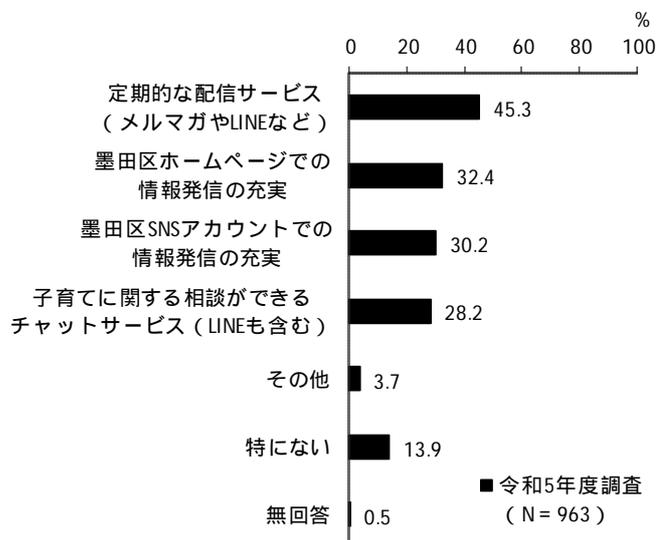
問 28 子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに)

「地域子育て支援拠点事業や児童館等の支援サービスに関する情報」の割合が34.1%と最も高く、次いで「親子で交流できる場や催しに関する情報」の割合が33.9%となっています。



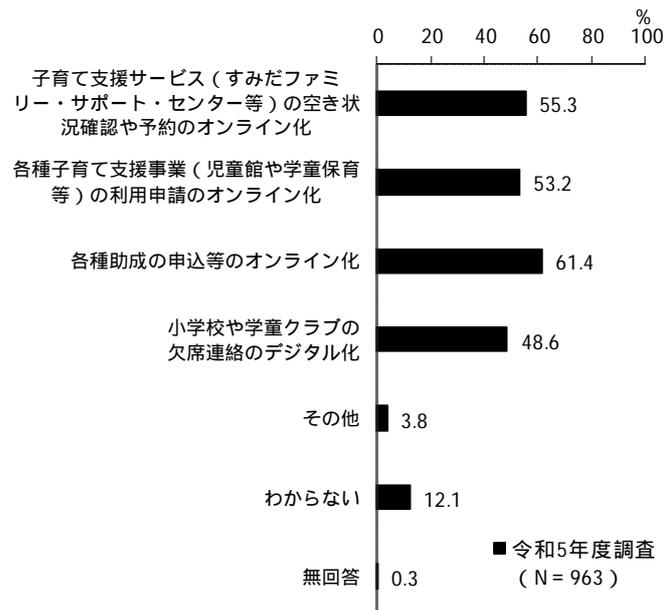
問 29 子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。(あてはまる番号すべてに)

「定期的な配信サービス(メルマガやLINEなど)」の割合が45.3%と最も高く、次いで「墨田区ホームページでの情報発信の充実」の割合が32.4%、「墨田区 SNS アカウントでの情報発信の充実」の割合が30.2%となっています。



問 30 子育て支援事業の利用や助成の申請などの際、どのような方法だと利用しやすくなると思いますか。(あてはまる番号すべてに)

「各種助成の申込等のオンライン化」の割合が 61.4%と最も高く、次いで「子育て支援サービス(すみだファミリー・サポート・センター等)の空き状況確認や予約のオンライン化」の割合が 55.3%、「各種子育て支援事業(児童館や学童保育等)の利用申請のオンライン化」の割合が 53.2%となっています。



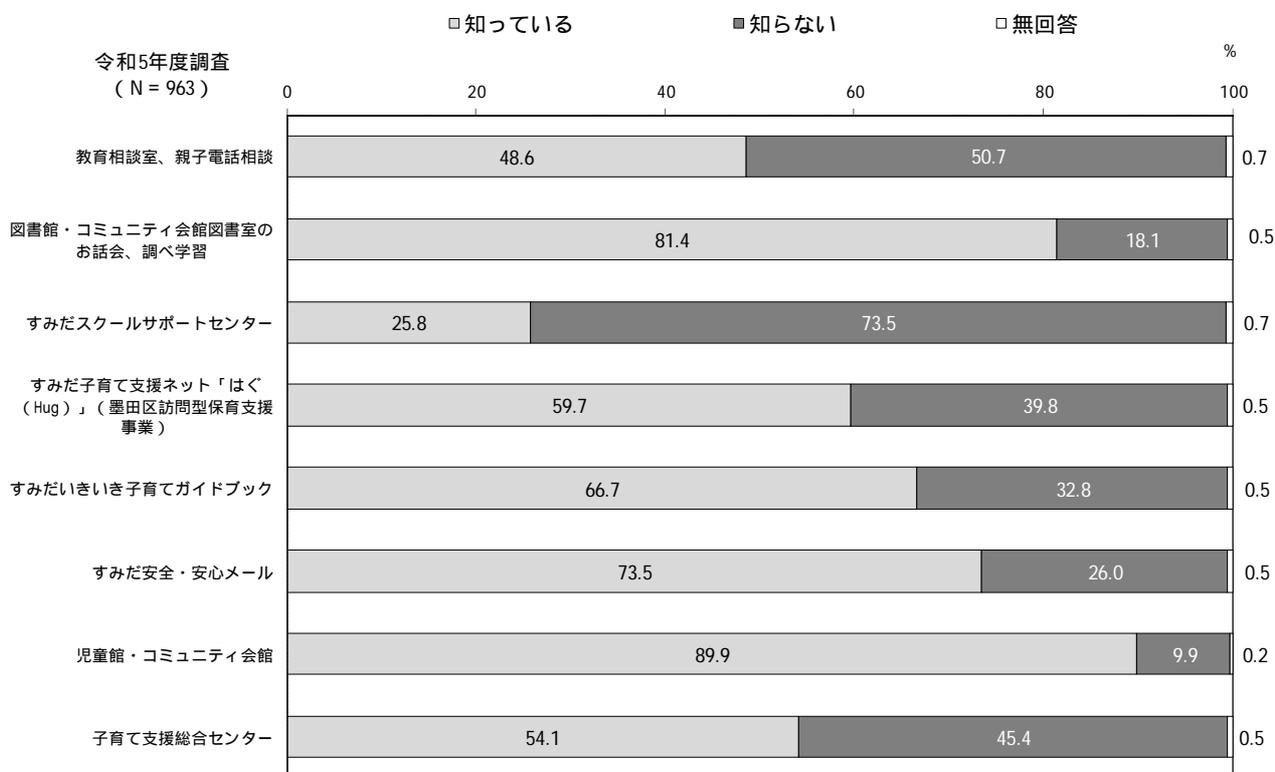
7 墨田区の子育ての施策などについて

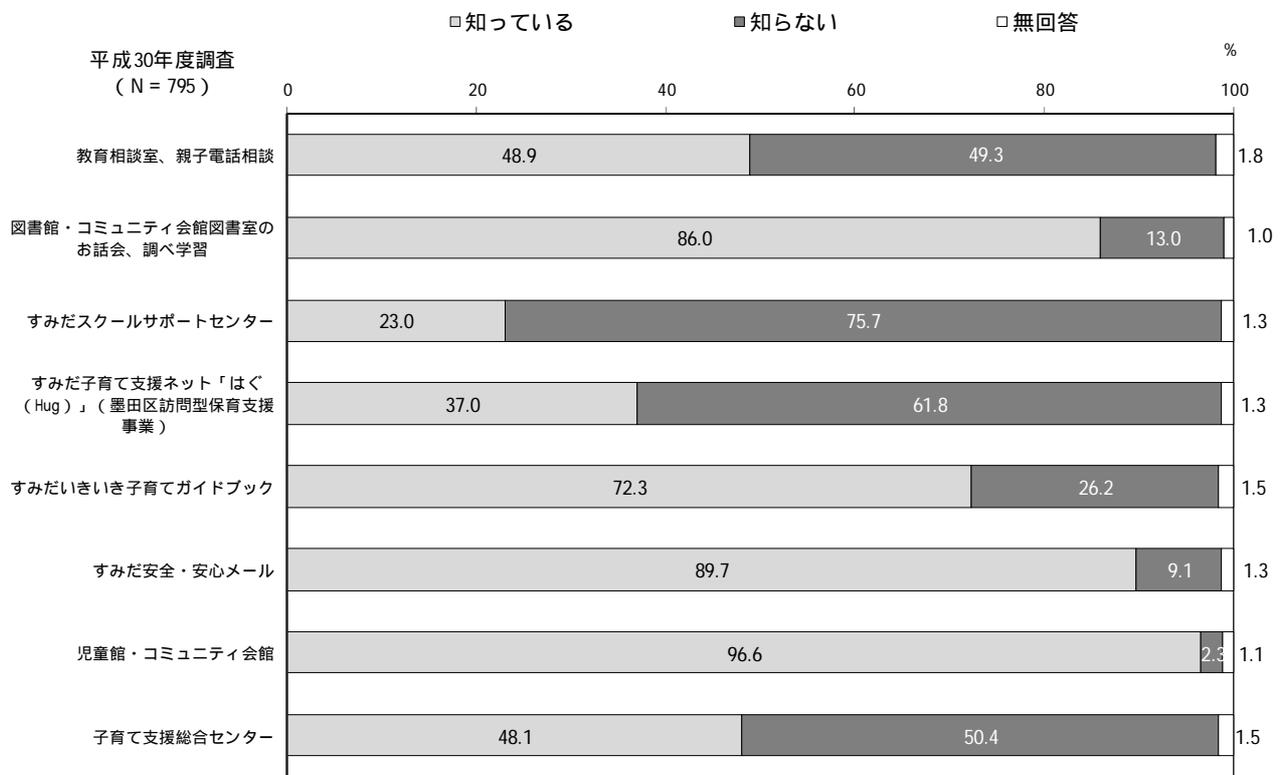
問 31 墨田区で行っている次の事業等について、「知っているもの」、「利用したことがあるもの」、「利用したことがある方は「満足度」をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに)

(1) 認知度

『児童館・コミュニティ会館』の「知っている」の割合が89.9%と最も高く、次いで『図書館・コミュニティ会館図書室のお話会、調べ学習』の割合が81.4%、『すみだ安全・安心メール』の割合が73.5%となっています。

『すみだスクールサポートセンター』の「知っている」の割合は25.8%と他の事業と比べて低くなっています。



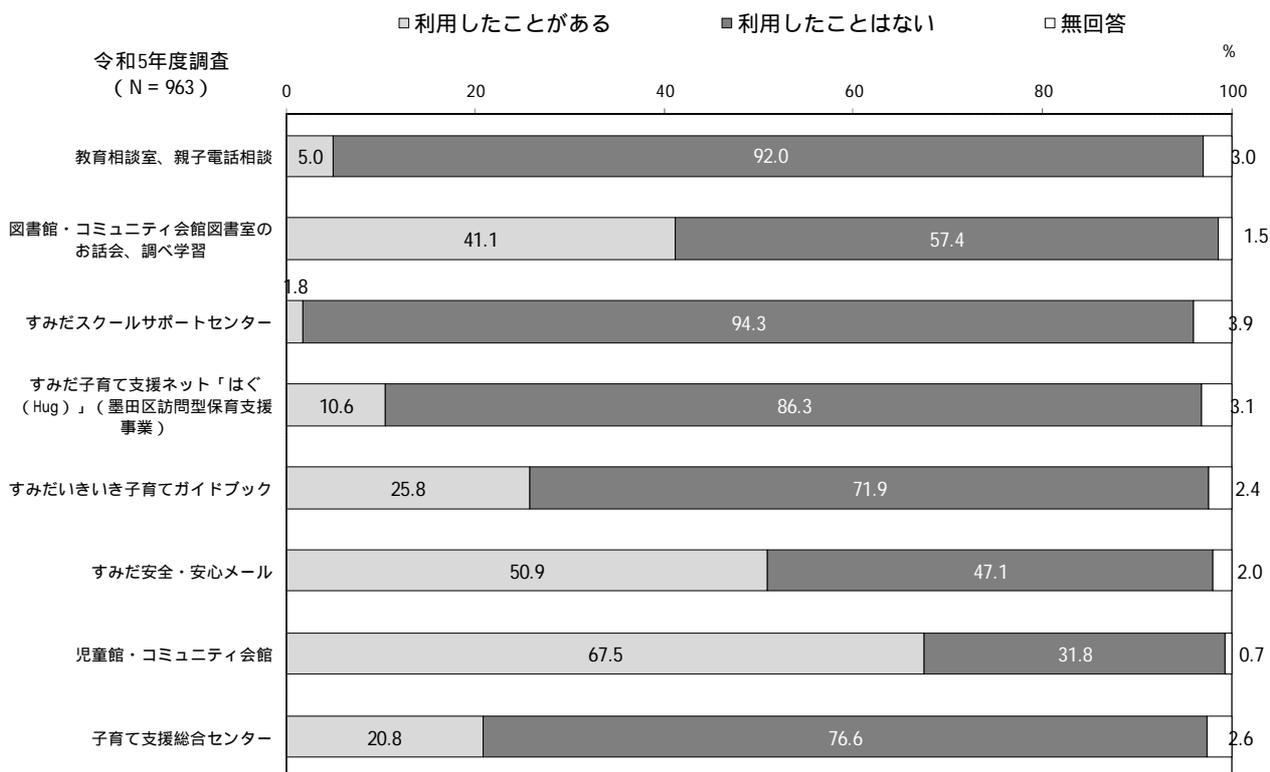


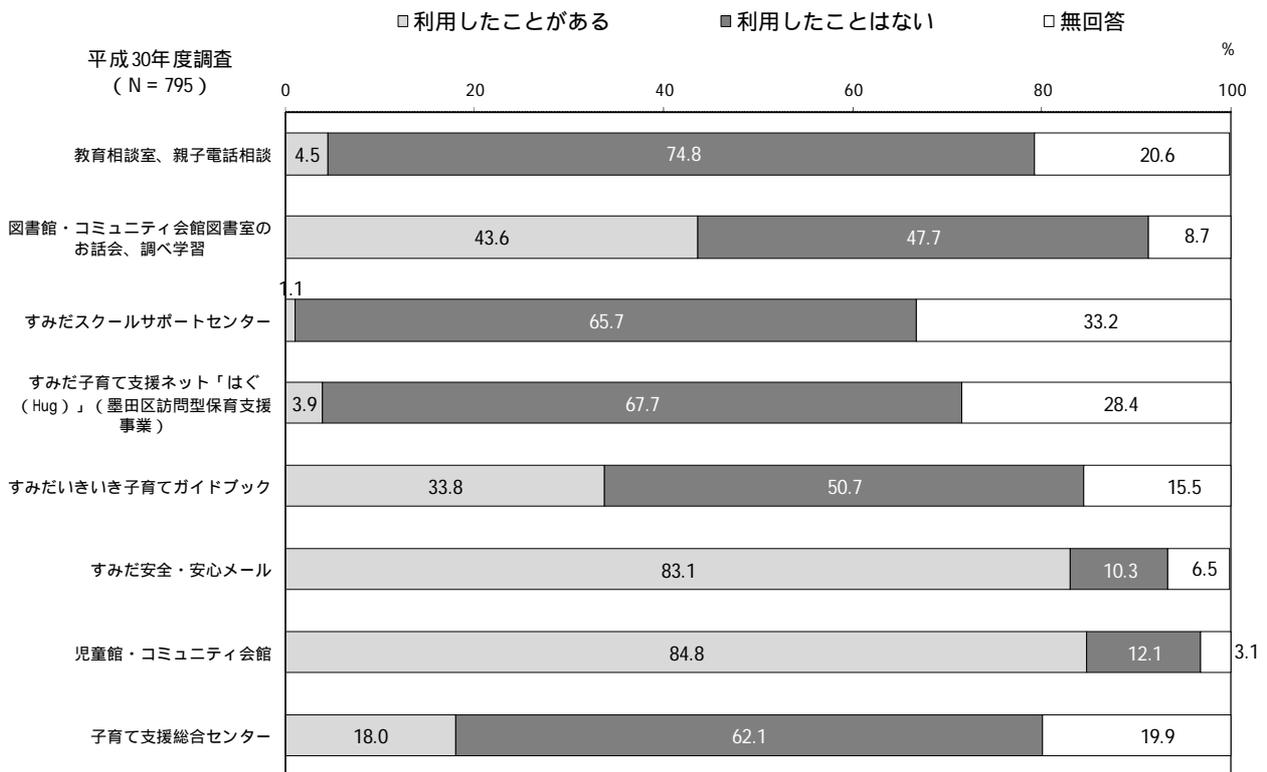
(2) 利用経験

『児童館・コミュニティ会館』の「利用したことがある」の割合が67.5%と最も高く、次いで『すみだ安全・安心メール』の割合が50.9%、『図書館・コミュニティ会館図書室のお話会、調べ学習』の割合が41.1%となっています。

『すみだスクールサポートセンター』の「利用したことがある」の割合は1.8%、「教育相談室、親子電話相談」の割合は5.0%と他の事業と比べて低くなっています。

平成30年度調査と比較すると、『すみだ安全・安心メール』の「利用したことがある」の割合が減少しています。

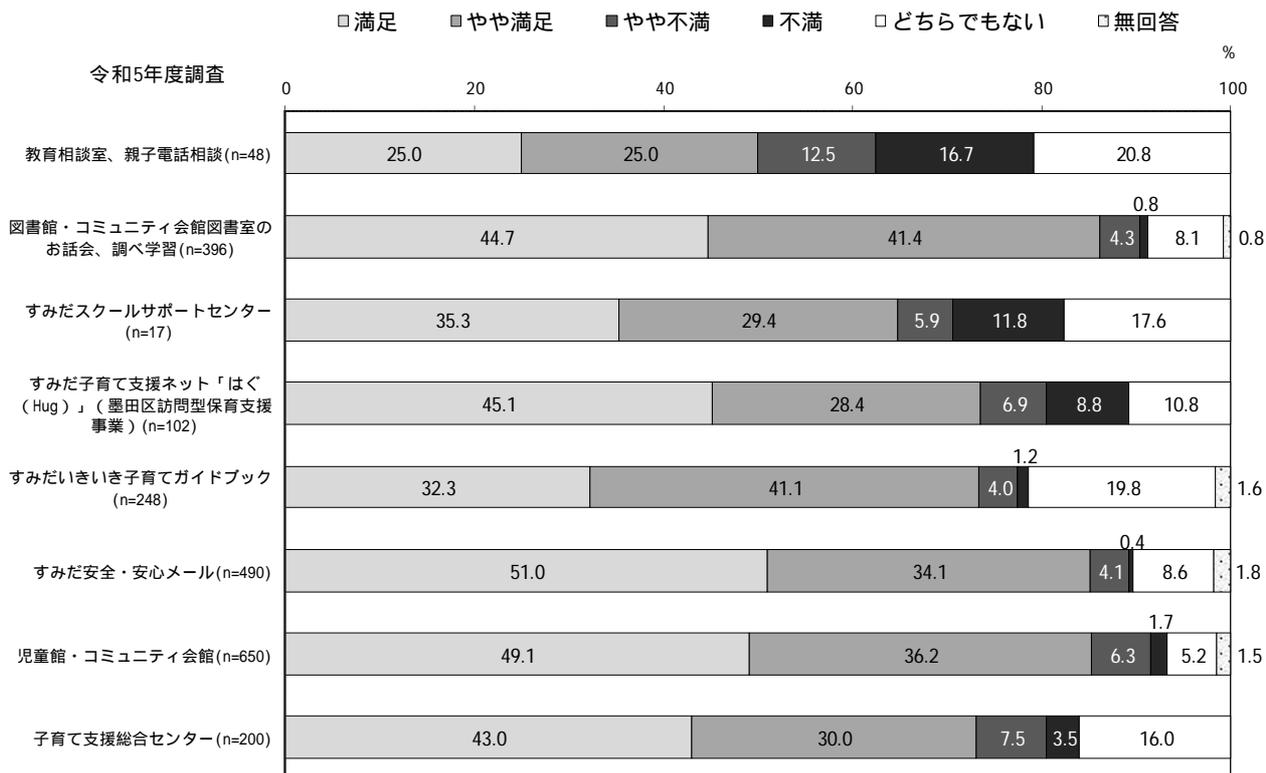


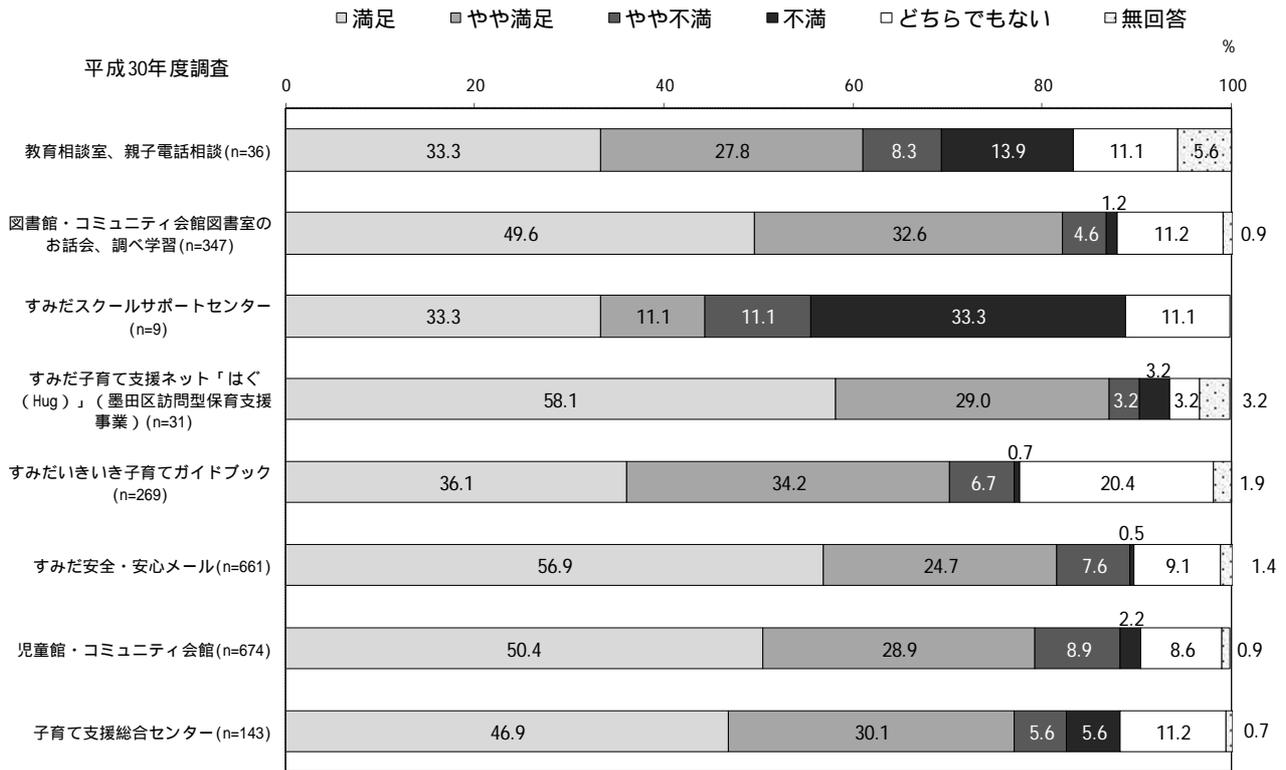


(3) 満足度

『図書館・コミュニティ会館図書室のお話会、調べ学習』、『すみだ安全・安心メール』、『児童館・コミュニティ会館』の「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、8割を超えています。

平成30年度調査と比較すると、『すみだスクールサポートセンター』の「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が減少しています。



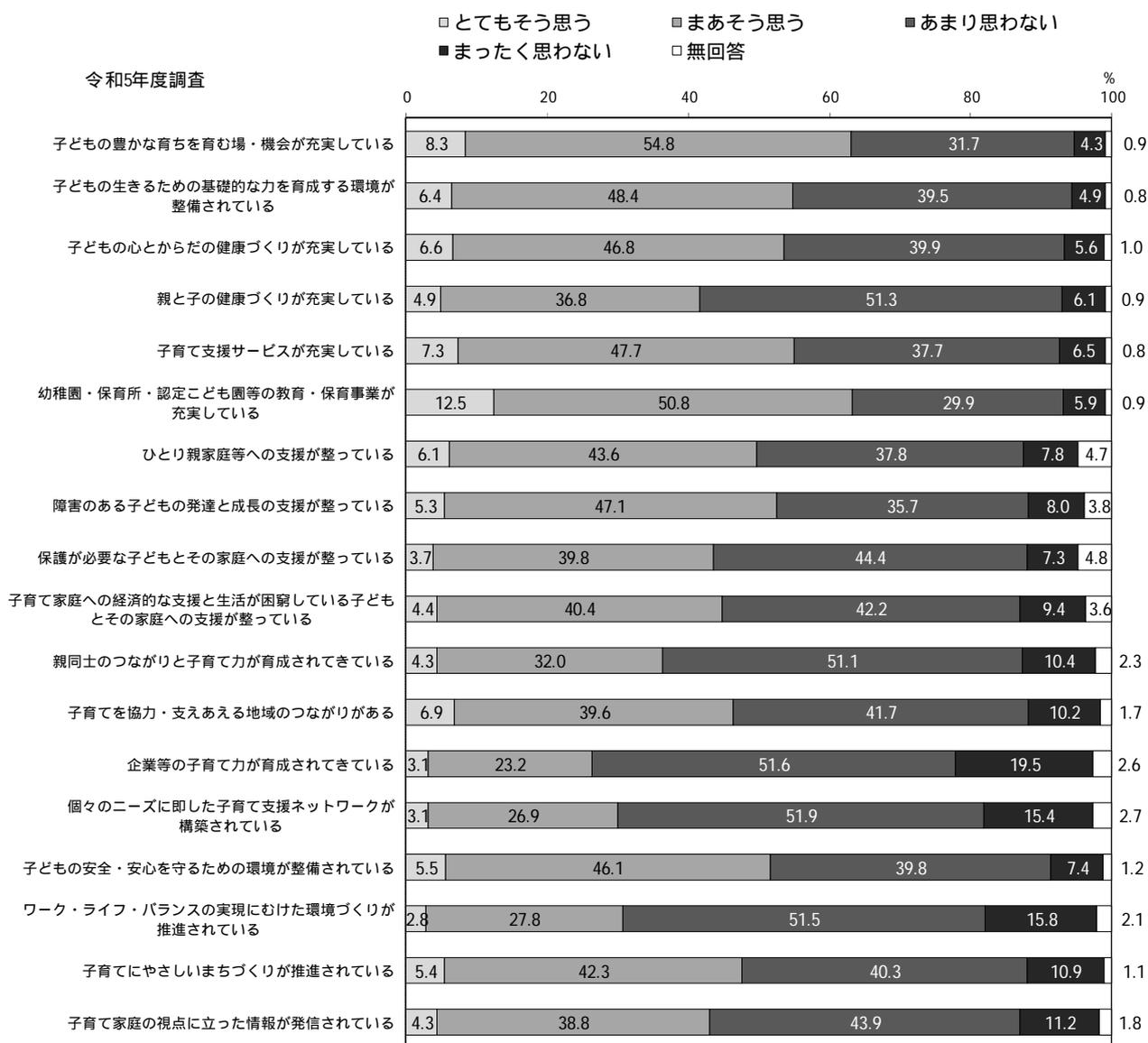


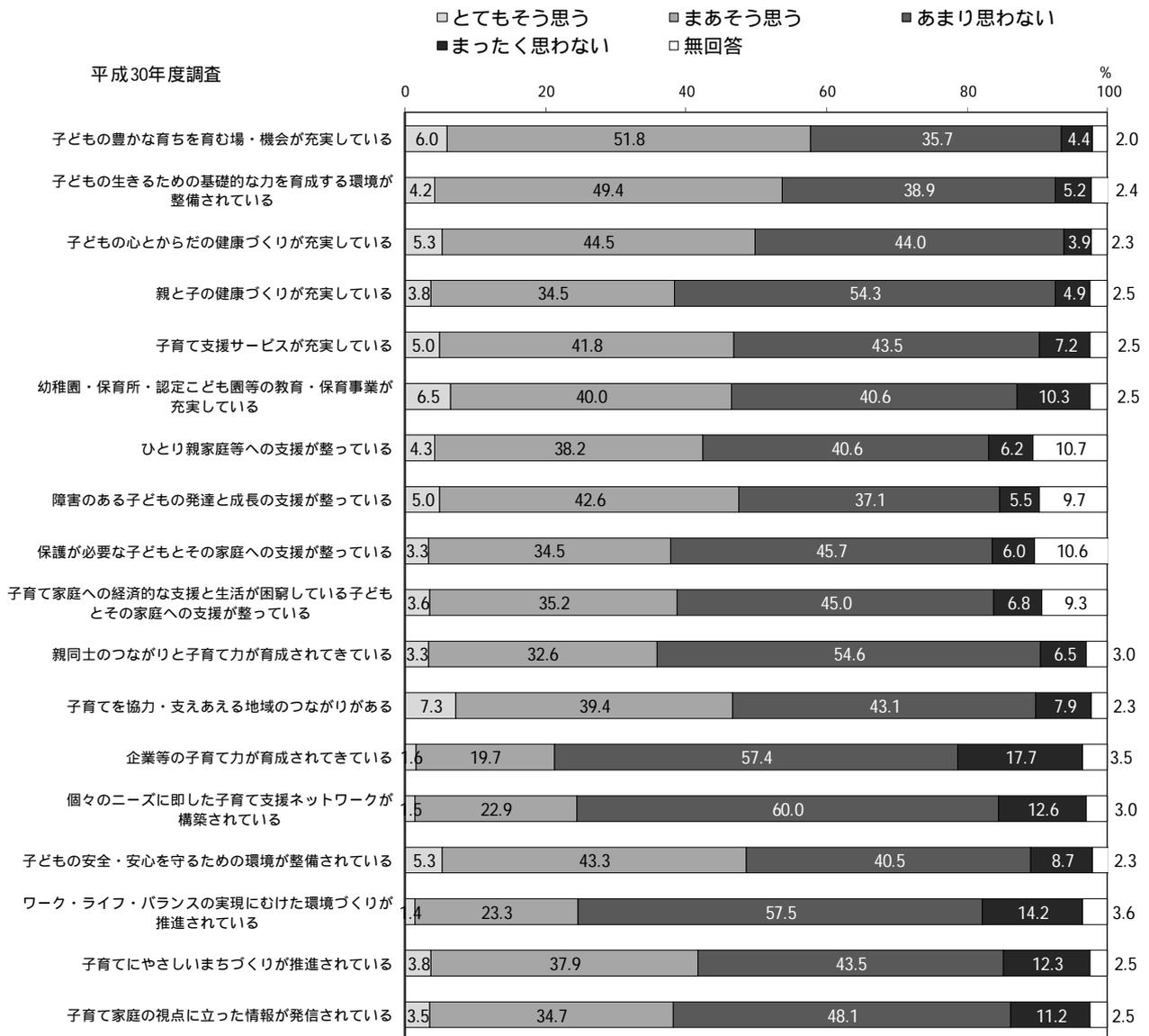
問 32 小学生のお子さんを育てていくうえで、墨田区的环境をどのように感じていますか。(~
 について、それぞれあてはまるもの1つに)

『子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している』、『幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している』の「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、6割を超えています。

一方、『企業等の子育て力が育成されてきている』の「あまり思わない」と「まったく思わない」をあわせた“思わない”の割合は7割、『個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている』と『ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりが推進されている』の「あまり思わない」と「まったく思わない」をあわせた“思わない”の割合は6割をそれぞれ超えています。

平成30年度調査と比較すると、『幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している』の「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が増加しています。

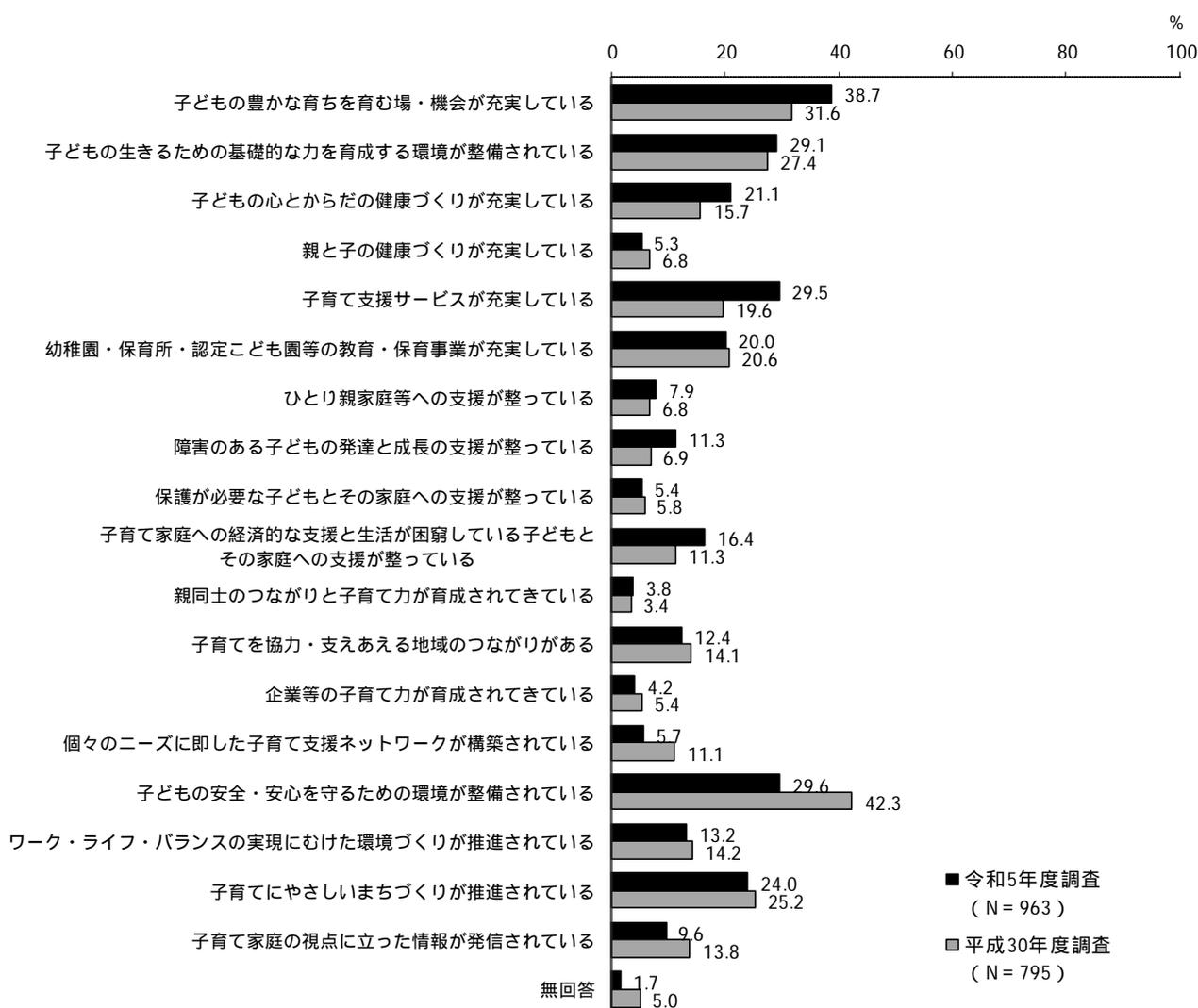




問 33 問 32 の中で、墨田区が目指す環境として、特に重要だと思う番号を 3 つまでお答えください。

「子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が 29.6%、「子育て支援サービスが充実している」の割合が 29.5%、「子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている」の割合が 29.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子育て支援サービスが充実している」の割合が最も大きく増加し、「子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が最も大きく減少しています。

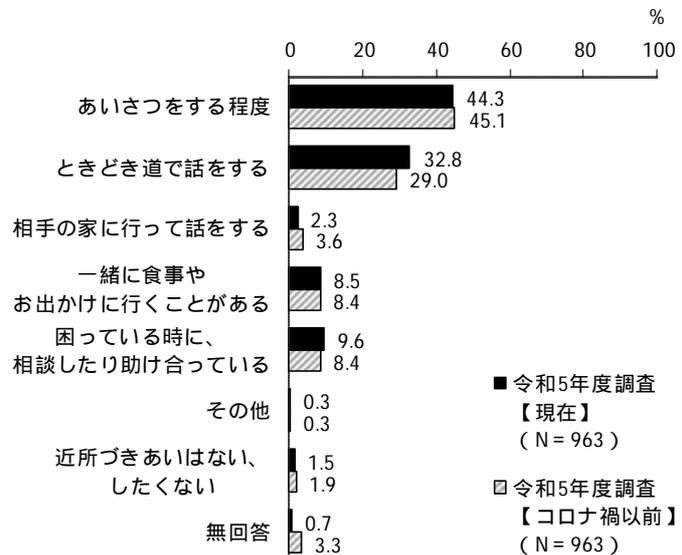


8 地域との交流について

問 34 あなたの近所との付き合いの程度について、「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」について、それぞれお答えください。（それぞれあてはまるもの1つに ）

現在では、「あいさつをする程度」の割合が44.3%と最も高く、次いで「ときどき道で話をする」の割合が32.8%となっています。

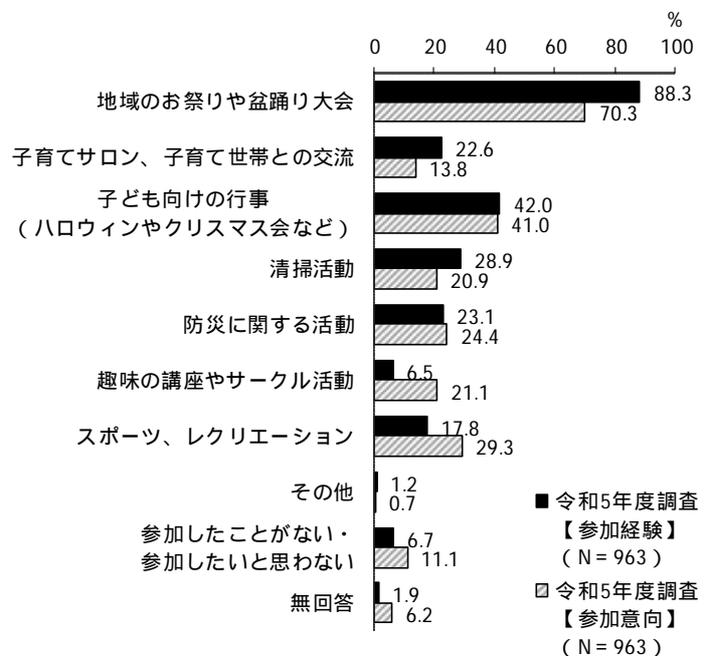
コロナ禍以前（2020年より前）と比較しても、大きな変化はみられません。



問 35 あなたの地域行事への参加経験・参加意向はありますか。（それぞれあてはまるものすべてに ）

参加経験では、「地域のお祭りや盆踊り大会」の割合が88.3%と最も高く、次いで「子ども向けの行事（ハロウィンやクリスマス会など）」の割合が42.0%となっています。

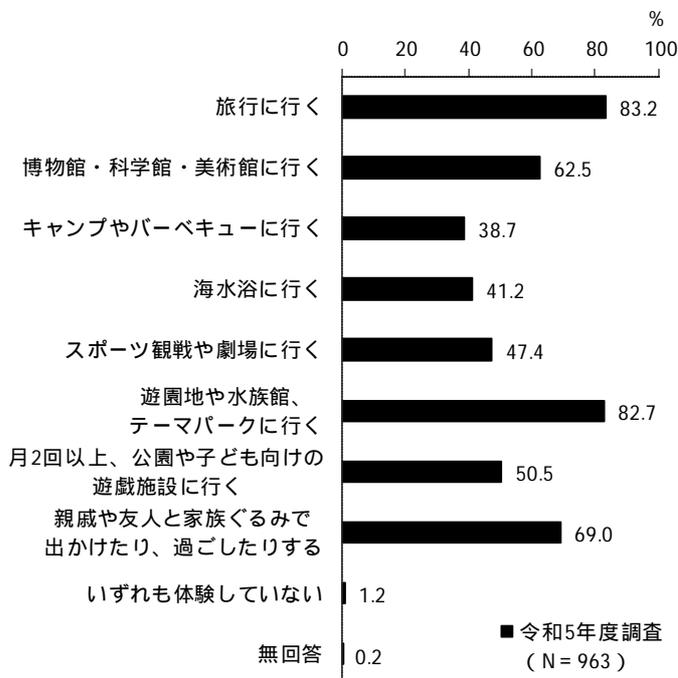
今後の参加意向でも、「地域のお祭りや盆踊り大会」の割合が70.3%と最も高く、次いで「子ども向けの行事（ハロウィンやクリスマス会など）」の割合が41.0%となっています。



9 あて名のお子さんとの体験や経済的なことについて

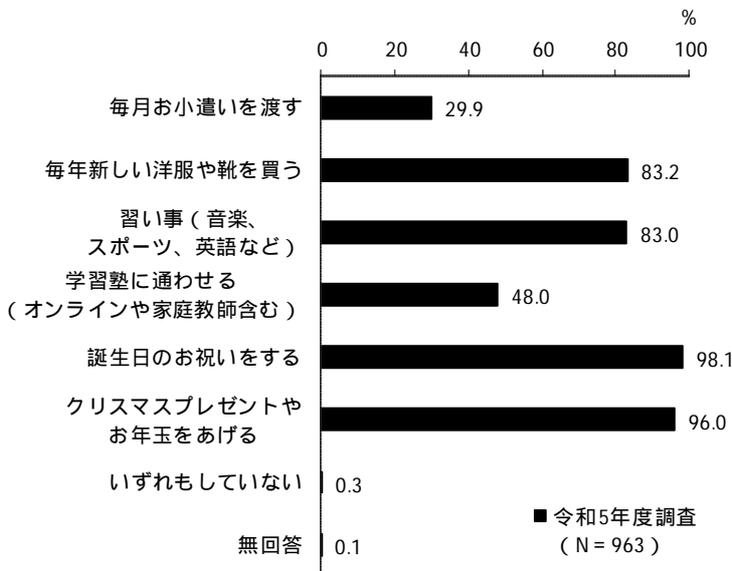
問 36 過去1年間に、あなたのご家庭ではお子さんと次のような体験をしましたか。(あてはまる番号すべてに)

「旅行に行く」の割合が83.2%と最も高く、次いで「遊園地や水族館、テーマパークに行く」の割合が82.7%、「親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする」の割合が69.0%、「博物館・科学館・美術館に行く」の割合が62.5%となっています。



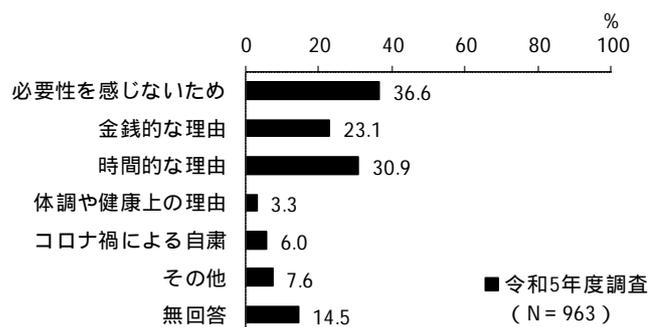
問 37 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(あてはまる番号すべてに)

「誕生日のお祝いをする」の割合が98.1%と最も高く、次いで「クリスマスプレゼントやお年玉をあげる」の割合が96.0%、「毎年新しい洋服や靴を買う」の割合が83.2%、「習い事(音楽、スポーツ、英語など) 学習塾に通わせる(オンラインや家庭教師含む)」の割合が48.0%となっています。



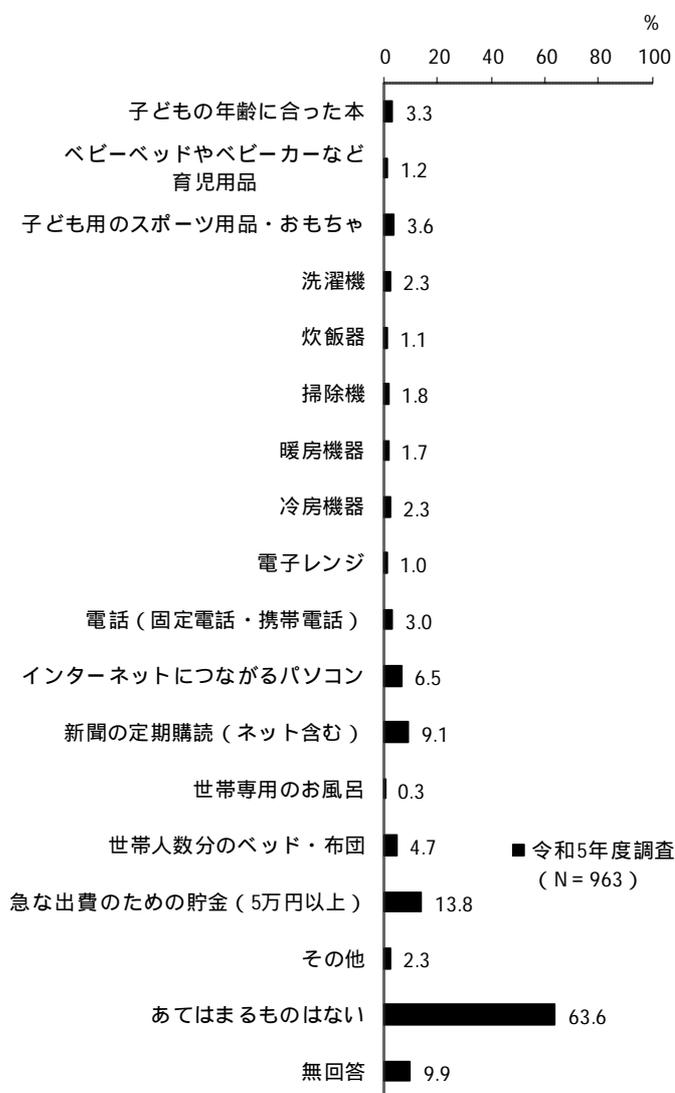
問 38 問 36 と問 37 で行っていないことがある場合、その理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに)

「必要性を感じないため」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「時間的な理由」の割合が 30.9%、「金銭的な理由」の割合が 23.1%となっています。



問 39 次のうち、金銭的な理由のためにあなたのご家庭にないもの・買えなかったものはありますか。(あてはまる番号すべてに)

「あてはまるものはない」の割合が 63.6%と最も高くなっています。

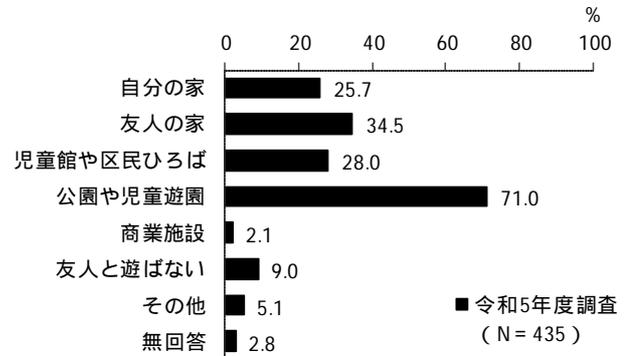


(以降、小学4~6年生の本人が回答)

10 自分の生活や学校、なやみなどについて

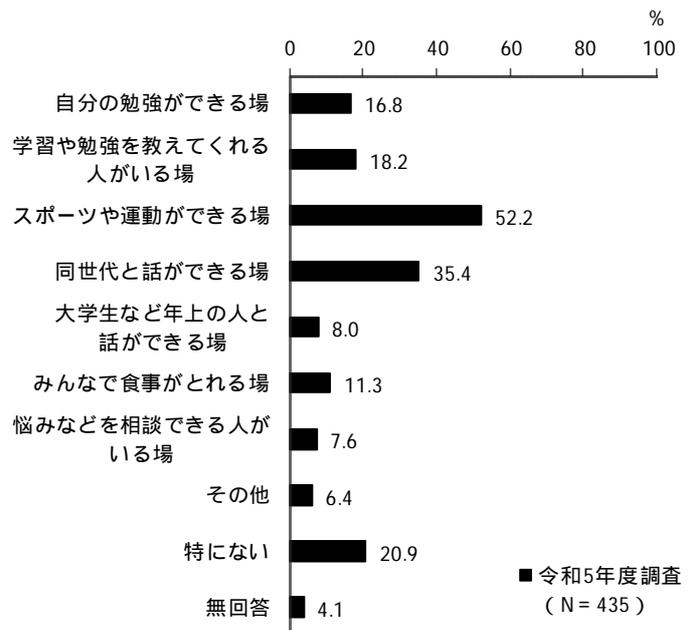
問41 あなたは、友人と遊ぶとき、どこで遊ぶことが多いですか。(あてはまる番号すべてに)

「公園や児童遊園」の割合が71.0%と最も高く、次いで「友人の家」の割合が34.5%、「児童館や区民ひろば」の割合が28.0%となっています。



問42 児童館の利用についてお聞きします。児童館がどのような場所だといいと思いますか。(あてはまる番号すべてに)

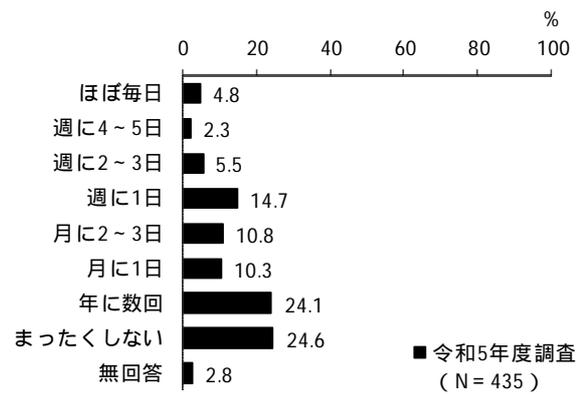
「スポーツや運動ができる場」の割合が52.2%と最も高く、次いで「同世代と話ができる場」の割合が35.4%となっています。



問 43 家族のための「そうじ」「洗たく」「食事のしたく」「買い物」「きょうだいの世話」など、家の用事をどのくらいしていますか。

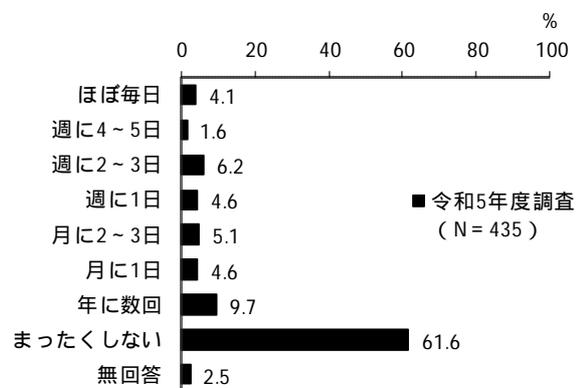
(1) そうじ (あてはまる番号 1 つに)

「まったくしない」の割合が 24.6% と最も高く、次いで「年に数回」の割合が 24.1% となっています。



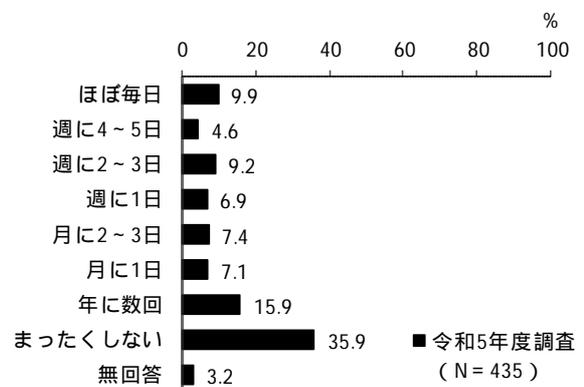
(2) 洗たく (あてはまる番号 1 つに)

「まったくしない」の割合が 61.6% と最も高くなっています。



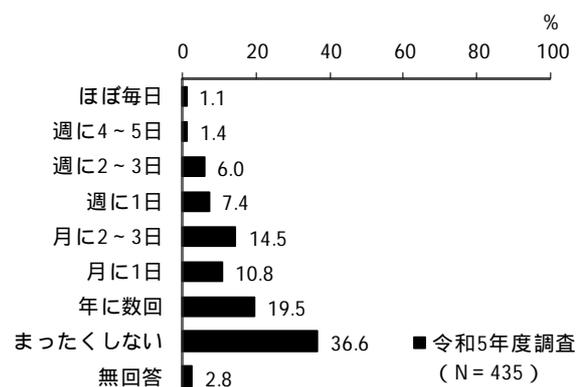
(3) 食事のしたく (あてはまる番号 1 つに)

「まったくしない」の割合が 35.9% と最も高く、次いで「年に数回」の割合が 15.9% となっています。



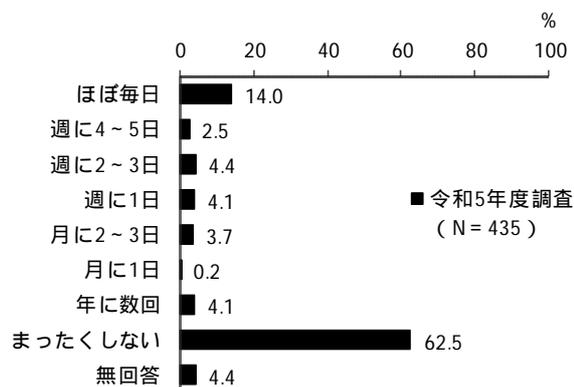
(4) 買い物 (あてはまる番号 1 つに)

「まったくしない」の割合が 36.6% と最も高く、次いで「年に数回」の割合が 19.5% となっています。



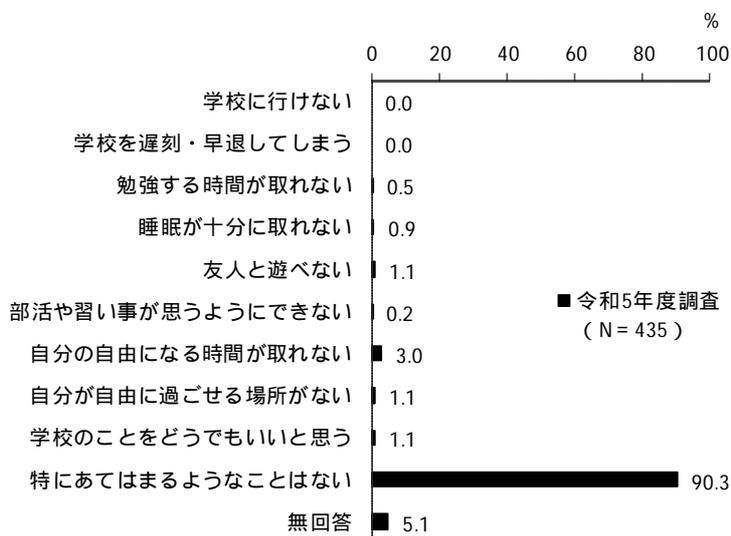
(5) きょうだいの世話 (あてはまる番号1つに)

「まったくしない」の割合が62.5%
と最も高く、次いで「ほぼ毎日」の割合が14.0%となっています。



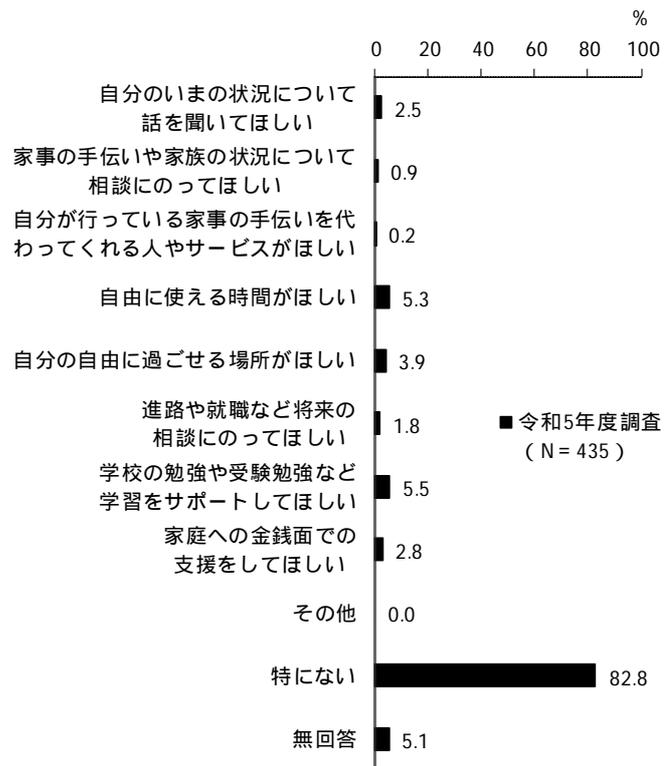
問44 家族のための「家の用事」や「きょうだいの世話」などを行っていることで、次のようなことはありますか。(あてはまる番号すべてに)

「特にあてはまるようなことはない」の割合が90.3%と最も高くなっています。



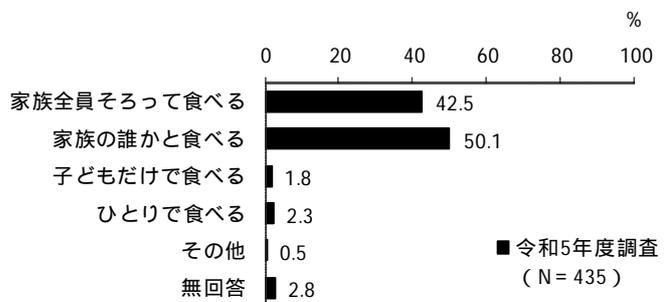
問 45 家族のための家の用事などを行っていることに関して、学校の先生や周りの大人にしてほしいことや助けてほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに)

「特にない」の割合が 82.8%と最も高くなっています。



問 46 家での食事はどのようにとることが多いですか。(あてはまる番号1つに)

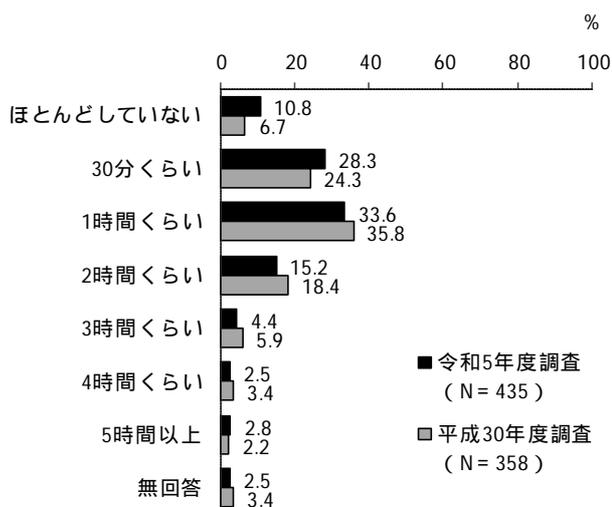
「家族の誰かと食べる」の割合が 50.1%と最も高く、次いで「家族全員そろって食べる」の割合が 42.5%となっています。



問 47 ふだん、学校以外で1日何時間くらい勉強をしていますか。(あてはまる番号1つに)

「1時間くらい」の割合が33.6%と最も高く、次いで「30分くらい」の割合が28.3%となっています。

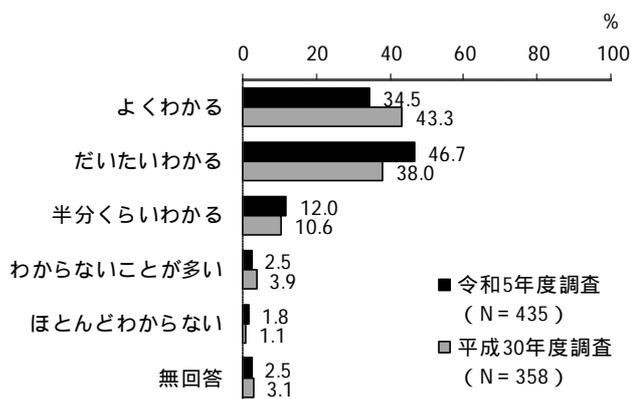
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 48 学校の授業は、わかりますか。(あてはまる番号1つに)

「だいたいわかる」の割合が46.7%と最も高く、次いで「よくわかる」の割合が34.5%となっています。

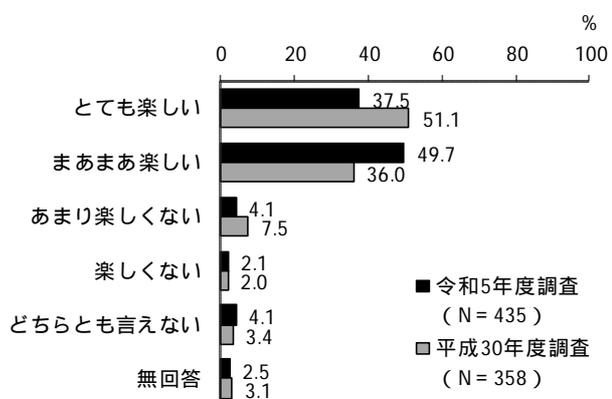
平成30年度調査と比較すると、「だいたいわかる」の割合が増加しています。



問 49 学校は楽しいですか。(あてはまる番号1つに)

「まあまあ楽しい」の割合が49.7%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が37.5%となっています。

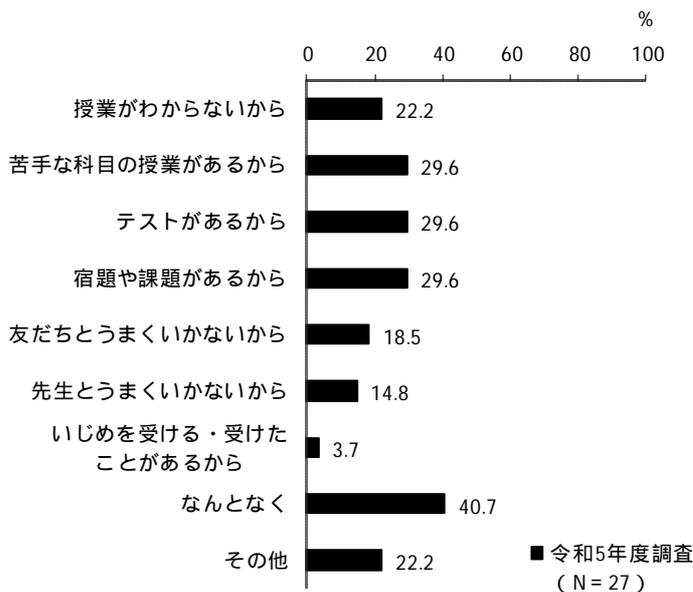
平成30年度調査と比較すると、「とても楽しい」の割合が減少し、「まあまあ楽しい」の割合が増加しています。



問 49 で、「 3 」(あまり楽しくない)または「 4 」(楽しくない)と答えた方にお聞きします。

問 50 学校が楽しくない理由は何ですか。(あてはまるすべてに)

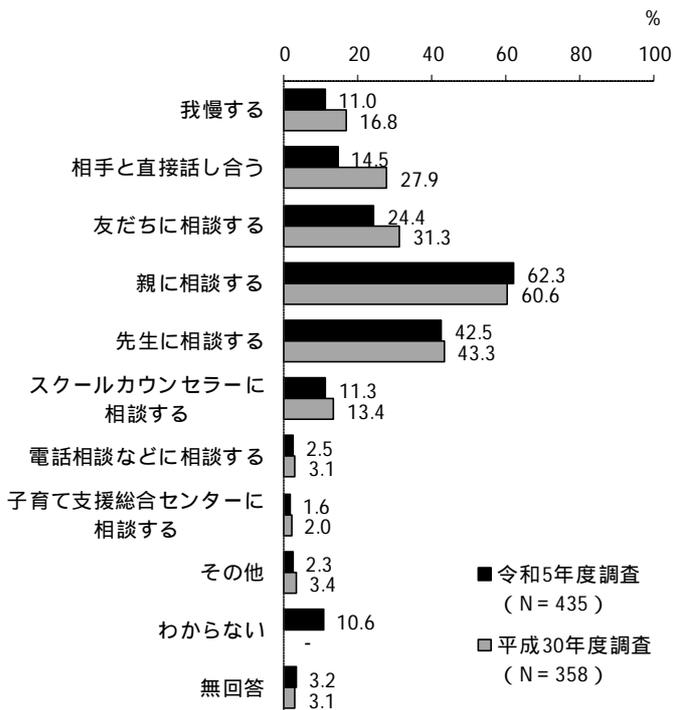
「なんとなく」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「苦手な科目の授業があるから」「テストがあるから」「宿題や課題があるから」の割合がともに 29.6%となっています。



問 51 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。(あてはまる番号すべてに)

「親に相談する」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「先生に相談する」の割合が 42.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

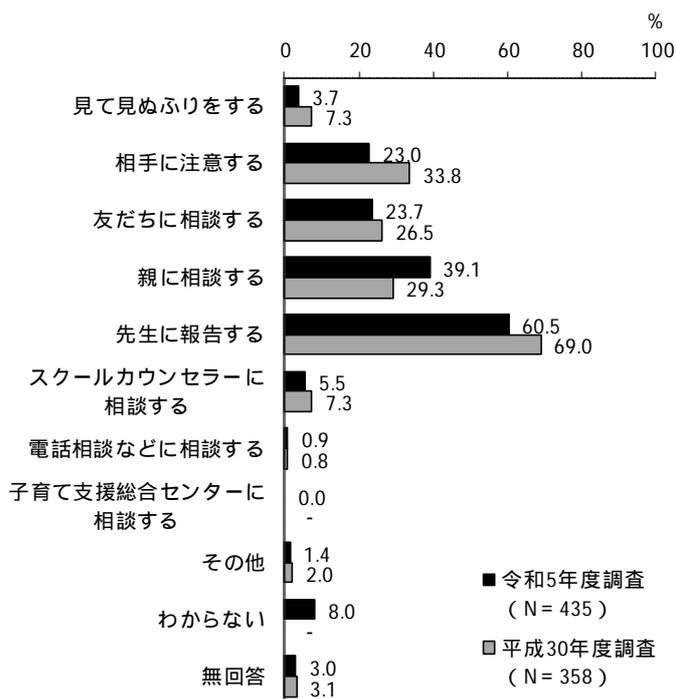


平成30年度調査では「わからない」の選択肢はない

問 52 もし、あなたがいじめを目撃したらどうしますか。(あてはまる番号すべてに)

「先生に報告する」の割合が 60.5% と最も高く、次いで「親に相談する」の割合が 39.1% になっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「親に相談する」の割合が増加し、「相手に注意する」「先生に報告する」の割合が減少しています。

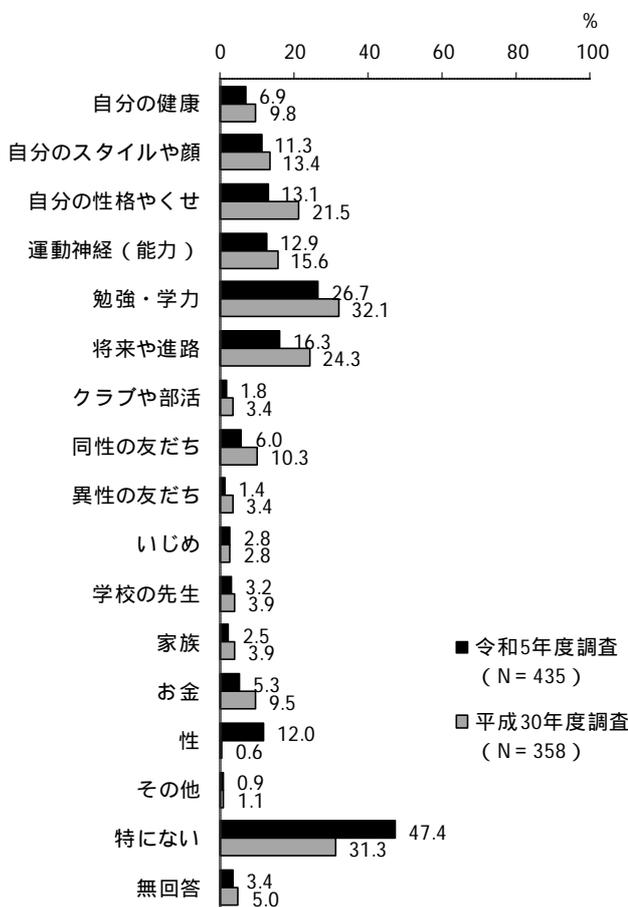


平成30年度調査では「子育て支援総合センターに相談する」及び「わからない」の選択肢はない

問 53 なやみや心配なことはありますか。(あてはまる番号すべてに)

「特にない」の割合が 47.4% と最も高く、次いで「勉強・学力」の割合が 26.7% になっています。

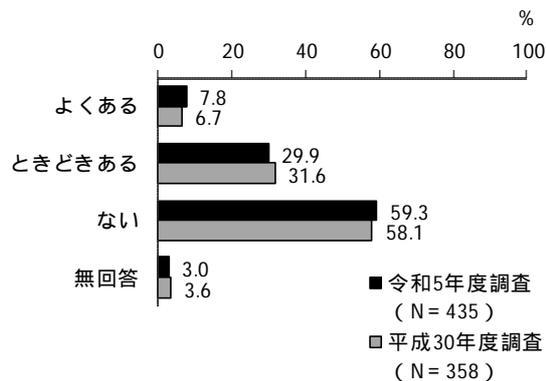
平成 30 年度調査と比較すると、「特にない」の割合が増加しています。



問 54 この1年間に、病気やケガなどの理由以外で、学校に行きたくないと思ったことがありますか。(あてはまる番号1つに)

「ない」の割合が59.3%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が29.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

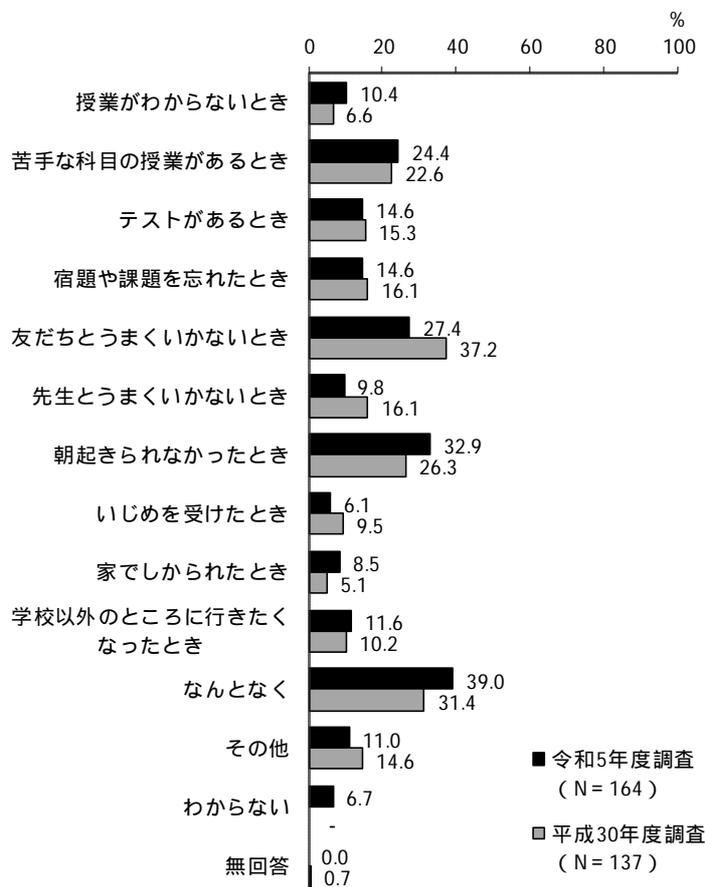


問 54 で「1」(よくある)または「2」(ときどきある)と答えた方にお聞きします。

問 55 学校に行きたくないと思うのはどのようなときですか。(あてはまる番号すべてに)

「なんとなく」の割合が39.0%と最も高く、次いで「朝起きられなかったとき」の割合が32.9%、「友だちとうまくいかないとき」の割合が27.4%となっています。

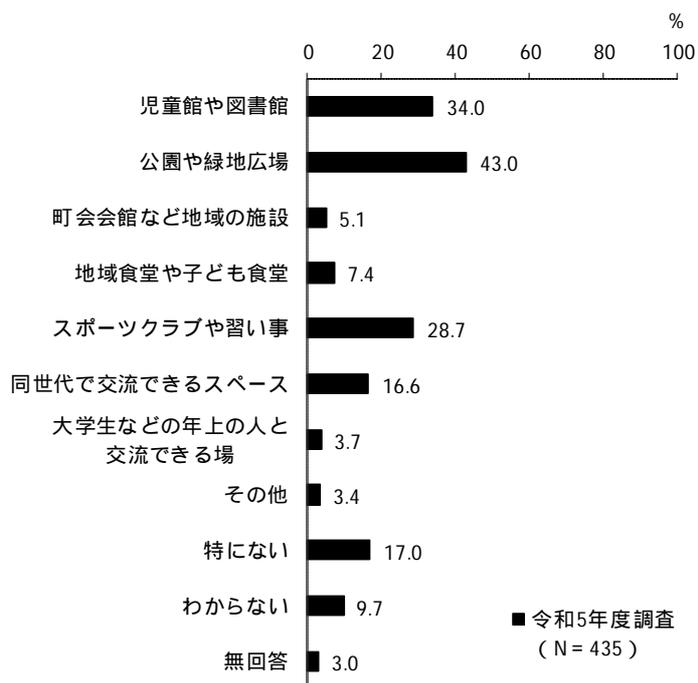
平成30年度調査と比較すると、「友だちとうまくいかないとき」の割合が減少しています。



平成30年度調査では「わからない」の選択肢はない

問 56 家や学校以外で自分の時間を過ごす場所として、どのような場所があればよいと思いますか。
 (あてはまる番号すべてに)

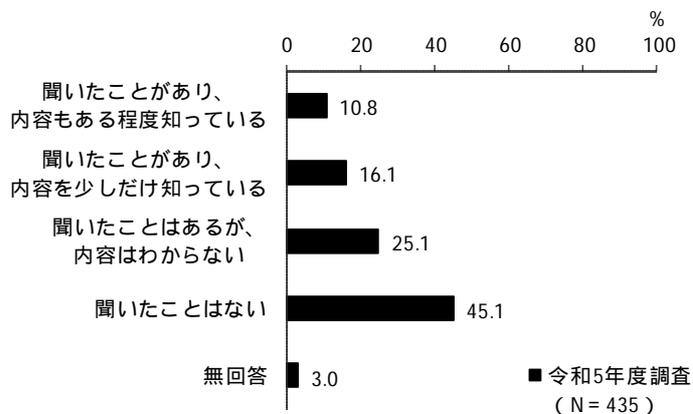
「公園や緑地広場」の割合が 43.0%
 と最も高く、次いで「児童館や図書館」
 の割合が 34.0%、「スポーツクラブや
 習い事」の割合が 28.7%となっていま
 す。



11 「子どもの権利」について

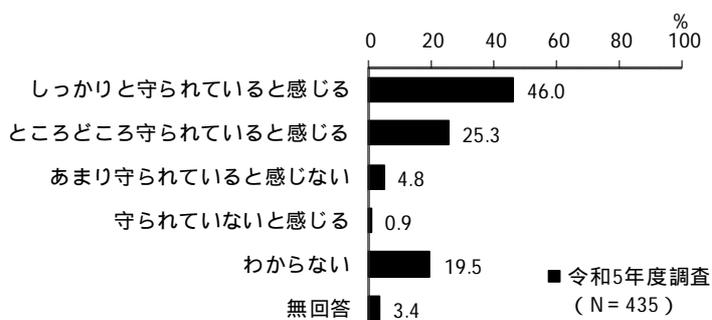
問 57 あなたは「子どもの権利」について聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに)

「聞いたことはない」の割合が45.1%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容はわからない」の割合が25.1%となっています。



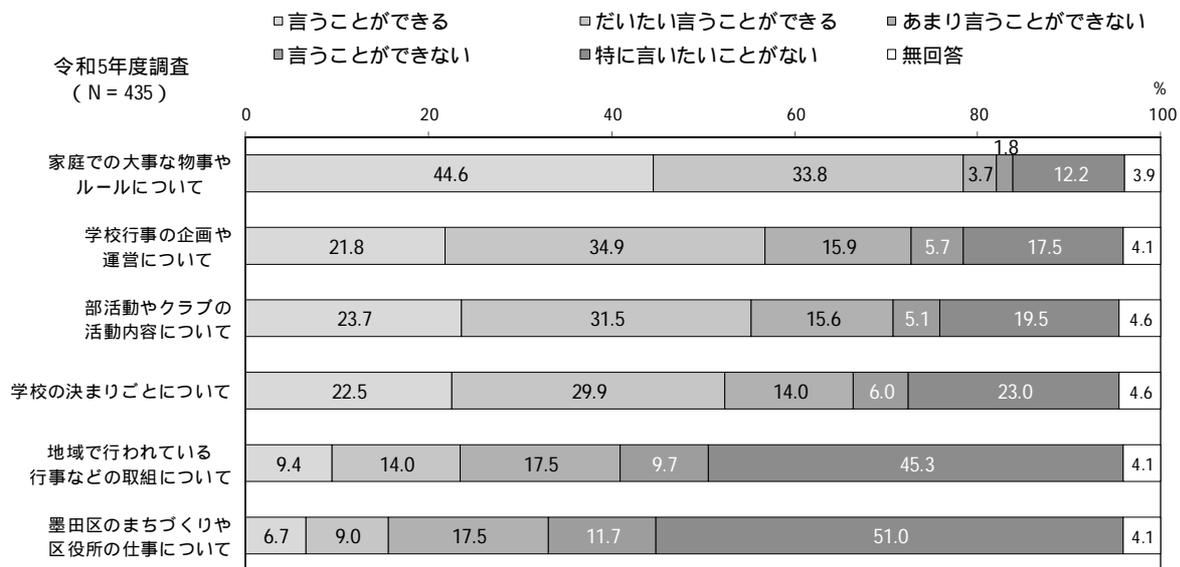
問 58 あなたは、「子どもの権利」が守られていると感じますか。(あてはまる番号1つに)

「しっかりと守られていると感じる」の割合が46.0%と最も高く、次いで「ところどころ守られていると感じる」の割合が25.3%となっています。



問 59 あなたは、自分の意見や考えを言える機会がありますか。それぞれ、もっとも近いと思うものに○をつけてください。

『家庭での大事な物事やルールについて』の「言うことができる」と「だいたい言うことができる」をあわせた“言うことができる”の割合が高く、約8割を超えています。

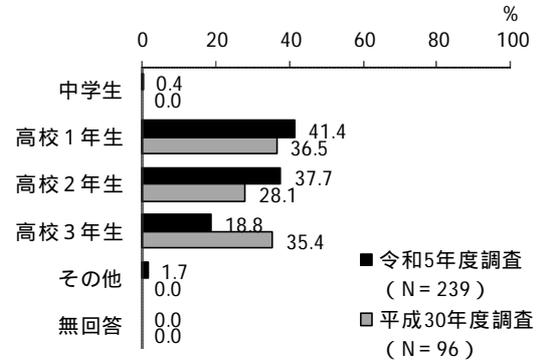


「中学生・高校生等」調査結果

1 あなた自身とご家族の状況について

問1 あなたの学年をお答えください。(あてはまる番号1つに)【 高校生等のみ】

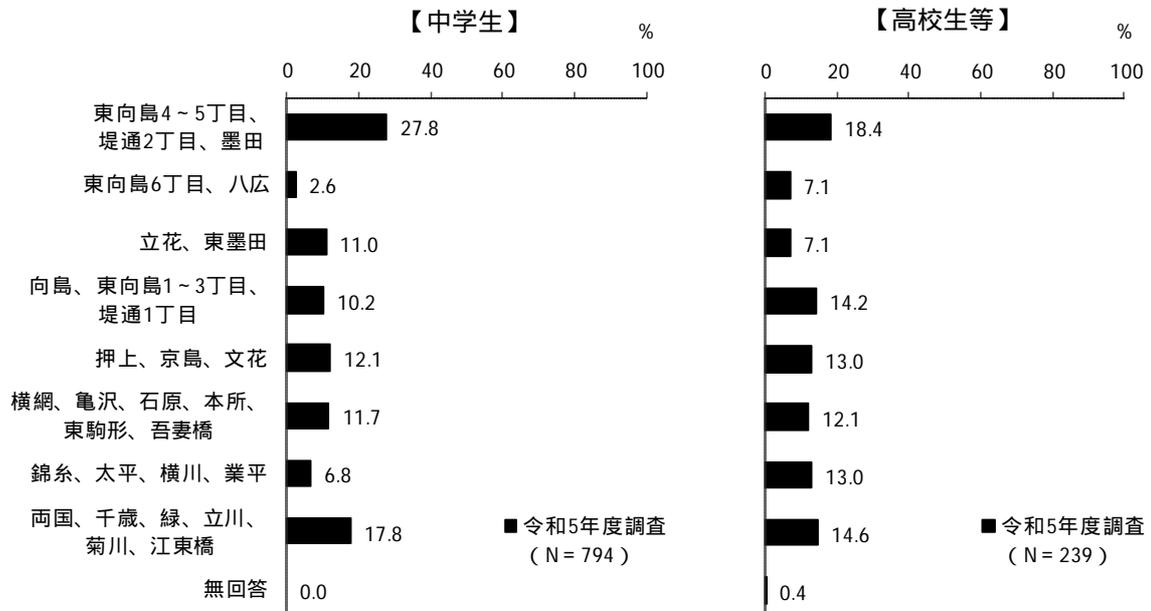
「高校1年生」の割合が41.4%、「高校2年生」の割合が37.7%、「高校3年生」の割合が18.8%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「高校3年生」の割合が減少しています。



問2 お住まいの住所をご記入ください。【 中学生は問1】

中学生では、「東向島4~5丁目、堤通2丁目、墨田」の割合が27.8%、と最も高く、次いで「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が17.8%となっています。

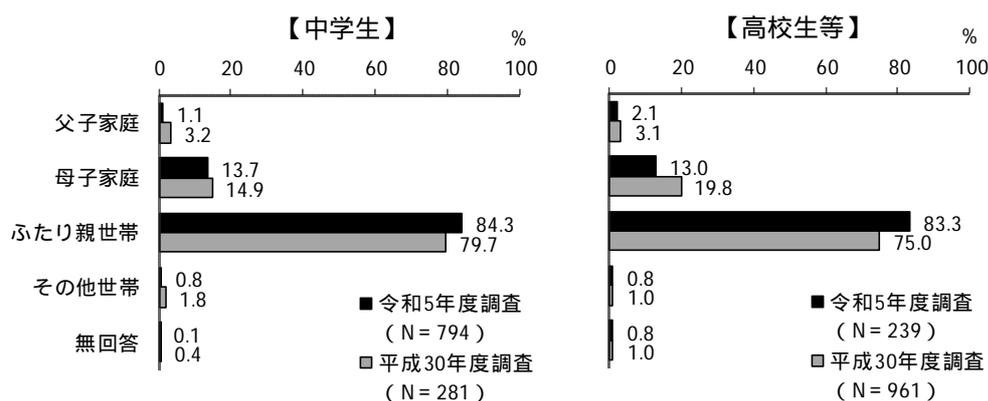
高校生等では、「東向島4~5丁目、堤通2丁目、墨田」の割合が18.4%と最も高く、次いで「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が14.6%、「向島、東向島1~3丁目、堤通1丁目」の割合が14.2%となっています。



問3 一緒に暮らしているご家族はどなたですか。【 中学生は問2 】

中学生では、「ふたり親世帯」の割合が 84.3%と最も高く、次いで「母子家庭」の割合が 13.7%、「父子家庭」の割合が 1.1%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

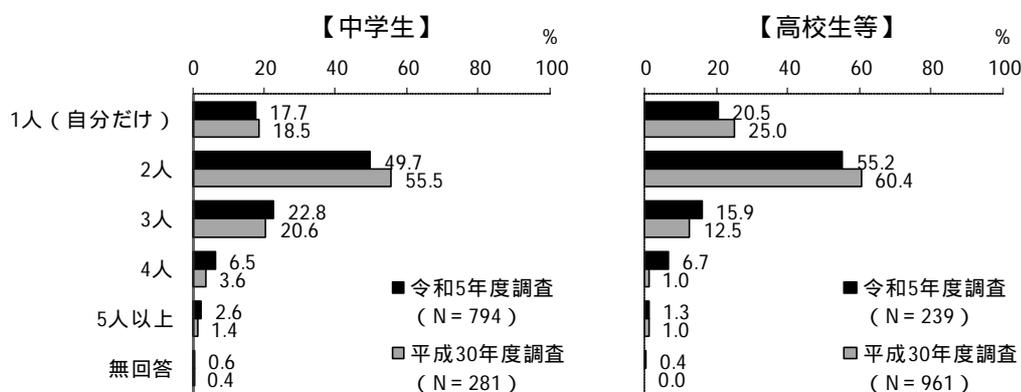
高校生等では、「ふたり親世帯」の割合が 83.3%と最も高く、次いで「母子家庭」の割合が 13.0%、「父子家庭」の割合が 2.1%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 兄弟姉妹はいますか。(あてはまる番号1つに)【 中学生は問3 】

中学生では、「2人」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「3人」の割合が 22.8%、「1人(自分だけ)」の割合が 17.7%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「2人」の割合が減少しています。

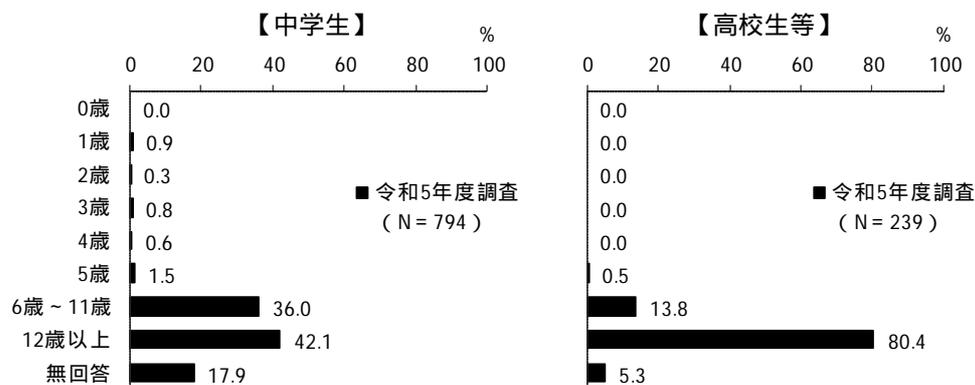
高校生等では、「2人」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「1人(自分だけ)」の割合が 20.5%、「3人」の割合が 15.9%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「2人」の割合が減少しています。



問5 あなたの兄弟姉妹の中で、一番年下の方（末子）の年齢をご記入ください。【 中学生は問4 】

中学生では、「12歳以上」の割合が42.1%と最も高く、次いで「6～11歳」の割合が36.0%となっています。

高校生等では、「12歳以上」の割合が80.4%と最も高く、次いで「6～11歳」の割合が13.8%となっています。



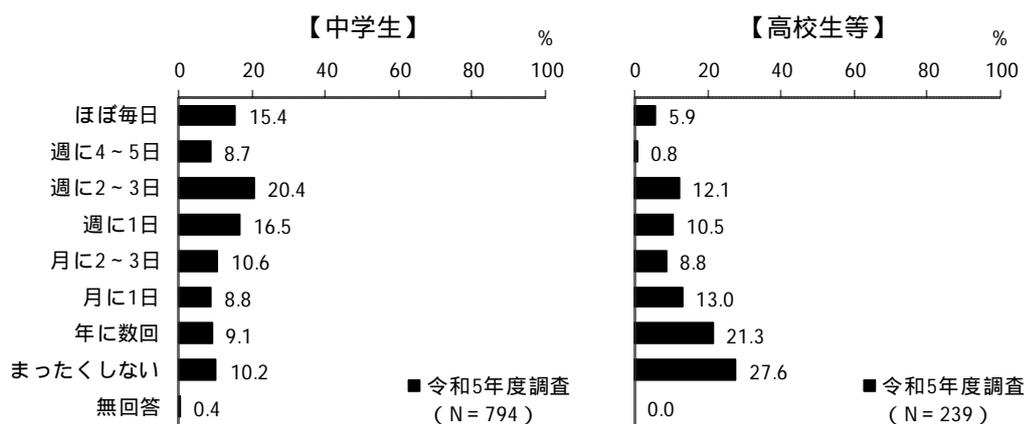
2 家事等の手伝いや食事の状況などについて

問6 家族のための「掃除」「洗濯」「食事の支度」「買い物」「きょうだいの世話」など、家の用事をどのくらいしていますか。【中学生は問5】

(1) 掃除（あてはまる番号1つに）

中学生では、「週に2～3日」の割合が20.4%と最も高く、次いで「週に1日」の割合が16.5%、「ほぼ毎日」の割合が15.4%となっています。

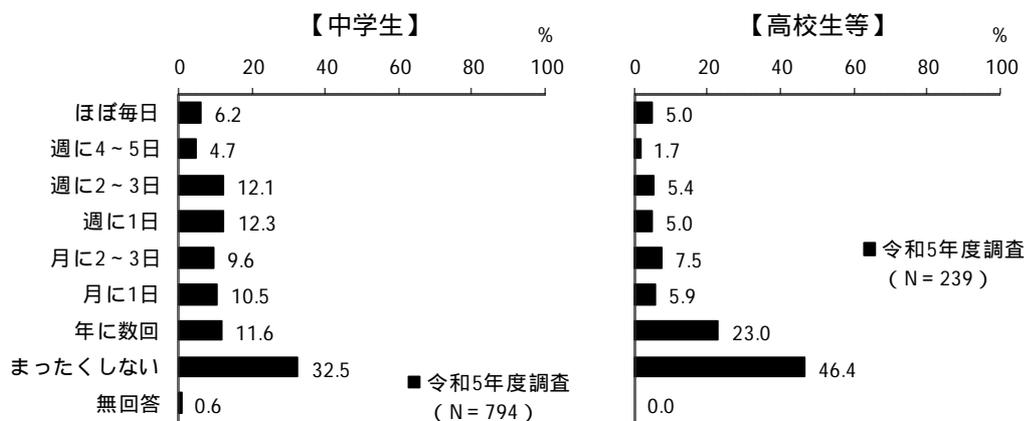
高校生等では、「まったくしない」の割合が27.6%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が21.3%、「月に1日」の割合が13.0%となっています。



(2) 洗濯（あてはまる番号1つに）

中学生では、「まったくしない」の割合が32.5%と最も高く、次いで「週に1日」の割合が12.3%、「週に2～3日」の割合が12.1%となっています。

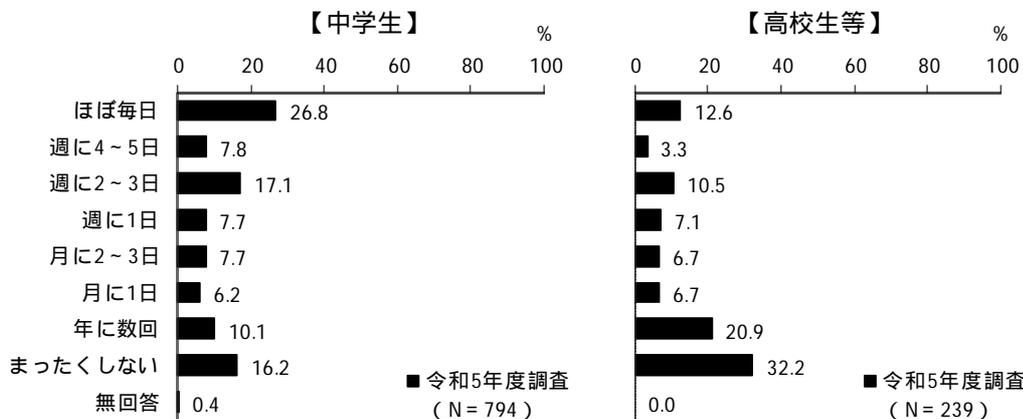
高校生等では、「まったくしない」の割合が46.4%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が23.0%となっています。



(3) 食事の支度(あてはまる番号1つに)

中学生では、「ほぼ毎日」の割合が26.8%と最も高く、次いで「週に2~3日」の割合が17.1%、「まったくしない」の割合が16.2%となっています。

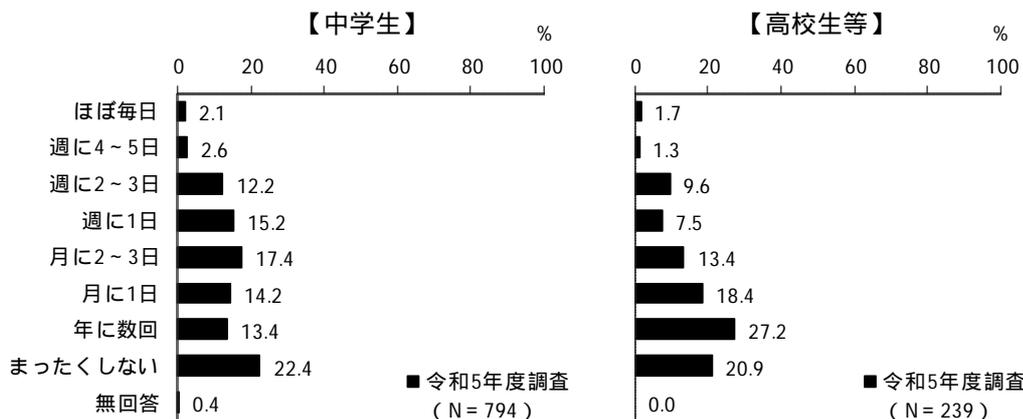
高校生等では、「まったくしない」の割合が32.2%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が20.9%となっています。



(4) 買い物(あてはまる番号1つに)

中学生では、「まったくしない」の割合が22.4%と最も高く、次いで「月に2~3日」の割合が17.4%、「週に1日」の割合が15.2%となっています。

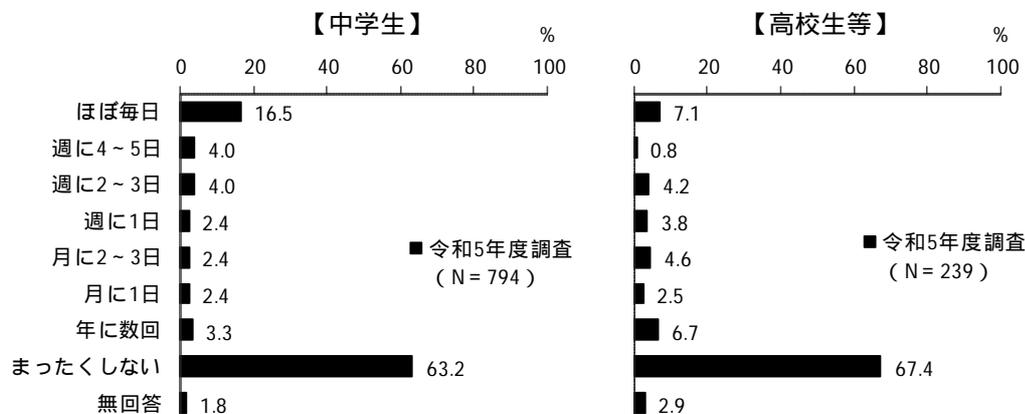
高校生等では、「年に数回」の割合が27.2%と最も高く、次いで「まったくしない」の割合が20.9%、「月に1日」の割合が18.4%となっています。



(5) きょうだいのお世話 (あてはまる番号1つに)

中学生では、「まったくしない」の割合が63.2%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」の割合が16.5%となっています。

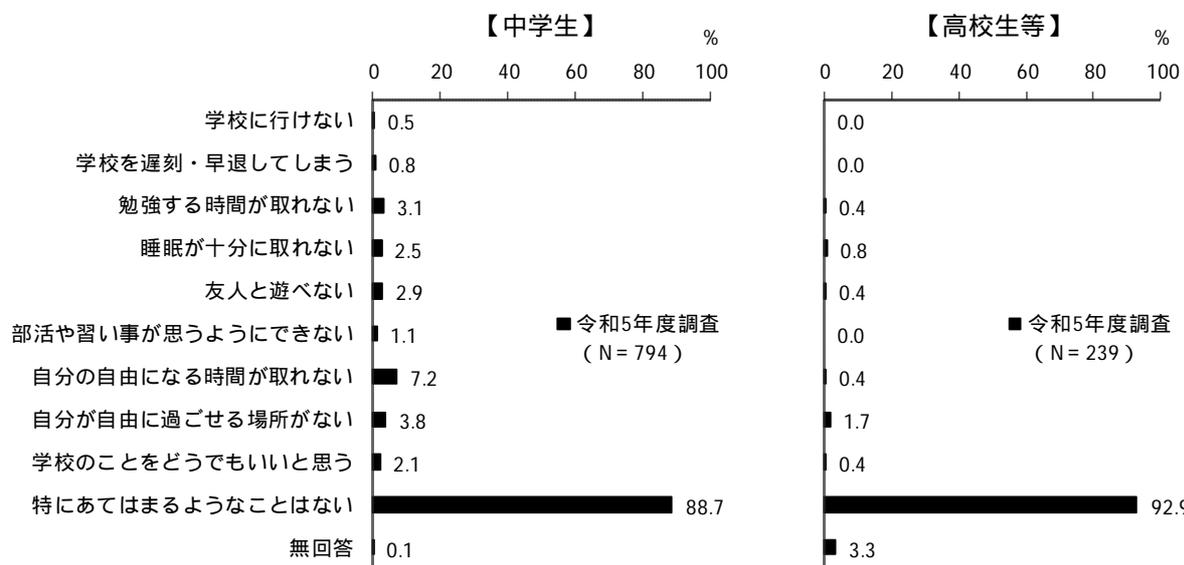
高校生等では、「まったくしない」の割合が67.4%と最も高くなっています。



問7 家族のための「家の用事」や「きょうだいのお世話」などを行っていることで、次のようなことはありますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問6 】

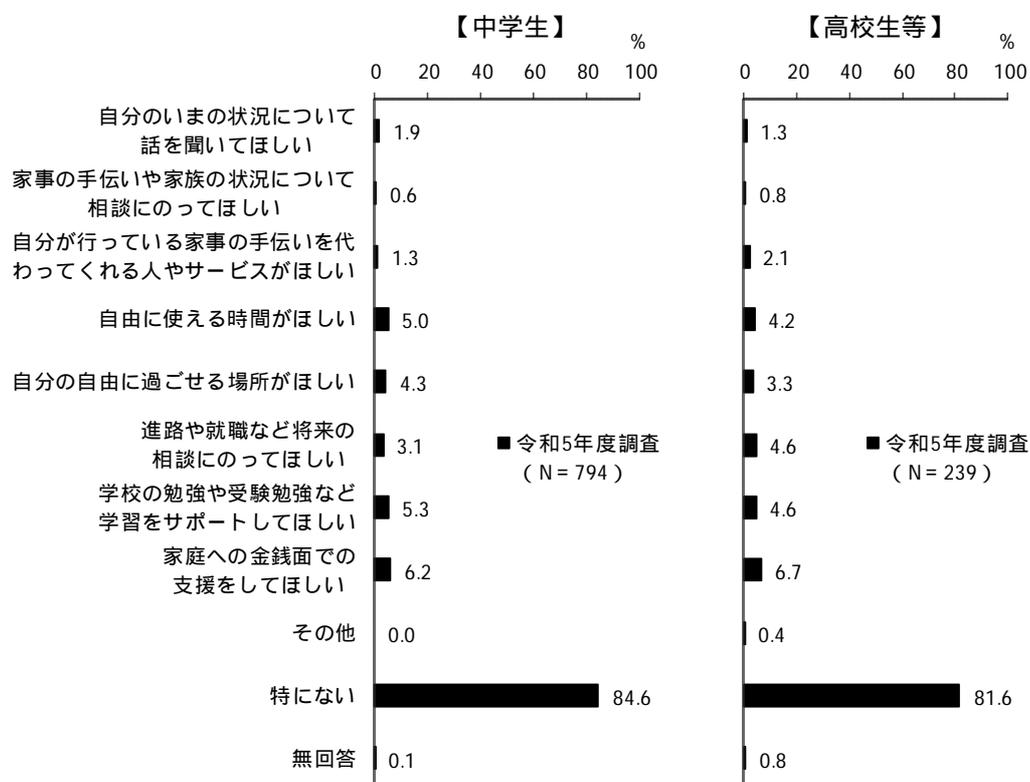
中学生では、「特にあてはまるようなことはない」の割合が88.7%と最も高くなっています。

高校生等でも、「特にあてはまるようなことはない」の割合が92.9%と最も高くなっています。



問8 家族のための家の用事などを行っていることに関して、学校の先生や周りの大人にしてほしいことや支援してほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問7】

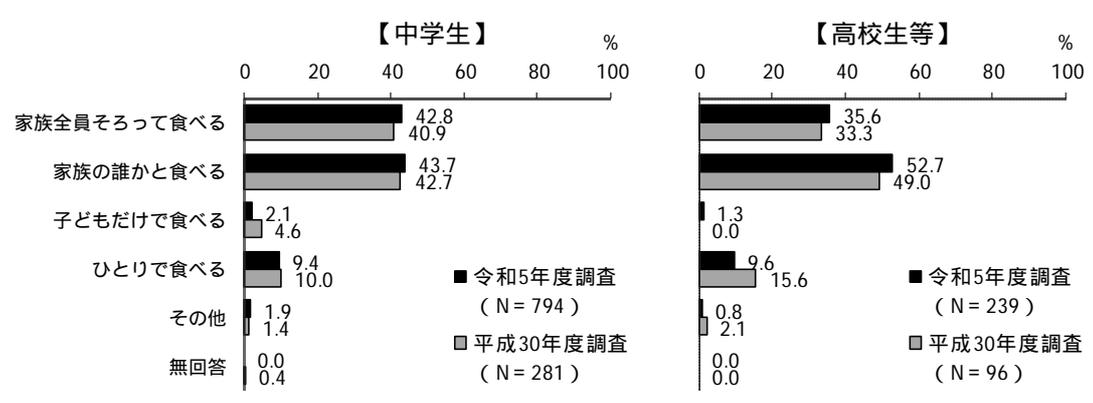
中学生では、「特にない」の割合が84.6%と最も高くなっています。
 高校生等でも、「特にない」の割合が81.6%と最も高くなっています。



問9 家での食事はどのようにとることが多いですか。(あてはまる番号1つに)【中学生は問8】

中学生では、「家族の誰かと食べる」の割合が43.7%と最も高く、次いで「家族全員そろって食べる」の割合が42.8%となっています。平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

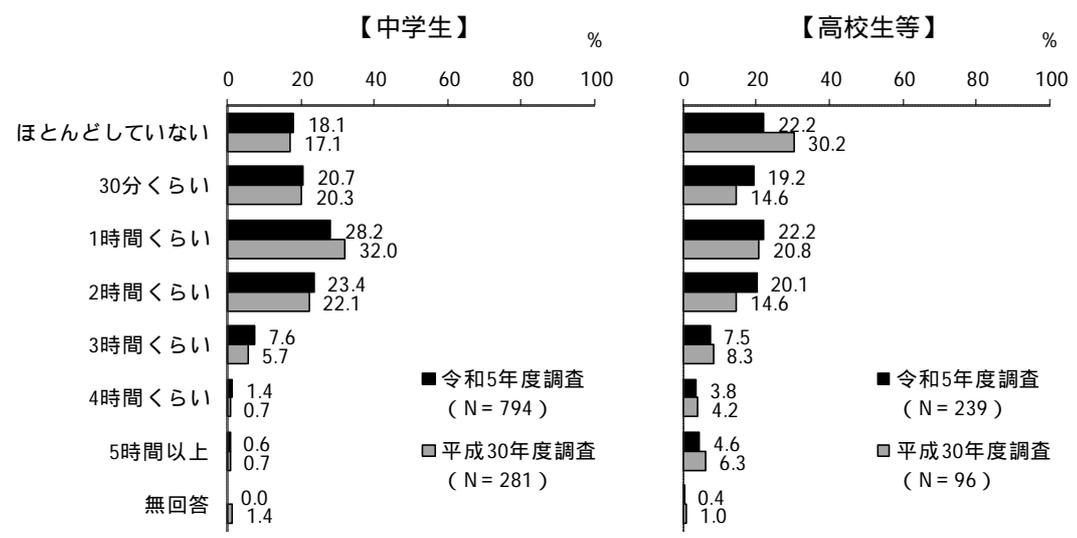
高校生等では、「家族の誰かと食べる」の割合が52.7%と最も高く、次いで「家族全員そろって食べる」の割合が35.6%となっています。平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問10 普段、学校以外で1日何時間くらい勉強をしていますか。(あてはまる番号1つに)【中学生は問9】

中学生では、「1時間くらい」の割合が28.2%と最も高く、次いで「2時間くらい」の割合が23.4%となっています。平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

高校生等では、「ほとんどしていない」と「1時間くらい」の割合がともに22.2%と最も高く、次いで「2時間くらい」の割合が20.1%となっています。平成30年度調査と比較すると、「ほとんどしていない」の割合が減少しています。

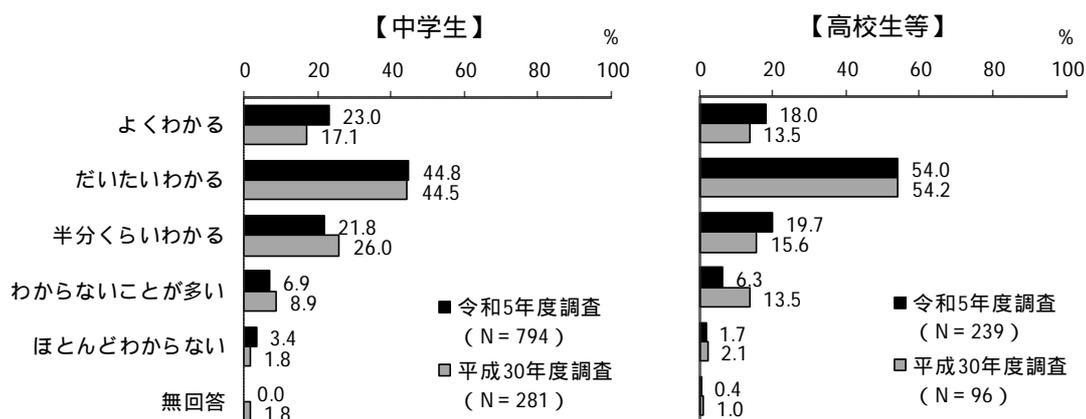


3 学校生活やいじめについて

問 11 学校の授業は、わかりますか。(あてはまる番号1つに)【 中学生は問 10】

中学生では、「だいたいわかる」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「よくわかる」の割合が 23.0%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

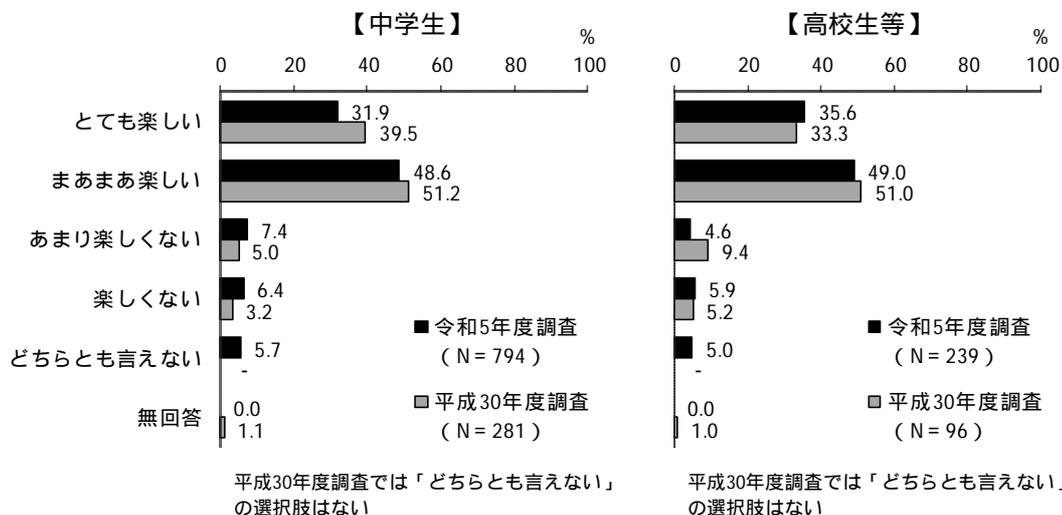
高校生等でも、「だいたいわかる」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「半分くらいわかる」の割合が 19.7%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「わからないことが多い」の割合が減少しています。



問 12 学校は楽しいですか。(あてはまる番号1つに)【 中学生は問 11】

中学生では、「まあまあ楽しい」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が 31.9%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

高校生等でも、「まあまあ楽しい」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が 35.6%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

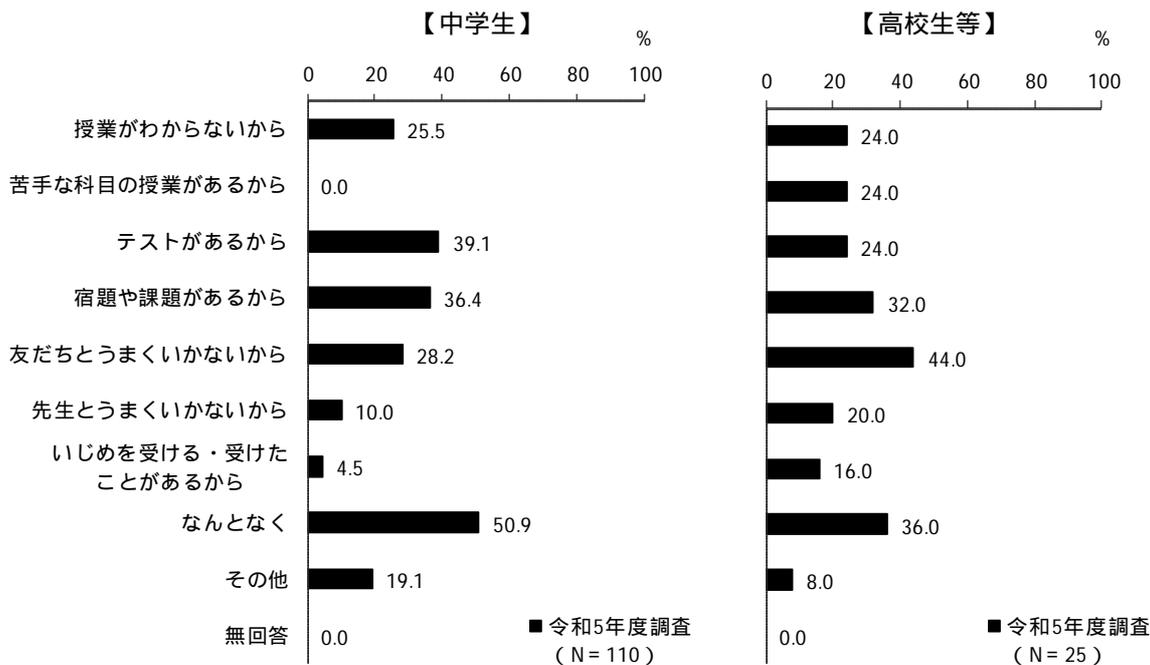


問12で、「3」(あまり楽しくない)または「4」(楽しくない)と答えた方にお聞きします。

問13 学校が楽しくない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに)【中学生は問12】

中学生では、「なんとなく」の割合が50.9%と最も高く、次いで「テストがあるから」の割合が39.1%、「宿題や課題があるから」の割合が36.4%となっています。

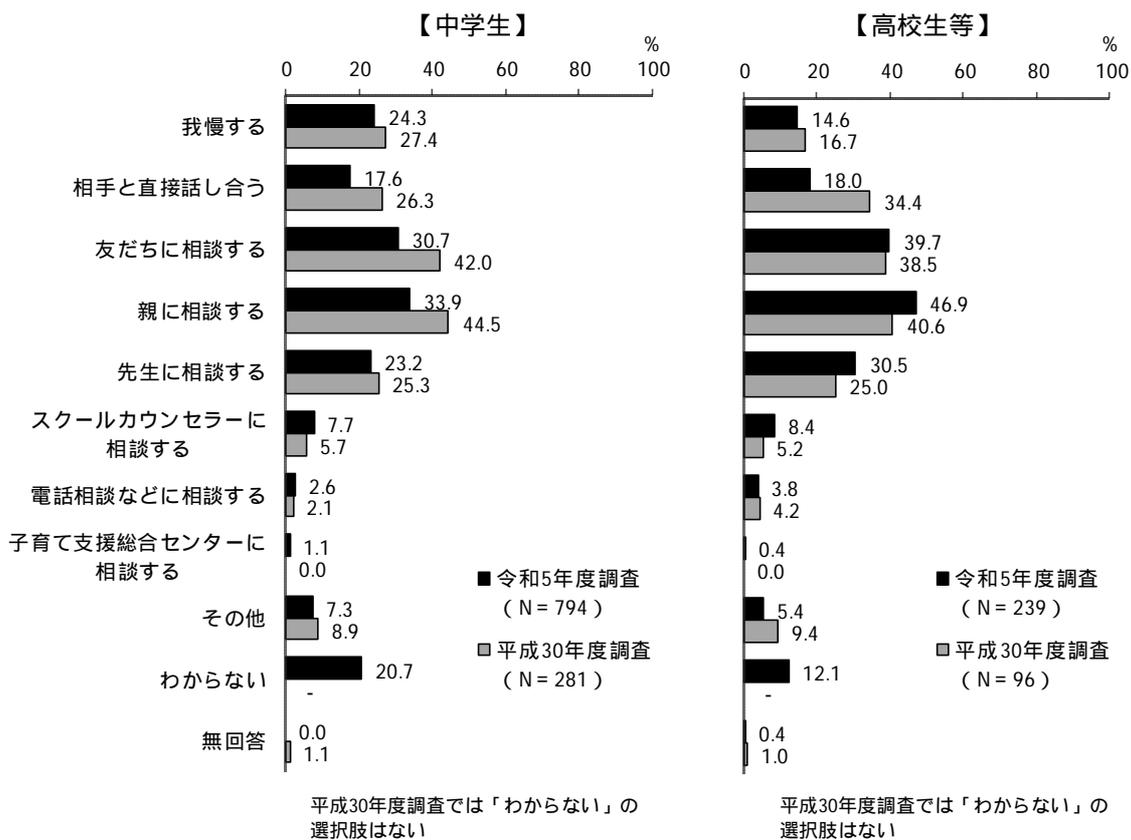
高校生等では、「友だちとうまくいかないから」の割合が44.0%と最も高く、次いで「なんとなく」の割合が36.0%となっています。



問 14 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 13】

中学生では、「親に相談する」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「友だちに相談する」の割合が 30.7%、「我慢する」の割合が 24.3%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、ほとんどの項目で割合が減少しています。

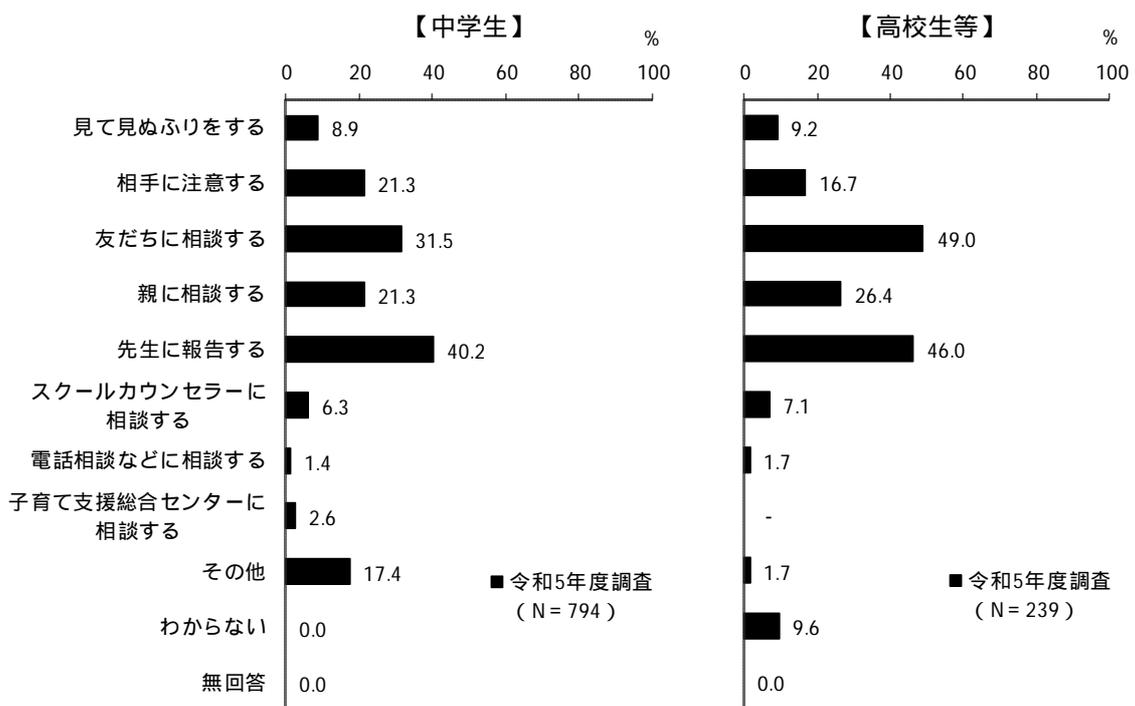
高校生等では、「親に相談する」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「友だちに相談する」の割合が 39.7%、「先生に相談する」の割合が 30.5%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 15 もし、あなたがいじめを目撃したらどうしますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 14】

中学生では、「先生に報告する」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「友だちに相談する」の割合が 31.5%となっています。

高校生等では、「友だちに相談する」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「先生に報告する」の割合が 46.0%となっています。



高校生等では「子育て支援総合センターに相談する」の選択肢はない

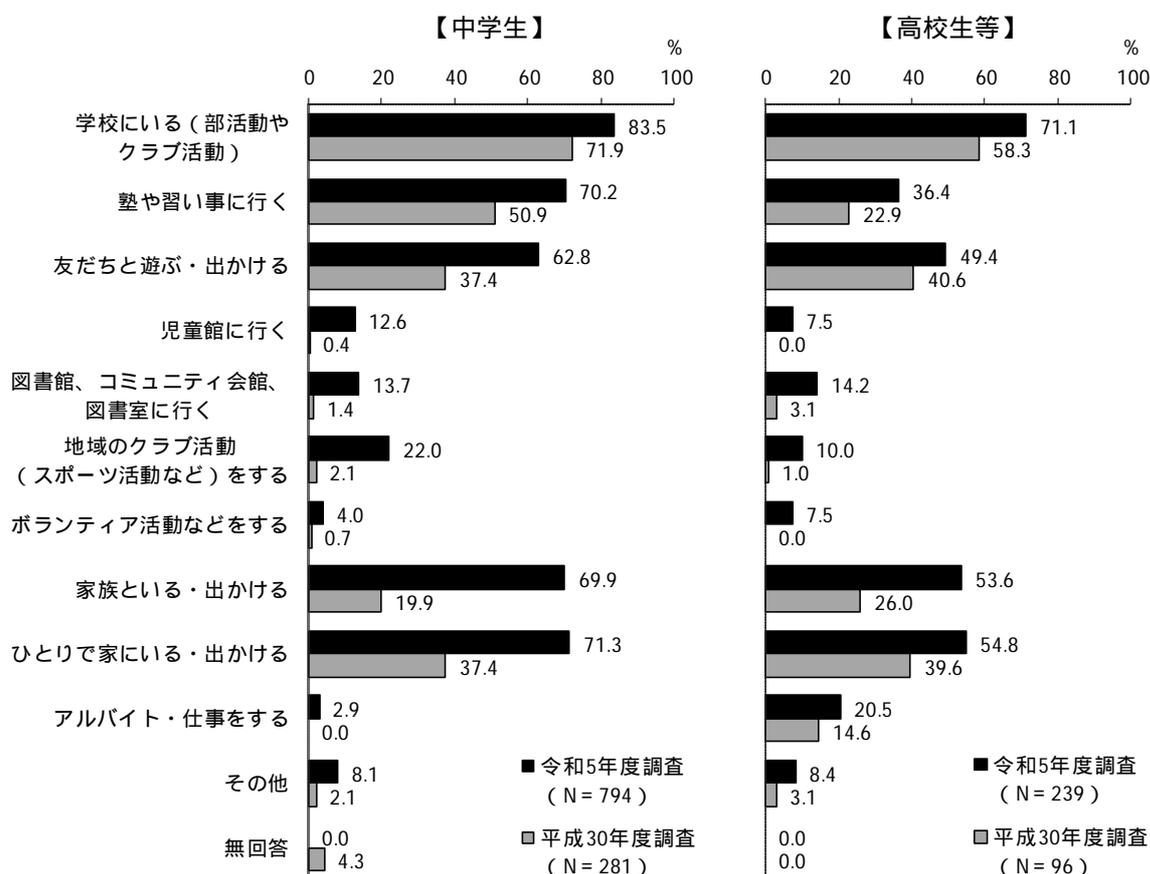
4 放課後や余暇の過ごし方について

問 16 月曜日から金曜日の放課後（学生でない人は夕方から夜にかけて）、何をすることが多いですか。それぞれあてはまる場所について、週あたりの日数を記入ください。【 中学生は問 15】

(1) 過ごす場所（あてはまる番号すべてに）

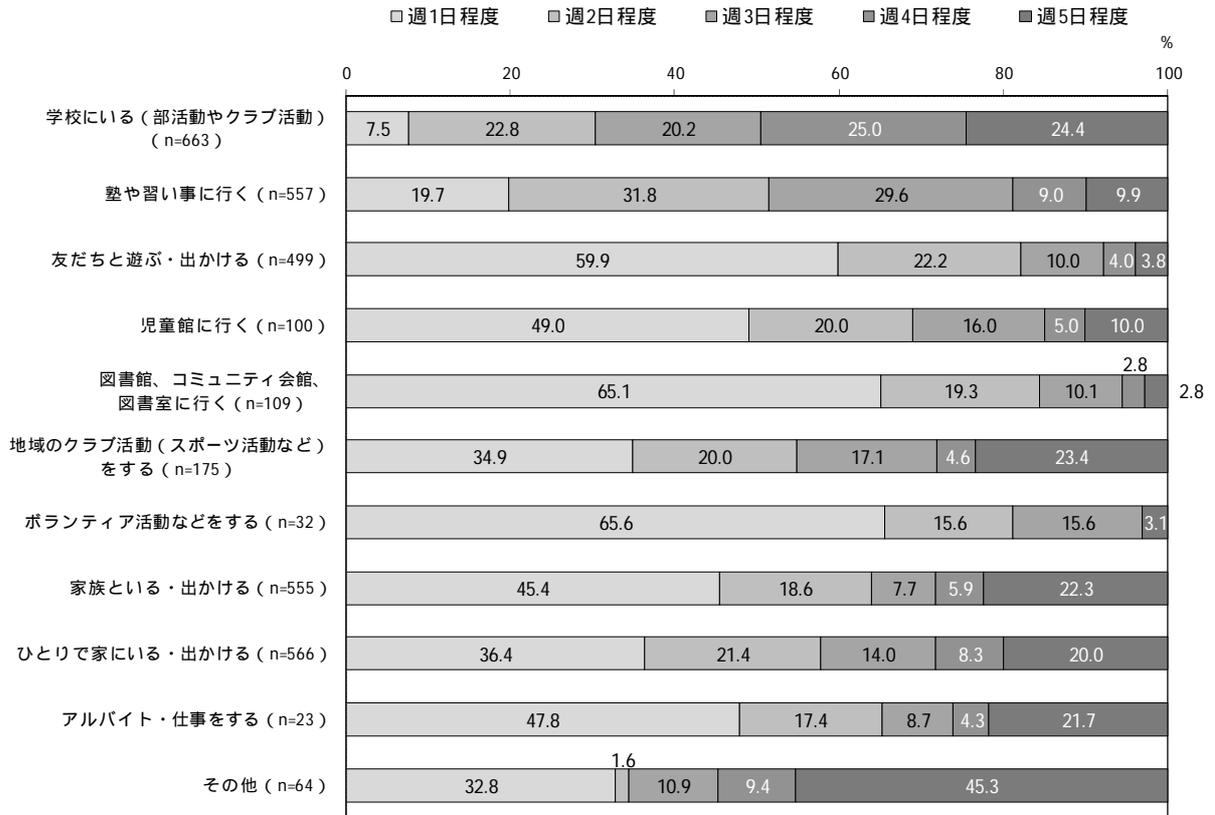
中学生では、「学校にいる（部活動やクラブ活動）」の割合が 83.5%と最も高く、次いで「ひとりで家にいる・出かける」の割合が 71.3%、「塾や習い事に行く」の割合が 70.2%、「家族といる・出かける」の割合が 69.9%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「友だちと遊ぶ・出かける」「地域のクラブ活動（スポーツ活動など）をする」「家族といる・出かける」「ひとりで家にいる・出かける」の割合が増加しています。

高校生等では、「学校にいる（部活動やクラブ活動）」の割合が 71.1%と最も高く、次いで「ひとりで家にいる・出かける」の割合が 54.8%、「家族といる・出かける」の割合が 53.6%、「友だちと遊ぶ・出かける」の割合が 49.4%となっています。平成 30 年度調査と比較すると「塾や習い事に行く」「家族といる・出かける」「ひとりで家にいる・出かける」の割合が増加しています。

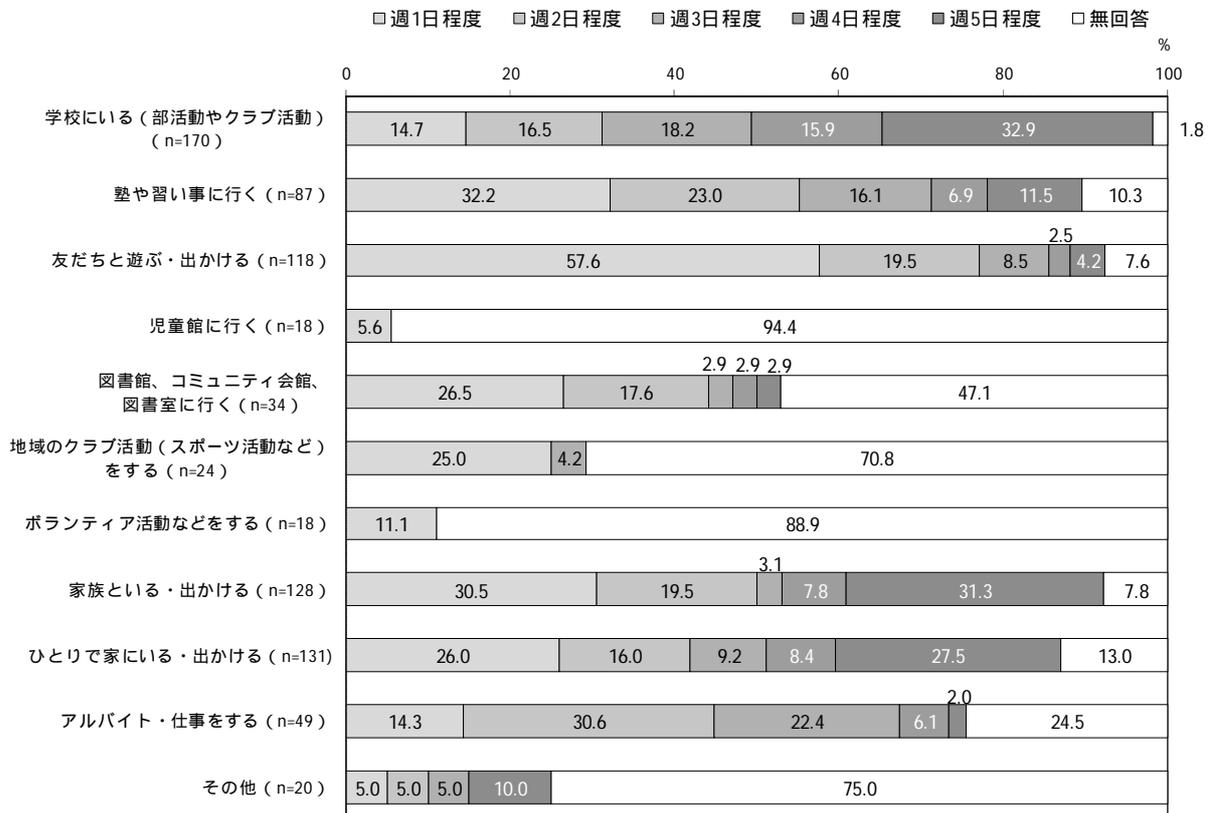


(2) 過ごす日数

【中学生】



【高校生等】

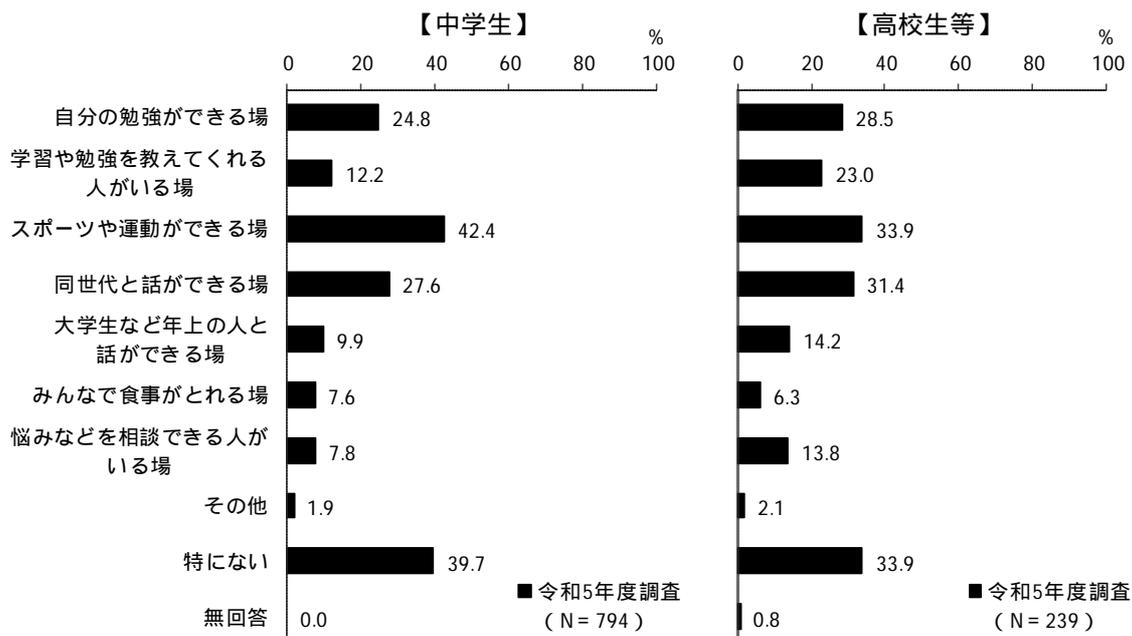


問 17 児童館を利用する上で、どのような場所だとよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに)

【 中学生は問 16】

中学生では、「スポーツや運動ができる場」の割合が 42.4%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 39.7%、「同世代と話ができる場」の割合が 27.6%となっています。

高校生等では、「スポーツや運動ができる場」と「特にない」の割合がともに 33.9%と最も高く、次いで「同世代と話ができる場」の割合が 31.4%、「自分の勉強ができる場」の割合が 28.5%となっています。

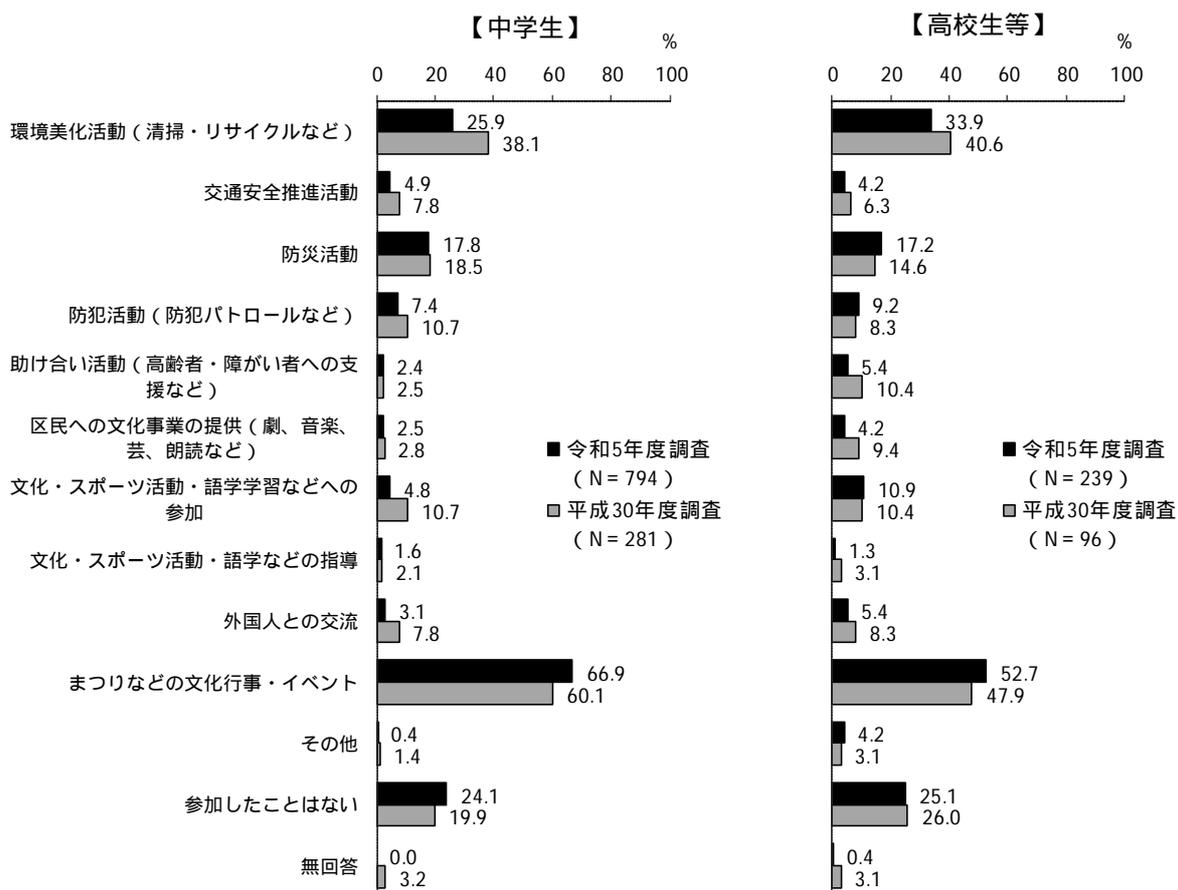


問 18 参加したことがある地域活動やボランティア活動はありますか。(あてはまる番号すべてに)

【 中学生は問 17】

中学生では、「まつりなどの文化行事・イベント」の割合が 66.9%と最も高く、次いで「環境美化活動（清掃・リサイクルなど）」の割合が 25.9%となっています。

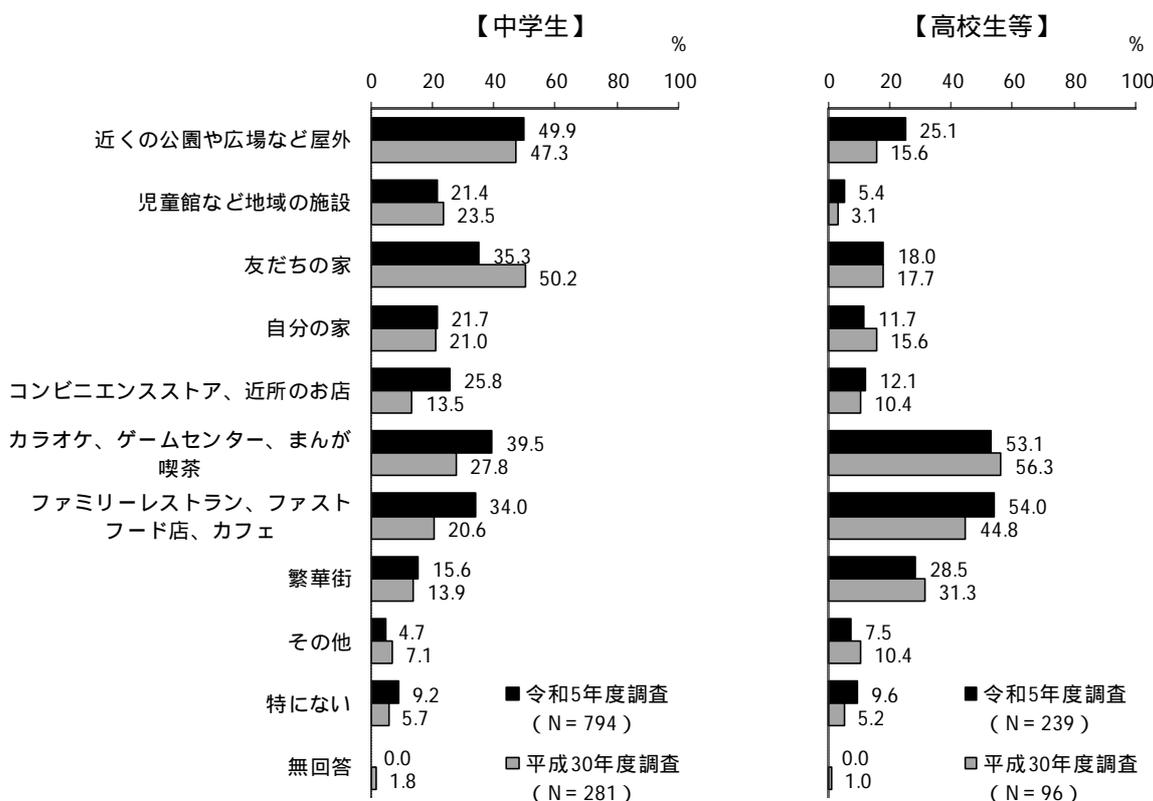
高校生等でも、「まつりなどの文化行事・イベント」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「環境美化活動（清掃・リサイクルなど）」の割合が 33.9%となっています。



問 19 友だちと遊んだり、でかけたりするところはどこが多いですか。(あてはまる番号すべてに)
 【 中学生は問 18】

中学生では、「近くの公園や広場など屋外」の割合が 49.9%と最も高く、次いで「カラオケ、ゲームセンター、まんが喫茶」の割合が 39.5%、「友だちの家」の割合が 35.3%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「友だちの家」の割合が減少し、「カラオケ、ゲームセンター、まんが喫茶」や「ファミリーレストラン、ファストフード店、カフェ」の割合が増加しています。

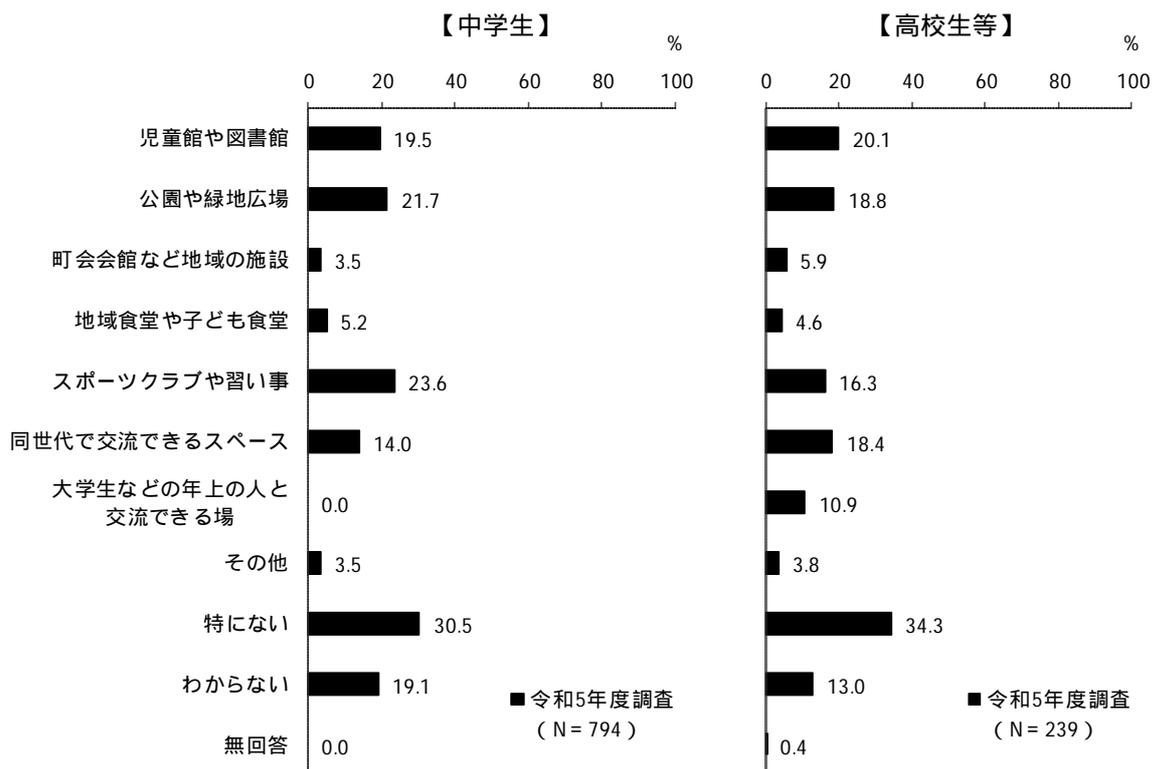
高校生等では、「ファミリーレストラン、ファストフード店、カフェ」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「カラオケ、ゲームセンター、まんが喫茶」の割合が 53.1%、「繁華街」の割合が 28.5%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 20 家や学校以外で自分の時間を過ごす場所として、どのような場所があればよいと思いますか。
 (あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 19】

中学生では、「特にない」の割合が 30.5%と最も高く、次いで「スポーツクラブや習い事」の割合が 23.6%、「公園や緑地広場」の割合が 21.7%となっています。

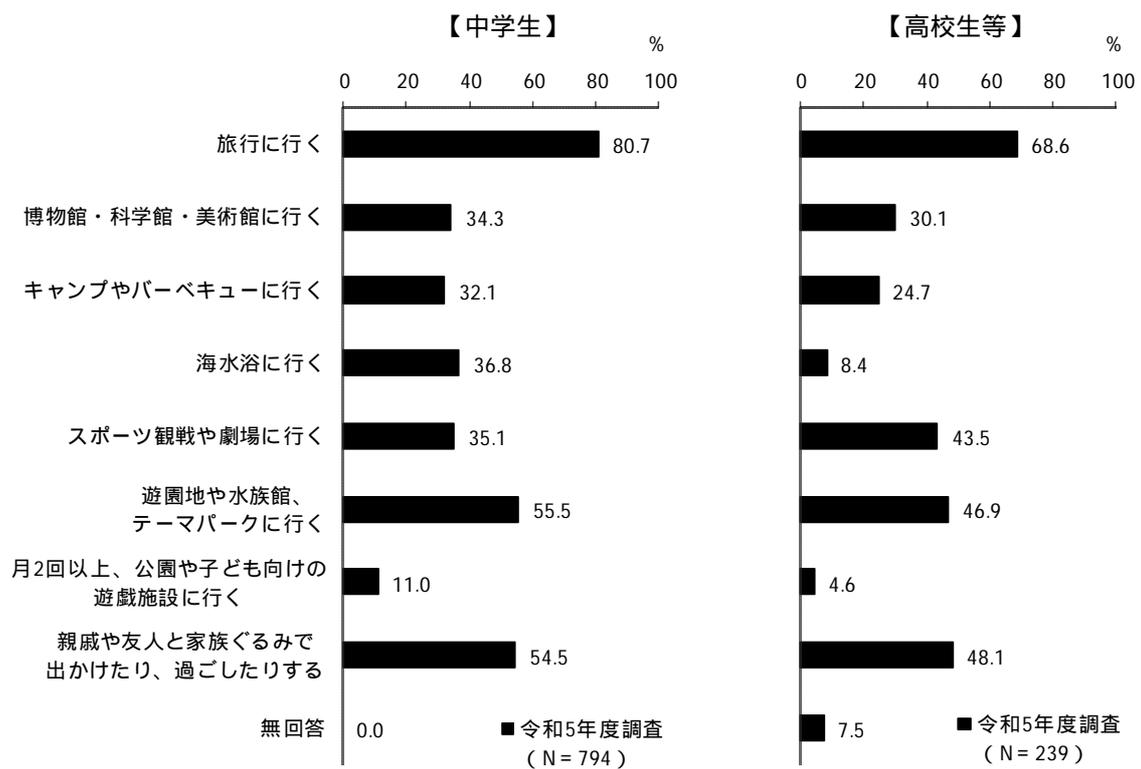
高校生等では、「特にない」の割合が 34.3%と最も高く、次いで「児童館や図書館」の割合が 20.1%、「公園や緑地広場」の割合が 18.8%、「同世代で交流できるスペース」の割合が 18.4%となっています。



問 21 過去2年間に、あなたのご家庭では次のような体験をしましたか。(あてはまる番号すべてに)
【 中学生は問 20】

中学生では、「旅行に行く」の割合が 80.7%と最も高く、次いで「遊園地や水族館、テーマパークに行く」の割合が 55.5%、「親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする」の割合が 54.5%となっています。

高校生等では、「旅行に行く」の割合が 68.6%と最も高く、次いで「親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする」の割合が 48.1%、「遊園地や水族館、テーマパークに行く」の割合が 46.9%、「スポーツ観戦や劇場に行く」の割合が 43.5%となっています。



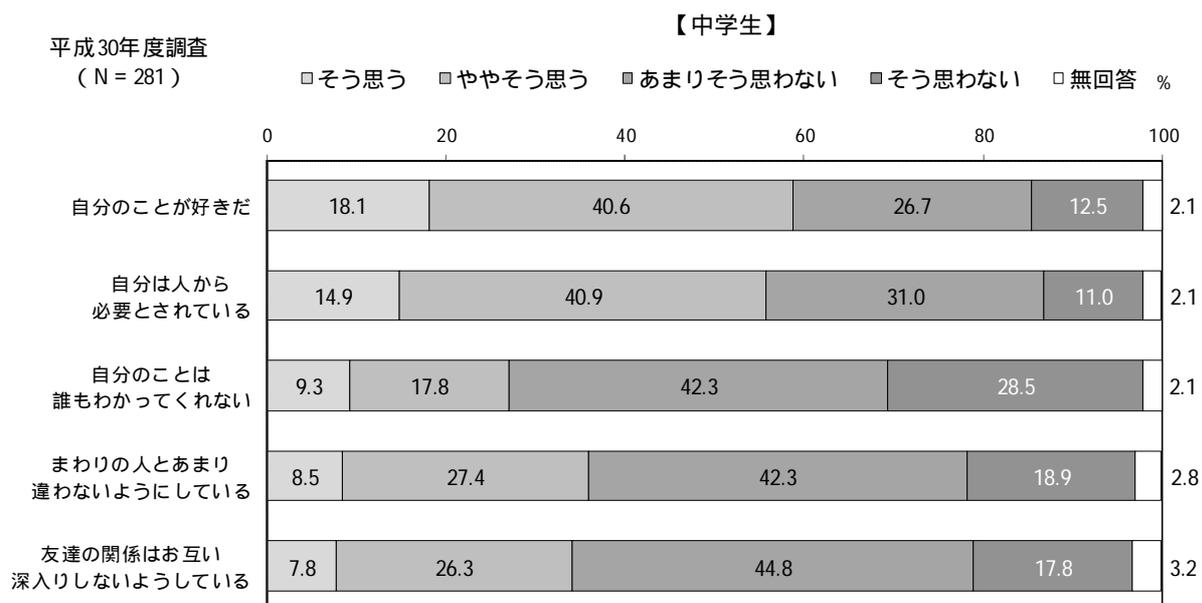
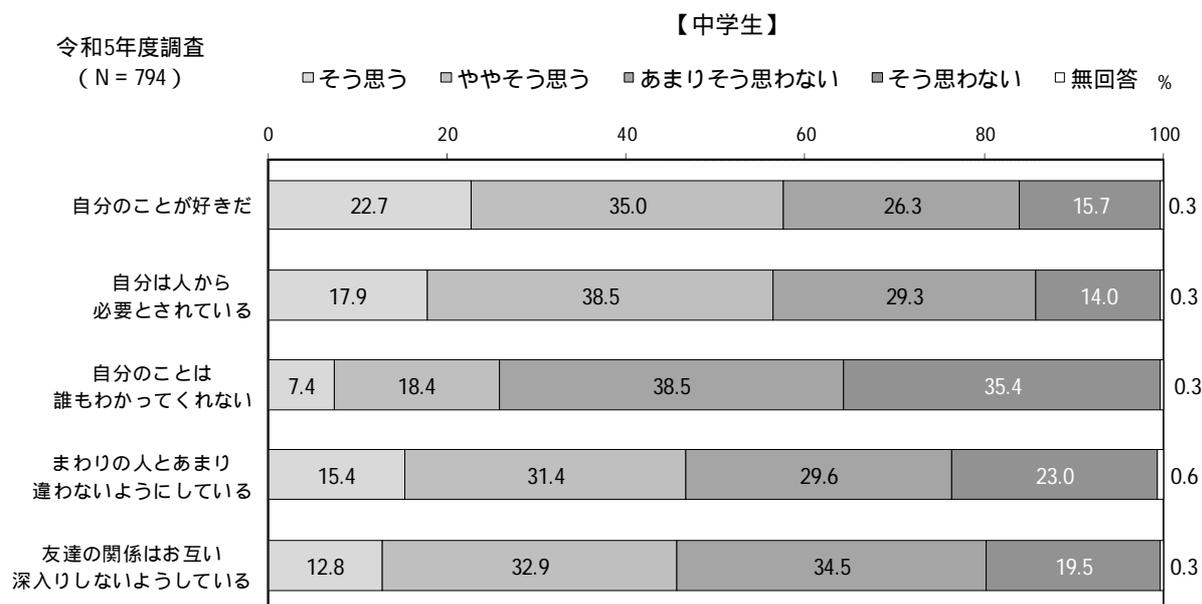
5 自身の生活、悩みや不安などについて

問 22 ご自身に関して、次の(1)～(5)についてどのように思いますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)【 中学生は問 21】

(1) 中学生

『自分のことが好きだ』と『自分は人から必要とされている』で、「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が5割を超えています。

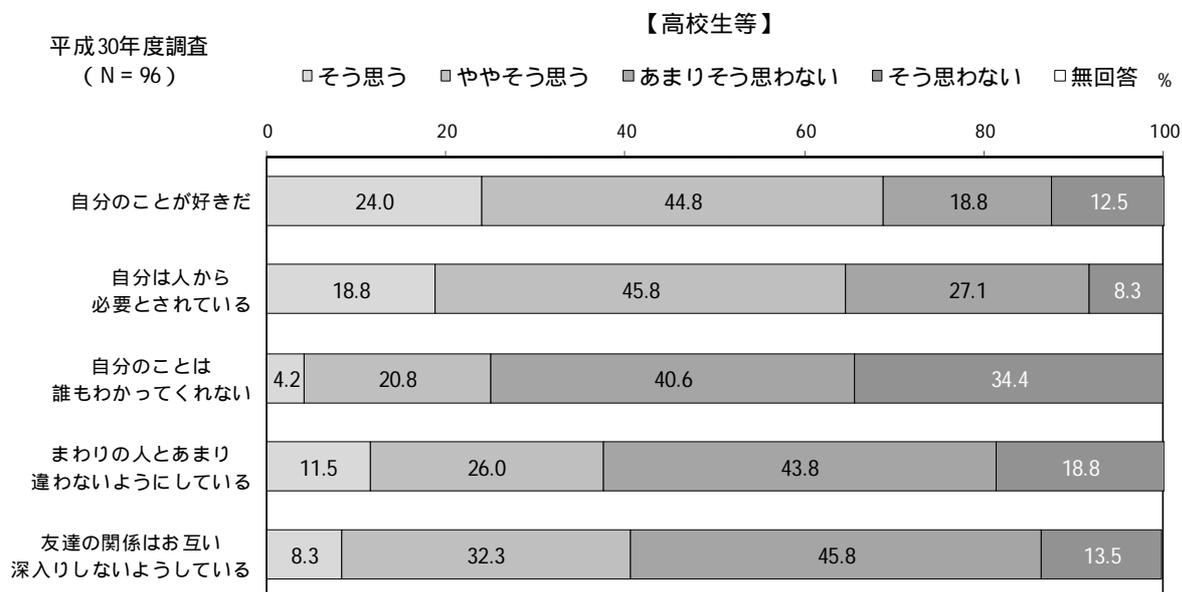
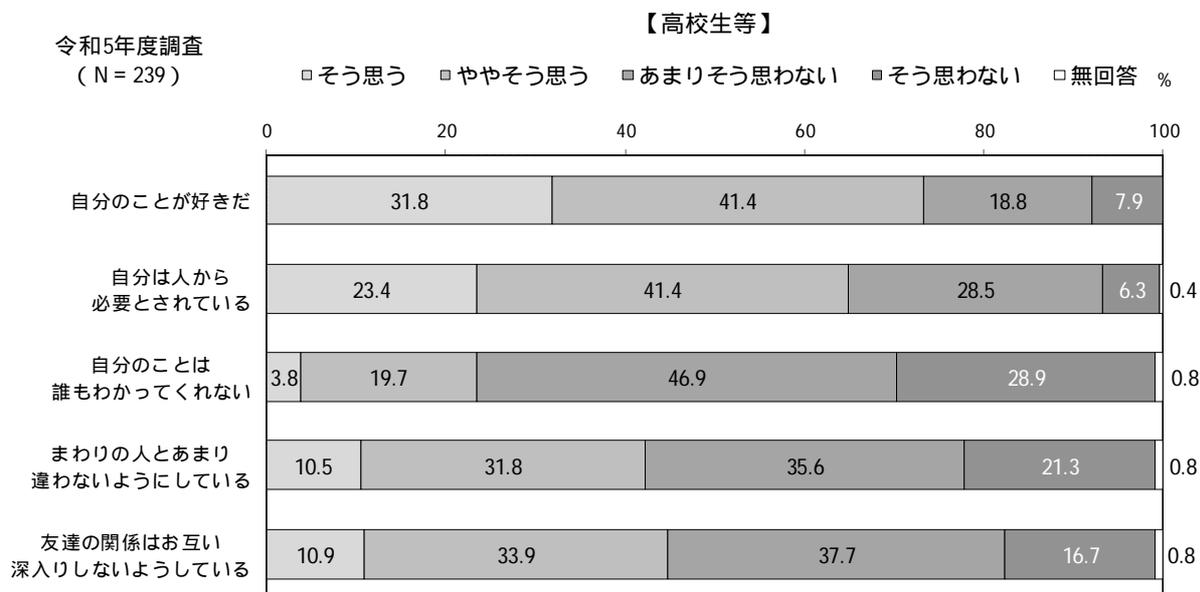
また、『自分のことは誰もわかってくれない』で、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が7割を超えています。



(2) 高校生等

『自分のことが好きだ』と『自分は人から必要とされている』で、「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が6割を超えています。

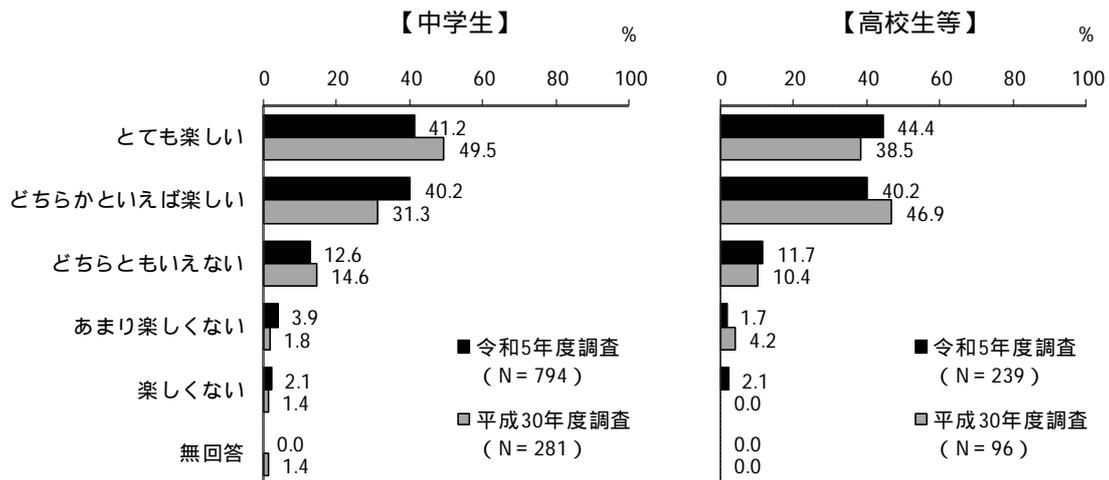
また、『自分のことは誰もわかってくれない』で、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が7割を超えています。



問 23 現在、学校や家庭などを含めて、生活は楽しいですか。(あてはまる番号1つに)【 中学生は問 22】

中学生では、「とても楽しい」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 40.2%となっています。

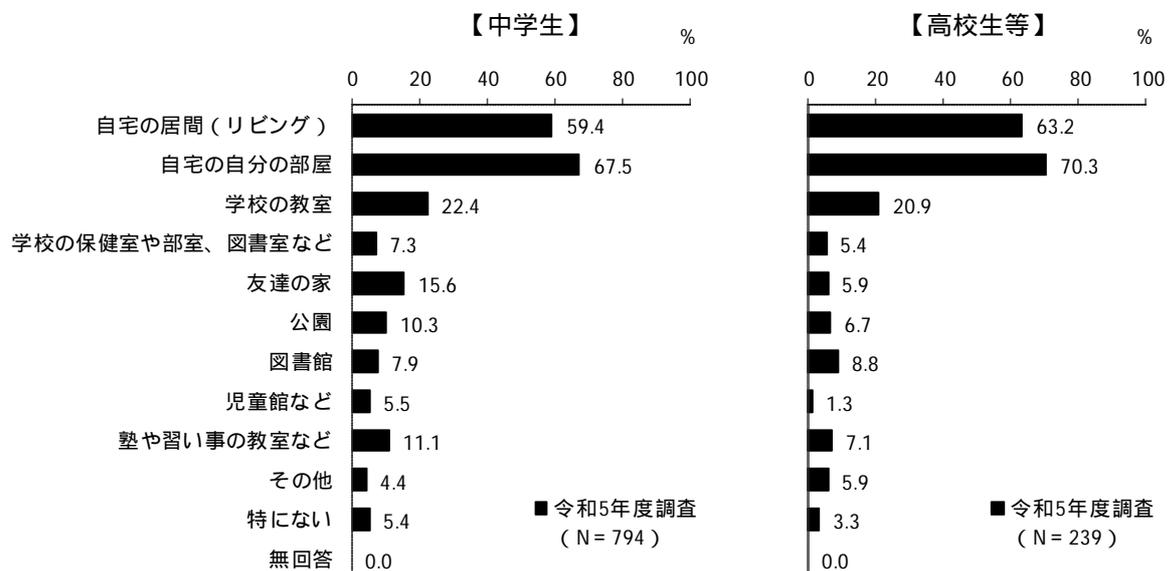
高校生等では、「とても楽しい」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 40.2%となっています。



問 24 普段の生活の中で、安心していられる場所はどこですか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 23】

中学生では、「自宅の自分の部屋」の割合が 67.5%と最も高く、次いで「自宅の居間(リビング)」の割合が 59.4%となっています。

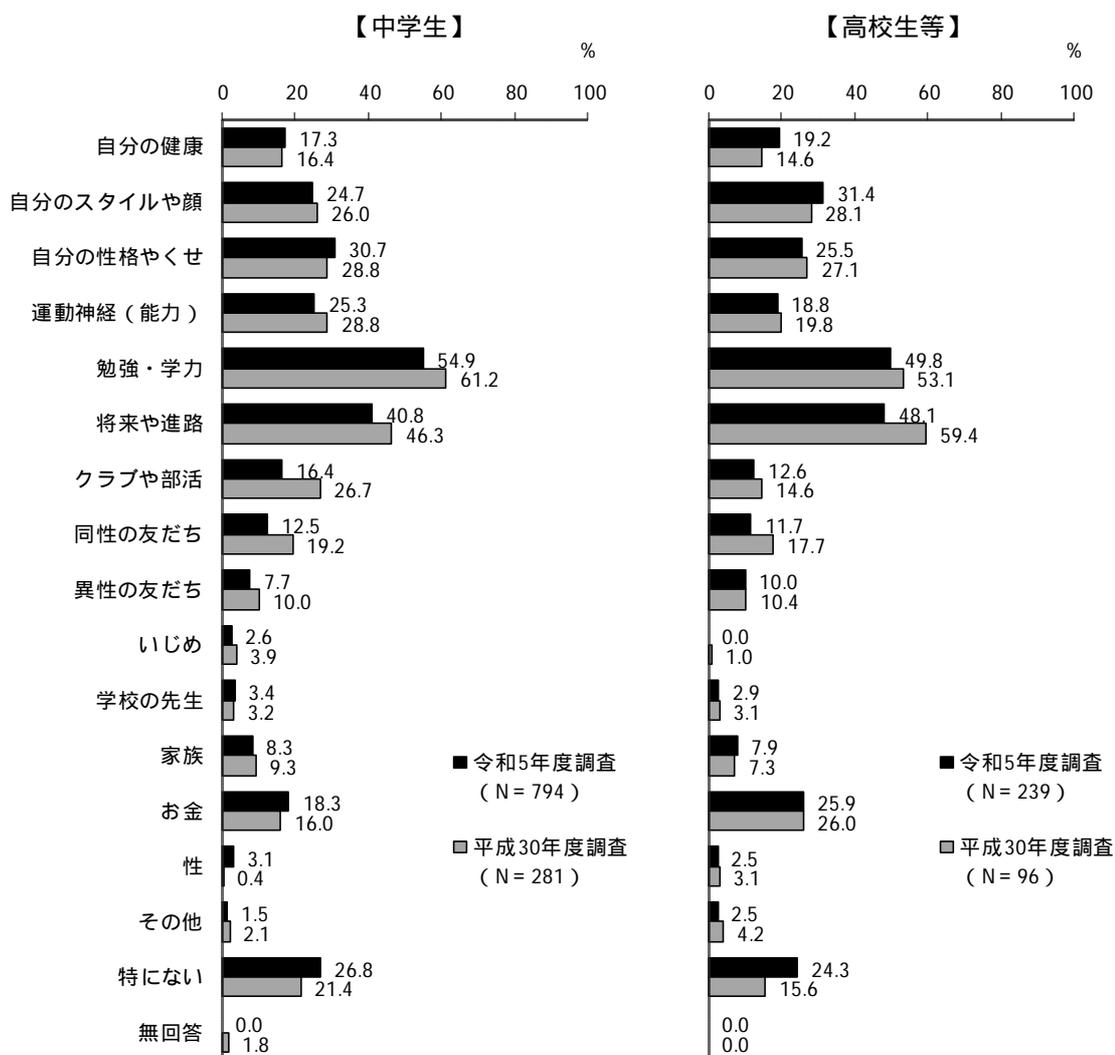
高校生等では、「自宅の自分の部屋」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「自宅の居間(リビング)」の割合が 63.2%となっています。



問 25 悩みや心配なことはありますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 24】

中学生では、「勉強・学力」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「将来や進路」の割合が 40.8%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

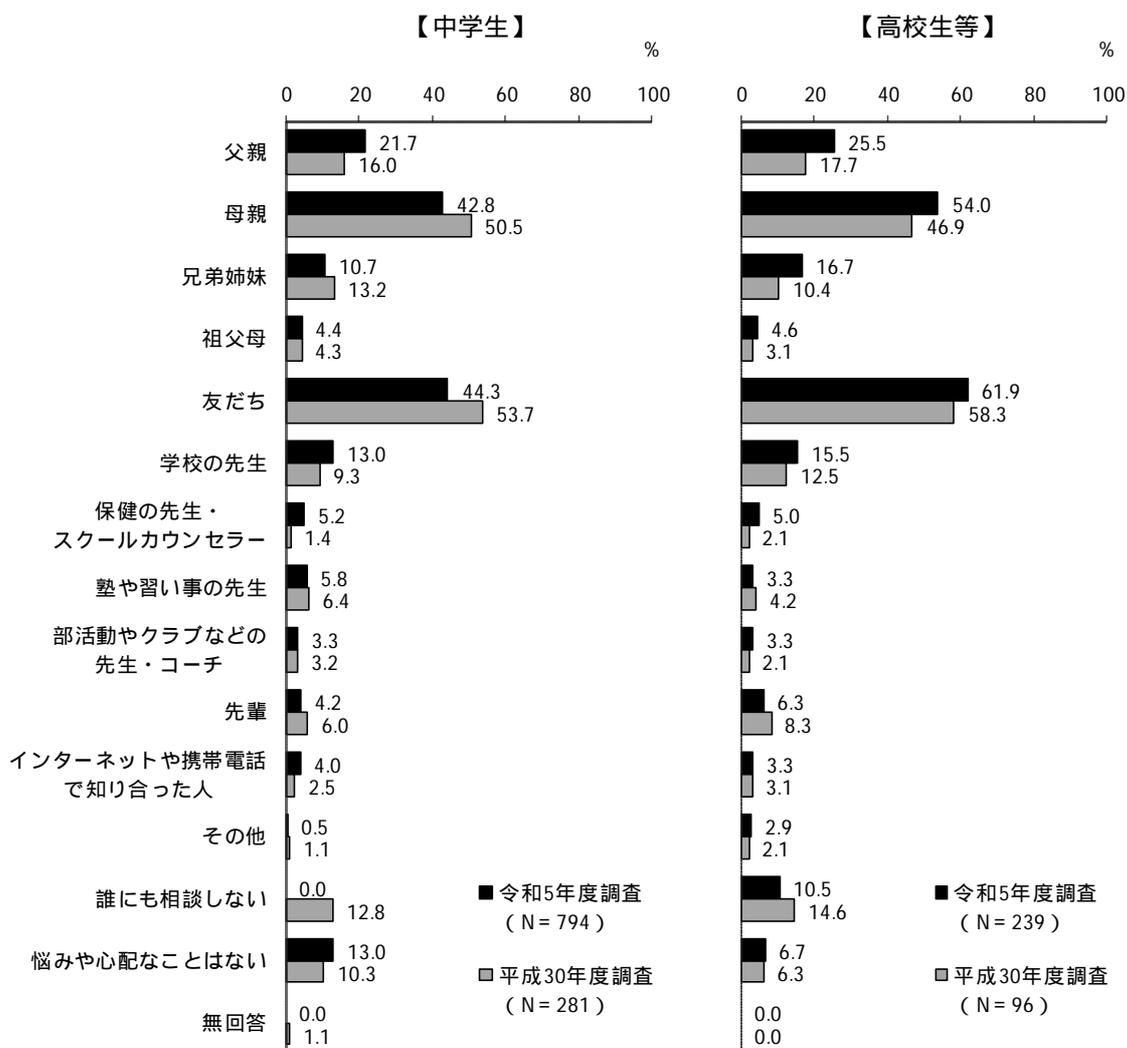
高校生等では、「勉強・学力」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「将来や進路」の割合が 48.1%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 26 悩みや心配なことは誰に相談しますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 25】

中学生では、「友だち」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「母親」の割合が 42.8%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

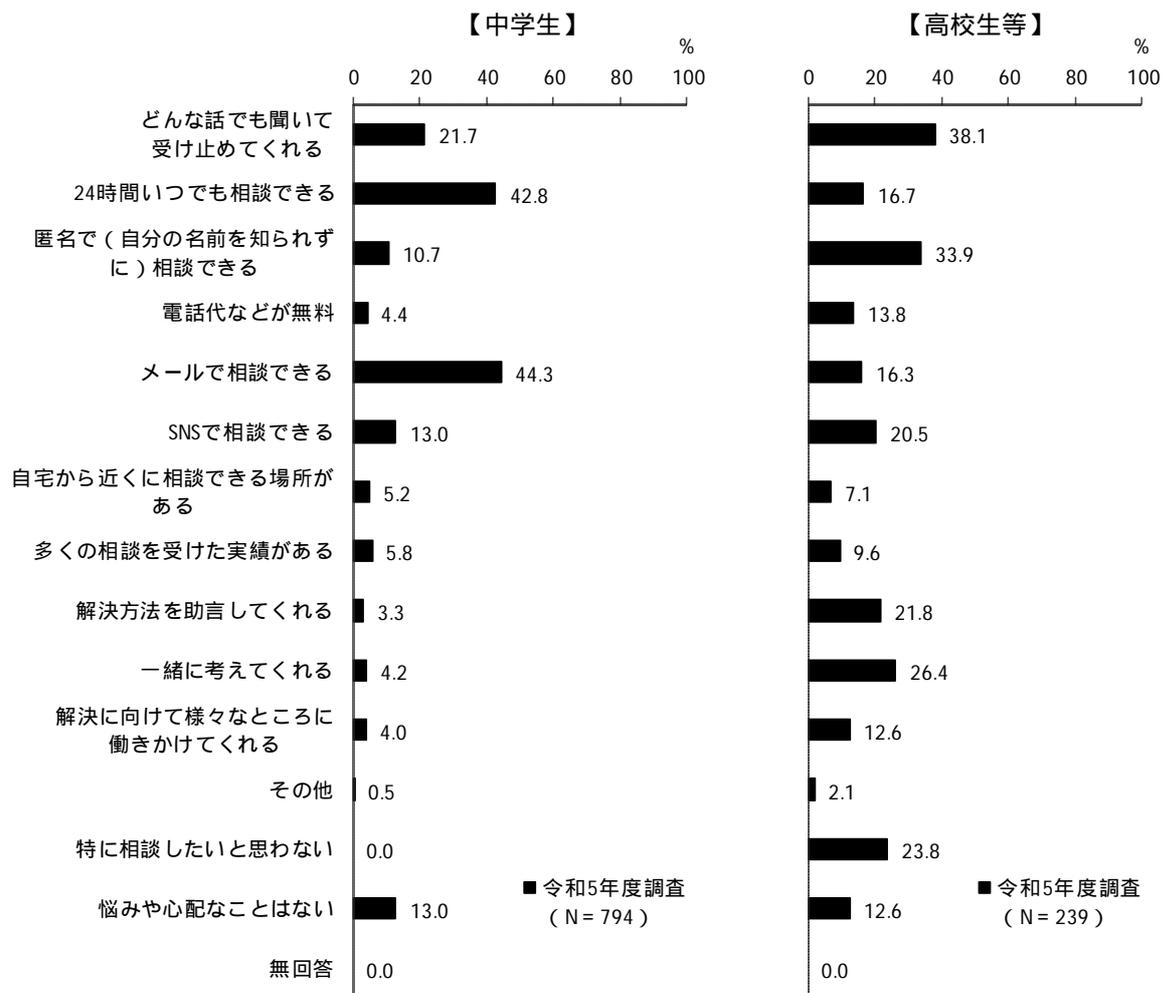
高校生等では、「友だち」の割合が 61.9%と最も高く、次いで「母親」の割合が 54.0%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 27 悩みや心配なことは、どのようなところであれば相談してみようと思いますか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 26】

中学生では、「メールで相談できる」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「24 時間いつでも相談できる」の割合が 42.8%となっています。

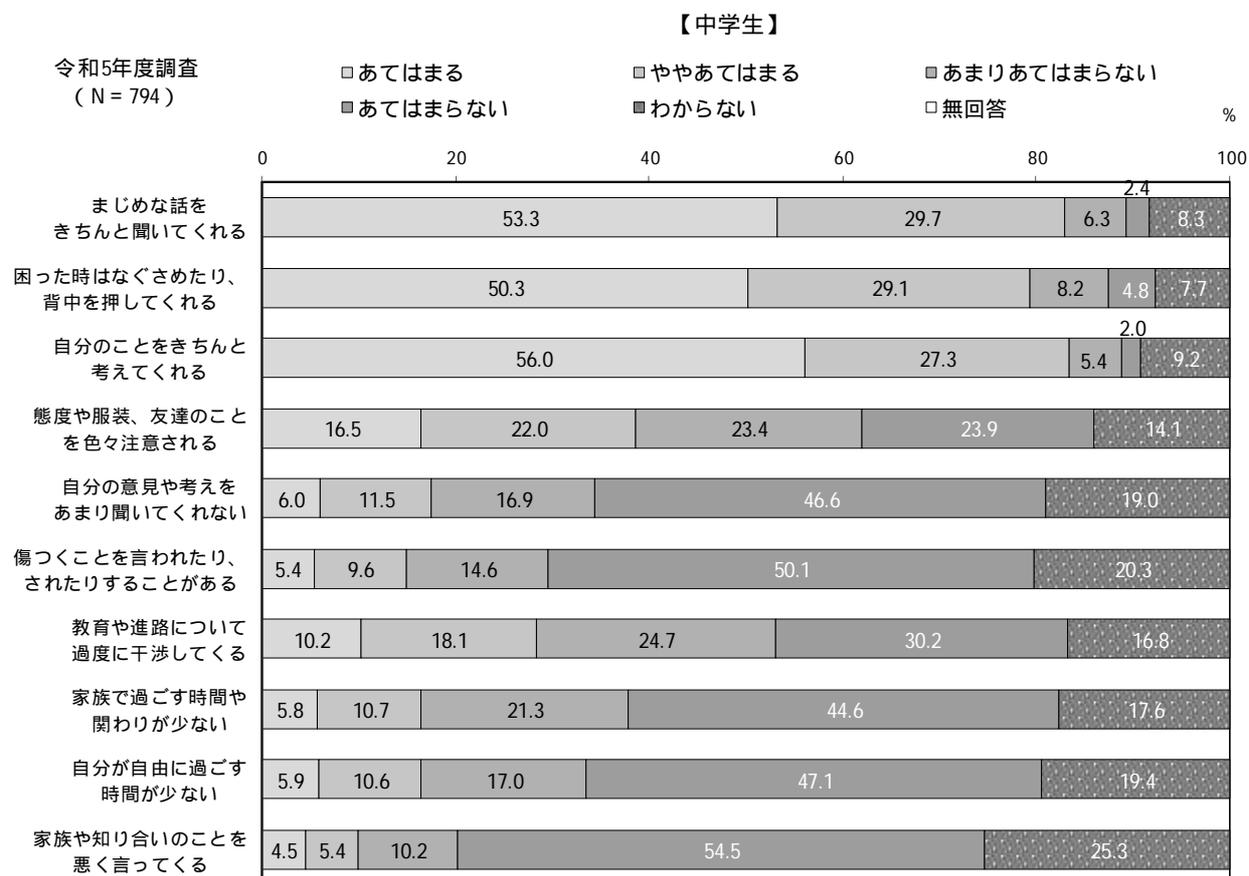
高校生等では、「どんな話でも聞いて受け止めてくれる」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる」の割合が 33.9%となっています。



問 28 保護者の方（親）のあなたへの関わりについて、どのように感じますか。((1)～(10)について、それぞれもっとも近いものに1つに)【 中学生は問 27】

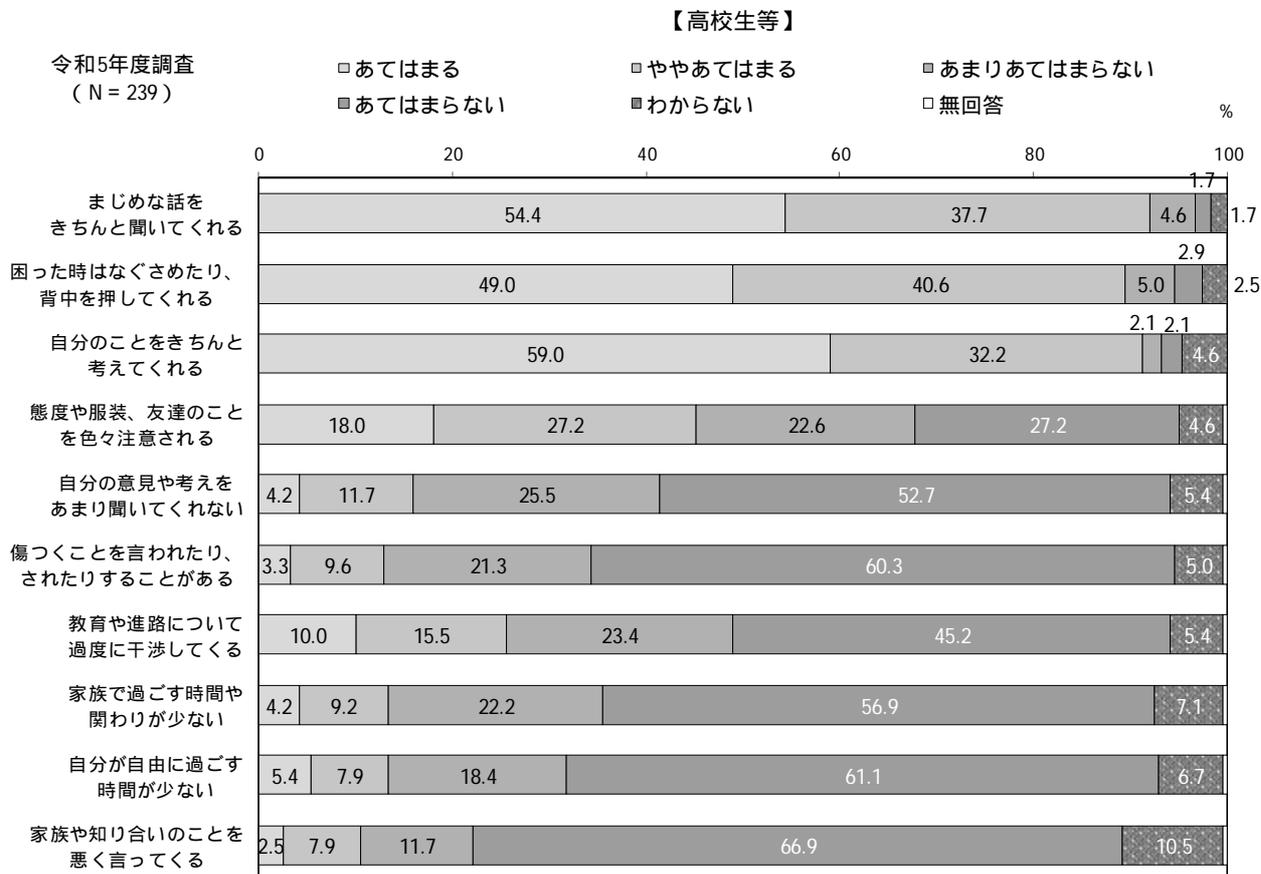
(1) 中学生

『まじめな話をきちんと聞いてくれる』『困った時はなぐさめたり、背中を押してくれる』『自分のことをきちんと考えてくれる』で、「あてはまる」と「ややあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が7割を超えています。



(2) 高校生等

『まじめな話をきちんと聞いてくれる』『困った時はなぐさめたり、背中を押してくれる』『自分のことをきちんと考えてくれる』で、「あてはまる」と「ややあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が8割を超えています。

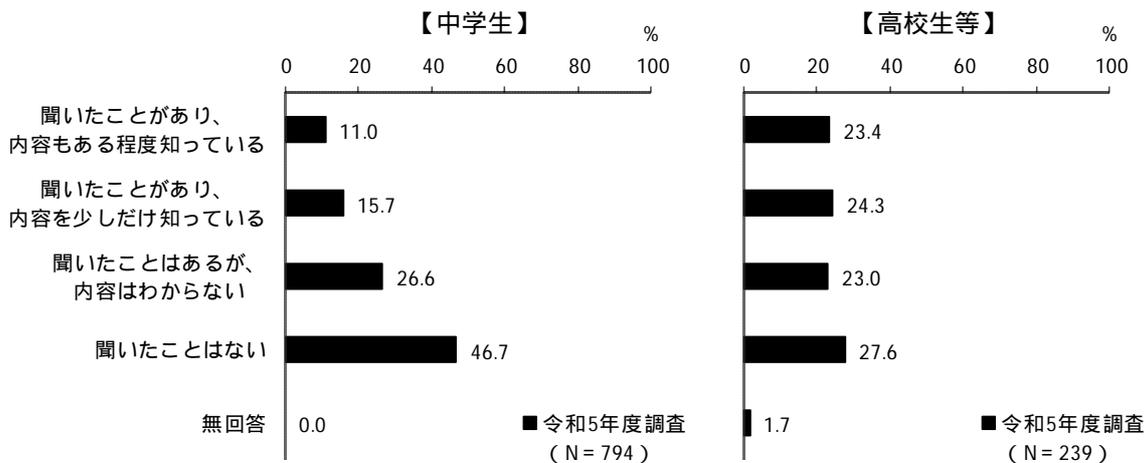


6 「子どもの権利」について

問 29 あなたは「子どもの権利」について聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに)【中学生は問 28】

中学生では、「聞いたことはない」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容はわからない」の割合が 26.6%となっています。

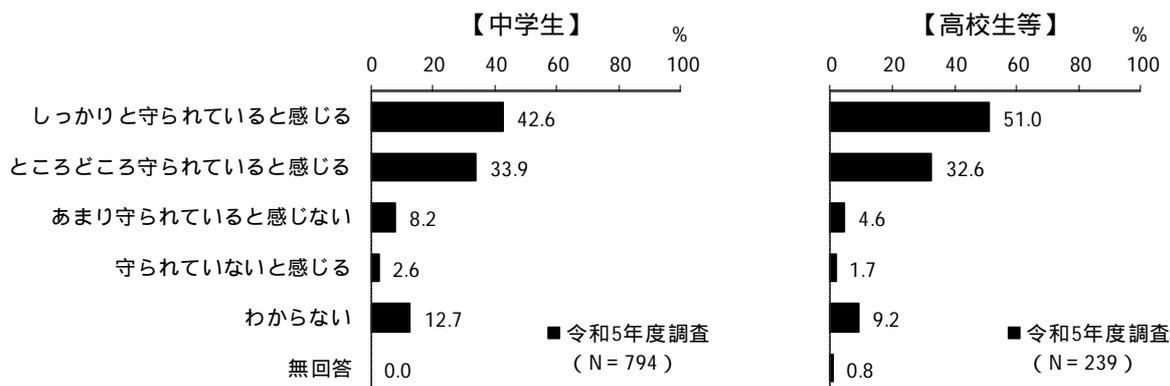
高校生等では、「聞いたことはない」の割合が 27.6%と最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容を少しだけ知っている」の割合が 24.3%、「聞いたことがあり、内容もある程度知っている」の割合が 23.4%となっています。



問 30 あなたは、「子どもの権利」が守られていると感じますか。(あてはまる番号1つに)【中学生は問 29】

中学生では、「しっかりと守られていると感じる」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「ところどころ守られていると感じる」の割合が 33.9%となっています。

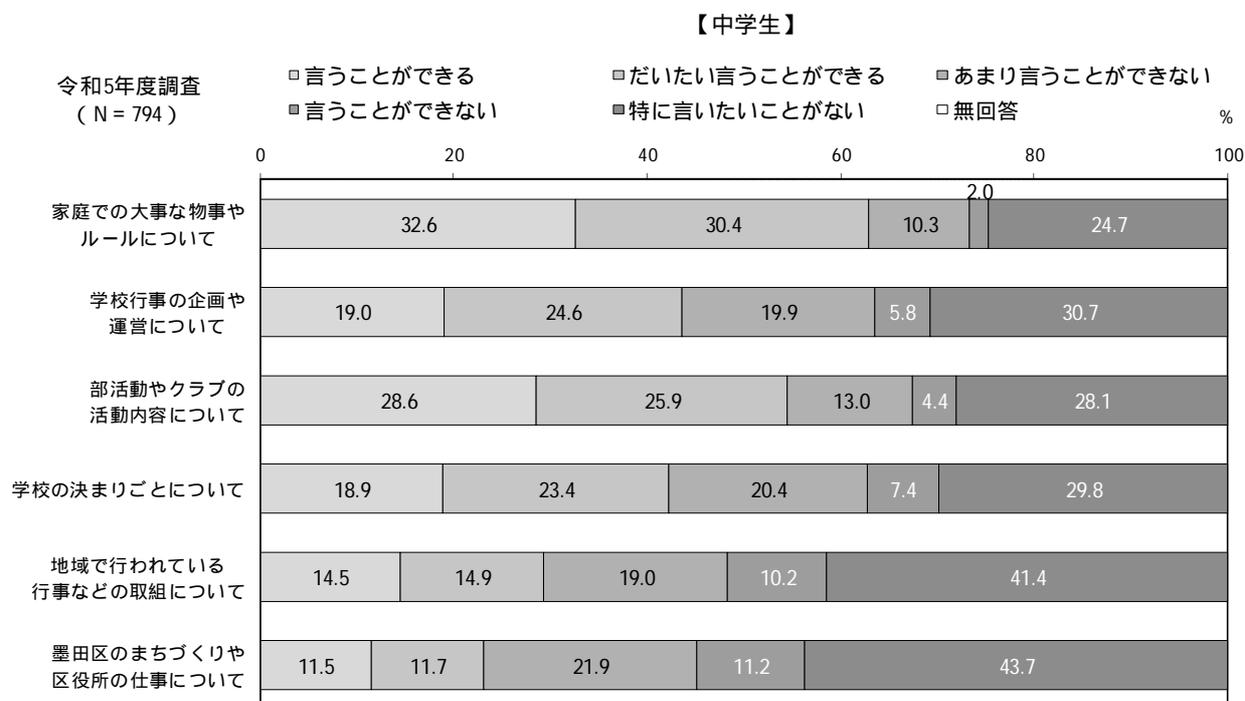
高校生等では、「しっかりと守られていると感じる」の割合が 51.0%と最も高く、次いで「ところどころ守られていると感じる」の割合が 32.6%となっています。



問 31 あなたは、自分の意見や考えを言える機会がありますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)
 【 中学生は問 30】

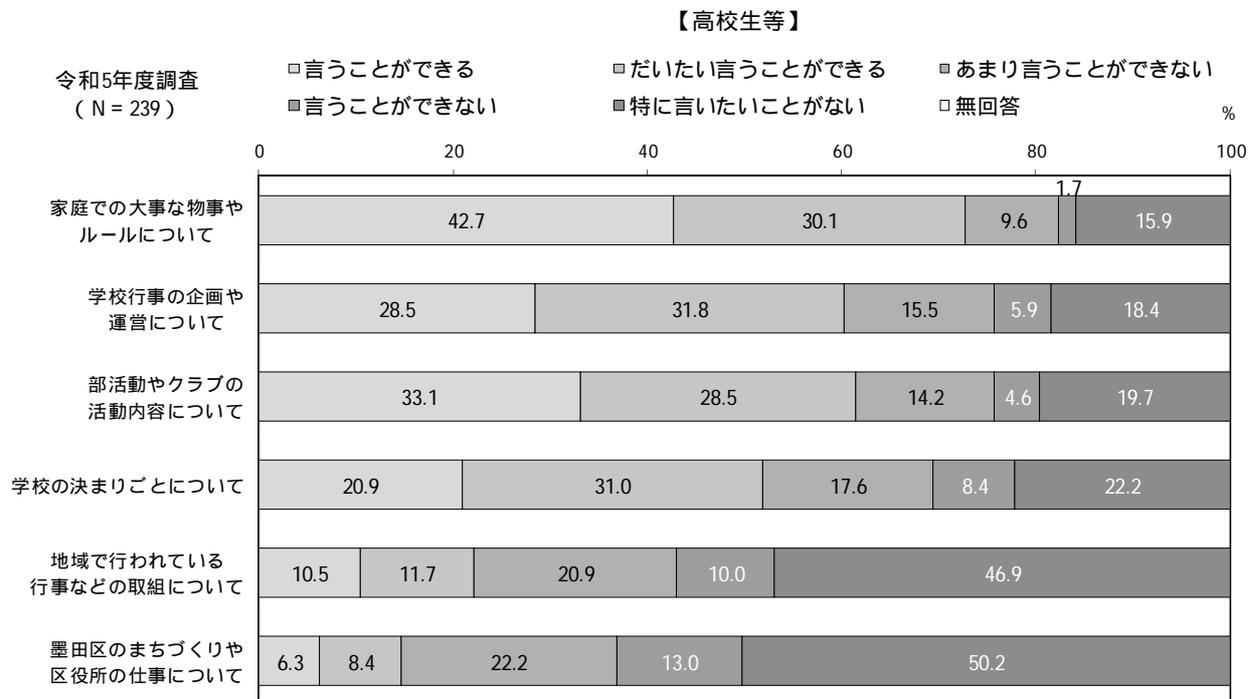
(1) 中学生

『家庭での大事な物事やルールについて』『部活動やクラブの活動内容について』で、「言うことができる」と「だいたい言うことができる」をあわせた“言うことができる”の割合が5割を超えています。



(2) 高校生等

『家庭での大事な物事やルールについて』『学校行事の企画や運営について』『部活動やクラブの活動内容について』で、「言うことができる」と「だいたい言うことができる」をあわせた“言うことができる”の割合が6割を超えています。

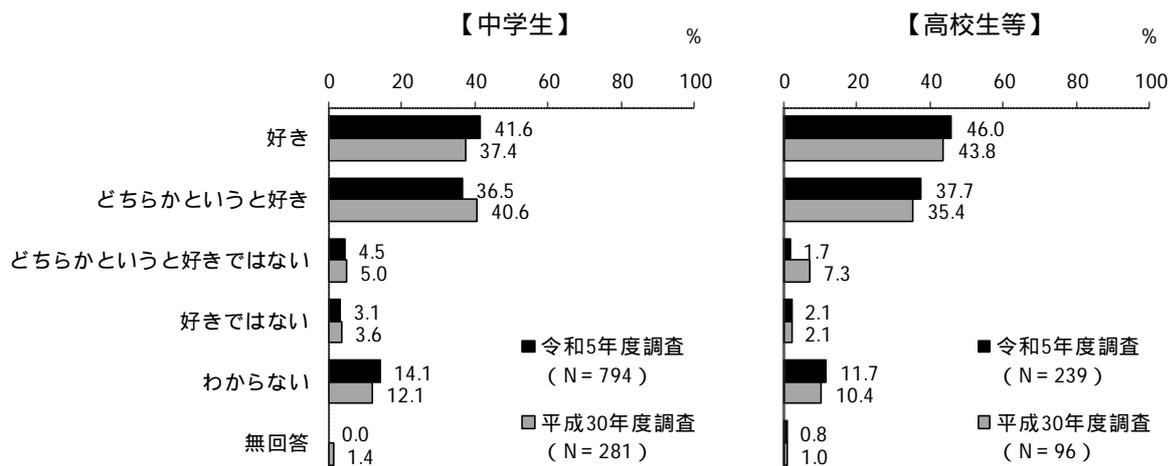


7 墨田区について

問 32 あなたは墨田区が好きですか。(あてはまる番号1つに)【 中学生は問 31】

中学生では、「好き」の割合が41.6%と最も高く、次いで「どちらかという好き」の割合が36.5%となっています。平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

高校生等では、「好き」の割合が46.0%と最も高く、次いで「どちらかという好き」の割合が37.7%となっています。平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

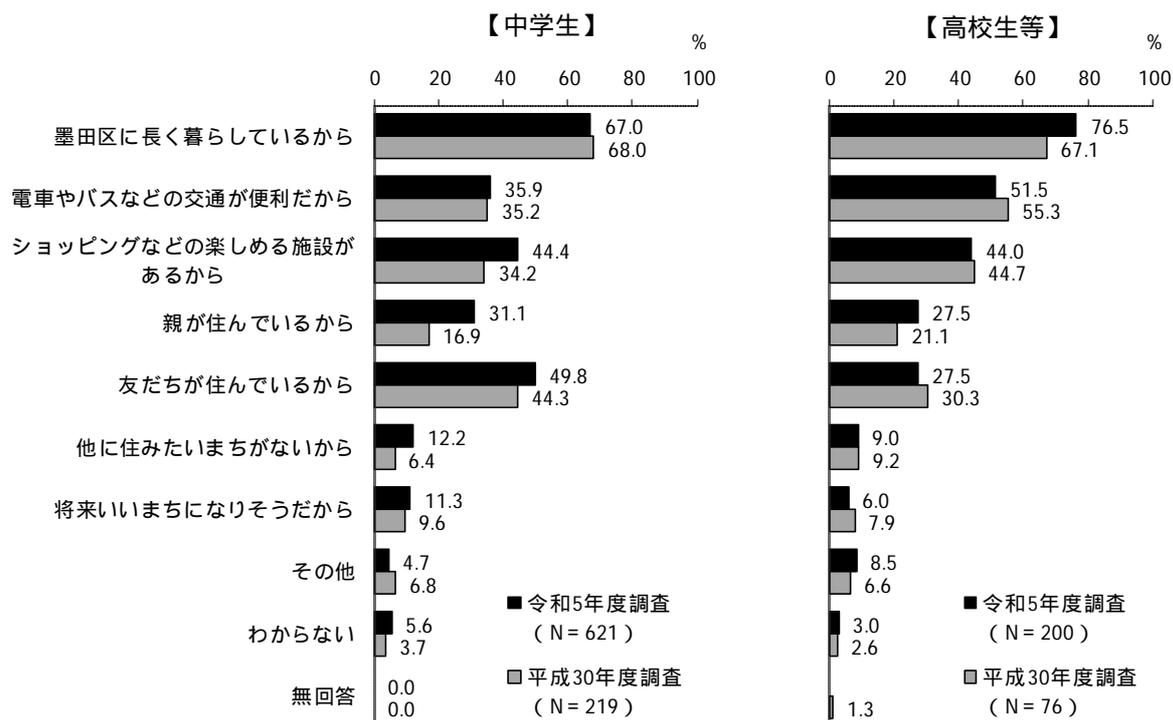


問 32 で、「 1 」(好き)または「 2 」(どちらかという好き)と答えた方にお聞きます。

問 33 墨田区が好きな理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 32】

中学生では、「墨田区に長く暮らしているから」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「友だちが住んでいるから」の割合が 49.8%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

高校生等では、「墨田区に長く暮らしているから」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「電車やバスなどの交通が便利だから」の割合が 51.5%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

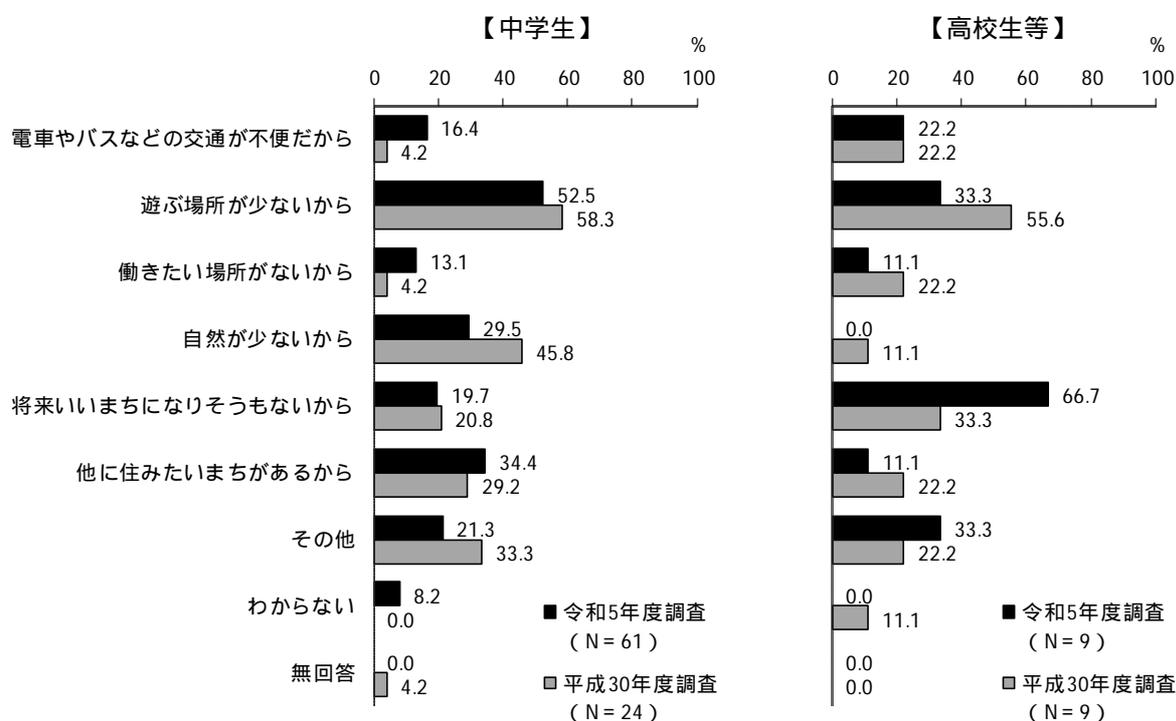


問 32 で、「 3 」(どちらかというと好きではない) または「 4 」(好きではない) と答えた方にお聞きします。

問 34 墨田区が好きではない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに)【 中学生は問 33】

中学生では、「遊ぶ場所が少ないから」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「他に住みたいまちがあるから」の割合が 34.4%、「自然が少ないから」の割合が 29.5%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「電車やバスなどの交通が不便だから」の割合が増加し、「自然が少ないから」の割合が減少しています。

高校生等では、「将来いいまちになりそうもないから」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「遊ぶ場所が少ないから」と「その他」の割合がともに 33.3%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「遊ぶ場所が少ないから」が減少し、「将来いいまちになりそうもないから」の割合が増加しています。



自由意見

調査でいただいた自由意見について、取りまとめのうえ、掲載しています。

同様の意見など多いものは、その他の意見は・で記載しています。

1 就学前の子どもの保護者

(1) 幼稚園に関すること

ア 子どもの受入体制について
区立保育園を3年保育にしてほしい。 幼稚園の預かり保育を実施してほしい。 幼稚園の預かり保育を充実させてほしい。 ・幼稚園の延長保育、長期休暇中の保育を行ってほしい。
イ 利用料金について
・幼稚園の預かり保育（特に夏休み）の料金が高い。
ウ 補助・助成について
・長期期間の預かり保育の補助額をもう少しあげてほしい。 ・他区の私立幼稚園へ行く場合の補助を増やしてほしい。
エ 情報提供等について
・幼稚園を決める際、Web やパンフレット等で詳しい保育内容を教えてほしい。
オ その他
・私立幼稚園の終業時間が早いため子どもをお迎えに行くことができません。 ・幼稚園の預かり保育が充足され、短時間パート等で働きに出られるようになるとよい。 ・共働きでも幼児教育が選べるようにしてほしい。 ・働きながらも幼稚園に通わせられる環境整備をしてほしい。

(2) 保育所に関すること

ア 保育所の整備について
保育所の空きを増やしてほしい。 保育所の増やしてほしい。 保育所の施設が古い。 ・錦糸町に偏りすぎなので、曳舟や小村井の周辺にも保育所を整備してほしい。 ・保育園施設のバリアフリー化をしてほしい。
イ 保育園の入所について
入所の基準として居住年数が優先される条件を見直してほしい。 保育所に入りづらい。 ・認可外に通ってる場合のプラスポイントがないことを見直してほしい。 ・公立保育所で1才になったら入所できる枠の確保など、幅広く対応してほしい。 ・パートタイムでも保育所に預けることが出来るようにしてほしい。 ・兄弟を優先的に同じ保育園に入るような施策をしてほしい。 ・年度途中でも入れるようにしてほしい。 ・保育園入所に伴う書類が多く負担を軽減してほしい。
ウ 延長保育について
・延長保育のある保育所を増やしてほしい。
エ 保育料について
保育料が高い。 0-2才の保育料が安くなるといい。 保育料を年齢に関わらず無料にしてほしい。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所を休んだ時の保育料の返金をしてほしい、または日割りにしてほしい。 ・ 保育料の日割制度や補助があるとよい。 ・ 認可外保育施設等利用料の補助上限額が周りの区よりも低く、拡充してもらいたい。 ・ 来年度からの第二子の保育料無償化はありがたい。
<p>オ 保育の質、保育士について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所の保育の質を上げてほしい。 ・ 子どもの数に対して保育士の数が少ない。 ・ 保育士の働き方改革、給料の見直しをしてほしい。 ・ 認可保育所の保育士の対応が悪く、安心して預けられるよう行政のチェックをしっかりとしてほしい。 ・ 保育士の環境改善が行われていない。 ・ 正規保育士さんへの待遇のみならず、非正規雇用の保育士さんへの待遇を改善してほしい。 ・ 自分の子どもを預けている保育園に自分も勤められるようにしてほしい。
<p>カ オンライン化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種オンライン化を進めてほしい
<p>キ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労のために、子どもの預かりの場をもっと充実させてほしい。 ・ 区立保育所を全て延長保育ありにしてほしい。 ・ 保育所の水道はお湯が出るようにしてほしい。 ・ 0～1歳から保育料無償や就労しなくても保育を利用できるようにしてほしい。 ・ 幼稚園のように教育にも力を入れてほしい。 ・ 育休中の上の子の保育所の利用時間を父親の就業時間にあわせてほしい。 ・ すみだ保育所の玄関に雨除けがほしい。玄関の段差が子どもには高く雨の日に抱っこして登るのが怖い。 ・ 公的な夜間保育所がほしい。 ・ 保育所の IT 化を進めてほしい。 ・ 保育所でも英語とふれあう機会をつくってほしい。 ・ 保育所の先生たちの精神面のフォローも区で気にしてもらいたい。

(3) その他の保育サービスや地域子ども・子育て支援事業に関すること

<p>ア 療育、配慮が必要な子どもの支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 療育を拡充してほしい。 ・ 療育や発達支援に関する情報や案内が不足している。 ・ 相談など LINE やオンラインを活用してほしい。 ・ 障がいのある子に対する保健センターの対応が悪いため、見直してほしい。 ・ 発達等の相談窓口から具体的なサポートにつながらない。 ・ 発達の遅れに気づいてから実際に区の療育を受けるまでの時間が長い。 ・ 療育施設にも通園型のサービスが充実してほしい。 ・ 療育の利用日を土日も増やしてほしい。 ・ みつばち園の言語療法士の人数を増やしてほしい。 ・ グレーゾーンの子どもに対する支援を充実してほしい。 ・ 発達に不安がる子どもに対する相談員や医師の人数を増やしてほしい。 ・ 障害のあるきょうだい児に対するケアや相談所があるとよい。 ・ 療育が就学前で終了してしまい、切れ目ない支援になっていない。少なくとも、就学前から小学校卒業くらいまでの切れ目ない療育の充実をしてほしい。 ・ 障害者の児童育成手当や特別児童扶養手当などの全ての手当に関して、所得制限を失くしてほしい。 ・ 医療ケア児の保育や教育に関して遅れている。
<p>イ 病児保育や預け先、一時保育、一時預かり、シッター等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病児保育施設を増やしてほしい。 ・ 病児保育や病後児保育が利用しづらい。 ・ 病児保育は、場所が遠く連れて行くのが困難。 ・ 病後保育は医師の診断書なしでも利用できるようにしてほしい。 ・ 病児保育のベビーシッター利用や病院等へのタクシークーポンなどがあるとよい。

<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育でご飯を出すのを義務化してほしい。 一時保育の予約が取りづらい。 ・一時保育を簡単に利用できるようにしてほしい。 ・急な用事での一時預かりや兄弟の送迎が難しい場合に少しでも見てもらえる環境があるとよい。 ・ベビーシッターの利用制限を緩和してほしい。 ・ベビーシッター費用の補助があるとよい。 ・民間の病児保育のシッターサービスは料金が高すぎる。 ・仕事をしていなくても子どもを気軽に預けられる施設がほしい。 ・ベビーシッターなど土日や平日に気軽に利用できるサービスがあるとよい。 ・一時保育など子育てに必要な情報を一元化して Web で確認できるようにしてほしい。
<p>ウ 児童館</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童館を増やしてほしい。 児童館の施設が古い。 ・床のクッションパネルや室内遊具(すべり台、ボールプールなど)を整備してほしい。 児童館にエレベーターをつけてほしい(墨田児童会館、江東橋児童館、文花児童館)。 ・児童館に関する情報がわかりづらい。 ・児童館で職員が子どもの遊びに付き添ってくれる仕組みが必要である。
<p>エ 図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきふね図書館は一般と子ども図書館を別に分けてくれたので気兼ねなく子どもを連れていきやすくなった。 ・自由度の高い図書館になると、読書だけでなくコミュニティの交流が生まれたり、訪れる機会が増える。 ・錦糸エリアに図書館を設置してほしい。
<p>オ すみだファミリー・サポート・センターやすみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーターに当たり外れがある。 ・ファミリー・サポートを利用したくても、気軽に利用できない。 ・デジタル化(サポーターを探す、利用料の電子決済など)を進めてほしい。 ・すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」の予約をオンライン化してほしい。 ・すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」が利用しやすくしてほしい。 ・すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」の上限や一時保育の上限を無くしてほしい。 ・事務手続きが煩雑なため、簡略化・統一化してほしい。 ・すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」料金が割高になってもいいので、理由を問わずに利用できるようにしてほしい。

(4) 就学に係る不安や心配事、要望等に関すること

<p>ア 学童クラブについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校に上がったら学童クラブに入れるか不安。 学童クラブを増やしてほしい。 学童クラブに給食や配食を導入してほしい。 ・学童クラブの延長時間を延ばしてほしい。 ・長期休暇中の学童クラブを充実させてほしい。昼食(給食代替)を出してほしい。 ・産休・育休中でも学童クラブが利用できるようにしてほしい。 学童クラブの受け入れ学年(3年生まで)を引き上げてほしい。 ・学童クラブの内容を充実してほしい。
<p>イ 学齢期の支援充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設を活用した放課後支援を早急に整備する必要がある。 ・有名私学の誘致、プロのトレーナーがいるジム、教育プログラムの充実などを期待したい。 ・小・中学校の給食費は、無料にしてほしい。 ・小学校でオーガニック給食をやしてほしい。
<p>ウ 学校教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育現場に人員を増やしてほしい。 ・小学校に情緒固定級を設置してほしい。

<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学力を上げてほしい。 ・教員の質や教育の質の安定化を進めてほしい。
エ 子どもが安全に過ごせる場所や放課後の過ごし方について
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安全に楽しく過ごせる場所を作ってほしい。 ・小学生の放課後の預かり場所を充実させてほしい。 ・学童クラブや子育てひろばのような施設を、小・中学生が過ごせるような場所に一部提供できたらよい。

(5) 経済的支援に関すること

ア 給付金等の所得制限、不公平感について
<ul style="list-style-type: none"> ・所得制限のない子育て世帯全てへの継続的な経済的支援をしてほしい。 ・低所得世帯、非課税世帯に関わらず平等な子育て支援をしてほしい。 ・児童手当など世帯収入ではなく片方の親の年収で決まるのはおかしい。 ・母子家庭やひとり親世代への支援を充実させてほしい。
イ 図書券や商品券の支給について
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども商品券や図書券などの配給サポートはととてもありがたい。 ・図書カードのプレゼントはととても嬉しかった。
ウ 給付方法について
<ul style="list-style-type: none"> ・商品券や電子クーポンではなく、口座に現金を入れてほしい。 ・現金給付より税金控除の方がよい。 ・カタログで商品を選ぶのではなく、金券やクーポンにしてもらえると使いやすい。 ・申請の手間を簡単にしてほしい。 ・学校給食費の無償化や修学旅行費のサポートなどがあればなおよい。 ・出産応援ギフト、子育て応援ギフトの給付が遅い。
エ 交通利用に関わる支援について
<ul style="list-style-type: none"> ・タクシーやバス・電車の交通費の補助をしてほしい。 ・幼い子どもを連れて外出の場合、タクシー割引が利用できるサービスがあるとよい。 ・バスや電車をもっと利用しやすい制度を作ってほしい。
オ 電動自転車に関わる助成について
<ul style="list-style-type: none"> ・電動アシスト自転車購入補助金を新設してほしい。
カ 給食費・教材費の無償化について
<ul style="list-style-type: none"> ・給食費と教材費は無料にしてほしい。 ・小・中学校の給食費を無料にしてほしい。 ・幼稚園の給食費を区で負担してほしい。 ・学童クラブで昼食を提供してほしい。
キ 生活に関わる負担と支援について
<ul style="list-style-type: none"> ・オムツやミルク、おしりふき、離乳食などの子どものかかる助成をしてほしい。 ・3才までおむつ無料の支援をしてほしい。
ク インフルエンザ等の予防接種の助成について
<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザなどの予防接種を助成してほしい。 ・おたふくかぜの予防接種を助成してほしい。
ケ 妊娠・出産に関わる支援について
<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療の助成をしてほしい。 ・出産費用の無償化や保険適用保育料の無償化をしてほしい。 ・妊婦検診～2週間検診1ヶ月検診までの費用を完全無料にしてほしい。 ・不妊治療助成、出産支援(お祝い)、子育て支援(お祝い)があるとよい。 ・つわりなど体調が悪い時に妊娠中も仕事を休みやすくしてほしい。 ・区内に不妊治療できる病院を増やしてほしい。

(6) 子育ての不安・心配、リフレッシュ等に関すること

<ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザーで育てるひとり親の支援窓口を設けてほしい。

- ・自分の子育てに不安を抱きながら、日々過ごしてきておりなかなか自信がもてずに責めてしまいます。
- ・親のリフレッシュの観点での支援を充実させてほしい。
- ・親もリフレッシュできるような近くでもっと安心して何でも利用できる場所がほしい。
- ・育児と仕事と家事におわれて、時間がないため、自分の健康管理が後まわしになって常に体調が悪い。
- ・今のままでは2人目が3歳になるまでずっと時短で働く未来しか見えず、自分のキャリアや将来の金銭面に不安。
- ・孤独になりがちなところ、子育て総合支援センターの方から電話をもらい、気にかけてもらえていると思えるだけでとても力をもらえる。
- ・転居してきて初めての地で初めての子育てで孤立している不安があった。
- ・ひとり親家庭とのかかわりやつながりが全くないことに不安や不満で一杯。

(7) 親同士の交流やコミュニティに関すること

- ・同じ子育てファミリーとの交流がもっとほしい。
- ・近所で月齢の近い子を持つ親と交流するきっかけがほしい。
- ・ひとり親同士の繋がりがなく、ネットワークの場がほしい。
- ・もっと知り合いが増える場所や機会があるとよい。
- ・何らかの障害等がある場合、診断前の状態や異常がない場合に同じようなお子さんを持つ人同士が集まったり、子どもを遊ばせる場所があったらよい。
- ・場を作るだけでなくその場を取り持てるようなコミュニティファシリテーターの様な中立的な存在を置いてもらいたい。

(8) 子育て施策に関すること

- ・墨田区は子育てに前向きに取り組んでいると感じている。
- ・近隣の区に比べると墨田区は子育て支援があまり充実しているとは言えない。
- ・墨田区は他の区と比べて子育て支援よりも老人を優遇していると感じる。
- ・明石市や泉大津市などをお手本に子育て施策を実施してほしい。
- ・墨田区独自の子育て支援があるとよい。
- ・医療ケア児や障害児もあたり前にどの保育施設でも受け入れてほしい。
- ・「未就学児」とひとくくりせず、せめて0-2才、3-6才などで区切りそれぞれに適した過ごし方ができるような工夫をしてほしい。
- ・子どもを産む時だけでなく、その後の子育てをするという継続的な視点で改善してほしい。
- ・区の事業のなかでは、保育コンシェルジュがとてもよい。
- ・子どもの体力づくりに関する子育て支援があったらよい。

(9) 健診に関すること

- 保健所で開催される健診(6ヶ月・1才半・3才など)の実施時間を午前中などに変更してもらいたい(午後はお昼寝のタイミングと重なるため)。
- ・健診の時間を短くしてほしい。
- ・子どもに関する健診や教室は平日が多いので見直してほしい。
- 保健センターの建物が古く、階段しかないため、エレベーターなどを設置してほしい。
- ・向島保健センターに健診で行く際の交通の便が悪い。
- ・1歳児検診を設けてほしい。

(10) 出産や産後ケアに関すること

- ・宿泊型産後ケアを1回だけの援助でなく、数日まとめて泊まったり、分けて止まったりできるようにしてほしい。
- ・宿泊型産後ケアの対象期間をもう少し長くしてほしい。
- ・産後ケアの期間を最低1年、助成内容・範囲を拡充してほしい。
- ・産後ママ向けのヨガなどが開催されていることはありがたい。

(11) 相談窓口・相談できる場に関すること

<p>オンラインやLINEのチャットで気軽に相談できる仕組みがあるとよい。</p> <p>保健センターや子育てひろばなど、もっと気軽に相談できるように増やしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none">・月1回行われている育児相談に助かっている。・障害のある子どもにあったサービスや助成の制度がわかりにくく手続きも大変なので、受けられるサービスももっと1箇所で明確に手続きもスムーズにできるようにしてほしい。・支援者の知識や技能が全くアップデートされていない。・保育所の相談など細かい対応も出張所で行えるようになるとうよい。・相談員の質が悪く、指導内容を見直してほしい。
--

(12) 周知やDX化、オンライン化等に関すること

<p>ア 墨田区ホームページについて</p> <p>子育てに関する情報がホームページで見にくい。</p> <p>保育所の情報が検索しづらい。リンクがわかりにくい。</p> <p>子育て施設や事業を一覧で見ることができるよう情報の一元化をしてほしい。</p> <p>イベントのお知らせなどの情報がもっと手に入る環境があるとよい。</p> <ul style="list-style-type: none">・幼稚園や小学校についての情報が分かりにくいので、ホームページを整理し充実させてほしい。
<p>イ 子育てアプリについて</p> <ul style="list-style-type: none">・子育てアプリが使いづらい。
<p>ウ SNSの活用について</p> <p>SNSをもっと活用してほしい</p> <ul style="list-style-type: none">・SNSの情報発信を強化していくと、今の子育て世代は情報を得やすい。
<p>エ DX・オンライン化について</p> <p>アプリなどでオンライン申請や手続きができ、情報を探して、受け取れるように改善してほしい。</p> <p>スマホで手軽に、申請、受理、予約、事前面談などができるようにしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none">・児童館や子育て広場の予約をオンライン化してほしい。・公立保育園のITC化(アプリで連絡帳の記入)をしてほしい。・保育所の情報を能動的に発信してほしい。・オンラインで全て解決するものがほしい(イベントの周知や子育てラジオ、LINEで集まった相談を紹介など)。・特に休日利用保育の申込は、オンライン上で出欠連絡ができるとよい。

(13) 子どもの体験や習い事、遊び場等に関すること

<p>ア 子どもの体験や教育、習い事について</p> <p>子どもが楽しめるイベントを増やしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域外の子どもや外国籍の子どもとも関わられるようなイベントや機会があるとよい。・知育やスポーツ教室、英会話教室、キャンプなどがあるとよい。・墨田区特有の相撲や浮世絵、向島の芸妓、京島の長屋、大小の製造業、町工場などの見学会や親しむ会などを企画してほしい。・地域の祭りや子ども会、ホームページを作成していない習い事等の情報を得やすくしてほしい。
<p>イ 町会や地域との関わりについて</p> <ul style="list-style-type: none">・町会に日々のちょっとしたことに助けられている。・下町らしい地域の繋がりを感じる事ができるまちにしてほしい。・地域で子育てができるような場がほしい。・町会のこども会などイベントの案内は全くなく、疎外感を感じる。・公立幼稚園、小学校のPTAを強制ではなく任意にほしい。
<p>ウ 子どもの遊び場や公園について</p> <p>室内で遊べる施設を充実させてほしい(特に夏や雨の日)。</p> <ul style="list-style-type: none">・無料で遊ばせられるようなキッズスペースが少ない。あっても、有料で高い。・子どもが自由に走り回れたり、体を動かせる場所や公園を増やしてほしい。

・乳児向けの公園遊具を充実してほしい。

(14) 子育て環境（公園や施設、交通、マナー、住宅など）に関すること

ア 公園や施設（老朽化、清潔感など）について
公園が少ない。 公園が古い。汚い。 公園や施設のトイレを子どもが使えるようにキレイにしてほしい。 ・大きい公園には清潔な授乳室、おむつ台がほしい
イ 喫煙マナー、ポイ捨て、治安について
公園で喫煙をしている人が多いためやめさせてほしい。 禁煙区域で歩きタバコやポイ捨てをしている人が多く危険を感じる。 ・東向島駅周辺の治安が悪い。 ・隅田公園にホームレスが多い。
ウ 道路環境、交通安全、自転車マナーについて
自転車マナーが悪い。スピードが速くて危ない。 歩道が狭く、ベビーカーでは通りづらい。 ・歩道の段差や凸凹でベビーカーで通りづらい。 ・ガードレールを設置してほしい。 ・自転車専用道路を設置してほしい。
エ 公共交通機関について
墨田区の巡回バス（すみまるくん）を逆周りも運行してほしい。 バスをもっと子連れやベビーカーでも気軽に利用できるようにしてほしい。 エレベーターが少ない。 小村井駅をバリアフリー化してほしい。 ・両国駅（総武線）の東口にもエレベーターを作してほしい。
オ 居住環境について
ファミリー向けのマンションを増やしてほしい。 ・子育て世帯の住宅にかかる費用（賃料）の支援を充実してほしい
カ 医療機関について
小児科やクリニックが少ないので増やしてほしい。 ・休日応急診療所で処方箋（1週間分の薬くらい薬局でもらえるように）を出してほしい。
キ カフェ、民間施設について
子どもが安心して遊べたり、子ども連れでご飯が食べられる場所を増やしてほしい。 ・キッズフレンドリーなお店や施設がアプリで配信されるとよい。
ク まちづくりについて
・公園、保育施設、買い物ができる施設病院などが自転車 10～15 分圏内にコンパクトにおさまっていて住みやすい環境である。 ・治安改善、道路や公園の美化推進をもっとしてほしい。 ・立花文花エリアに商業施設を増やしてほしい。 ・歩道が狭く、災害や緊急時に不安がある。緊急車両が通れる道幅を増やしてほしい。

(15) 子育てしやすい社会づくり、企業の意識や働き方

ア 仕事との両立、子育てに対する意識醸成について
・子育てと仕事が両立できるようにサポートをしてほしい。 ・安心して子育てできるようなあたたかい地域の雰囲気づくりをしてほしい。 ・企業が働き方の意識を変えてくれないと、子育て環境は改善しない。 ・子どもを邪魔扱いする人がいるため、子どもを連れた外出で危ない目があったことがあり、子どもも大人も過ごしやすい環境をつくってほしい。 ・子育て支援は重要だが、妊娠中に関してももっと支援が必要である。 ・親が仕事を休み子どもと一緒に過ごしたり自分の時間を持てるような働き方の改革が必要である。

イ 男性の育児に対する啓蒙について

- ・男性の育休について、休業よりも、毎日残業なしで帰られる社会になってほしい。
- ・産後すぐの男性育休ほどには必要性が理解されていない。
- ・父親が家事育児を担うよう啓蒙がもっとあるとよい。

(16) アンケートに関すること

- アンケートの量が多すぎる。長すぎる。
- 何を聞きたいのかよくわからない。
- 回答しづらい設問があった
- アンケートの内容が複雑で分かりにくい。
- 返信用封筒が小さすぎる。
- Web での回答がよい。
- ・アンケートの結果を HP 等で開示しいつでも誰でも見られるようにしてほしい。

(17) その他

- ・子育て支援課の窓口がいつも混んでいるので窓口を拡充してほしい。
- ・行政書類は共働きが考慮された作りになっていないことが多いので改善してほしい。
- ・母子手帳 p.80 お父さんも育児の項目の文章を修正してもらいたい。
- ・年度末に各園で実施している評価アンケート結果を区から公表してほしい。

2 小学生の保護者

(1) 幼稚園・保育所に関すること

ア 整備について
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の申し込みの際、かなり苦労した。 ・朝夕の延長も短く、そもそもない園が多い。 ・保育園の増設などで乳児クラスから入園ができたので、とてもありがたかった。
イ 環境について
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の質が悪い。 ・1クラスの人数がとても多く、子ども一人一人を大切にしていると思えない。
ウ その他
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園への補助金はどんどん出なのに幼稚園へはあまりないと思う。

(2) 小学校に関すること

ア 教育内容について
<p>学力が低く都心に比べてかなりの差を感じる。もっと教育に力を入れてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1クラスの人数を減らし、教員が子ども達に寄り添えるようにしてほしい。 ・授業をもっとレベルに分けて欲しい。飛び級制度を導入して欲しい。 ・墨田区内全ての学校でオンライン授業やタブレット活用の足並みを揃えてもらいたい。 ・主に英語教育や国際交流など、グローバルで活躍できるような人材育成に力を入れてほしい。 ・学校内で他学年との交流を増やすなどして、助け合うことの大切さを学ぶべき。 ・プレゼン能力や、個人の考えを主張でき受け入れられる考え方を身につけてもらいたい。 ・学校行事で博物館や美術館、動物園に連れて行って色々な体験をさせて欲しい。
イ 学校職員について
<p>学校の人員不足と担任の質の低下を感じる。</p> <p>教員の時間的余裕がなく、子どもと向き合う時間が少ない、連絡や対応不備など散見する。</p> <p>教職員の待遇改善を行うことで職員数を増やし、教職員一人ひとりの負担を減らして欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の充実、専門性のある先生を増やすなどしてほしい。 ・新任の先生のフォローをもっと手厚くしてほしい。 ・教員への研修を充実させてほしい。
ウ PTA・子ども会について
<p>PTA や子ども会など、強制的に参加・役割分担させられることが多く、負担が大きい。</p> <p>PTA は、人手が足りなければ委託など検討するべき。</p> <p>子どもの見守り活動（旗当番）は、保護者やPTAの負担が大きい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校班と子ども会を分離してほしい。 ・子ども会の役員の負担が大きい。 ・学校関連の集まり、面談等が平日の午後等で、仕事との調整が難しい。 ・子ども会などの行事に子どもは参加するが、会費は払わない、親は参加しないという方がいる。
エ 登下校について
<p>通学時に危険なため、歩道と車道を分けてほしい。</p> <p>下校時も、通学路での見守りをしてもらいたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校時に、警察や警備員の巡回を増やしてもらいたい。 ・主要通学路に防犯カメラの設置を希望する。 ・通学路で工事を行う際、子どもが車道を歩いているのに、警備員もいない工事現場があり危険。
オ 学校施設について
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校が古いため、建て直してほしい。 ・学校のプールがほぼ実施されていないため、屋内プールに切り替えて欲しい。 ・校庭を人工芝にして欲しい。校庭を広くして欲しい。 ・校舎をバリアフリー化し、全校にエレベーターを設置してほしい。

<ul style="list-style-type: none"> ・教室や校庭、学童の教室に保護者が見ることのできるオンラインカメラの設置を希望する。
カ その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ランドセルが重くなるため持ち帰らせないでほしい。 ・平時や長期休暇中の宿題が多すぎる。 ・タブレットを学校に置いて帰ったり、置き勉を許可したりしてほしい。ランドセルが重すぎる。 ・土曜日授業があり、家族で出かけづらい。 ・学校給食の内容を充実させてほしい。給食のメニューが大人向けで、子どもが食べられない。 ・給食が、食育にかなっており、バリエーション豊かだと感じる。 ・不審者が侵入できないよう、ハード面もソフト面も防犯対策を徹底してほしい。

(3) 放課後等の子どもの居場所に関すること

ア 学童クラブについて
<p>小学校4年生以降も学童クラブに通えるよう、学年制限を撤廃してほしい。</p> <p>保護者が働きたくても、学童に入れないため、預け先がなく仕事ができない。</p> <p>学童クラブは、働いている家庭に限定せず、希望者誰でも入れるようにしてほしい。</p> <p>学童保育の数や定員が少ないため、増やしてほしい。</p> <p>学童の開設時間を延長してほしい。</p> <p>長期休暇中だけでも学童に通えると良い。</p> <p>長期休暇中にお弁当注文配達サービスを導入してもらいたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の質を改善してほしい。 ・職員の待遇改善を行い、職員数を増やして欲しい。
イ 児童館について
<p>児童館の施設が古い。備品が不足している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館のように大人の管理下の中で子どもを放課後に遊ばせられる施設を増やしてほしい。 ・暑い夏も遊ぶことのできる室内の子どもの居場所が充実していると良い。 ・児童館は狭く、学童クラブの子が多いため、自由に遊べる空間が少ない。
ウ 公園について
<p>ボール遊びやスポーツができる公園が少ない。</p> <p>公園の遊具を充実させてほしい。</p> <p>広い公園が少ない。</p> <p>公園の設備が古いため、整備してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生広場や自然の多い広い公園が少ない。 ・乳幼児と小学生が遊べるゾーンが分かれているとよい。 ・大人や中高生がたむろしている公園がある。
エ 放課後子ども教室について
<p>小学校で放課後に自由に遊べるようにしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後教室の日数を増やしてほしい。 ・放課後子ども教室を外部に委託するなどして、高学年でも遊んだり学んだりできるといい。 ・校庭開放を学校ごとではなく区で運営して欲しい。PTAに任せないでほしい。 ・校庭だけでなく、教室も開放してほしい。 ・高齢者との交流の場など、放課後の時間に地域の中で、世代を超えた交流の場があるとよい。
オ その他
<p>保護者の就労の有無に関わらず、放課後や長期休暇中に子どもだけ預ける場所がほしい。</p> <p>緊急時など、小学生の子どもの一時的預かりを充実させてほしい。</p> <p>学童クラブ以外にも、子どもの居場所を充実させて選択できるようになると良い。</p> <p>病児保育など、子どもの体調不良時に預かってくれる場所が充実すると良い。</p> <p>暑い日や雨の日も安心して遊べる屋内の施設が充実すると良い。</p> <p>子どもの学習機会として、無料で勉強を教えてくれる場所があると良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間学童や受験塾など、教育に前向きで資金を出せる家庭向けの企業誘致を行ってほしい。 ・私立学童の充実、民間学童利用の補助などがあるとよい。

(4) 子どもの安全に関すること

ア 安全・安心メールについて
・ すみだ安全、安心メールを見ると最近物騒だと感じる。
イ パトロールの強化について
・ 地域パトロールを増やすなど防犯に強いエリアづくりが必要。 ・ 公園や学校周辺に変質者が多いので、警察官に見回りをしてほしい。
ウ その他
・ 防犯カメラの設置や街路灯を明るくするなどしてほしい。 ・ 子ども一人で留守番をする際、強盗など入ってこないかなど心配。 ・ 墨田区北部の治安の悪さが気になる。

(5) 障害を持つお子さん、配慮が必要なお子さんに関すること

ア 施設整備・施設利用について
放課後デイサービスが少ないため、増やしてほしい。 放課後デイサービスは、場所によって質のバラつきがあるが、選べる施設が少ない。 発達障害やグレーゾーンの子の居場所が学校にない。 支援級は全小中学校に設置してほしい。 発達障害の子に対する教員の理解・対応の向上が求められる。 障害児が通えるスポーツや習い事が充実すると良い。 ・ 区外の特別支援学校へ通学する子の保護者は、区の情報が入ってきづらい。 ・ 学童によって、障害児の受け入れ人数がバラバラなのはおかしい。 ・ 発達に課題がある子への、支援員の加配制度が充実すると良い。 ・ 特別支援学級から通常学級に移動したいがレベル感と判定基準が不明である。
イ 相談環境について
・ 支援センターや療育でサポートいただき、支援の充実を実感している。 ・ 教育相談室ではとても助けられたが、基本1年で卒業しなければならないことが残念。 ・ 学習障害に対する支援、サポートを充実させてほしい。 ・ 支援級に通う子どもの今後の進路等について相談にのってくれる人がほしい。 ・ 相談や支援の申込は、平日昼間の電話や面談のため、ハードルが高い。 ・ にじの子に通えるのが3年生までのため、その後の相談先が不安である。 ・ 発達診断をもらう前のグレーの子どもをみってくれる場所や相談窓口が少ない。 ・ 児童発達の専門医などが増えると良い。
ウ その他
・ 子育てサポートや保育園は障害を理由にほとんど断われた。 ・ 発達障害で病院に通っている場合、手帳がなくても支援の充実や手当など出してくれると助かる。 ・ まなびの教室は、原則最大2年までのため、退室後の不安がある。 ・ 放課後等デイサービスは、自己負担額が所得によって異なる事が負担に感じる。 ・ 通所受給者証に対して、もう少し援助内容を見直してもらいたい。 ・ 病気や障害がある子どもがいる世帯への支援を充実させてほしい。

(6) まちづくりに関すること

ア 公共施設等の整備について
・ 水遊びができる施設が欲しい。 ・ 図書館に児童書(高学年からティーンズ向けの本が少ない)が少ない。 ・ 子どもが無料で学んで遊べる施設を充実させてほしい。
イ 路上喫煙について
・ 歩きタバコを罰金にしてもらいたい。 ・ 路上喫煙の取締強化、喫煙区域から煙が外に出ないようにしてほしい。

ウ その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 錦糸町駅の快速のホームドアを設置してほしい。 ・ すみまらくんの時間をもう少し延長してほしい。 ・ 道路の段差が多い。 ・ 道路に自転車専用レーンをつくってほしい。 ・ 自転車置き場を増やしてほしい。 ・ 街路樹の管理に力を入れて、暑さをしのげるまちづくりをしてほしい。 ・ 鐘ヶ淵駅の踏切横断が危険なので、早く高架工事してほしい。 ・ 両国や錦糸町の歓楽街を縮小していただきたい。 ・ ファミリー向けのマンションを増やしてほしい。 ・ 大学誘致などアカデミックな部分にももっと積極的に取り組むと良い。

(7) 子育て施策全般に関すること

ア 区の子育て施策について
<ul style="list-style-type: none"> ・ Hug や一時預かりなど、空きがなく利用できないため改善してほしい。 ・ ベビーシッター支援を導入してほしい。 ・ 保健センターが統合されるにあたり、さらにママたちの足が遠のく可能性も考えられる。 ・ フルタイム勤務だと利用できない支援・サービスが多いように感じる。 ・ 子育ての施設が増えている一方、各施設に人が足りない現状があると感じる。 ・ 幼児期より中、高、大での支援を強化してほしい。
イ 情報発信について
<p>情報発信をわかりやすく発信してほしい。</p> <p>情報発信をオンライン化してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てに関する情報を一元化してほしい。 ・ 補助金等の情報について、わかりやすく発信してほしい。 ・ 区内のイベント等の情報を集約して発信してほしい。 ・ 私立小学校に通う子どもの世帯にも、区のお知らせが届きやすくなると良い。 ・ 中学受験に関する情報を発信してほしい。 ・ 父親向けの子育てマニュアルを作成してほしい。 ・ 本当に困っている人、支援を求めている人に情報が届くようになってほしい。
ウ イベントについて
<p>長期休み期間の子ども向けイベントを充実させて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣の区に比べて子ども向けの音楽やスポーツイベントが非常に少ないと感じる。 ・ 子どもだけで参加できるイベントがあると良い。 ・ 子ども向けスポーツや芸術系のイベント・体験を増やしてほしい。 ・ 海外文化に触れるイベントや体験があると良い。 ・ 各家庭の経済事情に関係なく、子どもが平等に学習や体験できる機会があると良い。 ・ 親子で楽しめる食育のイベントがあると良い。
エ 手当・医療助成等について
<p>子育て世帯に対する経済的な支援を充実させてほしい。</p> <p>給付金等の所得制限の見直しや撤廃をしてほしい。</p> <p>学費に対する経済的な負担軽減をしてほしい。</p> <p>ひとり親世帯への経済的支援を充実させてほしい。</p> <p>図書カードの支援はとても良かった。</p> <p>給食費を無償化してほしい。</p> <p>多子世帯・多胎児世帯への経済的支援を充実させてほしい。</p> <p>クーポンや商品券ではなく、現金で給付してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て世帯への固定費の支援をしてほしい。 ・ インフルエンザ等の予防接種の助成をしてほしい。 ・ 学童保育に対する金銭的な補助や無償化にしてもらいたい。 ・ 家事サービスの補助金を充実させてほしい。

<ul style="list-style-type: none"> ・ランドセルを無償で配布してほしい。 ・不妊治療の助成金の年齢制限を上げてほしい。
オ 医療について
<ul style="list-style-type: none"> ・働いている保護者に向けて、平日夜間や土日にも予防接種や健康診断、検診をしてほしい。 ・予防接種の打ち忘れを確認してもらえる仕組みがあると良い。 ・子どもの歯科矯正を無料化して欲しい。
カ DX化・オンライン化について
<p>各種申請・相談等のオンライン化を実現させてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童の連絡帳のデジタル化、入退室時刻のDX化を進めてほしい。 ・学校からのお便りや書類などを全てデジタル化してほしい。 ・学校の欠席連絡を電話ではなくオンライン化してほしい。 ・教員の働き方改革を進めるためにも、デジタル化を進めてほしい。
キ その他
<p>子どもが小学生になると、親同士の交流や相談できる機会が減った。</p> <p>不登校の子どもを受け入れるフリースクール等の施設を利用しやすくしてほしい（情報の充実、金銭面の支援、送迎支援など）</p> <p>習い事や塾に対する助成金や公共での習い事の提供、送迎サービスなどがあると良い。</p> <p>子どもや子育て世帯にやさしい環境づくりと社会の意識改革が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生向けに企業や大学などと協力した教育の機会を増やしてほしい。 ・児童虐待やDVの防止の取組、SOSを発信しやすい環境づくりを充実させてほしい。

(8) アンケートに関すること

<ul style="list-style-type: none"> ・選択肢に当てはまるものがなく、答えづらい部分があった。 ・共働きやひとり親世帯のニーズを調査する意図が強く感じられるアンケートだった。 ・このアンケートは、本当に困っている人や、悩んでいる人は答えられないと思う。

(9) その他

<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの頃から、子育ての事を教育して欲しい。 ・高所得と言われ多くの納税をしているのに恩恵が全く無い。 ・錦糸町は便利な一方、外国人観光客が増え、治安が心配。 ・商店街や地元のお店と連携してハロウィンイベントなど、子どもが楽しめる取組ができると良い。 ・高齢者の割合の多い区のためか、子育て世帯向けへの支援に目が向くのが遅いと思う。

3 中学生・高校生等

中学生

【墨田区及びまちづくりについて】

- ・墨田区はとても良い街だ。
- ・もっとスポーツ文化にあふれる街になってほしい。
- ・もっと若者や家族連れがよりくるようになるようなものが必要だ。
- ・「子供が過ごせる場所」より、「子供が生きられる場所」を作ってほしい
- ・自然をもう少し増やしてほしい。
- ・道路に街灯をつけてほしい。治安を良くして欲しい
- ・ゴミが放置されていることが多いので改善してほしい。
- ・もう少し商店街や銭湯などを増やしてほしい
- ・勉強に取り組める施設を追加してほしい
- ・インターネット環境が揃った施設がほしい

【公園や運動できる環境、スポーツについて】

- ・バスケットコート、サッカーゴール、野球場など、ボールを使った運動ができる環境を整えてほしい。
- ・よく八広公園のネットが破れているのですぐ直してください
- ・公園や屋外や屋内のスポーツ施設を増やしてほしい、大きな体育館がほしい
- ・ソフトテニスの大会を増やしてほしい

【経済支援や補助について】

- ・給食費無料化
- ・税金を下げて欲しい
- ・図書券ありがとうございました！

【学校や授業、部活について】

- ・休みの宿題を減らしてほしい（理由：家族と自由に過ごす時間が少なく、安心できない）。
- ・プログラミングの授業を作してほしい。
- ・学校の校則で意味がわからないものがある。

【ボランティア活動について】

- ・ボランティアに参加しづらいのでもう少し参加を呼びかけたり、学生が参加しやすくしてほしい。

【その他】

- ・祭りを年に2回やってほしい。
- ・普通より給料が少し少なくてもいいから中学生でも働ける仕事を増やしてほしい。

高校生等

【墨田区及びまちづくりについて】

- ・墨田区は私たち子どもや若者にも様々な政策をしていて良い町だと思う。
- ・もっと若い人に優しい町になったら良い。
- ・墨田区の自然が減っているので今後増やしていくべきだと思う。
- ・これからも先進的な取り組みを続けて、リーディング区となってほしい。
- ・他の地区から墨田区に引っ越したいと思えるような政策を取ってくれたら賑やかになって嬉しい。
- ・今車いすに乗っていますが、道路の段差を減らしてほしい。道をきれいにしてほしい。
- ・防災団地付近に少し大きい病院を立ててほしい。
- ・鐘ヶ淵周辺をもう少し賑やかにしてほしい。
- ・進路等を相談できるような施設があったら教えてほしいです。
- ・両国周辺にカーブミラーが少ない(例えば、駅前の横綱通り、両国公園の周辺)。千歳2丁目や千歳公園のあたりに、街灯が少なく怖いので増やしてほしい。

【子育て支援や施策について】

- ・ひとり親家庭にやさしすぎる。生活保護を受けている友達が自分より裕福に見える。子育てにかかる金銭面の援助等も希望します。
- ・もっと子どもに寄り添った政策をたくさんやってほしい。
- ・児童館をもう少し新しくしてほしい。

【子どもの意見聴取について】

- ・子どもの声を聞いて様々な事を決めてほしい。大人が決めた方針ではなく、子どもが必要とする事をしてほしい。
- ・子どもに聞いた方が改善策など色々出てくると思いました。

【経済支援や補助について】

- ・生活の支援してほしいです。
図書カードの配布、ありがとうございました。おかげ様で躊躇っていた参考書を買うことができました。

【公園や運動できる環境、スポーツについて】

- ・児童公園でボールなどを使えるようにルールを変えてほしいです。
- ・公園を増やしてほしい。
- ・中高生が周りの迷惑にならず身体を動かせる場所、施設(スポッチャ、ラウンドワン)をできれば作ってほしい。
- ・もっとスケボーができる場所を作ってほしい。野球などができる施設がほしい。
- ・新しい陸上競技場を作ってください400mの隅田フィールドはトラックが小さいので公式大会が開けません。

【その他】

- ・大人になるうえで覚えなれないいけないことを教えてもらえる場所がほしいです。
- ・生活保護世帯だけど、将来の選択肢がすごく少ない。もう少し経済的支援が欲しい。
- ・通学路の路上で喫煙している人の副流煙を吸うのが不快。
- ・墨田区の高校の設備があまり良くないと感じることが多い。
- ・隅田川花火大会は人が多すぎる。区民も楽しめる花火大会にしてほしい。
- ・ミュージックフェス(ジャズフェスティバル)が楽しかった思い出があるので、やってほしい。

VI 調査票

1 就学前の子どもの保護者

「墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査」へのご協力をお願い (就学前のお子さんの保護者の方)

日頃から、区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、墨田区では「子どもの最善の利益を優先するまち すみだ」を基本理念とした「墨田区子ども・子育て支援総合計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、子ども・子育てに関する施策や事業を推進しています。
このたび、次期「墨田区子ども・子育て支援総合計画（令和7年度～令和11年度）」を策定するにあたり、今後の子ども・子育て支援施策を充実するために、皆様の子育てや生活状況、区の施策に対するご意見・ご希望についてお聞かせいただきたく、「墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査」を実施いたします。
つきましては、ご多忙のところ恐れ入りますが、この調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和5年9月 墨田区長 山本 亨

～ 本調査への回答方法 ～

1. 封筒の宛名のお子さんについてお書きください。
2. 回答は、郵送による回答方法とWEBによる回答方法があります。どちらの方法かひとつ選んでご回答をお願いいたします（※両方で重複して回答しないようお願いいたします）。
3. WEB回答の場合、「日本語」と「やさしい日本語」のいずれかお好きなサイトを選んでご回答ください。

4. 郵送回答・WEB回答いずれの場合も、9月22日(金)までにご回答ください。

【郵送回答の場合】※切手不要

- ・ 調査票の返問文をお読みいただき、直接回答を記入してください。
- ・ 記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストへ投函ください。
- ・ 9月22日消印有効です。切手は必要ありません。

【WEB回答の場合】

- ・ パソコンやスマートフォンなどで、下記のURLを入力するか、右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。
- ・ 下記の「利用者ID」と「パスワード」を入力してから回答を始めてください。（利用者IDとパスワードは回答内容を識別するものであり、個人を特定するものではありません）
- ・ 回答途中での一時保存が可能です。

【日本語 Web アンケート】 <https://form.opoker.jp/0/aut/ja/sumdakosodate/0101/>
 【やさしい日本語アンケート】 <https://form.opoker.jp/0/aut/ja/sumdakosodate/0102/>

ID	※半角英数字	パスワード (password)	2023	※半角数字
----	--------	------------------	------	-------

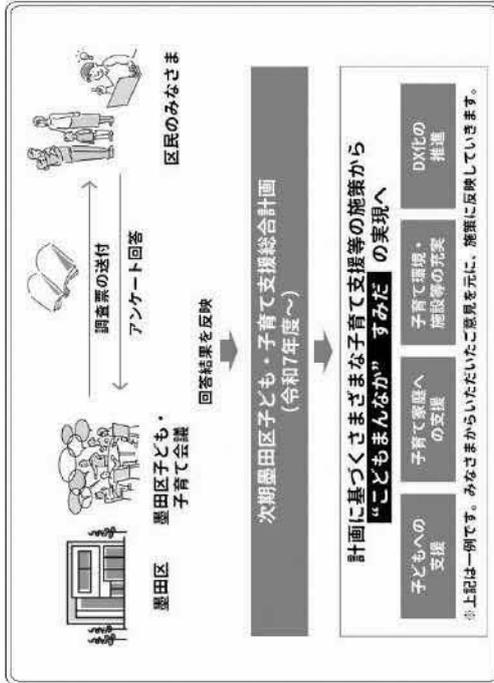
※調査主体・お問合せ先

墨田区 子ども・子育て支援課 子育て支援課 子育て計画担当
 電話：03-5608-6084(平日 8:30～17:15) FAX:03-5608-6404
 E-mail:KOSODATE@city.sumida.lg.jp

～ ご記入いただく前にお読みください ～

1. 住民基本台帳から、小学校の就学前のお子さんをもつ保護者の方 2,500 人を無作為に抽出しています。（抽出日：令和5年8月1日）
2. この調査は無記名で行い、回答いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、ご本人が特定されることはありません。
3. お答えいただいた内容は、今回の調査の目的以外には使用しません。
4. 回答は、あてはまる選択肢を選ぶものと、数字等を記入するものがあります。また、設問によって「1つに○」、「すべてに○」、「すべてに○」など異なりますので、ご注意ください。
 ・ 「その他」の場合は、() 内に具体的な内容をご記入ください。
 ・ 時間をご回答いただく場合、24 時間制の時間単位でご記入ください。
 ・ 分単位については、29 分までを切り捨て、30 分以上を 1 時間に繰り上げて下さい。
 (例) 9:15 の場合、[9] と記入。 9:30 の場合「[10]」と記入。

～ いただいたご回答は墨田区の子育て支援の充実に役立てます ～



墨田区 墨田区子ども・子育て会議

調査票の送付

アンケート回答

回答結果を反映

次期墨田区子ども・子育て支援総合計画 (令和7年度～)

計画に基づきさまざまな子育て支援等の施策から「子どもへの支援」「子育て家庭への支援」「子育て環境・施設等の充実」「DX化の推進」の実現へ

子どもへの支援
子育て家庭への支援
子育て環境・施設等の充実
DX化の推進

※上記は一例です。みなさまからいただいたご意見を元に、施策に反映していきます。

■子ども・子育て支援事業等の概要について

(※本調査に關する事業等の内容についてご案内します。利用料等の負担が発生するものがあります。詳しくは、区ホームページ等をご覧ください。)

幼稚園	4歳児(私立は3歳児)~小学校就学前の子どもの対象に、幼児教育をする施設です。終業時間を延長した認可保育を実施している園もあります。
認可保育所	園の基準を満たし、0歳~小学校就学前の子どもの対象に保育をする施設です。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持ち、保育と地域における子育て支援を総合的に提供する施設です。子育ての不安にも対応した相談活動や親子の集いの場も提供します。
小規模認可保育所	区の基準を満たし、0歳~2歳の子どもの保育する施設が19人までの施設です。
家庭的保育事業(保育ママ)	生後43日以上3歳未満の子どもの対象に、区が認定した家庭的保育者の自宅等で保育を行います。
事業所内保育所	企業が主に従業員向けに設置した事業所内の保育施設です。
認証保育所	東京都の基準を満たした保育施設です。
認可外保育所	認可保育所以外の子どもを保育する施設の種類です。
定期利用保育	パートタイムや短時間勤務等に合わせて子どもを預かる施設です。
すみだ子育て支援ネット(はぐ(Hug)) (豊田区訪問型保育支援事業)	区が運営・認定した子育てサポーターまたは病後児サポーターが訪問し、家庭での保育を支援します。 ◆在宅子育てママ教養サポートナビ 生後43日目から小学校就学前の子どもの自宅で子育てしている保護者が、体調不良や通院等により一時的に保育できないときに支援します。 ◆病後児(神経病児)保育 保育所や幼稚園等に在籍している生後43日目以降の子どもが病後児などの回復期にあり、豊田・豊田・豊田でできないときに支援します。 ◆緊急母かり 生後43日目から小学生までの子どもを、産婦院や急な出張等により早朝や夜間に保育できないときに支援します。 ◆療育タイムサポーター 療育事業所に保護者が同行するため、生後43日目から小学生3年生までの兄弟等を保育できないときに支援します。 ◆エンジェルサポーター 産後43日未満の保護者が帰省回帰のために、子どもを一時的に保育します。
すみだファミリーサポーターセンター	子育ての援助を受けたい方(ファミリー会員)と援助したい方(サポーター会員)をつなぐ会員組織です。センターが、ファミリー会員からの依頼に対してサポーター会員を紹介し、会員同士で地域における子育ての相互援助活動を行っています。
療育・病後児保育	やむを得ない事情により、家庭で育保を行うことが困難な場合に、医師が病後児保育可能と認めた子どもを一時的に預かります。
児童館	0歳から18歳までの子どもが安全で安心して遊べる場所を提供するとともに、専門の指導員による個別・集団的な遊びを通して、子どもの健全な育成を図ることを目的に設置している施設です。親子の交流、小学生の遊び場、中学生の居場所、地域の交流の場など、各児童館で様々な行事が行われています。
一時保育 一時預かり	保護者が冠婚葬祭等の用事で外出する場合や育児負担を軽減したい場合等に、子どもを一時的に預かる制度です。

1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみられた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問2 お住まいの住所をご記入ください。※記入例 町名(吾妻橋) (1)丁目

町名 () ()丁目

問3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成・令和 ()年 ()月 生まれ

問4 あて名のお子さんのまじょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんかいる場合は、一番年下の方(末子)の年齢をご記入ください。

まじょうだいの人数：()人 末子の年齢(令和5年4月1日時点) 満 ()歳

問5 あて名のお子さんの保護者はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 両親(同居) 2. 再婚(単身赴任や入籍など半年以上別居)
3. 父親だけ(ひとり親家庭) 4. 母親だけ(ひとり親家庭) 5. その他 ()

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。お子さんからみられた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問7 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」を教えてください。

希望する子どもの人数 人
実際に持つことができると思う子どもの人数 人

※問7で、「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」より少ない方に記入します。

問8 少ない理由は何かありますか。あてはまるものすべてに○を付けてください。また、最大の理由1つに○を付けてください。

あてはまる理由 (いっつも○)	最大の理由 (1つだけ○)
1. 育児の経済的負担が大きい	
2. 育児の体力的な負担が大きい	
3. 育児の心理的な負担が大きい	
4. 年齢的な理由でしづかしい	
5. 仕事との両立がむずかしい	
6. 上の子を育児しながらの出産の負担が大きい	
7. やりたいことができなくなる	
8. 将来の教育費の負担が大きい	
9. 不妊治療の負担が大きい	
10. 家が狭い	
11. その他 ()	

※(1)で、「1」～「4」(就労している)とお答えの方に伺います。

2. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業やお手伝い(家族従事者)含む)についてお伺いします。

(1) 母親 (あてはまる番号1つに○) ※父子家庭の方は(2)へお進みください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

※フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労です。

※(1)で、「1」～「4」(就労している)とお答えの方に伺います。

(1)-1 週当たりの就労日数、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
(就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)
(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

1週あたり()日 1日あたり()時間

※(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※(1)で、「5」または「6」(現在就労していない)とお答えの方に伺います。

(1)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内にフルタイムで就労したい
4. すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい
→ 1週あたり()日 1日あたり()時間

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の方は問10へお進みください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

※フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労です。

※(2)で、「1」～「4」(就労している)とお答えの方に伺います。

(2)-1 週当たりの「就労日数、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
(就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)
(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

1週あたり()日 1日あたり()時間

※(2)で、「3」～「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※(2)で、「5」～「6」(現在就労していない)とお答えの方に伺います。

(2)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内にフルタイムで就労したい
4. すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい
→ 1週あたり()日 1日あたり()時間

※全ての方に伺います。

問10 あなたの世帯全体の年収は、おおよそどのくらいですか。仕事による収入と仕事外の収入を合わせ
てお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 200万円未満
2. 200～300万円未満
3. 300～400万円未満
4. 400～500万円未満
5. 500～700万円未満
6. 700～1,000万円未満
7. 1,000～1,500万円未満
8. 1,500～2,000万円未満
9. 2,000万円以上
10. わからない

3. あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用についてお伺いします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、幼稚園や保育所など、月単位で定期的に利用している施設や事業を指します。

問11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 利用している
2. 利用していない

※問11で、「1」(利用している)とお答えの方に伺います。

問12 あて名のお子さんは、平日どのような定期的な教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業とその利用状況をお答えください。

定期的に利用している教育・保育事業 (あてはまる番号すべてに○)	現在の利用状況 時間は24時間制でお答えください 例:(9)時～(17)時
1. 幼稚園	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
2. 幼稚園の預かり保育	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
3. 認可保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
4. 認定こども園	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
5. 小規模認可保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
6. 家庭的保育事業 (保育ママ)	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
7. 事業所内保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
8. 認証保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
9. 認可外保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
10. 定額利用保育	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
11. ベビーシッター	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
12. すみだ子育て支援ネット「はぐ(はぐ)」	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
13. すみだファミリー・サポート・センター	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
14. その他 ()	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時

▼全ての方に伺います。

問13 現在、利用している/利用していないに問わず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はありますか。また、どのくらい利用したいですか。

利用したい教育・保育事業 (あてはまる番号すべてに○)	利用希望 時間は24時間制でお答えください 例:(9)時～(17)時
1. 幼稚園	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
2. 幼稚園の預かり保育	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
3. 認可保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
4. 認定こども園	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
5. 小規模認可保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
6. 家庭的保育事業 (保育ママ)	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
7. 事業所内保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
8. 認証保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
9. 認可外保育所	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
10. 定額利用保育	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
11. ベビーシッター	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
12. すみだ子育て支援ネット「はぐ(hug)」	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
13. すみだファミリー・サポート・センター	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時
14. その他 ()	1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時～() 時

※問13で、「1」(幼稚園)または「2」(幼稚園の預かり保育)とお答えの方に伺います。

問14 幼稚園、または幼稚園の預かり保育を「強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 強く希望する () 2. 強くは希望しない ()

▼全ての方に伺います。

4. あて名のお子さんの不定期的教育・保育事業や一時預かり等についてお伺いします。

問15 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。

利用している事業 (あてはまる番号すべてに○)	利用日数 (おおよその日数を記入)
1. 一時保育、一時預かり	年間約 () 日
2. 幼稚園の預かり保育	年間約 () 日
3. すみだファミリー・サポート・センター	年間約 () 日
4. すみだ子育て支援ネット「はぐ(HUG)」 (墨田区訪問型保育支援事業)	年間約 () 日
5. ベビーシッター(居宅訪問型保育)	年間約 () 日
6. その他 ()	年間約 () 日
7. 利用していない	

問16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で一時預かりを利用する必要はありますか。

利用したい理由 (あてはまる番号すべてに○)	必要日数 (数字を記入)	望ましい形態 (あてはまる番号すべてに○)
1. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や祖の習い事等)、リフレッシュ目的	年間 () 日	1. 大規模施設で子どもを保育する事業
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	年間 () 日	2. 小規模施設で子どもを保育する事業
3. 不定期の就労	年間 () 日	3. すみだ子育て支援ネット「はぐ(HUG)」(墨田区訪問型保育支援事業)
4. その他の理由 ()	年間 () 日	4. 地域住民等が子育て家庭等の近くで保育する事業
5. 利用する必要はない		5. その他 ()

問17 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病氣など)により、親名のお子さんを泊りだけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか、そのときの対処法とそれぞれの泊数をお答えください。

対処法 (あてはまる番号すべてに○)	泊数 (数字を記入)	対処法の困難度 (あてはまる番号1つに○)
1. 親族・知人にみてもらった(同居者を含む)	年間 () 泊	1. 非常に困難 2. どちらかというと同難 3. 特に困難でもない
2. ショートステイ(短期入所生活援助事業)を利用した	年間 () 泊	
3. 上記ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	年間 () 泊	
4. (預ける先がなかった)ので、仕方なく子どもを同行させた	年間 () 泊	
5. その他 ()	年間 () 泊	
6. そのようなことはなかった		

5. あて名のお子さんの病気の療養の対応についてお伺いします。
(平日の教育・保育事業を利用している方のみお答えください。)

※平日の教育・保育事業を利用していない方は、問22にお進みください。

問18 この1年間に、あて名のお子さんが病気がけがで幼稚園や保育所等を利用できなかったことはありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. あった 2. なかった

※問18で、「1(あった)」とお答えの方に伺います。

問19 あて名のお子さんが病気がけがで、普段利用している幼稚園や保育所等が利用できなかったとき、どのような対応をしましたか。

対応方法 (あてはまる番号すべてに○)	日数 (半日程度の場合も1日とカウントしてください)
1. 父親が仕事を休んだ	日/年間
2. 母親が仕事を休んだ	日/年間
3. 親族・知人に預けた(同居者を含む)	日/年間
4. 働いていない保護者が居た	日/年間
5. 病児・病後児の保育サービスを利用した	日/年間
6. すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」を利用した	日/年間
7. ベビーシッターを利用した	日/年間
8. その他()	日/年間

※問19で、「1(父親が仕事を休んだ)または2(母親が仕事を休んだ)」とお答えの方に伺います。

問20 その際、「病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思いましたが、(あてはまる番号1つに○) 利用したい日数について()内に数字をご記入ください。

1. 病児・病後児保育施設等を利用したいと思った()日/年間
2. 利用したいと思わなかった

※問20で、「1(病児・病後児保育施設等を利用したいと思った)」とお答えの方に伺います。

問21 上記の目的で子どもを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 区認定の子育てサポートセンターが自宅に来て子どもを保育する事業(すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」)
4. その他()

▼全ての方に伺います。

6. あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてお伺いします。

問22 あて名のお子さんについて、土曜と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。また、現在の利用や実際に利用可能な時間帯等に関係なく、お答えください。)(それぞれあてはまる番号1つに○)

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園や保育所などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1)土曜	1. 利用する必要はない 2. はほぼ毎週利用したい 3. 月1～2回は利用したい	利用したい時間帯 ()時～()時まで 24時間前でお答えください 例:(9)時～(17)時
(2)日曜・ 祝日	1. 利用する必要はない 2. はほぼ毎週利用したい 3. 月1～2回は利用したい	利用したい時間帯 ()時～()時まで 24時間前でお答えください 例:(9)時～(17)時

※問22の(1)または(2)のいずれかで、「2」(ほぼ毎週利用したい)、もしくは「3」(月1～2回は利用したい)とお答えの方に伺います。

問23 その際、特に利用したい事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園の預かり保育
2. 幼稚園
3. 認可保育所
4. 認定こども園
5. 小規模認可保育所
6. 家庭的保育事業(保育ママ)
7. 事業所内保育所
8. 認証保育所
9. 認可外保育所
10. 定額利用保育
11. ベビーシッター
12. すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」
13. すみだファミリー・サポート・センター
14. その他()

▼全ての方に伺います。

問24 あて名のお子さんが、長期休暇中(夏休みなど)のときに、教育・保育事業等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい理由や利用したい時間帯をお答えください。

(1)利用希望 (あてはまる番号1つに○)	(2)週に数日利用したい理由 (あてはまる番号すべてに○)	(3)利用したい時間帯 時間は24時間前でお答えください 例:(9)時～(17)時
1. 利用する必要はない		
2. 休みの期間中、 ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、 週に数日利用したい	1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要のため 4. 息抜きのため 5. その他()	()時 ～()時

7. あて名のお子さんの地域の子育て支援拠点事業(子育てひろば等)の利用状況についてお伺いします。

問25 あて名のお子さん、地域子育て支援拠点を利用していますか。
※「地域子育て支援拠点」とは、親子が集まって遊んだり、相談をしたり、情報提供を助けたりする場です。墨田区では、子育て支援総合センター、回廊子育てひろば、文花子育てひろばや児童館があります。

利用状況 (あてはまる番号すべてに○)	利用回数 (数字を記入)
1. 墨田区の子育て支援拠点事業※	1週あたり()回程度 もしくは 1か月あたり()回程度
2. その他墨田区で実施している類似事業	1週あたり()回程度 もしくは 1か月あたり()回程度
3. 利用していない	

※問25で「1(墨田区の子育て支援拠点事業)または2(その他類似事業)とお答えの方に伺います。

問26 地域の子育て支援拠点の利用における満足度をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. どちらとも言えない
-------	---------	---------	-------	--------------

▼全ての方に伺います。

問27 問25の地域子育て支援拠点事業について、現在、利用している/利用していないに問わず、今後利用したいと思えますか。また、どのくらい利用したいですか。

利用状況 (あてはまる番号1つに○)	利用回数 (数字を記入)
1. 利用していないが、今後利用したい	1週あたり()回程度 もしくは 1か月あたり()回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい	1週あたり()回程度 もしくは 1か月あたり()回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない	

8. あて名のお子さんの小学校放学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

問28 あて名のお子さんが就学した際、放課後(平日の小学校終了後の)時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。

(1) **小学生低学年(1～3年生)**のうち、放課後に過ごさせたいと思う場所と、週あたりの希望の利用回数についてお答えください。

放課後に過ごさせたい場所 (あてはまる番号すべてに○)	利用回数 (数字を記入)
1. 自宅	週()日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週()日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい
4. 児童館	週()日くらい
5. 学童クラブ	週()日くらい →下校時～()時まで 24時間でお答えください 朝～(17時)
6. すみだファミリー・サポート・センター	週()日くらい
7. 図書館	週()日くらい
8. 公園	週()日くらい
9. 地域プラザ	週()日くらい
10. その他()	週()日くらい

(2) **小学生高学年(4～6年生)**のうち、放課後に過ごさせたいと思う場所と、週あたりの希望の利用回数についてお答えください。

放課後に過ごさせたい場所 (あてはまる番号すべてに○)	利用回数 (数字を記入)
1. 自宅	週()日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週()日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい
4. 児童館	週()日くらい
5. 学童クラブ	週()日くらい →下校時～()時まで 24時間でお答えください 朝～(17時)
6. すみだファミリー・サポート・センター	週()日くらい
7. 図書館	週()日くらい
8. 公園	週()日くらい
9. 地域プラザ	週()日くらい
10. その他()	週()日くらい

※問28の(1)または(2)で、「5」(学童クラブ)とお答えの方に向います。

問29 あて名のお子さんについて、土曜や日曜・祝日、長期休暇に、学童クラブの利用希望はありますか。それを丸について利用希望、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

	学童クラブの利用希望 (それぞれあてはまる番号1つに○)	利用したい時間帯 24 時間帯からお答えください 例：(9)時～(17)時
(1)土曜	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)の間にも利用したい 3. 利用希望はない	() 時～ () 時まで
(2)日曜・祝日	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)の間にも利用したい 3. 利用希望はない	() 時～ () 時まで
(3)夏休みなど 長期休暇	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)の間にも利用したい 3. 利用希望はない	() 時～ () 時まで

▼全ての方に向います。

9. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてお伺いします。

問30 あて名のお子さんがお生まれの時、母親・父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。

(1) 母親 (あてはまる番号1つに○) ※父子家庭の方は(2)へお進みください。

1. 育児休業を取得した(取得中である)
2. 育児休業を取得していない
3. あて名の子がお生まれられた時は働いていなかった

※(1)で、「2」(育児休業を取得していない)とお答えの方に向います。

(1)-1 育児休業を取得していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が多かった
3. 産休後に仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 子育てや家事に専念するため退職した
10. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できるところを知らず、退職した
15. その他()

※(1)で、「1」(育児休業を取得した(取得中である))とお答えの方に向います。

(1)-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所の入所に合わせたタイミングでしたか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

(1)-3 取得した(取得中の)育児休業は、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取得しましたか(取得予定ですか)。また、希望として、お子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたいですか(取得したいですか)。

実際： () 歳 () ヶ月 希望： () 歳 () ヶ月

※(1)・3で、実際の復帰と希望が異なる方に伺います。

(1)-4 希望の時期に復帰しなかった(しない)理由について伺います。(あてはまる番号すべてに○)

希望より早く復帰した(する)理由 ※該当する方のみお答えください

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人草異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 職場から要請や自らの仕事や地位を失わないため
6. その他 ()

希望より遅く復帰した(する)理由 ※該当する方のみお答えください

1. 希望する保育所に入らなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が悪わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が悪っていないなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の方は問31へお進みください。

1. 育児休業を取得した(取得中である)
2. 育児休業を取得していない
3. あて名の子が生まれた時は働いていなかった

※(2)で、[2](育児休業を取得していない)理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(2)-1 育児休業を取得していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 産休後に仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できなかったことを知らず、退職した
15. その他 ()

※(2)で、[1](育児休業を取得した(取得中である))とお答えの方に伺います。

(2)-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所の入所に合わせたタイミングでしたか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

(2)-3 取得した(取得中の)育児休業は、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取得しましたか(取得予定ですか)。
また、希望として、お子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたいですか(取りたいですか)。

実際： () 歳 () ヶ月 希望： () 歳 () ヶ月

※(2)・3で、実際の復帰と希望が異なる方に伺います。

(2)-4 希望の時期に復帰しなかった(しない)理由について伺います。(あてはまる番号すべてに○)

希望より早く復帰した(する)理由 ※該当する方のみお答えください

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人草異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 職場から要請や自らの仕事や地位を失わないため
6. その他 ()

希望より遅く復帰した(する)理由 ※該当する方のみお答えください

1. 希望する保育所に入らなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が悪わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が悪っていないなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

すべての方に向きます。

10. 子育て環境や不安・悩みなどについてお伺いします。

【子育て環境について】

問31 日ごろ、あて名のお子さんをおみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 日常的に祖父祖母等の親族におみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父祖母等の親族におみてもらえる
3. 日常的に子どもをおみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをおみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問32 子育てに関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いる/ある
2. いない/ない

※問32で、「1」(いる/ある)とお答えの方にお伺いします。

問33 子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所はどこでしょうか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者(パートナー)
2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 子育て支援総合センター等の相談機関
6. 児童館等
7. 保健所・保健センター
8. 幼稚園の子育て相談
9. 保育所の子育て相談
10. 民生委員・児童委員
11. 区役所
12. かかりつけ医師
13. インターネット
14. その他()

※2人以上のお子さんをお育ての方にお伺いします。

問34 2人以上の子どもを持つながらの生活や育児で大変なことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 食費や生活費などの経済面
2. 子どもを連れた外出や移動(通院や買い物、施設利用など)
3. 子どもへの適切な教育・保育、接し方
4. 自身や子どもの精神的・身体的対応(一時預かりなど)
5. 自身の睡眠や体調管理、自分の時間の確保
6. 大変さが周囲に理解されないこと
7. その他()
8. 特になし

すべての方に向きます。

【子育ての不安や孤立感について】

問35 日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありませんか。(あてはまる番号1つに○)

1. ある
2. とまどきある
3. あまりない
4. ない

問36 あなたは、子育てをどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいと感じることと心配することが同じくらい
3. 心配することの方が多い
4. わからない

問37 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。「コロナ禍以前(2020年より前)」及び「現在」についてそれぞれお答えください。「コロナ禍以前」にお子様が生まれていない場合は空欄としてください。(あてはまるものすべてに○)

	コロナ禍以前	現在
1. 自分の時間がとれず、自由がない		
2. 子育てにおわれ、社会から孤立するように感じる		
3. 子育てで仕事・キャリアとの両立が難しい		
4. 子育てと親等の介護が同時に発生している		
5. 夫婦あるいは家族の間で子育てについての考えが違う		
6. 配偶者の子育てへの関わりが少ない		
7. 子育てする仲間や知り合いが少ない		
8. 子どもの発育・発達、健康などについて心配である		
9. 子どもの生活リズムについて心配である		
10. 子どもの食事について心配である		
11. 子どもへの接し方やしつけ等に悩む		
12. 子育てに伴う経済的な負担が大きい		
13. その他()		
14. 特に不安や悩みはない		

※育児休業取得経験のある方、または、お子さんが幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業を利用していない方にお聞きします。

【在宅子育てについて】

問38 在宅子育ての不安や悩みはありますか。(現在復職等で定期的な教育・保育事業を利用している方は在宅育児の様子を振り返ってお答えください)(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族の子育てや家事への協力が少なく、負担が大きい
2. 大人との関わりが少なく、社会から孤立するように感じる
3. 自分の時間がとれず、自由がない
4. 家事と育児の両立が負担(体力的・心理的)
5. 気晴しに出かけられない、出かけることがおっくうになる
6. 子育てする仲間や知り合いが少ない
7. 相談できる機会・場、話し相手が少ない
8. 家以外での子どもの遊び場・遊びの機会が少ない
9. その他()
10. 特に不安や悩みはない

問39 在学子育ての不安感や孤立感を和らげるためにどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家事・育児のサポート
2. 相談できる専門家・経験者
3. 親同士の仲間づくりや交流の場
4. 子どもと地域の人とのつながりができる場
5. 時には自分のために時間をとるために、子どもを預けられる場
6. 子どもが安心して遊ぶことができる場(公園、広場、児童館など)
7. その他()
8. 特に必要ない

▼全ての方に伺います。

【保育について】

問40 お子さんの保育・発達に関する不安や悩みはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 悩みや不安がある
2. 特に悩みや不安はない

※問40で、「1」(悩みや不安がある)と回答した方に伺います。

問41 お子さんの保育・発達に関する不安や悩みについて、どのような対応をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 医師の診断を受けたことがある
2. 行政窓口や専門機関に相談している・したことがある
3. 子が定期的に利用する教育・保育事業所(幼稚園や保育所など)に相談している・したことがある
4. 家族や友人・知人などに相談している・したことがある
5. 特に相談していない

問42 墨田区に、未就学児向けの保育を行う児童発達支援事業所があることをご存知でしたか。また、利用したいと思いますか。

(1)知っていたか (あてはまる番号1つに○)

1. 知っていた
2. 知らなかった

(2)利用したいか (あてはまる番号1つに○)

1. 現在利用しており、今後も利用したい
2. 現在利用しているが、今後は利用したくない
3. 現在利用しておらず、今後も利用しない
4. 現在利用していないが、今後は利用したい
5. わからない

※(2)で、「2」(現在利用しているが、今後は利用したくない)、「3」(現在利用しておらず、今後も利用しない)と回答した方に伺います。

(3)利用したくない理由についてお書きください。

▼全ての方に伺います。

【児童虐待や不適切な子育てについて】

問43 これまで、あなたの周辺で児童虐待や不適切な子育ての疑いがあったことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

※いかなる回答でも個人が特定されることはありません。

1. 近所や周辺で虐待や不適切な子育ての疑いがあったが、特に何もしなかった
2. 近所や周辺で虐待や不適切な子育ての疑いがあり、児童相談所や行政に通報した
3. 近所や周辺で虐待や不適切な子育ての疑いがあり、幼稚園や保育所に相談した
4. 自身の子どもとの関わりや接し方が、虐待や不適切な子育てにあたるか不安になったことがある
5. 自身が虐待または不適切な子育てをしそうになったことがある
6. どこまでか児童虐待や不適切な子育てにあたるかわからない
7. その他()
8. 特にない

問44 児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 相談窓口の充実
2. 子育てを支援する施策の充実
3. 関係機関のネットワークの強化(区・児童相談所等)
4. 訪問相談や指導の強化
5. 虐待や不適切な子育てを防止する親への講座開催
6. 親同士の集まりでの経験談や意見交換などの自発的な活動の充実
7. 児童虐待防止啓発活動
8. 子育てしやすい地域社会の形成
9. その他()
10. わからない

【子どものワクチン接種について】

問45 子どもへのワクチン接種に対してどのような考えですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. おおむね接種している
2. ワクチン接種に連れていく時間がなく、なかなか接種できない
3. 医療機関の開設している時間と都合が合わず、なかなか接種できない
4. 子どもが体調不良になり、なかなか接種できない
5. ワクチンの種類によっては、必要はないと思っている
6. ワクチンの種類によっては、副反応が心配で受けさせたくない
7. その他()
8. わからない

11. 豊田区の子育て支援等に関する情報共有・情報伝達についてお聞かせします。

問46 子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親子で交流できる場や催しに関する情報
2. 親同士が交流できる場や催しに関する情報
3. 子育て相談や講座に関する情報
4. 幼稚園や保育所の入園・入所に関する情報
5. 一時預かり・送り迎え等の保育サービスに関する情報
6. 子育てサークルや団体に関する情報
7. その他()
8. 特にない

問47 子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 定期的な配信サービス(メルマガやLINEなど)
2. 豊田区ホームページでの情報発信の充実
3. 豊田区SMSアカウントでの情報発信の充実
4. 子育てに関する相談ができるチャットサービス(LINEも含む)
5. その他()
6. 特にない

問48 子育て支援事業の利用や助成の申請などの際、どのような方法だと利用しやすくなるかと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 単発利用のサービス(ベビージッターやすみだファミリー・サポート・センター等)の空き状況確認や予約のオンライン化
2. 各種子育て支援事業(保育所や幼稚園等)の利用申請のオンライン化
3. 各種助成の申込等のオンライン化
4. 幼稚園や保育所での直接連絡のデジタル化
5. その他()
6. わからない

12. 豊田区の子育ての施策などについてお伺いします。

問49 豊田区で行っている次の子育て支援事業等について、「利用しているもの」「利用したことがあるもの」、利用したことのある方は「満足度」をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

子育て支援事業	認知度 (知っている)	利用経験 (利用したことがある)	満足度
① 妊婦健康相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
② 出産準備クラス・育児学級	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
③ パパのための出産準備クラス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
④ ゆりかご・すみだ事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑤ こんどもは赤ちゃん事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑥ 育児相談、子育て相談、子育て講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑦ 赤ちゃん体いすスポット	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑧ 保育コンシェルジュ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑨ 一時保育	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑩ すみだ子育て支援ネットワーク「はぐ(はぐ)」(豊田区訪問型保育支援事業)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑪ すみだいきいき子育てガイドブック	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑫ すみだ子育てアプリ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑬ すみだ安全・安心メール	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑭ 県産館・コミュニティ会館	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑮ 子育て支援総合センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない

問50 乳幼児期のお子さんを育てていくうえで、墨田区の環境をどのように感じていますか。(①～⑭について、それぞれあてはまるもの1つに○)

① 子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している	とても そう思う	まあ そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
② 子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている				
③ 子どもの心とからだの健康づくりが充実している				
④ 親と子の健康づくりが充実している				
⑤ 子育て支援サービスが充実している				
⑥ 幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している				
⑦ ひとり親家庭等への支援が整っている				
⑧ 障害のある子どもの発達と成長の支援が整っている				
⑨ 保護が必要な子どもとその家庭への支援が整っている				
⑩ 子育て家庭への経済的な支援と生活が困難している子どもとその家庭への支援が整っている				
⑪ 親同士のつながりと子育て力が育成されてきている				
⑫ 子育てを協力・支えあえる地域のつながりがある				
⑬ 企業等の子育て力が育成されてきている				
⑭ 個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている				
⑮ 子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている				
⑯ ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりが推進されている				
⑰ 子育てにやさしいまちづくりが推進されている				
⑱ 子育て家庭の視点に立った情報が発信されている				

問51 問50の中で、墨田区が目指す環境として、特に重要だと思う番号を3つまでお答えください。

①～⑱の 番号を記入	
---------------	--

13. 地域との交流についてお伺いします。

問52 あなたの近所とのお付き合いの程度について、「コロナ禍以前(2020年より前)」及び「現在」について、それぞれお答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	コロナ禍以前	現在
1. 会いさつをする頻度		
2. ときどき車で話をする		
3. 相手の家に行き行って話をする		
4. 一緒に食事やお出かけに行くことがある		
5. 困っている時に、相談したり助け合っている		
6. その他 ()		
7. 近所づきあいはない、したくない		

問53 あなたの地域行事への参加経験・参加意向はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

	参加経験 (参加したこと がある)	今後の 参加意向 (参加したい、 してみたい)
1. 地域のお祭りや盆踊り大会		
2. 子育てサロン、子育て世帯との交流		
3. 子ども向けの行事 (ハロウィンやクリスマス会など)		
4. 清掃活動		
5. 防災に関する活動		
6. 趣味の講座やサークル活動		
7. スポーツ、レクリエーション		
8. その他 ()		
9. 参加したことがない、参加したいと思わない		

14. あて各のお子さんとの体験や経済的なことについてお伺いします。

問54 過去1年間に、あなたのご家庭ではお子さんと次のような体験をしましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 旅行に行く	2. 博物館・科学館・美術館に行く
3. キャンプやバーベキューに行く	4. 海水浴に行く
5. スポーツ施設や劇場に行く	6. 遊園地や水族館、テーマパークに行く
7. 月2回以上、公園や子ども向けの運動施設に行く	
8. 親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする	
9. いずれも体験していない	

問55 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 毎年新しい洋服や靴を買う	2. 習い事 (音楽、スポーツ、英語など)
3. 誕生日のお祝いをする	4. クリスマスプレゼントやお年玉をあげる
5. いずれもしていない	

問56 問54と問55で行っていないことがある場合、その理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 必要性を感じないため | 2. 金銭的な理由 |
| 3. 時間的な理由 | 4. 体調や健康上の理由 |
| 5. コロナ禍による自粛 | 6. その他() |

問57 次のうち、金銭的な理由のためにあなたのご家庭にないもの、買えなかったものはありませんか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本 | 2. ベビーベッドやベビーカーなど育児用品 |
| 3. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ | 4. 洗濯機 |
| 5. 炊飯器 | 6. 掃除機 |
| 7. 暖房機器 | 8. 冷蔵庫 |
| 9. 電子レンジ | 10. 電話(固定電話・携帯電話) |
| 11. インターネットにつながるパソコン | 12. 新聞の定期購読(ネット含む) |
| 13. 世帯専用のお風呂 | 14. 世帯人数分のベッド・布団 |
| 15. 急な出費のための貯金(5万円以上) | 16. その他() |
| 17. あてはまるものはない | |

問58 最後に、子育ての経験や支援についてご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れて投函ください。(切手不要)

■ 豊田区の小学生に向けた子育て支援サービスについて

(※本調査に開示する事業等の内容についてご案内します。利用料等の負担が発生するものがあります。詳しくは、区ホームページ等をご覧ください。)

地域子育て支援拠点事業	乳幼児とその保護者が相互に交流できる場所を開設し、子育ての相談、情報提供などを行う事業です。 地域子育て拠点の基本事業として、①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に開く相談・援助の提供、③地域の子育て関連情報の提供、④子育て・子育て支援に関する講習等の実施に取り組むこととしています。
児童館	0歳から18歳までの子どもが安心して遊べる場所を提供するとともに、専門の指導員による個別・集団的な遊びを通して、子どもの健全な育成を図ることを目的に設置している施設です。 親子の交流、小学生の遊び場、中・高生の居場所、地域の交流の場など、各児童館で様々な行事が行われています。
学習クラブ	就労等で、放課後の児童の保護育成が困難な家庭の子育てを支援するため、児童館や小学校内、コミュニティ会館等で学習クラブを運営しています。
すみだ子育て支援ネット(はぐ(はぐ)ネット)はぐ(はぐ)子育て支援事業	区が運営・認定した子育てサポーターまたはその後居サポーターが訪問し、家庭での保育を支援します。 ◆在宅子育てママ教養ショートサービス 生後43日目から小学校就学前の子どもの自宅にて子育てしている保護者が、体調不良や通院等により一時的に保育できないうちに支援します。 ◆病後児(軽症病児)保育 保育中や幼稚園等に在籍している生後49日目以降の子どもが病児などの回復期にあり、登園・登校できないうちに支援します。 ◆緊急夜間サポーター 生後43日目から小学生までの子どもを、冠婚葬祭や急な出張等により早朝や夜間に保護できないうちに支援します。 ◆療育タイムサポーター 療育事業所に保護者が同行するため、生後43日目から小学3年生までの兄弟や育児を支援します。 ◆エンジェルサポーター 産後43日未満の保護者がいし育回帰のために、子どもを一時的に保育します。
すみだファミリー・サポーターセンター	子育ての援助を受けたい方(ファミリー会員)と援助したい方(サポーター会員)をつなぐ会員組織です。 センターがファミリー会員からの依頼に対してサポーター会員を紹介し、会員同士で地域における子育ての相互援助活動を行っています。

1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問2 お住まいの住所をご記入ください。※記入例 町名(番地) (1)丁目

町名 () ()丁目

問3 あて名のお子さんの学年をお答えください。

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 5年生 6. 6年生

問4 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、あて名のお子さんを含め2人以上いる場合は、一番年下の方(末子)の年齢をご記入ください。

きょうだい数: ()人 末子の年齢(令和5年4月1日時点)歳 ()歳

問5 あて名のお子さんの保護者はどなたですか。

1. 両親(同居) 2. 両親(単身赴任や入院など半年以上別居)
3. 母親だけ(ひとり親家庭) 4. 父親だけ(ひとり親家庭) 5. その他 ()

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に父親 3. 主に母親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問7 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」を教えてください。

希望する子どもの人数	人
実際に持つことができると思う子どもの人数	人

※問7で、「実際に持つことができる」と思う子どもの人数が「希望する子どもの人数」よりも少ない方に伺います。

問8 少ない理由は何かありますか。あてはまるものすべてに○を付けてください。また、最大の理由1つに○を付けてください。

あてはまる理由 (いくつでも)	最大の理由 (1つだけ)
1. 育児の経済的負担が大きい	
2. 育児の体力的な負担が大きい	
3. 育児の心理的な負担が大きい	
4. 年齢的な理由で難しい	
5. 仕事との両立が難しい	
6. 上の子を育児しながらの出産の負担が大きい	
7. やりたいことができなくなる	
8. 親々の教育費の負担が大きい	
9. 不妊治療の負担が大きい	
10. 家が狭い	
11. その他 ()	

▽全ての方に伺います。

2. あて名のお子さんの保護者の就業状況についてお伺いします。

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就業状況(自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む)についてお伺いします。

(1) 母親 (あてはまる番号1つに○) ※父子家庭の方は(2)へお進みください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

※フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労です。

※(1)で、「1」～「4」(就労している)とお答えの方に伺います。

(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
(就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)
(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

1週あたり()日 1日あたり()時間

※(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※(1)で、「5」または「6」(現在就労していない)をお答えの方に伺います。

(1)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内にフルタイムで就労したい
 4. すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい
- 1週あたり()日 1日あたり()時間

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の方は問10へお進みください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

※フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労です。

※(2)で、「1」～「4」(就労している)とお答えの方に伺います。

(2)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
(就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)
(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

1週あたり()日 1日あたり()時間

※(2)で、「3」～「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※(2)で、「5」～「6」(現在就労していない)をお答えの方に伺います。

(2)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内にフルタイムで就労したい
 4. すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい
- 1週あたり()日 1日あたり()時間

▽全ての方に伺います。

問10 あなたの世帯全体の年収は、おおよそどのくらいですか、仕事による収入と仕事外の収入を合わせ
てお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 2,000万円未満
2. 2,000～3,000万円未満
3. 3,000～4,000万円未満
4. 4,000～5,000万円未満
5. 5,000～7,000万円未満
6. 7,000～1,000万円未満
7. 1,000～1,500万円未満
8. 1,500～2,000万円未満
9. 2,000万円以上
10. わからない

3. あて名のお子さんの放課後や長期休暇中の過ごし方についてお伺いします。

問11 あて名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)、及び夏休みなどの長期休暇中の時間をどのような場所で過ごすことが多いですか。それぞれあてはまる場所について、週あたりの日数を記入ください。

過ごす場所 (あてはまる番号すべてに○)	放課後に過ごす日数 (数字を記入)	長期休暇中に過ごす日数 (数字を記入)
1. 学校にいる (部活動やクラブ活動を 含む)	週 () 日程度	週 () 日程度
2. 学童クラブに行く	週 () 日程度	週 () 日程度
3. 塾や習い事に行く	週 () 日程度	週 () 日程度
4. 児童館に行き遊ぶ	週 () 日程度	週 () 日程度
5. 図書館、コミュニティ会館など地 域の施設に行く	週 () 日程度	週 () 日程度
6. 公園で遊ぶ	週 () 日程度	週 () 日程度
7. 友達と遊ぶ	週 () 日程度	週 () 日程度
8. ゲームセンター・ファストフード 店等に行く	週 () 日程度	週 () 日程度
9. 地域のクラブ活動(スポーツ活動 等)に参加する	週 () 日程度	週 () 日程度
10. 子ども会活動・ボランティア活動 等に参加する	週 () 日程度	週 () 日程度
11. 家族と過ごす	週 () 日程度	週 () 日程度
12. ひとりで過ごす	週 () 日程度	週 () 日程度
13. その他 ()	週 () 日程度	週 () 日程度

問12 あて名のお子さんは学童クラブを利用したことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 現在、利用している
2. 今は利用していないが、過去に利用したことがある → () 年生まで利用した
3. 今まで利用したことはない

問13 あて名のお子さんについて、学童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて利用希望、希望がある場合は利用したい時間帯をご記入ください。

	学童クラブの利用希望 (それぞれあてはまる番号1つに○)	利用したい時間帯 時間は24時間内で お答えください 例：(9)時～(17)時
(1)平日	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	下校時～()時まで
(2)土曜	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	()時～()時まで
(3)日曜・休日	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	()時～()時まで
(4)夏休みなど 長期休暇	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	()時～()時まで

4. あて名のお子さんの生活や教育の状況についてお伺いします。

問14 あて名のお子さんの学校生活について、心配なことはありませんか。「コロナ禍以前(2020年より前)」及び「現在」についてそれぞれお答えください。(コロナ禍以前にお子様が就学していない場合は空欄としてください) (あてはまるものすべてに○)

	コロナ禍以前	現在
1. 通学の安全		
2. 学校での人間関係		
3. 授業についていけないか		
4. 子どもの夏休みなど長期休み中の居場所		
5. 子どもの放課後の居場所		
6. 学童クラブに入所できるか		
7. 子どもの不登校		
8. その他 ()		
9. 特になし		

問15 あて名のお子さんの日常生活について、心配なことはありませんか。「コロナ禍以前(2020年より前)」及び「現在」についてそれぞれお答えください。(コロナ禍以前にお子様就学していない場合は空欄としてください) (あてはまるものすべてに○)

	コロナ禍以前	現在
1. 家庭内でのような学習をさせたらよいか		
2. どのような習い事をさせたらよいか		
3. 子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯		
4. 保護者不在時の家事など		
5. その他 ()		
6. 特になし		

5. 子育て環境や不安・悩みなどについてお伺いします。

【子育て環境について】

問16 日ごろ、あて名のお子さんをお子さんをおみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 日常的に祖父母等の親族におみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族におみてもらえる
3. 日常的に子どもをおみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをおみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問17 子育てに関して、気軽に相談できる人や場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いる/ある
2. いない/ない

※問17で、「1」いる/ある)とお答えの方に伺います。

問18 子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所はどのようなところですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者 (パートナー)
2. 親戚等の親族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 子育て支援総合センター等の相談機関
6. 児童館等
7. 保健所・保健センター
8. 小学校
9. 習い事
10. 民生委員・児童委員
11. 区役所
12. かかりつけ医師
13. インターネット
14. その他 ()

▼全ての方に伺います。

【子育ての不安や孤立感について】

問19 日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ある
2. ときどきある
3. あまりない
4. ない

問20 あなたは、子育てをどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいと感じることが同じくらい
3. 心配することの方が多
4. わからない

問21 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。「コロナ禍以前(2020年より前)」及び「現在」についてそれぞれお答えください。(コロナ禍以前にお子様が進学していない場合は空欄としてください) (あてはまるものすべてに○)

	コロナ禍以前	現在
1. 自分の時間がとれず、自由がない		
2. 子育てにおかれ、社会から孤立するよう感じる		
3. 子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい		
4. 子育てと親等の介護が同時に発生している		
5. 夫婦あるいは家族の間で子育てについての考えが違う		
6. 配偶者の子育てへの関わりが少ない		
7. 子育てする仲間や知り合いが少ない		
8. 子どもの発言・発言、態度などについて心配である		
9. 子どもの生活リズムについて心配である		
10. 子どもの食事について心配である		
11. 子どもへの接し方やしつけ等に悩む		
12. 子育てに伴う経済的負担が大きい		
13. その他 ()		
14. 特に不安や悩みはない		

▼全ての方に伺います。

【保育について】

問22 お子さんの発音・発達に関する不安や悩みはありますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 悩みや不安がある
- 2. 特に悩みや不安はない

※問22で「1」(悩みや不安がある)と回答した方に伺います。

問23 お子さんの発音・発達に関する不安や悩みについて、どのような対応をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 医師の診察を受けたことがある
- 2. 行政窓口や専門機関に相談している・したことがある
- 3. 小学校に相談している・したことがある
- 4. 家族や友人・知人などに相談している・したことがある
- 5. 特に相談していない

問24 墨田区に、就学見向けの療育を行う放課後等デイサービス事業があることを知っていますか。また、利用したいと思えますか。

(1)知っていたか (あてはまる番号1つに○)

- 1. 知っていた
- 2. 知らなかった

(2)利用したいか (あてはまる番号1つに○)

- 1. 現在利用しており、今後も利用したい
- 2. 現在利用しているが、今後は利用したくない
- 3. 現在利用しておらず、今後も利用しない
- 4. 現在利用していないが、今後は利用したい
- 5. わからない

※(2)で、「1」(現在利用しているが、今後は利用したくない)、「3」(現在利用しておらず、今後も利用しない)と回答した方に伺います。

(3)利用したくない理由についてお書きください。

▼全ての方に伺います。

【児童虐待や不適切な子育てについて】

問25 これまで、あなたの周辺で児童虐待や不適切な子育ての疑いがあったことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

※いかなる回答でも個人が特定されることはありません。

- 1. 近所や周辺で虐待や不適切な子育ての疑いがあったが、特に何もしなかった
- 2. 近所や周辺で虐待や不適切な子育ての疑いがあり、児童相談所や行政に通報した
- 3. 近所や周辺で虐待や不適切な子育ての疑いがあり、幼稚園や保育所、学校に相談した
- 4. 自身の子どもとの間わりや接し方が、虐待や不適切な子育てにあたるか不安になったことがある
- 5. 自身が虐待または不適切な子育てをしそうになったことがある
- 6. どこまでが児童虐待や不適切な子育てにあたるかわからない
- 7. その他 ()
- 8. 特になし

問26 児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 相談窓口の充実
- 2. 子育ても支援する協会の充実
- 3. 関係機関のネットワークの強化 (区・児童相談所等)
- 4. 訪問相談や指導の強化
- 5. 虐待や不適切な子育てを防止する親への講座開催
- 6. 親同士の集まりでの経験談や意見交換などの自発的な活動の充実
- 7. 児童虐待防止啓発活動
- 8. 子育てしやすい地域社会の形成
- 9. その他 ()
- 10. わからない

【子どものワクチン接種について】

問27 子どもへのワクチン接種に対してどのようにお考えですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. おおむね接種している
- 2. ワクチン接種に連れていく時間がなく、なかなか接種できない
- 3. 医療機関の開設している時間と都合が合わず、なかなか接種できない
- 4. 子どもが体調不良になり、なかなか接種できない
- 5. ワクチンの種類によっては、必要性がないと思っている
- 6. ワクチンの種類によっては、副反応が心配で受けさせたくない
- 7. その他 ()
- 8. わからない

6. 墨田区の子育て支援等に関する情報共有・情報伝達についてお聞きします。

問28 子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親子で交流できる場や催しに関する情報
2. 親同士が交流できる場や催しに関する情報
3. 子育て相談や講座に関する情報
4. 地域子育て支援拠点事業や児童館等の支援サービスに関する情報
5. 子どもの健全育成や療育に関するサークルや団体に関する情報
6. その他()
7. 特にない

問29 子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 定期的な配信サービス(メルマガやLINE など)
2. 墨田区ホームページでの情報発信の充実
3. 墨田区SNSアカウントでの情報発信の充実
4. 子育てに関する相談ができるチャットサービス(LINEも含む)
5. その他()
6. 特にない

問30 子育て支援事業の利用や助成申請などの際、どのような方法だと利用しやすくなると思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子育て支援サービス(すみだファミリー・サポート・センター等)の空き状況確認や予約のオンライン化
2. 各種子育て支援事業(児童館や学童保育等)の利用申請のオンライン化
3. 各種助成の申込等のオンライン化
4. 小学校や学童クラブの児童館側のデジタル化
5. その他()
6. わからない

7. 墨田区の子育ての施策などについてお伺いします。

問31 墨田区で行っている次の事業等について、「知っているもの」、「利用したことがあるもの」、「利用したことがある方は「満足度」をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

事業	認知度 (知っている)	利用経験 (利用したことがある)	満足度
① 教育相談室、親子電話相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
② 図書館・コミュニティ会館 集会所のお話会、調べ学習	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
③ すみだスクールサポートセンター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
④ すみだ子育て支援ネット ト「はぐ(はぐ)」(墨田区 訪問型保育支援事業)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑤ すみだいきいき子育て ガイドブック	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑥ すみだ安全・安心メール	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑦ 児童館・コミュニティ会館	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない
⑧ 子育て支援総合センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらでもない

問32 小学生のお子さんを育てていくうえで、墨田区の環境をどのように感じていますか。(①～⑩)について、それぞれあてはまるもの1つに○

	とても そう思う	まあ そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
① 子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している				
② 子どもの生き残るための基礎的な力を育成する環境が整備されている				
③ 子どもの心から健康づくりが充実している				
④ 親と子の健康づくりが充実している				
⑤ 子育て支援サービスが充実している				
⑥ 幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している				
⑦ ひとり親家庭等への支援が整っている				
⑧ 障害のある子どもの発達と成長の支援が整っている				
⑨ 保護が必要な子どもとその家庭への支援が整っている				
⑩ 子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援が整っている				
⑪ 親同士のつながりや子育て力が育成されてきている				
⑫ 子育てを協力・支えあえる地域のつながりがある				
⑬ 企業等の子育て力が育成されてきている				
⑭ 個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている				
⑮ 子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている				
⑯ ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境づくりが推進されている				
⑰ 子育てにやさしいまちづくりが推進されている				
⑱ 子育て家庭の視点に立った情報が発信されている				

問33 問32の中で、墨田区が目指す環境として、特に重要だと認める番号を3つまでお答えください。

①～⑱の 番号を記入			
---------------	--	--	--

8. 地域との交流についてお伺いします。

問34 あなたの近所とのお付き合いの程度について、「コロナ禍以前(2020年より前)」及び「現在」について、それぞれお答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	コロナ禍以前	現在
1. あいさつをする程度		
2. ときどき道で話をする		
3. 相手の家に行って話をする		
4. 一緒に食事やお出かけに行くことがある		
5. 困っている時に、相談したり助け合っている		
6. その他 ()		
7. 近所づきあいはない、したくない		

問35 あなたの地域行事への参加経験・参加意向はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

	参加経験 (参加したこと がある)	今後の 参加意向 (参加したい・ してみたい)
1. 地域のお祭りや盆踊り大会		
2. 子育てサロン、子育て世帯との交流		
3. 子ども向けの行事 (ハロウィンやクリスマス会など)		
4. 清掃活動		
5. 防災に関する活動		
6. 趣味の講座やサークル活動		
7. スポーツ、レクリエーション		
8. その他 ()		
9. 参加したことがない・参加したいと思わない		

9. あて名のお子さんとの体験や経済的なことについてお伺いします。

問36 過去1年間に、あなたのご家庭ではお子さんと次のような体験をしましたが、(あてはまる番号すべてに○)

1. 旅行に行く	2. 博物館・科学館・美術館に行く
3. キャンプやバーベキューに行く	4. 海水浴に行く
5. スポーツ観戦や劇場に行く	6. 遊園地や水族館、テーマパークに行く
7. 月2回以上、公園や子ども向けの遊戯施設に行く	
8. 親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする	
9. いずれも体験していない	

問37 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 毎月お小遣いを渡す	2. 毎年新しい洋服や靴を買う
3. 習い事 (音楽、スポーツ、英語など)	4. 学習塾に通わせる (オンラインや家庭教師含む)
5. 誕生日のお祝いをする	6. クリスマスマスプレゼントやお年玉をあげる
7. いずれもしていない	

問38 問36と問37で行っていないことがある場合、その理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 必要性を感じないため | 2. 金銭的な理由 |
| 3. 時間的な理由 | 4. 体調や健康上の理由 |
| 5. コロナ禍による自粛 | 6. その他 () |

問39 次のうち、金銭的な理由のためにあなたのご家庭にないもの・買えなかったものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本 | 2. ベビーベッドやベビーカーなど育児用品 |
| 3. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ | 4. 洗濯機 |
| 5. 炊飯器 | 6. 掃除機 |
| 7. 暖房機器 | 8. 洗濯機 |
| 9. 電子レンジ | 10. 電話 (固定電話・携帯電話) |
| 11. インターネットにつながるパソコン | 12. 新聞の定期購読 (ネット含む) |
| 13. 世帯専用のお風呂 | 14. 世帯人数分のベッド・布団 |
| 15. 急な出費のための貯金 (5万円以上) | 16. その他 () |
| 17. あてはまるものはない | |

問40 最後に、子育ての環境や支援についてご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

▼▼▼ここからは、小学4～6年生の方、ご本人がお答えください▼▼▼
※小学1～3年生のお子さんの場合は、回答不要です。返信用封筒に入れて校園ください。

10. 自分の生活や学校、なやみなどについてお答えください。

問41 あなたは、友人と遊ぶとき、どこで遊ぶことが多いですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 自分の家 | 2. 友人の家 | 3. 児童館や区民ひろば |
| 4. 公園や児童遊園 | 5. 商業施設 | 6. 友人と遊び場 |
| 7. その他 () | | |

問42 児童館の利用についてお聞きします。児童館がどのような場所だかと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 自分の勉強ができる場 | 2. 学習や勉強を教えてくれる人がいる場 |
| 3. スポーツや運動ができる場 | 4. 同世代と話ができる場 |
| 5. 大學生など年上の人と話ができる場 | 6. みんなで食事がとれる場 |
| 7. 悩みなどを相談できる人がいる場 | 8. その他 () |
| 9. 特にない | |

問43 家族のための「そうじ」「洗たく」「食卓のしたく」「買い物」「きょうだいの世話」など、家の用事をどのくらいしていますか。

(1)そうじ(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4～5日 | 3. 週に2～3日 | 4. 週に1日 |
| 5. 月に2～3日 | 6. 月に1日 | 7. 年に数回 | 8. まったくしない |

(2)洗たく(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4～5日 | 3. 週に2～3日 | 4. 週に1日 |
| 5. 月に2～3日 | 6. 月に1日 | 7. 年に数回 | 8. まったくしない |

(3)食卓のしたく(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4～5日 | 3. 週に2～3日 | 4. 週に1日 |
| 5. 月に2～3日 | 6. 月に1日 | 7. 年に数回 | 8. まったくしない |

(4)買い物(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4～5日 | 3. 週に2～3日 | 4. 週に1日 |
| 5. 月に2～3日 | 6. 月に1日 | 7. 年に数回 | 8. まったくしない |

(5)きょうだいの世話(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4～5日 | 3. 週に2～3日 | 4. 週に1日 |
| 5. 月に2～3日 | 6. 月に1日 | 7. 年に数回 | 8. まったくしない |

問44 家族のための「家の用事」や「きょうだいの世話」などをしていて、次のようなことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校に行けない
2. 学校を遅刻・早退してしまう
3. 勉強する時間が取れない
4. 睡眠が十分に取れない
5. 友人と遊べない
6. 節食や悪い事が思うようにできない
7. 自分の自由になる時間が取れない
8. 自分が自由に過ごせる場所がない
9. 学校のことをどうでもいいと思う
10. 特にあてはまるようなことはない

問45 家族のための家の用事などをしていることに關して、学校の先生や周りの大人にしてほしいことや助けてほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい
2. 家事の手伝いや家族の状況について相談にのってほしい
3. 自分が行っている家事の手伝いを代わってくれる人やサービスマンがほしい
4. 自由に使える時間がほしい
5. 自分の自由に過ごせる場所がほしい
6. 遊戯やゲームなど娯楽の相談にのってほしい
7. 学校の勉強や受験勉強など学習をサポートしてほしい
8. 家庭への益々前での支援をしてほしい
9. その他 ()
10. 特にない

問46 家での食事はどのようなことが多いですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 家族全員そろって食べる
2. 家族の誰かと食べる
3. 子どもだけで食べる
4. ひとりで食べる
5. その他 ()

問47 くだん、学校以外で1日時間くらい勉強をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ほとんどしていない
2. 30分くらい
3. 1時間くらい
4. 2時間くらい
5. 3時間くらい
6. 4時間くらい
7. 5時間以上

問48 学校の授業は、わかりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. よくわかる
2. だいたいわかる
3. 半分くらいわかる
4. わからないことが多い
5. ほとんどわからない

問49 学校は楽しいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. とても楽しい
2. まあまあ楽しい
3. あまり楽しくない
4. 楽しくない
5. どちらとも言えない

※問49で、「3」(あまり楽しくない)または「4」(楽しくない)と答えた方にお聞きします。

問50 学校が楽しくない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業がわからないから
2. 苦手な科目の授業があるから
3. テストがあるから
4. 宿題や課題があるから
5. 友だちとうまくいかないから
6. 先生とうまくいかないから
7. いじめを受ける・受けたことがあるから
8. などとなく
9. その他 ()

▼すべての方に伺います。

問51 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 我慢する
2. 相手と直接話し合う
3. 友だちに相談する
4. 親に相談する
5. 先生に相談する
6. スクールカウンセラーに相談する
7. 電話相談などに相談する
8. 子育て支援総合センターに相談する
9. その他 ()
10. わからない

問52 もし、あなたがいじめを自願したらどうしますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 見て見ぬふりをする
2. 相手に注意する
3. 友だちに相談する
4. 親に相談する
5. 先生に報告する
6. スクールカウンセラーに相談する
7. 電話相談などに相談する
8. 子育て支援総合センターに相談する
9. その他 ()
10. わからない

問53 なやみや心配なことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の健康
2. 自分のスタイルや顔
3. 自分の性格やくせ
4. 運動神経(能力)
5. 勉強・学力
6. 将来や進路
7. クラフや部活
8. 同僚の友だち
9. 異性の友だち
10. いじめ
11. 学校の先生
12. 家族
13. お金
14. 住
15. その他 ()
16. 特にない

問54 この1年間に、病気やケガなどの理由以外で、学校に行きたくないと感じたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. よくある
2. ときどきある
3. ない

※問54で「1」(よくある)または「2」(ときどきある)と答えた方にお聞きします。

問55 学校に行きたくないと思うのはどのようなときですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業がわからないとき
2. 苦手な科目の授業があるとき
3. テストがあるとき
4. 宿題や課題を忘れたとき
5. 友だとうまくいかないとき
6. 先生とうまくいかないとき
7. 朝起きられなかったとき
8. いじめを受けたとき
9. 家でしかられたとき
10. 学校以外のところに行きたくなくなったとき
11. なんともなく
12. その他()
13. わからない

▼すべての方に伺います。

問56 家や学校以外で自分の時間を過ごす場所として、どのような場所があればよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 児童館や図書館
2. 公園や緑地広場
3. 町会会館など地域の施設
4. 地域食堂や子ども食堂
5. スポーツクラブや習い事
6. 同世代で交流できるスペース
7. 大学生などの年上の人と交流できる場
8. その他()
9. 特になし
10. わからない

11. 「子どもの権利」についてお伺いします。

問57 あなたは「子どもの権利」について聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いたことがあります、内容もある程度知っている
2. 聞いたことがあります、内容を少しだけ知っている
3. 聞いたことはあるが、内容はわからない
4. 聞いたことはない

《子どもの権利とは…》

子どもの権利とは、世界中のすべての子どもが、心身ともに健康に、自分らしく育つための権利です。1989年11月に国連総会で「子どもの権利条約」が採択されました。

①「生きる権利」

・防げる病気や命が奪われないこと、病気やケガの治療を受けられることなど

②「育つ権利」

・教育を受け、休んだり遊んだりできること、考えや信じることの自由が守られることなど

③「守られる権利」

・暴力や心ごい、嫌いを要めることのないよう守られること、子どもの幸せを奪って利益を得るようなことから守られること、障害のある子や少数民族の子は特に守られることなど

④「参加する権利」

・自由に意見を言ったり、集まってグループをつくらったり自由な活動を行ったりできること、ブライパシーや名簿がきちんと守られることなど

問58 あなたは、「子どもの権利」が守られていると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

1. しっかりと守られていると感じる
2. どこどころ守られていると感じる
3. あまり守られていると感じない
4. 守られていないと感じる
5. わからない

問59 あなたは、自分の意見や考えを言える機会がありますか。それぞれ、もっとも近いと思うものを選んでください。

言うことができる	たいはい言うことができる	あまり言うことができない	断りに言いたいことがない
(1) 家庭での大まかな物事やルールについて			
(2) 学校行事の企画や運営について			
(3) 部活動やクラブの活動内容について			
(4) 学校の決まりごとについて			
(5) 地域で行われている行事などの取組について			
(6) 墨田区のまちづくりや区役所の仕事について			

ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れて返送ください。(切手不要)

3 中学生

※以下はアンケート調査の設問を整理したものである（実際にはWEBにて実施）。

	中学生用
<p>1. あなた自身とご家族の状況についてお伺いします。</p> <p>問1 お住まいの住所をご記入ください。※記入例 町名(吾妻橋) (1)丁目 町名 () () ()丁目</p> <p>問2 一緒に暮らしているご家族はどなたですか。(あてはまる番号すべてに○) 1. 父親 2. 母親 3. 兄弟姉妹 4. 祖父 5. 祖母 6. その他 ()</p> <p>問3 兄弟姉妹はいますか。(あてはまる番号1つに○) 1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上</p> <p>※問3で「12」～「5」(兄弟姉妹がいる)とお答えの方に伺います。</p> <p>問4 あなたの兄弟姉妹の中で、一番年下の方(未子)の年齢をご記入ください。 一番年下の方(未子)の年齢(令和5年4月1日現在) 満 () 歳</p> <p>▼全ての方に伺います。</p> <p>2. 家事等の手伝いや食事の状況などについてお伺いします。</p> <p>問5 家族のための 掃除・洗濯・食事の支度・買物・きょうだいの世話など、家の用事をどのくらいしていますか。</p> <p>(1)掃除(あてはまる番号1つに○) 1. ほぼ毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日 4. 週に1日 5. 月に2～3日 6. 月に1日 7. 年に数回 8. まったくしない</p> <p>(2)洗濯(あてはまる番号1つに○) 1. ほぼ毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日 4. 週に1日 5. 月に2～3日 6. 月に1日 7. 年に数回 8. まったくしない</p> <p>(3)食事の支度(あてはまる番号1つに○) 1. ほぼ毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日 4. 週に1日 5. 月に2～3日 6. 月に1日 7. 年に数回 8. まったくしない</p> <p>(4)買い物(あてはまる番号1つに○) 1. ほぼ毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日 4. 週に1日 5. 月に2～3日 6. 月に1日 7. 年に数回 8. まったくしない</p> <p>(5)きょうだいの世話(あてはまる番号1つに○) 1. ほぼ毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日 4. 週に1日 5. 月に2～3日 6. 月に1日 7. 年に数回 8. まったくしない</p>	<p style="text-align: center;">中学生用</p> <p>問6 家族のための家の用事やきょうだいの世話などをしていることで、次のようなことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)</p> <p>1. 学校に行けない 2. 学校を遅刻・早退してしまう 3. 勉強する時間が取れない 4. 睡眠が十分に取れない 5. 友人と遊べない 6. 部活や習い事が思うようにできない 7. 自分が自由に過ごせる場所がない 8. 自分が自由に過ごせる場所がない 9. 学校のことをどうでもいらいと思う 10. 荷に当てるようなことはない</p> <p>問7 家の用事などをしてしていることに関して、学校の先生や周りの大人にしてほしいことや支援してほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)</p> <p>1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい 2. 家事の手伝いや家族の状況について相談にのってほしい 3. 自分が行っている家事の手伝いを代わりにしてくれる人やサービスがほしい 4. 自由に使える時間がほしい 5. 自分の自由に過ごせる場所がほしい 6. 進路や勉強など将来の相談にのってほしい 7. 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート 8. 家庭への急病時での支援 9. その他 () 10. 特にない</p> <p>問8 家での食事はどのようにとっていますか。(あてはまる番号1つに○)</p> <p>1. 家族全員そろって食べる 2. 家族の誰かと食べる 3. 子どもだけで食べる 4. ひとりで食べる 5. その他 ()</p> <p>問9 普段、学校以外で1日何時間くらい勉強をしていますか。(あてはまる番号1つに○)</p> <p>1. ほとんどしていない 2. 30分くらい 3. 1時間くらい 4. 2時間くらい 5. 3時間くらい 6. 4時間くらい 7. 5時間以上</p> <p style="background-color: black; color: white; text-align: center; padding: 5px;">3. 学校生活やいじめについてお伺いします。</p> <p>問10 学校の授業は、わかりますか。(あてはまる番号1つに○)</p> <p>1. よくわかる 2. だいたいわかる 3. 半分くらいわかる 4. わからないことが多い 5. ほとんどわからない</p> <p>問11 学校は楽しいですか。(あてはまる番号1つに○)</p> <p>1. とても楽しい 2. まあまあ楽しい 3. あまり楽しくない 4. 楽しくない 5. どちらとも言えない</p>
1	2

※問11で、「3」(あまり楽しくない)または「4」(楽しくない)と答えた方にお聞きます。

問12 学校が楽しくない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業がわからないから
2. 苦手な科目の授業があるから
3. テストがあるから
4. 宿題や課題があるから
5. 友だちとうまくいかないから
6. 先生とうまくいかないから
7. いじめを受ける、受けたことがあるから
8. 先生とうまくいかないから
9. その他 ()

▼全ての方に伺います。

問13 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 我慢する
2. 相手と面談話し合う
3. 友だちに相談する
4. 親に相談する
5. 先生に相談する
6. スクールカウンセラーに相談する
7. 電話相談などに相談する
8. 子育て支援総合センターに相談する
9. その他 ()
10. わからない

問14 もし、あなたがいじめを目撃したらどうしますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 見て見ぬふりをする
2. 相手に注意する
3. 友だちに相談する
4. 親に相談する
5. 先生に報告する
6. スクールカウンセラーに相談する
7. 電話相談などに相談する
8. その他 ()
9. わからない

3. 放課後や余暇の過ごし方についてお伺いします。

問15 月曜日から金曜日の放課後、何をすることが多いですか。それぞれあてはまる場所について、週あたりの日数を記入ください。

過ごす場所 (あてはまる番号すべてに○)	過ごす日数 (おおよその日数を記入)
1. 学校にいる (部活動やクラブ活動)	週 () 日程度
2. 塾や習い事に行く	週 () 日程度
3. 友だちと遊ぶ・出かける	週 () 日程度
4. 児童館に行く	週 () 日程度
5. 図書館、コミュニティ会館図書室に行く	週 () 日程度
6. 地域のクラブ活動 (スポーツ活動など) をする	週 () 日程度
7. ボランティア活動などをする	週 () 日程度
8. 家族といっしょに出かける	週 () 日程度
9. ひとりで家にいる・出かける	週 () 日程度
10. アルバイト・仕事を	週 () 日程度
11. その他 ()	週 () 日程度

問16 児童館の利用に関して、どのような場所だと思いませんか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の勉強ができる場所
2. 学習や勉強を教えてくれる人がいる場所
3. スポーツや運動ができる場所
4. 同世代と話ができる場所
5. 大学生など年上の人と話ができる場所
6. みんなで食事がとれる場所
7. 悩めるなどを相談できる人がいる場所
8. その他 ()
9. 特にない

問17 参加したことがある地域活動やボランティア活動はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 環境美化活動 (清掃・リサイクルなど)
2. 交通安全推進活動
3. 防災活動
4. 防犯活動 (防犯パトロールなど)
5. 助け合い活動 (高齢者・障がい者への支援など)
6. 区民への文化事業の提供 (劇、音楽、芸、劇団など)
7. 文化・スポーツ活動・語学学習などへの参加
8. 文化・スポーツ活動・語学などの指導
9. 外国人との交流
10. まつりなどの文化行事・イベント
11. その他 ()
12. 参加したことはない

問18 友だちと遊んだり、でかけたりするところはどこが多いですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 近くの公園や広場など屋外
2. 児童館など地域の施設
3. 友だちの家
4. 自分の家
5. コンビニエンスストア、近所のお店
6. カラオケ、ゲームセンター、まんが喫茶
7. ファミリーレストラン、ファストフード店、カフェ
8. 繁華街
9. その他 ()
10. 特にない

問19 家や学校以外で自分の時間を過ごす場所として、どのような場所があればよいと思いませんか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 児童館や図書館
2. 公園や緑地広場
3. 町会会館など地域の施設
4. 地域食堂や子ども食堂
5. スポーツクラブや習い事
6. 同世代で交流できるスペース
7. 大学生などの年上の人と交流できる場所
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

問20 過去2年間に、あなたのご家庭では次のような体験をしましたが。(あてはまる番号すべてに○)

1. 旅行に行く
2. 博物館・科学館・美術館に行く
3. キャンプやバーベキューに行く
4. 海水浴に行く
5. スポーツ観戦や遊園地に行く
6. 遊園地や水族館・テーマパークに行く
7. 月2回以上、公園や子ども向けの遊戯施設に行く
8. 親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする

4. 自身の生活、悩みや不安などについてお伺いします。

問21 ご自身に関して、次の(1)～(5)についてどのようなように思えますか。それぞれ、もともとも近いと思うものに○をつけてください。

	そう思う	やや そう思う	あまり そう思い 感わない	そう 感わない
(1) 自分のことが好きだ				
(2) 自分は今から必要とされている				
(3) 自分のことは誰もわかってくれない				
(4) まわりの人とあまり違わないようにしている				
(5) 友達の間接はお互い深入りしないようしている				

問22 現在、学校や家庭などを含めて、生活は楽しいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. とても楽しい	2. どちらかといえば楽しい	3. どちらともいえない
4. あまり楽しくない	5. 楽しくない	

問23 普段の生活の中で、安心していられる場所はどこですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自宅の居間 (リビング)	2. 自宅の自分の部屋	3. 学校の図書室や部室、図書室など
4. 学校の教室	5. 友達の家	6. 公園
7. 図書館	8. 児童館など	9. 塾や習い事の教室など
10. その他 ()	11. 特になし	

問24 悩みや心配なことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の健康	2. 自分のスタイルや顔	3. 自分の性格やくせ
4. 運動神経 (能力)	5. 勉強・学力	6. 将来や進路
7. クラブや部活	8. 同性の友だち	9. 異性の友だち
10. いじめ	11. 学校の先生	12. 家族
13. お金	14. 性	15. その他 ()
16. 特になし		

問25 悩みや心配なことは誰に相談しますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父親	2. 母親
3. 兄弟姉妹	4. 祖父母
5. 友だち	6. 学校の先生
7. 保健の先生・スクールカウンセラー	8. 塾や習い事の先生
9. 部活動やクラブなどの先生・コーチ	10. 先輩
11. インターネットや携帯電話で知り合った人	12. その他 ()
13. 誰にも相談しない	14. 悩みや心配なことはない

問26 悩みや心配なことは、どんなところであれば相談してみようと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. どんな話でも聞いて受け止めてくれる	2. 24時間いつでも相談できる
3. 匿名で (自分の名前を知らず)に相談できる	4. 電話代などが無料
5. メールで相談できる	6. SNSで相談できる
7. 自宅から近く相談できる場所がある	8. 多くの相談を受けた実績がある
9. 解決方法を助言してくれる	10. 一緒に考えてくれる
11. 解決に向けて様々なところに働きかけてくれる	12. その他 ()
13. 特に相談したいと思わない	14. 悩みや心配なことはない

問27 保護者の方(親)のあなたへの関わりについて、どのように感じますか。それぞれ、もともとも近いと思うものに○をつけてください。

	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまる ない	あてはまる ない	わからぬ
(1) まじめな話をきちんと聞いてくれる					
(2) 困った時は話をきかめたり、背中を押してくれる					
(3) 自分のことをきかんと考えてくれる					
(4) 態度や服装、友達のことを色々注意される					
(5) 自分の意見や考えをあまり聞いてくれない					
(6) 構つくことを言われたり、されたりすることがある					
(7) 教育や進路について過度に干渉してくる					
(8) 家族で過ごす時間や関わりが少ない					
(9) 自分が自由に過ごす時間が少ない					
(10) 家族や知り合いのことを聞く言っってくる					

5. 「子どもの権利」についてお伺いします。

問28 あなたは子どもの権利について聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 聞いたことがあります
- 2. 聞いたことがあり、内容を少しだけ知っている
- 3. 聞いたことがあるが、内容はわからない
- 4. 聞いたことはない

《子どもの権利とは…》

子どもの権利とは、世界中のすべての子どもが、心身ともに健康に、自らしく育つための権利です。1989年11月に国連総会で「子どもの権利条約」が採択され定められました。

- ①「生きる権利」
 - ・病ける病気で命が奪われないこと、病気やケガの治療を受けられることなど
- ②「自づ権利」
 - ・教育を受け、休んだり遊んだりできること、考えや信じることの自由が守られることなど
- ③「守られる権利」
 - ・暴力やむごい扱いを受けないよう守られること、子どもの幸せを奪って利益を得るようなことから守られること、障害のある子や少数民族の子は特に守られることなど
- ④「参加する権利」
 - ・自由に意見を表したり、集まってグループをつくったり自由な活動を行ったりできること、ブライバシーや名誉がきちんと守られることなど

問29 あなたは、「子どもの権利」が守られていると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. しっかりと守られていると感じる
- 2. ところどころ守られていると感じる
- 3. あまり守られていると感じない
- 4. 守られていないと感じる
- 5. わからない

問30 あなたは、自分の意見や考えを言える機会がありますか。それぞれ、もっとも近いと思うものを選んでください。

	言うことが できる	たいは 言うことが できる	あまり 言うことが できない	言うことが できない	特に言い たいことが ない
(1) 家庭での大事な物事やルールについて					
(2) 学校行事の企画や運営について					
(3) 部活動やクラブの活動内容について					
(4) 学校の決まりごとについて					
(5) 地域で行われている行事などの取組について					
(6) 墨田区のまちづくりや区役所の仕事について					

6. 墨田区についてお伺いします。

問31 あなたは墨田区が好きですか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 好き
- 2. どちらかというと好き
- 3. どちらかというと好きではない
- 4. 好きではない
- 5. わからない

※問31で、「1」(好き)または「2」(どちらかというと好き)と答えた方にお聞きします。

問32 墨田区が好きな理由は何か。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 墨田区に長く暮らしているから
- 2. 電車やバスなどの交通が便利だから
- 3. ショッピングなどの楽しめる施設があるから
- 4. 親が住んでいるから
- 5. 友だちが住んでいるから
- 6. 他に住みたいまちがないから
- 7. 将来いいまちになりそうだから
- 8. その他 ()
- 9. わからない

※問31で、「1」(好き)または「2」(どちらかというと好き)と答えては(ない)と答えた方にお聞きします。

問33 墨田区が好きではない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 電車やバスなどの交通が不便だから
- 2. 遊ぶ場所が少ないから
- 3. 馴染みのない施設があるから
- 4. 自然が少ないから
- 5. 親戚いいまちになりそうもないから
- 6. 他に住みたいまちがあるから
- 7. その他 ()
- 8. わからない

▼全ての方に伺います。

問34 最後に、ご意見・ご要望などありましたらご自由に記入ください。

ご協力ありがとうございました。

4 高校生等

「墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査」へのご協力をお願い (区内にお住いの16～18歳の方)

墨田区では現在、区内の16～18歳の若者のみなさんや、中学生、小学生などの子どもたち、子育てをしている人たちなどのために「墨田区子ども・子育て支援総合計画（令和7年度～令和11年度）」の作成を進めています。

作成にあたり、みなさんの生活のことや、普段考えていること等をお聞きするために「墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査」を行います。

墨田区の特長を担うみなさんの声をできる限り計画の作成に生かしていきたいと考えていますので、調査へのご協力をお願いいたします。

令和5年9月 墨田区長 山本 亨

～ 本調査への回答方法 ～

1. あなたご自身のことについてお答えください。
2. 回答は、郵送による回答方法とWEBによる回答方法があります。どちらの方法かひとつ選んでご回答をお願いいたします（※両方で重複して回答しないようお願いいたします）。
3. WEB回答の場合、「日本語」と「やさしい日本語」のいずれがお好きなサイトを選んでご回答ください。
4. 郵送回答・WEB回答いずれの場合も、**9月22日(金)まで**にご回答ください。

【郵送回答の場合】※切手不要

- ・調査票の説明文をお読みいただき、直接回答を記入してください。
- ・記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストへ投函ください。
- ・9月22日酒田石留です。切手は必要ありません。

【WEB回答の場合】

- ・パソコンやスマートフォンなどで、下記のURLを入力するか、右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。
- ・下記の「利用者ID」と「パスワード」を入力してから回答を始めてください。（利用者IDとパスワードは回答内容を識別するものであり、個人を特定するものではありません）
- ・回答途中での一時保存が可能です。

【日本語 Web アンケート】 <https://form.quoker.jp/0/aut/ja/kodmikosodat/e03/0301/>
 【やさしい日本語アンケート】 <https://form.quoker.jp/0/aut/ja/kodmikosodat/e03/0302/>

ID	※半角数字	パスワード (password)	2023	※半角数字
----	-------	------------------	------	-------

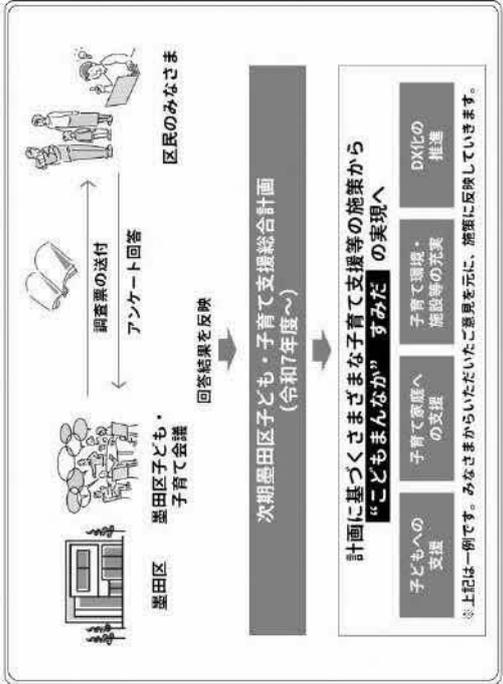
※調査主体・問合せ先※

墨田区 子ども・子育て支援課 子育て支援課 子育て計画担当
 電話：03-5608-6084(平日 8:30～17:15) FAX:03-5608-6404
 Email:KOSODATE@city.sumida.lg.jp

～ ご記入いただく前にお読みください ～

1. 住民基本台帳から、16～18歳の方300人を無作為に抽出しています。（抽出日：令和5年8月1日）
 2. この調査は無記名で行い、回答いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、ご本人が特定されることはありません。
 3. お答えいただいた内容は、今回の調査の目的の範囲内には使用しません。
 4. 回答は、あてはまる選択肢を選ぶものと、数字等を記入するものがあります。また、説明によって「1」に○、「すべてに○」など異なりますので、ご注意ください。
- ・「その他」の場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。

～ いただいたご回答は墨田区の子育て支援の充実に役立てます ～



※問12で、「3(あまり楽しくない)または「4(楽しくない)と答えた方にお聞きします。

問13 学校が楽しくない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業がわからないから
2. 苦手な科目の授業があるから
3. テストがあるから
4. 宿題や課題があるから
5. 友だちとうまくいかないから
6. 先生とうまくいかないから
7. いじめを受ける・受けたことがあるから
8. などなく
9. その他 ()

▼全ての方に伺います。

問14 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 我慢する
2. 相手と直接話し合う
3. 友だちに相談する
4. 親に相談する
5. 先生に相談する
6. スクールカウンセラーに相談する
7. 電話相談などに相談する
8. 子育て支援総合センターに相談する
9. その他 ()
10. わからない

問15 もし、あなたがいじめを目撃したらどうしますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 見て見ぬふりをする
2. 相手に注意する
3. 友だちに相談する
4. 親に相談する
5. 先生に報告する
6. スクールカウンセラーに相談する
7. 電話相談などに相談する
8. その他 ()
9. わからない

4. 放課後や余暇の過ごし方についてお伺いします。

問16 月曜日から金曜日の放課後(学生でない人は夕方から夜にかけて)、何をすることが多いですか。それぞれあてはまる頻度について、週あたりの日数を記入ください。

過ごす場所 (あてはまる番号すべてに○)	過ごす日数 (おおよその日数を記入)
1. 学校にいる (部活動やクラブ活動)	週 () 日程度
2. 塾や習い事に行く	週 () 日程度
3. 友だちと遊ぶ・出かける	週 () 日程度
4. 図書館に行く	週 () 日程度
5. 図書館、コミュニティ会館図書室に行く	週 () 日程度
6. 地域のクラブ活動 (スポーツ活動など) をする	週 () 日程度
7. ボランティア活動などをする	週 () 日程度
8. 家族といる・出かける	週 () 日程度
9. ひとりで家にいる・出かける	週 () 日程度
10. アルバイト・仕事をする	週 () 日程度
11. その他 ()	週 () 日程度

問17 児童館を利用する上で、どのような場所だと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の勉強ができる場
2. 学習や勉強を教えてくれる人がいる場
3. スポーツや運動ができる場所
4. 同世代と話ができる場
5. 大学生など年上の人と話ができる場
6. みんなで食事ができる場
7. 悩みなどを相談できる人がいる場
8. その他 ()
9. 特になし

問18 参加したことがある地域活動やボランティア活動はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 環境美化活動 (清掃・リサイクルなど)
2. 交通安全推進活動
3. 防災活動
4. 防犯活動 (防犯パトロールなど)
5. 助け合い活動 (高齢者・障がい者への支援など)
6. 区民への文化事業の提供 (劇、音楽、舞、朗読など)
7. 文化・スポーツ活動・語学学習などへの参加
8. 文化・スポーツ活動・語学などの指導
9. 外国人との交流
10. まつりなどの文化行事・イベント
11. その他 ()
12. 参加したことはない

問19 友だちと遊んだり、でかけたりするところはどこが多いですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 近くの公園や広場など屋外
2. 児童館など地域の施設
3. 友だちの家
4. 自分の家
5. コンビニエンスストア、近所のお店
6. カラオケ、ゲームセンター、まんが喫茶
7. ファミリーレストラン、ファストフード店、カフェ
8. 繁華街
9. その他 ()
10. 遊んだり、でかけたりすることはない

問20 家や学校以外で自分の時間を過ごす場所として、どのような場所があればよいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 児童館や児童館
2. 公園や緑地広場
3. 町会会館など地域の施設
4. 地域食堂や子ども食堂
5. スポーツクラブや習い事
6. 同世代で交流できるスペース
7. 大学生などの年上の人と交流できる場
8. その他 ()
9. 特になし
10. わからない

問21 過去2年間に、あなたのご家庭では次のような体験をされましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 旅行に行く
2. 博物館・科学館・美術館に行く
3. キャンプやバーベキューに行く
4. 海水浴に行く
5. スポーツ観戦や劇場に行く
6. 遊園地や水族館、テーマパークに行く
7. 月2回以上、公園や子ども向けの遊戯施設に行く
8. 親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする

5. 自身の生活、悩みや不安などについてお伺いします。

問22 ご自身に関して、次の(1)～(5)についてどのように思われますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	そう思う	やや そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない
(1) 自分の方が好きだ				
(2) 自分から必要とされている				
(3) 自分からは誰もわかってくれない				
(4) まわりの人とあまり違わないようにしている				
(5) 友達の間にはお互い顔入りしないようしている				

問23 現在、学校や家庭などを合わせて、生活は楽しいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. とても楽しい	2. どちらかといえば楽しい	3. どちらともいえない
4. あまり楽しくない	5. 楽しくない	

問24 普段の生活の中で、安心していらられる場所はどこですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自宅の部屋 (リビング)	2. 自宅の自分の部屋
3. 学校の教室	4. 学校の保健室や部室、図書室など
5. 友達の家	6. 公園
7. 図書館	8. 児童館
9. 塾や習い事の教室	10. その他 ()
11. 特になし	

問25 悩みや心配なことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の健康	2. 自分のスタイルや顔	3. 自分の性格やくせ
4. 運動神経 (能力)	5. 勉強・学力	6. 将来や進路
7. クラブや部活	8. 同性の友だち	9. 異性の友だち
10. いじめ	11. 学校の先生	12. 家族
13. お金	14. 性	15. その他 ()
15. 特になし		

問26 悩みや心配なことは誰に相談しますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父親	2. 母親
3. 兄弟姉妹	4. 祖父母
5. 友だち	6. 学校の先生
7. 保健の先生・スクールカウンセラー	8. 塾や習い事の先生
9. 部活動やクラブなどの先生・コーチ	10. 先輩
11. インターネットや携帯電話で知り合った人	12. その他 ()
13. 誰にも相談しない	14. 悩みや心配なことはない

問27 悩みや心配なことは、どのようなところであれば相談してみようと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. どんな話でも聞いて受け止めてくれる	2. 24時間いつでも相談できる
3. 匿名で (自分の名前を知られずに) 相談できる	4. 電話代などが無料
5. メールで相談できる	6. SNSで相談できる
7. 自宅から近くに相談できる場所がある	8. 多くの相談を受けた実績がある
9. 解決方法を助言してくれる	10. 一緒に考えてくれる
11. 解決に向けて様々なところに働きかけてくれる	12. その他 ()
13. 特に相談したいと思わない	14. 悩みや心配なことはない

問28 保護者の方(親)のあなたへの関わりについて、どのように感じますか。(1)～(10)について、それぞれもっとも近いものに1つに○)

	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまる ない	あてはまら ない	あてはまら わかない
(1) まじめな話をきちんと聞いてくれる					
(2) 困った時はなくさめたり、背中を押してくれる					
(3) 自分のことをきちんと考えてくれる					
(4) 態度や服装、友達のことを色々注意される					
(5) 自分の意見や考えをあまり聞いてくれない					
(6) 悪づくことを言われたり、されたりするところがある					
(7) 教育や進路について過度に干渉してくる					
(8) 家族で過ごす時間や関わりが少ない					
(9) 自分が自由に過ごす時間が少ない					
(10) 家族や知り合いの話を悪く言うところ					

6. 「子どもの権利」についてお伺いします。

問29 あなたは「子どもの権利」について聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いたことがあります。内容も強度知っている
2. 聞いたことがあります。内容を少しだけ知っている
3. 聞いたことはあるが、内容はわからない
4. 聞いたことはない

《子どもの権利とは…》

子どもの権利とは、世界中のすべての子どもが、心身ともに健康に、自分らしく育つための権利です。1989年11月に国連総会で「子どもの権利条約」が採択され定められました。

①「生きる権利」

- ・防げる病気や命が奪われないこと、病気やケガの治療を受けられることなど

②「育つ権利」

- ・教育を受け、休んだり遊んだりできること、考えや信じていることの自由が守られることなど

③「守られる権利」

- ・暴力やひどい扱いを受けることのないよう守られること、子どもの幸せを奪って利益を得ようなどから守られること、障害のある子や少数民族の子は特に守られることなど

④「参加する権利」

- ・自由に意見を表したり、集まってグループをつくったり自由な活動を行ったりできること、プレイバイシーや在堂がきちんとして守られることなど

問30 あなたは、「子どもの権利」が守られていると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

1. しっかりと守られていると感じる
2. ところどころ守られていると感じる
3. あまり守られていると感じない
4. 守られていないと感じる
5. わからない

問31 あなたは、自分の意見や考えを伝える機会がありますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	言うことができる	たいはいうことができる	あまり言うことができない	特に言いたくない
(1) 家庭での大きな物事やルールについて				
(2) 学校行事の企画や運営について				
(3) 部活動やクラブの活動内容について				
(4) 学校の決まりごとについて				
(5) 地域で行われている行事などの取組について				
(6) 豊田区のまちづくりや区役所の仕事について				

7. 豊田区についてお伺いします。

問32 あなたは豊田区が好きですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 好き
2. どちらかというが好き
3. どちらかというが好きではない
4. 好きではない
5. わからない

※問32で、「1」(好き)または「2」(どちらかというが好き)と答えた方にお聞きします。

問33 豊田区が好きな理由は何か。(あてはまる番号すべてに○)

1. 豊田区に長く暮らしているから
2. 電車やバスなどの交通が便利だから
3. ショッピングなどの楽しめる施設があるから
4. 親が住んでいるから
5. 友だちが住んでいるから
6. 他に住みたいまちがないから
7. 将来いいまちになりそうだから
8. その他()
9. わからない

※問32で、「3」(どちらかというが好きではない)または「4」(好きではない)と答えた方にお聞きします。

問34 豊田区が好きではない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 電車やバスなどの交通が不便だから
2. 遊ぶ場所が少ないから
3. 働きたい場所がないから
4. 自然が少ないから
5. 将来いいまちになりそうもないから
6. 他に住みたいまちがあるから
7. その他()
8. わからない

▼全ての方に伺います。

問35 最後に、ご意見、ご要望などありましたらご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございます。返信用封筒に入れて投函ください。(切手不要)